2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	印鑑登録証明書	A4（改ざん防止用紙）	縦	11	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無し	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。
※：コンビニ交付については、別表第一の小分類6.1.7個人番号カードによる証明書等の交付を参照
※：「－」は定めがないことを示している。

別表第五（第二条第二号関係）

1．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	印鑑の登録に関する照会書	宛名	郵便番号（「999－9999」形式）	1	無	全角	8	－	左	－	11	－	
2			宛名住所	1	有	宛名住所型	17/3	－	左	○	11	－	
3			宛名氏名	1	有	宛名氏名型	17/2	－	左	○	11	－	
4			カスタマバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	左	－	－	－	
5		文書番号	最上段右寄せで設定した文書番号を記載 ※文書番号を設定していない場合は記載なし	1	無	全角/半角	22	－	右	－	11	－	
6		照会番号タイトル	「照会番号」と記載	1	無	全角	4	－	右	－	11	－	
7		照会番号	自治体で採番した任意の桁数の番号を記載	1	無	全角/半角	10	－	右	－	11	－	
8		首長（年月日）	首長（職務代理者）の上に記載	1	無	日付型	11	和暦	右	－	11	－	
9		首長（職務代理者）	公印欄に寄せる、公印に重ならない、「都道府県名+市区町村名+長〞又は〞都道府県名+市区町村名+長（職務代理者）」と記載	1	無	全角	30	－	右	-	11	－	
10		首長（職務代理者名）	首長（職務代理者）の1行下、公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	全角	7	－	右	○	11	－	
11		公印	首長（職務代理者）名の右横、首長（職務代理者）名と重ならない	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
12		公印（公印省略）	公印を省略する場合は、職務代理者名の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	－	中央	－	11	－	
13		公印（注釈）	公印の直下に任意の文言を印字する 例）「この印は黒色です」	1	無	全角	30	－	右	－	8	－	
14		タイトル	「印鑑の登録に関する照会書」と記載 再発行である場合は、後に「（再発行）」を印字する	1	無	全角	17	－	中央	－	18	－	
15		通知文印鑑登録日	印鑑登録日を編集	1	無	全角	11	和暦	中央	－	11	－	通知文印鑑登録日、通知文（前半）、通知文回答期限、通知文（後半）はシステムが対応可能であれば1つの項目として差し支えない。
16		通知文（前半）	任意の文言を印字する 例）「あなたの登録申請を受け付けましたが、あなたの意思に基づき申請されたものに相違なければ、回答書に全て自書し、申請された印鑑を押印して、切り離さずに」	1	有	全角/半角	36/2	－	左	－	11	－	
17		通知文回答期限	回答期限日を編集 なお、太字で記載	1	無	全角	11	和暦	中央	－	11	－	
18		通知文（後半）	任意の文言を印字する 例）「までに申請取り扱い窓口へ持参してください。」	1	無	全角/半角	23	－	左	－	11	－	
19		回答書タイトル	「回答書」と記載	1	無	全角	3	－	中央	－	14	－	
20		回答書回答日	〞元号〞＋△△＋〞年〞＋△△＋〞月〞＋△△＋〞日〞を記載（本人記入の為、年、月、日の数値部分は空欄）	1	無	全角	11	－	右	－	11	－	
21		回答書宛名	首長（職務代理者）の氏名+△+〞様〞を回答書タイトルの1行下に記載	1	無	全角	23	－	左	○	11	－	
22		回答文	照会のありました印鑑登録申請は、私の意思に基づくことに相違ありません。	1	有	全角	27/2	－	左	－	11	－	

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
23	印鑑の登録に関する照会書	回答書住所欄	「住△△所」（△は全角スペース）と記載。本人記入の為住所は記載しない。	1	無	全角	4	—	左	—	11	—	
24		回答書本人署名欄	「本人署名」と記載。本人記入の為氏名は記載しない。	1	無	全角	4	—	左	—	11	—	
25		回答書生年月日欄	「生年月日」と記載。本人記入の為生年月日は記載しない。	1	無	全角	4	—	左	—	11	—	
26		回答書申請した印鑑欄	「申請した印鑑」と記載。本人押印欄の為、印鑑のイメージは出力しない。	1	無	全角	6	—	中央	—	11	—	
27		通知文（委任）	代理人に委任するときは、登録する本人が回答書と以下の委任状を記入して持参させてください。	1	無	全角	44	—	左	—	11	—	
28		委任状タイトル	「委任状」と記載	1	無	全角	3	—	中央	—	14	—	
29		委任日	”元号”＋△△＋”年”＋△△＋”月”＋△△＋”日”を記載（本人記入の為、年、月、日の数値部分は空欄）	1	無	全角	11	—	右	—	11	—	
30		代理人住所	「代理人住所」と記載	1	無	全角	5	—	左	—	11	—	
31		代理人氏名	「代理人氏名」と記載	1	無	全角	5	—	左	—	11	—	
32		委任状通知文	回答書の提出及び印鑑登録証の受領について、上の者を代理人と定め、その権限を委任いたします。	1	有	全角	32/2	—	左	—	11	—	
33		委任状本人署名欄	「本人署名」と記載。本人記入の為氏名は記載しない。	1	無	全角	4	—	左	—	11	—	
34		備考	持ち物名など自治体毎に任意で文言設定したものが出力される。	1	有	全角	50/5	—	左	—	11	—	
35		（お問合せ先）	右下に記載	1	無	全角	7	—	右	—	11	—	
36		＜　担当課名　＞	（お問合せ先）の1行下に記載	1	無	全角	26	—	右	—	11	—	
37		＜　住　　所　＞	＜　担当課名　＞の1行下に記載	1	無	全角	26	—	右	—	11	—	
38		＜　電　　話　＞	＜　住　　所　＞の1行下に記載	1	無	全角	26	—	右	—	11	—	
39		三つ折り線1	三つ折り線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
40		三つ折り線2	三つ折り線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。
※：「文字溢れの対応」に○が記載されている項目は全て別表第一の小分類6.1.4文字溢れ対応に記載のとおり、文字の大きさを調整する等の対応ができることを示している。
※：「－」は定めがないことを示している。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	印鑑の登録に関する照会書	A4	縦	11	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無し	—

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。
※：「－」は定めがないことを示している。

別表第六（第二条第三号関係）

1．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	印鑑登録抹消通知書	宛名	郵便番号（「999－9999」形式）	1	無	全角	8	－	左	－	11	－	
2			宛名住所	1	有	宛名住所型	17/3	－	左	○	11	－	
3			宛名氏名	1	有	宛名氏名型	17/2	－	左	○	11	－	
4			カスタマバーコードを付す	―	―	バーコード	－	－	左	－	－	－	
5		文書番号	最上段右寄せで設定した文書番号を記載 ※文書番号を設定していない場合は記載なし	1	無	全角/半角	22	－	右	－	11	－	
6		首長（年月日）	首長（職務代理者）の上に記載	1	無	日付型	11	和暦	右	－	11	－	
7		首長（職務代理者）	公印欄に寄せる、公印に重ならない、「都道府県名+市区町村名+長〞又は〝都道府県名+市区町村名+長（職務代理者）」と記載	1	無	全角	30	－	右	-	11	－	
8		首長（職務代理者名）	首長（職務代理者）の1行下、公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	全角	7	－	右	○	11	－	
9		公印	首長（職務代理者）名の右横、首長（職務代理者）名と重ならない	―	―	イメージ	－	－	－	－	－	－	
10		公印（公印省略）	公印を省略する場合は、職務代理者名の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	－	中央	－	11	－	
11		公印（注釈）	公印の直下に任意の文言を印字する 例）「この印は黒色です」	1	無	全角	30	－	右	－	8	－	
12		タイトル	「印鑑登録抹消通知書」と記載	1	無	全角	9	－	中央	－	18	－	
13		通知文	あなたの印鑑の登録を下記のとおり抹消しましたのでお知らせします。	1	無	全角	32	－	中央	－	11	－	
14		記		1	無	全角	1	－	中央	－	11	－	
15		印鑑登録番号	印鑑登録番号を記載する	1	無	全角/半角	15	－	左	－	11	－	
16		登録者氏名	日本人の場合は【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】において記載 本人氏名型（日本人）の振り仮名・本人氏名型（外国人）のフリガナは出力しない	1	有	本人氏名型	20/3	－	左	○	11	－	
17		抹消年月日	印鑑抹消年月日を記載する	1	無	日付型	11	和暦	左	－	11	－	
18		抹消事由	抹消事由を記載する	1	無	全角	20	－	左	－	11	－	

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
19	印鑑登録抹消通知書	説明文	個人番号カード廃止用以外の説明文 「　あなたの印鑑登録は上記理由により抹消されました。引き続き、印鑑登録が必要な場合には、改めて印鑑登録の申請を行ってください。 　なお、この処分に不服がある場合は、行政不服審査法（平成26年法律第68号）の規定により、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、当自治体に対して審査請求をすることができます（なお、処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、処分があった日の翌日から起算して1年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。 また、この処分の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）の規定により、この処分があったことを知った日から6か月以内に、当自治体を被告として、裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、処分があったことを知った日から6か月以内であっても、処分の日から1年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。」＜当自治体＞部分は自市区町村に合わせ可変	1	有	全角/半角	43/12	－	左	－	11	－	
20		（お問合せ先）	右下に記載	1	無	全角	7	－	右	－	11	－	
21		＜　担当課名　＞	（お問合せ先）の1行下に記載	1	無	全角	26	－	右	－	11	－	
22		＜　住　　所　＞	＜　担当課名　＞の1行下に記載	1	無	全角	26	－	右	－	11	－	
23		＜　電　　話　＞	＜　住　　所　＞の1行下に記載	1	無	全角	26	－	右	－	11	－	
24		三つ折り線1	三つ折り線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
25		三つ折り線2	三つ折り線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※：「文字溢れの対応」に○が記載されている項目は全て別表第一の小分類6.1.4文字溢れ対応に記載のとおり、文字の大きさを調整する等の対応ができることを示している。

※：「－」は定めがないことを示している。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	印鑑登録抹消通知書	A4	縦	11	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無し	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

※：「－」は定めがないことを示している。

別表第七（第二条第四号関係）

1．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	印鑑登録原票確認票・印鑑登録原票（除票）確認票	タイトル	「印鑑登録原票確認票」と記載 印鑑登録原票除票確認票の場合、「印鑑登録原票（除票）確認票」と記載	1	無	全角	13	－	中央	－	18	－	
2		印鑑登録番号項目名	「印鑑登録番号」と記載	1	無	全角	6	－	中央	－	11	－	
3		印鑑登録番号	印鑑登録番号を記載する	1	無	全角/半角	15	－	左	－	11	－	
4		登録年月日項目名	「登録年月日」と記載	1	無	全角	5	－	中央	－	11	－	
5		登録年月日	印鑑登録年月日を記載する	1	無	日付型	11	和暦	左	○	11	－	
6		氏名	日本人の場合は【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】において記載	1	有	本人氏名型	20/3	－	左	○	11	－	
7		旧氏又は通称項目名	日本人の場合は「旧氏」、外国人の場合は「通称」と記載	1	無	全角	2	－	中央	－	11	－	
8		旧氏又は通称	日本人は「旧氏」、外国人は「通称」を記載	1	無	旧氏・通称	20	－	左	○	11	－	
9		氏名のカタカナ表記項目名	日本人の場合は「＊＊＊」、外国人の場合は「氏名のカタカナ表記」と記載	1	無	全角	9	－	中央	－	9	－	「氏名のカタカナ表記」は6ポイント
10		氏名のカタカナ表記	日本人の場合は「＊＊＊＊＊＊」を記載	1	無	全角	20	－	左	○	11	－	
11		生年月日	日本人の場合は和暦（例：平成１１年９月９日）、外国人の場合は西暦（例：１９９９年９月９日）で記載 不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	和暦/西暦	左	○	11	－	
12		性別項目名	性別を記載する場合は「性別」と記載 ※性別を記載しない場合、本項目は出力しない	1	無	全角	2	－	中央	－	11	－	
13		性別	「男」/「女」の別を記載 ※性別を記載しない場合、本項目は出力しない	1	無	全角	1	－	左	○	11	－	
14		住所項目名	「住所」と記載	1	無	全角	2	－	中央	－	11	－	
15		住所	「都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書」と記載 ※△は全角スペース	1	有	住所型	32/2	－	左	○	11	－	
16		登録印影項目名	「登録印影」と記載	1	無	全角	4	－	中央	－	11	－	
17		登録印影	印影イメージを出力	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
18		印鑑登録状態項目名	「印鑑登録状態」と記載	1	無	全角	6	－	中央	－	11	－	
19		印鑑登録状態	印鑑登録状態を記載する	1	無	全角	3	－	左	－	11	－	
20		抹消年月日項目名	「抹消年月日」と記載	1	無	全角	5	－	中央	－	11	－	
21		抹消年月日	印鑑抹消年月日を記載する	1	無	日付型	11	和暦	左	－	11	－	
22		抹消事由項目名	「抹消事由」と記載	1	無	全角	4	－	中央	－	11	－	

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
23	印鑑登録原票確認票・印鑑登録原票（除票）確認票	抹消事由	抹消事由を記載する	1	無	全角	20	－	左	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※：「文字溢れの対応」に〇が記載されている項目は全て別表第一の小分類6.1.4文字溢れ対応に記載のとおり、文字の大きさを調整する等の対応ができることを示している。

※：「－」は定めがないことを示している。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	複数枚の跨り	〇枚中〇枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	印鑑登録原票確認票・印鑑登録原票（除票）確認票	A4	縦	11	無	無	有	無	無	個人	規定しない	無し	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

※：「－」は定めがないことを示している。

別表第八（第二条第五号関係）

1．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	世帯内印影票	タイトル	「世帯内印影票」と記載	1	無	全角	6	―	中央	―	18	―	
2		枚数	「〇枚中●枚目」と記載 ※〇には枚数合計を印字、●には表示しているページ数を印字	1	無	全角/半角	10	―	右	―	11	―	
3		住所項目名	「住所」と記載	1	無	全角	2	―	中央	―	11	―	
4		住所	「都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書」と記載 ※△は全角スペース	1	有	住所型	32/2	―	左	〇	11	―	
5		世帯番号項目名	「世帯番号」と記載	1	無	全角	4	―	中央	―	11	―	
6		世帯番号	世帯番号を記載する	1	無	全角	15	―	左	―	11	―	
7		印鑑登録番号項目名	「印鑑登録番号」と記載	1	無	全角	6	―	中央	―	11	―	
8		印鑑登録番号	印鑑登録番号を記載する	1	無	全角/半角	15	―	左	―	11	―	
9		登録年月日項目名	「登録年月日」と記載	1	無	全角	5	―	中央	―	11	―	
10		登録年月日	印鑑登録年月日を記載する	1	無	日付型	11	和暦	左	〇	11	―	
11		氏名	日本人の場合は【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】において記載	1	有	本人氏名型	20/3	―	左	〇	11	―	
12		旧氏又は通称項目名	日本人の場合は「旧氏」、外国人の場合は「通称」と記載	1	無	全角	2	―	中央	―	11	―	
13		旧氏又は通称	日本人は「旧氏」、外国人は「通称」を記載	1	無	旧氏・通称	20	―	左	〇	11	―	
14		氏名のカタカナ表記項目名	日本人の場合は「＊＊＊」、外国人の場合は「氏名のカタカナ表記」と記載	1	無	全角	9	―	中央	―	9	―	「氏名のカタカナ表記」は6ポイント
15		氏名のカタカナ表記	日本人の場合は「＊＊＊＊＊＊」を記載	1	無	全角	20	―	左	〇	11	―	
16		生年月日	日本人の場合は和暦（例：平成１１年９月９日）、外国人の場合は西暦（例：1999年9月9日）で記載 不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	和暦/西暦	左	〇	11	―	
17		性別項目名	性別を記載する場合は「性別」と記載 ※性別を記載しない場合、本項目は出力しない	1	無	全角	2	―	中央	―	11	―	
18		性別	「男」/「女」の別を記載 ※性別を記載しない場合、本項目は出力しない	1	無	全角	1	―	左	〇	11	―	
19		登録印影項目名	「登録印影」と記載	1	無	全角	4	―	中央	―	11	―	
20		登録印影	印影イメージを出力	―	―	イメージ	―	―	―	―	―	―	

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
21	世帯内印影票	【以下余白】	4つの枠に余分が出る場合には【以下余白】と登録印影欄に記載	1	無	全角	6	ー	中央	ー	11	ー	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。
※：「文字溢れの対応」に〇が記載されている項目は全て別表第一の小分類6.1.4文字溢れ対応に記載のとおり、文字の大きさを調整する等の対応ができることを示している。
※：「ー」は定めがないことを示している。

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	複数枚の跨り	〇枚中〇枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	世帯内印影票	A4	縦	11	有	有	有	無	無	個人	規定しない	無し	ー

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「ー」を記入する。
※：「ー」は定めがないことを示している。

別表第九（第二条第六号関係）

項番	共通項目	表示形式	注意事項
1	本人氏名型	（日本人）氏＋△＋名＋△ （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名（一部に仮名を使用するものを含む。）	・氏と名の間には全角スペースを入れること ・（外国人）漢字氏名（一部に仮名を使用するものを含む。）は英字氏名と区別がつくように、間に全角スペースをいれること ・（外国人）英数字は全角で桁あふれが生じる場合は必要に応じて半角とし、半角とした場合の桁数は2桁で全角1桁として読み替え、桁数最大値の規定に適用させること
2	旧氏・通称型	旧氏 通称	
3	住所型	都道府県＋市区郡町村名＋町字＋番地号+番地号枝番＋△＋方書	・方書は番地号枝番との区別がつくように間に全角スペースを入れること
4	日付型	（和暦）元号9年9月9日 （西暦）1999年9月9日	・（和暦）元年は「1年」とせず、「元年」とすること。 ・（共通）年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと。 ・（共通）不詳日の場合は、不詳日である旨を記載すること。
5	宛名氏名型	氏名＋△様	・（外国人）通称、漢字氏名（一部に仮名を使用するものを含む。）、英字氏名の順に登録があるものを優先して氏名とする ・（外国人）英数字は全角で桁あふれが生じる場合は必要に応じて半角とし、半角とした場合の桁数は2桁で全角1桁として読み替え、桁数最大値の規定に適用させること
6	宛名住所型	都道府県＋市区郡町村名＋町字＋番地号+番地号枝番＋△＋方書＋△＋宛名補記	宛名補記は郵便物が確実に届くように補記する情報 例）〇〇様方
7	自治体名型	都道府県名＋市区町村名 →最大で13文字 例）和歌山県東牟婁郡那智勝浦町	・指定都市においては都道府県名を省略することも可能とする。 ※別表第一の小分類6.1.3 公印・職名の印字の通り ・郡がある場合は郡名を含めること。

○総務省告示第百二号

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令に規定するデジタル庁令・総務省令で定める事務を定める命令第五条各号に規定する事務の処理に係るシステムに必要とされる機能等に関する標準化基準を定める省令（令和八年総務省令第三十四号）第四条及び第五条の規定に基づき、第四条に規定する機能要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日並びに第五条に規定する帳票要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日を次のように定め、告示する。

令和八年三月二十五日

総務大臣　林　芳正

（機能要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日）

第一条　地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令に規定するデジタル庁令・総務省令で定める事務を定める命令第五条各号に規定する事務の処理に係るシステムに必要とされる機能等に関する標準化基準を定める省令（令和八年総務省令第三十四号。以下「省令」という。）第四条の規定に基づく機能要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日は、別表第一及び別表第二のとおりとする。

（帳票要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日）

第二条　省令第五条の規定に基づく帳票要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日は、別表第三及び次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める別表のとおりとする。

一　省令第五条第一号から第五号まで、第五十六号から第六十号まで及び第百三十二号から第百三十六号までに掲げる書面　別表第四

二　省令第五条第六号に掲げる書面　別表第五

三　省令第五条第七号に掲げる書面　別表第六

四　省令第五条第八号及び第九号に掲げる書面　別表第七

五　省令第五条第十号から第十四号まで及び第六十一号から第六十五号までに掲げる書面　別表第八

六　省令第五条第十五号から第十九号まで、第九十三号及び第九十四号に掲げる書面　別表第九

七　省令第五条第二十号及び第二十一号に掲げる書面　別表第十

八　省令第五条第二十二号から第二十四号までに掲げる書面　別表第十一

九　省令第五条第二十五号に掲げる書面　別表第十二

十　省令第五条第二十六号に掲げる書面　別表第十三

十一　省令第五条第二十七号、第二十八号及び第七十四号に掲げる書面　別表第十四

十二　省令第五条第二十九号から第三十一号まで、第三十四号から第四十号まで、第五十四号、第五十五号、第七十五号から第八十二号まで、第八十九号及び第九十号に掲げる書面　別表第十五

十三　省令第五条第三十二号及び第三十三号に掲げる書面　別表第十六

十四　省令第五条第六十六号に掲げる書面　別表第十七

十五　省令第五条第六十七号及び第六十八号に掲げる書面　別表第十八

十六　省令第五条第六十九号及び第七十号に掲げる書面　別表第十九

十七　省令第五条第七十一号及び第七十二号に掲げる書面　別表第二十

十八　省令第五条第七十三号に掲げる書面　別表第二十一

十九　省令第五条第九十五号に掲げる書面　別表第二十二

二十　省令第五条第九十六号及び第百三十一号に掲げる書面　別表第二十三

二十一　省令第五条第九十七号、第九十八号、第百号、第百一号、第百三号、第百二十五号、第百二十六号、第百二十八号及び第百二十九号に掲げる書面　別表第二十四

二十二　省令第五条第九十九号、第百二号、第百二十七号及び第百三十号に掲げる書面　別表第二十五

二十三　省令第五条第百四号に掲げる書面　別表第二十六
二十四　省令第五条第百五号に掲げる書面　別表第二十七
二十五　省令第五条第百六号に掲げる書面　別表第二十八
二十六　省令第五条第百七号に掲げる書面　別表第二十九
二十七　省令第五条第百八号及び第百九号に掲げる書面　別表第三十
二十八　省令第五条第百十号から第百十二号までに掲げる書面　別表第三十一
二十九　省令第五条第百十三号及び第百五十七号に掲げる書面　別表第三十二
三十　省令第五条第百十四号及び第百五十八号に掲げる書面　別表第三十三
三十一　省令第五条第百十五号、第百十七号及び第百二十一号に掲げる書面　別表第三十四
三十二　省令第五条第百十六号及び第百二十号に掲げる書面　別表第三十五
三十三　省令第五条第百十八号及び第百二十二号に掲げる書面　別表第三十六
三十四　省令第五条第百十九号に掲げる書面　別表第三十七
三十五　省令第五条第百二十三号、第百二十四号及び第百五十九号に掲げる書面　別表第三十八
三十六　省令第五条第百三十七号に掲げる書面　別表第三十九
三十七　省令第五条第百三十八号に掲げる書面　別表第四十
三十八　省令第五条第百三十九号に掲げる書面　別表第四十一
三十九　省令第五条第百四十号に掲げる書面　別表第四十二
四十　省令第五条第百四十一号に掲げる書面　別表第四十三
四十一　省令第五条第百四十二号に掲げる書面　別表第四十四
四十二　省令第五条第百四十三号に掲げる書面　別表第四十五
四十三　省令第五条第百四十四号に掲げる書面　別表第四十六
四十四　省令第五条第百四十五号に掲げる書面　別表第四十七
四十五　省令第五条第百四十六号に掲げる書面　別表第四十八
四十六　省令第五条第百四十七号に掲げる書面　別表第四十九
四十七　省令第五条第百四十八号に掲げる書面　別表第五十
四十八　省令第五条第百四十九号、第百五十五号及び第百五十六号に掲げる書面　別表第五十一
四十九　省令第五条第百五十号及び第百五十一号に掲げる書面　別表第五十二
五十　省令第五条第百五十三号及び第百六十三号に掲げる書面　別表第五十三
五十一　省令第五条第百五十四号及び第百六十四号に掲げる書面　別表第五十四
五十二　省令第五条第百六十号から第百六十二号までに掲げる書面　別表第五十五
五十三　省令第五条第百六十五号から第百六十七号までに掲げる書面　別表第五十六
五十四　前各号に共通する項目　別表第五十七

附　則

この告示は、令和八年四月一日から適用する。

別表第一（第一条関係）

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060001	1. 定時登録管理	1.1. 定時登録・抹消	住民マスタ突合	（住民記録システムと選挙人名簿管理システムが別システムの場合）住民記録システムと選挙人名簿管理システムの住民マスタに相違がないかをマッチングできること。住民マスタについては、別表第一の機能ID0060253及び0060254の項を参照のこと。 マッチング項目は以下の2通りで実施できること。 ・宛名番号のみ ・宛名番号、氏名、性別、生年月日、住所、方書、世帯番号、続柄、異動事由、異動年月日 マッチングの結果、差分の発生したデータについて、管理（修正）が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060002	1. 定時登録管理	1.1. 定時登録・抹消	住民マスタ突合	住民記録側で職権記載（帰化・国籍取得）が未実施で、官報に掲載されたケースについて、選挙人名簿管理システムの住民マスタへ該当者の情報を管理（登録）できること。	○	○	―
0060003	1. 定時登録管理	1.1. 定時登録・抹消	定時登録	名簿登録基準日、名簿調製日を基に、公職選挙法第22条に規定された登録日時点での、公職選挙法第9条に規定された選挙人名簿に登録される資格を有する者（18歳到達者、国内転入3か月、国外転入等3か月、職権記載3か月、公民権停止期間終了、異動の取消（増）、職権記載（帰化・国籍取得等））を一括して管理（登録）できること。 転入による登録の基準日は、「住民届出日」とすること。なお、官報による職権記載（帰化・国籍取得）者の登録基準日は「住民届出日」とし、「帰化又は国籍取得の届出日」とは区別して管理すること。 投票区は最新の住民票の現住所及び別表第一の機能ID0050015及び0050016の項を基に自動で設定されること。 法第21条第2項該当の者について転出表示が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060004	1. 定時登録管理	1.1. 定時登録・抹消	定時登録	定時登録の対象者のうち、在外選挙管理サブユニットから連携された出国時申請ステータスが「選挙人名簿抹消確定」の者と突合を行い、該当する場合には、当該選挙人について名簿登録を行わないこと。出国時申請ステータスが「申請中」の者の場合には、登録を行ったうえで、出国時申請ステータスを保持すること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060005	1. 定時登録管理	1.1. 定時登録・抹消	定時抹消	名簿登録基準日、名簿調製日を基に、登録月時点での選挙人名簿から抹消すべき者（死亡、職権消除（国籍喪失）、国内転出後4か月経過、国外転出後4か月経過、職権消除後4か月経過、異動の取消（減）、在外選挙人名簿の登録移転）を一括して管理（削除）できること。 在外選挙人名簿の登録移転については、別表第一の機能ID0060186及び0060187の項にて「選挙人名簿抹消確定」となった者、又は、「申請中」かつ転出4か月経過の者を削除すること。 転出による抹消の基準日は、「住民票消除日」とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060006	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	住民記録システムから取得した住民異動情報（住民記録システムと選挙人名簿管理システムが別の場合には、住民マスタから取得した住民異動情報）について、選挙資格情報に一括で反映できること。 登録者が投票区の区域外に転居、又は住所を訂正した場合、別表第一の機能ID0050015及び0050016の項を基に登録内容の移替が自動で行えること。 登録者の転出表示が行えること。 処理の過程でエラーが生じたものについて、エラーリストを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060007	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	移替前後の投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060008	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	異動種別ごとの該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060009	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区間異動した場合、登録内容の移替えが自動で行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060010	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区間異動した場合、移替前後の選挙区、投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060011	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区内転居し、投票区異動の発生した選挙人について、移替前後の投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060012	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市の総合区又は行政区を選択し、移替えを停止できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060013	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	名簿登録後でも、住民異動情報連携とは別に、選挙人名簿に登録される資格を有する者を追加登録できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060014	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	補正登録を行った者の一覧を画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060015	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	補正登録候補者を自動判定し、抽出できること。	○	○	―
0060016	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	補正登録	候補者を選択し、一括で管理（登録）できること。	○	○	―
0060017	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	訂正	選挙人名簿に登録された者で、個人情報などの誤りが判明した者について、管理（修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060018	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	訂正	修正を行った該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060019	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	抹消	選挙人名簿に登録された者のうち、誤載や職権消除（即時抹消）などの理由でその登録を抹消すべき者を管理（削除）できること。異動日を管理（登録・修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060020	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	抹消	該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060021	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	年齢要件で新たに選挙権を取得する予定の者を抽出し、17歳名簿を作成できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060022	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	通知のための宛名又はラベルの出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060023	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に17歳名簿を出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060024	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に通知のための宛名又はラベルの出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060025	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	再転入者管理	宛名番号が同一の再転入者（複数回の再転入を含む）について、再転入3か月経過後、転出表示の消除ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060026	1. 定時登録管理	1.2. 選挙資格管理	再転入者管理	指定都市において、宛名番号が同一で市内の他区への再転入者（複数回の再転入を含む）について、再転入3か月経過後、表示の消除ができるとともに、移替を行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060027	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	名簿番号を付番できること。付番順は、投票区順、行政区順、住所順（住所コード順（住所（都道府県から小字まで）を一意に識別できる11桁のコード）に加え、小字以降の番地を含む。）、世帯番号順、世帯主カナ氏名五十音順、世帯員カナ氏名の五十音順、世帯員生年月日順、続柄順、世帯員の並び順（住民票記載順位）から複数選択可能なこと。 また、補正登録者については、属する投票区の末尾、又は属する投票区の最終頁に頁追加を行い、付番すること。 誤載等による抹消があった場合、再付番は行わない。	◎	◎	令和8年4月1日
0060269	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	名簿番号の付番順のうち住所順について、方書、マンション等の号・棟・部屋番号までを含む順序（文字部分は文字コード順、数字部分は並び可能とするため桁数の統一を行った順序）での選択が可能なこと。	○	○	―
0060028	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	名簿抄本及びデータを一括で出力できること。 名簿抄本の印字は、下記内容に従うこと。 ・転出表示者…備考欄へ転出者である旨（公職選挙法第21条第2項該当）、転出年月日、転出先市町村名を記載 ・支援措置対象者…備考欄へ「◆（特定記号）」記載 ・失権者…備考欄へ「＊（特定記号）」記載 ・特定資格登録者…備考欄に該当する資格名「南極」、「船員」、「郵便等」、交付日を記載 ・抹消者…定時抹消後の誤載等による抹消者について取消線を付記し、備考欄へ「誤載等による抹消」、抹消年月日を記載	◎	◎	令和8年4月1日
0060029	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	名簿抄本は、ソート条件（投票区順、行政区順、住所順、世帯番号順、世帯主カナ氏名の五十音順、世帯員カナ氏名の五十音順、世帯員生年月日順、続柄順、世帯員の並び順（住民票記載順位））について任意の設定ができること。	○	○	―
0060030	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	改ページについて別表第一の機能ID0060250の項にて設定した任意地域を用いることが可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060031	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	名簿抄本は、印刷タテヨコについて任意の設定ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060032	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060033	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	投票区情報について、「区（政令市）」「投票区」「行政区」「別表第一の機能ID0060250の項にて設定した任意地域」を出力すること。出力項目のない場合には、空欄とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060034	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	名簿抄本作成	行番号について、名簿左右どちらにも配置すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060035	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	閲覧用抄本データ作成	閲覧用のデータの範囲（投票区-行政区・町丁目・別表第一の機能ID0060250の項にて設定した任意地域）を指定して、電子データの抽出ができること。 閲覧用の抄本は、支援対象者及び失権者は非表示、行詰め、行番号抜け無しとすること。 閲覧用の名簿抄本の印字は、下記内容に従うこと。 ・転出表示者…備考欄へ転出者である旨（公職選挙法第21条第2項該当）を記載 ・支援措置対象者…非表示、行詰め、行番号抜け無し ・失権者…通常表記又は備考欄へ「＊（特定記号）」記載を選択可能	◎	◎	令和8年4月1日
0060036	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	閲覧用抄本データ作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060037	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	新規登録者、抹消者一覧出力	新規登録者（前回登録処理（定時登録若しくは選挙時登録）後に今回の定時登録で新たに登録された者）、抹消者（前回抹消処理（前回定時登録、例月抹消を行っている場合は当該例月抹消処理後、選挙を挟んでいる場合は選挙期間中の抹消告示後）後に抹消された者）の該当者一覧が一括で出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060038	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	新規登録者、抹消者一覧出力	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060039	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	表示登録者一覧出力	新規登録者（前回登録処理（定時登録若しくは選挙時登録）後に今回の定時登録で新たに登録された者）のうち、表示者となった者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060040	1. 定時登録管理	1.3. 名簿抄本作成	表示登録者一覧出力	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060041	1. 定時登録管理	1.4. 定時登録集計	登録者数集計	選挙人名簿登録者について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 ＜集計単位＞ 選挙区別 投票区別 行政区別 登録の別（有権者、表示者、失権者） 男女別	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060042	1. 定時登録管理	1.4. 定時登録集計	登録者数集計	（前回登録（定時登録若しくは選挙時登録）から今回の定時登録期間のうち）指定した期間における、選挙人名簿の登録者数の増減について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 ＜集計単位＞ 選挙区別 投票区別 異動事由（増・減）別 男女別 男女別の集計数については、性別変更による増減の集計を行うこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060043	1. 定時登録管理	1.4. 定時登録集計	登録者数集計	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。 異動増減表について、区間異動集計を含むこと。	◎	×	令和8年4月1日
0060044	1. 定時登録管理	1.5. 例月処理	例月抹消処理	例月抹消処理を実施できること。 処理結果をチェックリストとして出力できること。	○	○	―
0060045	1. 定時登録管理	1.5. 例月処理	月次移替処理	例月での、住民異動情報反映処理（別表第一の機能ID0060006、0060007、0060008、0060009、0060010、0060011及び0060012の項にと同等の処理）が行えること。 処理結果をチェックリストとして出力できること。	○	○	―
0060046	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	住民マスタ突合	（住民記録システムと選挙人名簿管理システムが別システムの場合）住民記録システムと選挙人名簿管理システムの住民マスタに相違がないかをマッチングできること。住民マスタについては、別表第一の機能ID0060253及び0060254の項を参照のこと。 マッチング項目は以下の2通りで実施できること。 ・宛名番号のみ ・宛名番号、氏名、性別、生年月日、住所、方書、世帯番号、続柄、異動事由、異動年月日 マッチングの結果、差分の発生したデータについて、管理（修正）が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060047	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	住民マスタ突合	住民記録側で職権記載（帰化・国籍取得）が未実施で、官報に掲載されたケースについて、選挙人名簿管理システムの住民マスタへ該当者の情報を管理（登録）できること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060048	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時登録	名簿登録基準日、名簿調製日、選挙期日を指定し、名簿登録基準日時点での、公職選挙法第9条に規定された選挙人名簿に登録される資格を有する者（18歳到達者、国内転入3か月、国外転入等3か月、職権記載3か月、公民権停止期間終了、異動の取消（増）、職権記載（帰化・国籍取得等））を一括して管理（登録）できること。 転入による登録の基準日は、「住民届出日」とすること。なお、官報による職権記載（帰化・国籍取得）者の登録基準日は「住民届出日」とし、「帰化又は国籍取得の届出日」とは区別して管理すること。 投票区は最新の住民票の現住所及び別表第一の機能ID0050015及び0050016の項を基に自動で設定されること。法第21条第2項該当の者について転出表示が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060049	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時登録	複数選挙が同日開催される場合、選挙ごとに資格判定ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060050	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時登録	名簿登録基準日の異なる選挙が同日開催される場合、名簿登録基準日ごとに資格判定の上、管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060051	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時登録	複数選挙区に対応していること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060052	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時登録	選挙時登録の対象者のうち、在外選挙管理サブユニットから連携された出国時申請ステータスが「選挙人名簿抹消確定」の者と突合を行い、該当する場合には、当該選挙人について名簿登録を行わないこと。 出国時申請ステータスが「申請中」の者の場合には、登録を行ったうえで、出国時申請ステータスを保持すること。	○	○	―
0060053	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時登録	指定都市において、選択した指定都市の総合区又は行政区のみ選挙時登録が行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060054	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時抹消	名簿登録基準日、名簿調製日、選挙期日を指定し、名簿登録基準日時点での選挙人名簿から抹消すべき者（死亡、職権消除（国籍喪失）、国内転出後4か月経過、国外転出後4か月経過、職権消除後4か月経過、異動の取消（減）、在外選挙人名簿の登録移転）を一括して管理（削除）できること。 在外選挙人名簿の登録移転については、別表第一の機能ID0060186及び0060187の項にて「選挙人名簿抹消確定」となった者、又は、「申請中」かつ転出4か月経過の者を削除すること。 転出による抹消の基準日は、「住民票消除日」とすること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060055	2. 選挙時登録管理	2.1. 選挙時登録・抹消	選挙時抹消	指定都市において、選択した指定都市の総合区又は行政区のみに選挙時抹消が行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060056	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	住民記録システムから取得した住民異動情報（住民記録システムと選挙人名簿管理システムが別の場合には、住民マスタから取得した住民異動情報）について、選挙資格情報に一括で反映できること。 登録者が投票区の区域外に転居、又は住所を訂正した場合、登録内容の移替えが自動で行えること。 登録者の転出表示が行えること。 ただし、共通要件にて設定した移替停止日に従い、移替停止日以降、自動移替えを行わないこと。 処理の過程でエラーが生じたものについて、エラーリストを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060057	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	移替前後の投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060058	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	異動種別ごとの該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060059	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区間異動した場合、登録内容の移替が自動で行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060060	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区間異動した場合、移替前後の選挙区、投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060061	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市において、区内転居し、投票区異動の発生した選挙人について、移替前後の投票区、住所を含んだ一覧の出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060062	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	移替停止日以降、新規登録予定者が名簿登録基準日までに区間異動した場合、異動先の住所で新規登録されること。	◎	×	令和8年4月1日
0060063	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	住民異動情報反映	指定都市の総合区又は行政区を選択し、移替を停止できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060064	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	補正登録	名簿登録後でも、住民異動情報連携とは別に、選挙人名簿に登録される資格を有する者を追加登録できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060065	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	補正登録	補正登録を行った者の一覧を画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060066	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	補正登録	補正登録候補者を自動判定し、抽出できること。	○	○	―
0060067	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	補正登録	上記で抽出した候補者を選択し、一括で管理（登録）できること。	○	○	―
0060068	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	補正登録	選択した指定都市の総合区又は行政区のみ、補正登録候補者を自動判定し、抽出できること。	○	×	―
0060069	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	補正登録	上記で抽出した候補者を選択し、一括で管理（登録）できること。	○	×	―
0060070	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	訂正	選挙人名簿に登録された者で、個人情報などの誤りが判明した者について、管理（修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060071	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	訂正	該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060072	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	抹消	選挙人名簿に登録された者のうち、誤載や職権消除（即時抹消）などの理由でその登録を抹消すべき者を管理（削除）できること。異動日を管理（登録・修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060073	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	抹消	該当者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060074	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	年齢要件で新たに選挙権を取得する予定の者を抽出し、17歳名簿を作成できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060075	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	通知のための宛名又はラベルの出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060076	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	選択した指定都市の総合区又は行政区のみ、年齢要件で新たに選挙権を取得する予定の者を抽出し、17歳名簿を作成できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060077	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	年齢要件到達予定者に対する宛名作成	選択した指定都市の総合区又は行政区のみ、通知のための宛名又はラベルの出力ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0060078	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	再転入者管理	宛名番号が同一の再転入者（複数回の再転入を含む）について、再転入3か月経過後、転出表示の消除ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060079	2. 選挙時登録管理	2.2. 選挙資格管理	再転入者管理	指定都市において、宛名番号が同一で市内の他区への再転入者（複数回の再転入を含む）について、再転入3か月経過後、表示の消除ができるとともに、移替を行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060080	2. 選挙時登録管理	2.3. 二重登録対象者管理	二重登録対象者候補者抽出	二重登録対象者（転入者、転出者）となり得る候補者を抽出し、名簿登録基準日ごとに転入者、転出者それぞれ一括で一覧表を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060081	2. 選挙時登録管理	2.3. 二重登録対象者管理	二重登録対象者通知管理	自治体ごとに複数人をまとめて記載した二重登録可能者の登録通知（転入者）、二重登録可能者の登録照会（転出者）の出力を名簿登録基準日ごとに可能なこと。 登録照会（転出者）については、他の選挙管理委員会からの登録通知を受領した者を除外した上で出力が可能なこと。 二重登録可能者の登録通知（転入者）出力後、転出や死亡等により登録しなかった者を表示できること。 二重登録可能者の登録照会回答（転出者）については、Excel又はWord形式での出力を可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060082	2. 選挙時登録管理	2.3. 二重登録対象者管理	二重登録対象者通知管理	通知発送の有無を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060084	2. 選挙時登録管理	2.3. 二重登録対象者管理	二重登録対象者通知管理	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区ごとに出力できること。	◎	×	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060085	2. 選挙時登録管理	2.3. 二重登録対象者管理	二重登録対象者管理	二重登録対象者（転入者、転出者）を管理できること。 他の選挙管理委員会からの通知のあった者について、通知を受領した旨、及び登録日（予定日）を管理（登録）できること。登録の際には、自治体単位で一括で管理（登録）できること。 また、当該対象者について、基準日名簿抄本上、取消し線を付記した上で備考欄に「二重登録」「転出先名簿登録（予定）日」を印字すること。 当日用名簿抄本上、取消し線を付記した上で備考欄に「二重登録」「転出先名簿登録日」を印字すること。 二重登録対象者について、他の選挙管理委員会からの照会に対して回答するため、登録の照会が可能なこと。 二重登録照会を行った者について、回答結果を登録できること。転出先での登録のあった者については、名簿抄本上、他の選挙管理委員会からの通知のあった者と同様の取り扱いとする。 なお、二重登録通知・照会が完了していない者について、基準日名簿抄本・当日用名簿抄本の備考欄に「二重登録」を印字すること。 なお、二重登録対象者（転出者）の当日有権者カウントについては、二重登録通知・照会の結果有無に関わらず、以下のとおりとする。 　国政選挙の場合…有権者としてカウント 　都道府県選挙の場合…引き続き証明書を提示等して投票した者のみ有権者カウント	◎	◎	令和8年4月1日
0060086	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	名簿番号を付番できること。付番順は、投票区順、行政区順、住所順（住所コード順（住所（都道府県から小字まで）を一意に識別できる11桁のコード）に加え、小字以降の番地を含む。）、世帯番号順、世帯主カナ氏名五十音順、世帯員カナ氏名の五十音順、世帯員生年月日順、続柄順、世帯員の並び順（住民票記載順位）から複数選択可能なこと。 また、補正登録者については、属する投票区の末尾、又は属する投票区の最終頁に頁追加を行い、付番すること。 誤載等による抹消があった場合、再付番は行わない。	◎	◎	令和8年4月1日
0060270	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	名簿番号の付番順のうち住所順について、方書、マンション等の号・棟・部屋番号までを含む順序（文字部分は文字コード順、数字部分は並び可能とするため桁数の統一を行った順序）での選択が可能なこと。	○	○	ー

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060087	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	各選挙基準日に登録された選挙人名簿の抄本及びデータを一括で出力できること。 名簿抄本の印字は、下記内容に従うこと。 ・転出表示者…備考欄へ転出者である旨（公職選挙法第21条第2項該当）、転出年月日、転出先市町村名を記載 ・支援措置対象者…備考欄へ「◆（特定記号）」記載 ・失権者…備考欄へ「＊（特定記号）」記載 ・特定資格登録者…備考欄に該当する資格名「南極」、「船員」、「郵便等」、交付日を記載 ・二重登録対象者…通知・照会が完了した者は取り消し線を付記、備考欄に「二重登録」「登録日予定日」を記載　通知・照会が未了の者は、備考欄に「二重登録」を記載 ・抹消者…選挙時抹消後の誤載等による抹消者について取消線を付記し、備考欄へ「誤載等による抹消」、抹消年月日を記載	◎	◎	令和8年4月1日
0060088	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	名簿抄本は、ソート条件（投票区順、行政区順、住所順、世帯番号順、世帯主カナ氏名の五十音順、世帯員カナ氏名の五十音順、世帯員生年月日順、続柄順、世帯員の並び順（住民票記載順位））について任意の設定ができること。	○	○	―
0060089	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	改ページについて別表第一の機能ID0060250の項にて設定した任意地域を用いることが可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060090	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	名簿抄本は、印刷タテヨコについて任意の設定ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060091	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	照合欄の選挙名の並び順は、任意の設定が可能なこと。	○	○	―
0060092	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060093	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	基準日登録選挙人名簿抄本	同一市区町村内に衆議院の小選挙区を複数有している市区町村における補欠選挙、又は指定都市における道府県議・市議の補欠選挙に対応するため、一部選挙区のみの抄本及びデータを作成ができること。	○	○	―
0060094	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	新規登録者、抹消者一覧出力	新規登録者（前回登録処理（定時登録若しくは選挙時登録）後に今回の選挙時登録で新たに登録された者）、抹消者（前回抹消処理（前回定時登録、例月抹消を行っている場合は当該例月抹消処理後、選挙を挟んでいる場合は選挙期間中の抹消告示後）後に抹消された者）の一覧が一括で出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060095	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	新規登録者、抹消者一覧出力	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060096	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	表示登録者一覧出力	新規登録者（前回登録処理（定時登録若しくは選挙時登録）後に今回の選挙時登録で新たに登録された者）のうち、表示者となった者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060097	2. 選挙時登録管理	2.4. 選挙基準日登録選挙人名簿抄本作成	表示登録者一覧出力	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060098	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	別表第一の機能名称中分類の2.4で作成した選挙人名簿抄本データのうち、名簿登録基準日時点の投票資格有（年齢要件については、選挙期日時点とする。また、登録基準日翌日から選挙期日前日までに4か月経過抹消を迎える選挙人については、対象外とする。）の選挙人を対象に、投票所入場券及びデータの作成が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060099	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	様式は、はがき個人票（圧着有）形式、封書世帯形式を選択できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060271	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	様式は、はがき個人票（圧着無）形式を選択できること。	○	○	ー
0060272	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	様式は、はがき世帯票（2人）形式を選択できること。	○	○	ー
0060273	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	様式は、はがき世帯票（4人）形式を選択できること。	○	○	ー
0060100	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	「投票所入場券」の文言は、15文字以内で任意の名称へ変更可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060101	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	選挙人の性別は記載しないこと。ただし、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060102	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	名簿番号、選挙期日、全国地方公共団体コード、選挙/国民投票区分を埋め込んだバーコード、郵便番号のカスタマーバーコード出力ができること。投票所の案内図のイメージデータを取り込み、出力できること。案内図を取り込みを行わない場合には、任意記載欄として利用できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060103	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	選挙のお知らせ文又は、転出者への案内文、その他自治体ごとの任意の案内等を記載可能な空白スペースを設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060104	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	繰り上げ投票の対象となる投票所については、別表第一の機能ID0050018の項にて設定した投票開始時刻、投票終了時刻が印字されること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060105	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	封書世帯形式、はがき個人票（圧着有）の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060274	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	はがき個人票（圧着無）の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。	○	○	ー
0060275	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	はがき世帯票（2人）形式の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。	○	○	ー
0060276	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	はがき世帯票（4人）形式の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。	○	○	ー
0060277	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	封書世帯形式の宣誓書において、氏名・住所・生年月日を任意で出力可能なこと。	○	○	ー

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060106	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	世帯はがきの場合、2名又は4名分のうち不使用部分において、「＊」又は「この部分は不要です」の印字を行い、選挙人が記載できないようにすること。	○	○	―
0060107	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	再交付が行えるようオンライン出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060108	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	共通投票所を設定している場合には、共通投票所情報も印字可能なこと。 繰り上げ投票の対象となる投票所に紐づく選挙人かつ共通投票所の設置もある場合には、投票開始時刻、終了時刻は2パターン印字できること。	○	○	―
0060109	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	国外転出者について、投票所入場券の出力対象としないこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060110	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	入場券の出力順は、郵便番号順、住所順、投票所又は投票区順（投票区・投票所マスタにて設定したコード順）、世帯主カナ氏名50音順、世帯番号順、続柄コード順、名簿番号順から一つ又は複数の任意の設定が可能なこと。	○	○	―
0060292	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	封書世帯形式の場合に、入場券及びデータは、世帯人数毎に出力ファイルを分割できること。 分割するファイルは、市区町村内（別表第一の機能ID：0060111記載の市区町村内の範囲）の選挙人を対象とすること。 別表第一の機能ID0050070で設定した宛名印字最大人数に対して同一世帯内の選挙人の人数を超える場合には、以下の機能を備えること。 ・ 宛名と同様に同一世帯内の入場券データを分割し、それぞれのファイルを生成する（宛名印字最大数が「５」で同一世帯内選挙人の数が「９」の場合、入場券データの塊「５」と「４」にファイルをさらに分類できること。）	○	○	―
0060111	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	入場券及びデータは、市区町村内、市区町村外（転出後3カ月未満）（都道府県外転出）、市区町村外（転出後3カ月未満）（都道府県内転出）、市区町村外（転出3か月以上～選挙期日までの転出期間が4か月未満）（都道府県外転出）、市区町村外（転出3か月以上～選挙期日までの転出期間が4か月未満）（都道府県内転出）、別表第一の機能ID0060180及び0060279の項で管理する者、失権者（選挙期日までの復権予定者）の分類別に出力できること。 同一市区町村内に衆議院の小選挙区を複数有している場合には、上記の分類を、選挙区ごとに出力できること。 複数基準日で同日執行の場合には、登録基準日ごとに上記で設定した出力順、分類での出力が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060112	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	指定都市においては、総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060113	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券作成	同一市区町村内に衆議院の小選挙区を複数有している市区町村における補欠選挙、又は指定都市における道府県議・市議の補欠選挙に対応するため、一部選挙区のみの投票所入場券及びデータ作成ができること。	○	○	―
0060114	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	返戻管理	宛先不明等で投票所入場券が返戻された者及び不達の事由を管理（登録）できること。	○	○	―
0060115	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	返戻管理	返戻登録された者の一覧を表示できること。	○	○	―
0060116	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	返戻管理	バーコードを読み込むことで対象者を検索できること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060117	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	返戻管理	投票所入場券返戻者の一覧をCSVにて出力できること。	○	○	―
0060118	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	投票所入場券追加作成	投票所入場券発送以降に補正登録や抹消取消等により、選挙人名簿登録された者に対して、登録基準日を選択し、追加で投票所入場券又は転出者案内（転出3か月未満の選挙人用）を作成しオンラインで出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060119	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	引き抜きデーター覧作成	投票所入場券及び転出者案内用（転出3か月未満の選挙人用）のデータ出力後に、引き抜きを行う者の一覧を名簿登録基準日ごとに出力できること。引き抜き事由は以下のとおりとする。 （全選挙共通） ・投票所入場券データ出力後に以下の異動事由が発生した者 公職選挙法第11条、第28条、第252条、政治資金規正法第28条、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律第17条該当、死亡、誤載、国外転出 ・投票所入場券データ出力如何に関わらず、名簿登録者のうち以下に該当する者 職権消除、二重登録該当（市区町村選挙を除く）、別表第一の機能ID0060180及び0060279の項で管理する者 （都道府県選挙） ・投票所入場券データ出力後に以下の異動事由が発生した者 転出者（都道府県外） （市区町村選挙） ・投票所入場券データ出力後に以下の異動事由が発生した者 転出者（市区町村外）	◎	◎	令和8年4月1日
0060120	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	引き抜きデーター覧作成	投票所入場券及び転出者案内用（転出3か月未満の選挙人用）のデータ出力後に、引き抜きが必要となった者の一覧を出力できること。引き抜き事由は以下のとおりとする。 （都道府県選挙）転出者（市区町村外かつ都道府県内） （市区町村選挙）転居者（市区町村内）	○	○	―
0060121	2. 選挙時登録管理	2.5. 投票所入場券作成	引き抜きデーター覧作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060122	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	当日用名簿抄本作成（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））	選挙人情報を対象に、選挙期間中の住民異動（死亡）、選挙資格異動（誤載、失権登録）及び期日前・不在者投票情報を記載した当日用選挙人名簿抄本及びデータ（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））を投票所ごとに作成が行えること。 出力は、任意のタイミング（公示日・告示日～前日）で行えること。 名簿抄本の印字は、下記内容に従うこと。 ・抹消者…選挙時登録以降の抹消者について取消線を付記、備考欄へ抹消事由、抹消年月日を記載 ・転出表示者…備考欄へ転出者である旨（公職選挙法第21条第2項該当）、転出年月日、転出先市町村名を記載 ・支援措置対象者…備考欄へ「◆（特定記号）」記載 ・失権者…備考欄へ「＊（特定記号）」記載 ・特定資格登録者…備考欄に該当する資格名「南極」、「船員」、「郵便等」、交付日を記載 ・特例郵便等請求者…備考欄に「特例郵便等」を記載 ・二重登録対象者…通知・照会が完了した者は取り消し線を付記、備考欄に「二重登録」「登録日」を記載　通知・照会が未了の者は、備考欄に「二重登録」を記載	◎	◎	令和8年4月1日
0060123	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	当日用名簿抄本作成（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））	選挙別に抄本を管理でき、複数同時選挙が発生した場合にも、対応可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060124	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	当日用名簿抄本作成（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））	名簿抄本の、改ページ条件、ソート条件については、別表第一の機能ID0060088及び0060089の項の設定と同様とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060125	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	当日用名簿抄本作成（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））	照合欄の選挙名の並び順は、別表第一の機能ID0060091の項の設定と同様とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060126	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	当日用名簿抄本作成（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））	印刷タテヨコは、任意の設定が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060127	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	当日用名簿抄本作成（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060128	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	当日用名簿抄本作成（選挙人名簿抄本（選挙時－選挙期日前日締分））	同一市区町村内に衆議院の小選挙区を複数有している市区町村における補欠選挙、又は指定都市における道府県議・市議の補欠選挙に対応するため、一部選挙区のみの抄本及びデータを作成ができること。	○	○	―
0060129	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	索引簿作成	投票区別カナ氏名50音順の索引簿作成できること。	○	○	―
0060130	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	索引簿作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に作成できること。	○	×	―
0060131	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	索引簿作成	同一市区町村内に衆議院の小選挙区を複数有している市区町村における補欠選挙、又は指定都市における道府県議・市議の補欠選挙に対応するため、一部選挙区のみの抄本及びデータを作成ができること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060132	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	抹消者一覧・集計表出力	（当日用名簿抄本の印刷日が団体によって異なるため）選挙時－選挙期日前日までの抹消者のうち、期間指定し抹消者一覧を出力できること。 また、登録者数集計及び選挙時登録時点からの異動者数集計を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060133	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	抹消者一覧・集計表出力	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に作成できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060134	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	異動・投票状況一覧等作成	選挙期間中（住民記録システムからの連携日から選挙期日前日）における住民異動者のデータを作成し、日次で出力できること。 公示日・告示日から選挙期日前日までの期日前投票・不在者投票の投票者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060135	2. 選挙時登録管理	2.6. 当日用名簿抄本作成	異動・投票状況一覧等作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に作成できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060136	2. 選挙時登録管理	2.7. 選挙時登録集計	登録者数集計	任意のタイミングで、選挙時登録処理時点、名簿登録基準日時点、選挙期間中における登録者数の集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 ＜集計単位＞ 投票区別 行政区別 登録の別（有権者、表示者、失権者） 男女別	◎	◎	令和8年4月1日
0060137	2. 選挙時登録管理	2.7. 選挙時登録集計	登録者数集計	選挙時登録処理時点、名簿登録基準日時点、選挙期間中における選挙人名簿の登録者数の増減について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 ＜集計単位＞ 投票区別 異動事由（増・減）別 男女別 男女別の集計数については、性別変更による増減の集計を行うこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060138	2. 選挙時登録管理	2.7. 選挙時登録集計	登録者数集計	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。 指定都市においては、異動増減表について、区間異動集計を含むこと。	◎	×	令和8年4月1日
0060139	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者等の管理	公職選挙法第11条第1項、第252条、政治資金規正法第28条、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律第17条の規定により選挙権を失った者について、名簿登録前・登録後にかかわらず、氏名、生年月日、住所、本籍、事由、復権予定日、失権開始日、刑期（猶予期間、未決拘留日数を含む）、公民権停止期間、登録日を管理（登録・修正・削除）できること。事由以下の項目（事由、復権予定日、失権開始日、刑期、公民権停止期間、登録日）は、最大5件管理できること。 失権者の情報管理期間は、失権登録から復権日転出後4か月経過、又は職権消除後4か月経過までとする。 転出確定情報のない転出4か月経過、又は職権消除後4か月経過を迎える失権者情報を削除する場合は、別表第一の機能ID0060147の項に記載の当該失権者情報一覧のCSV出力後でない場合はアラートを表示すること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060140	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者等の管理	名簿抄本の作成時の失権者の印字について、以下のとおりとすること。 内部用名簿抄本については、備考欄に「＊」の記号を表記すること。 閲覧用名簿抄本については、備考欄に「＊」の記号の表記有無を選択できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060141	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者等の管理	失権者の異動情報を日次で取得し、失権者として登録された者の転出が確定した場合、令第1条の3（第1項）通知を出力できること。また、転入4か月経過しない失権者について、令第1条の3（第2項）通知を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060142	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者等の管理	指定都市において、失権者の異動情報を日次で取得し、失権者として登録された者が区間異動した場合、他市区町村への転出と同様に通知の出力が可能なこと。	◎	×	令和8年4月1日
0060143	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者等の管理	区間異動した住所情報を自動反映できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060144	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者等の管理	該当者の一覧を区間異動の増・減をそれぞれ画面出力できること。 区間異動元、区間異動先それぞれで失権者異動があった旨のアラート表示を行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060145	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者一覧表示	失権者の一覧を画面表示できること。別表第一の機能ID0050051、0050052、0050053、0050054及び0050055の項で登録した該当者のメモ情報に記載された内容を一覧に表示できること。 また、失権者で住民異動（転入、転居、転出、死亡、職権修正、職権消除）が発生した者について画面上に一覧を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060146	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者一覧表示	令第1条の3（第1項及び第2項）通知を出力した者を画面上に一覧表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060147	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	失権者一覧表示	転出確定情報のない転出4か月経過、又は職権消除後4か月経過を迎える失権者について、失権者情報一覧のCSVを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060148	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	復権処理	失権者の復権処理を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060149	3. 特定資格等管理	3.1. 失権者管理	復権処理	期間を指定して復権者の一覧を画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060150	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	登録	選挙人名簿登録証明書交付申請に基づき、指定港、船舶、洋上において不在者投票を行える者を管理（登録）できること。交付日、有効期限を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060151	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	登録	選挙人名簿登録証明書の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060152	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	訂正	船員登録された者で、その登録内容に変更があった場合は管理（修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060153	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	削除	船員登録された者について管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060154	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	一覧表示	船員登録された者の一覧を表示できること。一覧には有効期限を含めること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060289	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	一覧表示	船員登録された者の一覧を出力できること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060155	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	区間異動反映	指定都市において、船員登録された者が区間異動した場合、異動した住所情報を自動反映できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060156	3. 特定資格等管理	3.2.資格登録（船員）	区間異動反映	該当者の一覧を区間異動の増・減をそれぞれ出力できること。 区間異動元、区間異動先それぞれで船員登録者の異動があった旨のアラート表示を行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060157	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	登録	選挙人名簿登録証明書交付申請に基づき、南極において不在者投票を行える者を管理（登録）できること。交付日、有効期限を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060158	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	登録	南極選挙人証の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060159	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	訂正	南極選挙人登録された者で、その登録内容に変更があった場合は管理（修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060160	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	削除	南極選挙人登録された者について管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060161	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	一覧表示	南極選挙人登録された者の一覧を表示できること。一覧には有効期限を含めること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060290	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	一覧表示	南極選挙人登録された者の一覧を出力できること。	○	○	―
0060162	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	区間異動反映	指定都市において、南極選挙人登録された者が区間異動した場合、異動した住所情報を自動反映できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060163	3. 特定資格等管理	3.3.資格登録（南極）	区間異動反映	該当者の一覧を区間異動の増・減をそれぞれ出力できること。 区間異動元、区間異動先それぞれで南極選挙人の異動があった旨のアラート表示を行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060164	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	登録	郵便等による不在者投票を行える者について、管理（登録）できること。 交付日、有効期限、障害名、等級を管理（登録）できること。 住所とは別に居所を管理（登録）できること。 代理記載人を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060165	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	登録	郵便等投票証明書の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060166	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	訂正	郵便等投票証明書を発行された者で、その登録内容に変更があった場合は管理（修正）できること。 また、代理記載人の変更についても管理（修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060167	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	削除	郵便等投票証明書を発行された者について管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060278	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	削除	選挙人名簿から抹消された者については選挙人名簿からの抹消と同時に削除されること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060168	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	削除	任意の期間内に有効期限を迎える者を抽出できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060169	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	削除	抽出した者について、削除、再申請の案内を選択できること。 再申請の案内を選択した場合には、案内を出力できること。	○	○	―
0060170	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	一覧表示	郵便等投票証明書を発行された者の一覧を表示できること。一覧には有効期限を含めること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060291	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	一覧表示	郵便等投票証明書を発行された者の一覧を出力できること。	○	○	―
0060171	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	区間異動反映	指定都市において、郵便等投票証明書を発行された者が区間異動した場合、異動した住所情報を自動反映できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060172	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	区間異動反映	該当者の一覧を区間異動の増・減をそれぞれ出力できること。 区間異動元、区間異動先それぞれで郵便等投票証明書を発行された者の異動があった旨のアラート表示を行えること。	◎	×	令和8年4月1日
0060173	3. 特定資格等管理	3.4. 資格登録（郵便等）	案内状作成	有効期限内の郵便等投票資格登録者について、選挙に関するお知らせを作成し、出力できること。	○	○	―
0060174	3. 特定資格等管理	3.5. 資格登録（施設）	不在者投票施設登録	不在者投票施設について、施設名称、郵便番号、所在地、施設分類、不在者投票管理者等を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060175	3. 特定資格等管理	3.5. 資格登録（施設）	不在者投票施設訂正	不在者投票施設の登録内容に変更があった場合は、管理（修正）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060176	3. 特定資格等管理	3.5. 資格登録（施設）	不在者投票施設削除	不在者投票施設の管理（削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060177	3. 特定資格等管理	3.5. 資格登録（施設）	一括取込	上記不在者投票施設について、csvファイルの一括取り込みによる管理（登録）ができること。	○	○	―
0060178	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	視覚障害者管理	視覚障害者の管理（登録・修正・削除）ができること。 投票に際して配付する媒体（点字版、カセットテープ版、音声CD版、音声コード付き拡大文字盤）の管理（登録・修正・削除）ができること。	○	○	―
0060179	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	視覚障害者管理	視覚障害者の一覧が出力できること。	○	○	―
0060180	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	別送者管理	投票所入場券等の別送者を管理（登録・修正・削除）できること。 別送者の対象は、郵便等投票者、支援措置対象者（仮支援措置対象者を含む）、船員とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060279	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	別送者管理	その他別送者（条件指定）を管理（登録・修正・削除）できること。 条件については、行政区、大字、小字、番地を指定しての一括指定、及び選挙人個人又は世帯を指定しての個別指定を可能とすること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060181	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	別送者管理	指定都市において、その他別送者（条件指定）管理対象者が区間異動した場合、異動した住所情報を自動反映できること。	○	×	―
0060182	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	別送者管理	該当者の一覧を区間異動の増・減をそれぞれ出力できること。 区間異動元、区間異動先それぞれでその他別送者（条件指定）の異動があった旨のアラート表示を行えること。	○	×	―
0060183	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	送付先管理	選挙人名簿に登録された住所と異なる住所へ投票所入場券を送付する必要のある選挙人に対して、送付先住所を管理（登録・修正・削除）できること。	○	○	―
0060184	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	送付先管理	指定都市において、送付先管理対象者が区間異動した場合、異動した住所情報を自動反映できること。	○	×	―
0060185	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	送付先管理	該当者の一覧を区間異動の増・減をそれぞれ画面出力できること。 区間異動元、区間異動先それぞれで送付先管理対象者の異動があった旨のアラート表示を行えること。	○	×	―
0060186	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	出国時申請者管理	出国時申請を行った者について、在留届の確認が完了するまでの期間、「申請中」であるステータスを管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060187	3. 特定資格等管理	3.6.特定事項管理	出国時申請者管理	在外選挙管理サブユニットと連携して、在外選挙人登録が完了した者について、「選挙人名簿抹消確定」のステータスへ自動で更新できること。在外選挙人名簿サブユニットと連携しない場合には、手動で、「選挙人名簿抹消確定」のステータスへ更新できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060188	4. 検察審査員候補者予定者・裁判員候補者予定者管理	4.1. 候補者予定者抽出	有権者情報抽出	選挙人を対象に、失権者を含む有権者情報、候補者となりうる者（最新有権者名簿候補者データ）を抽出し、裁判員候補者名簿管理システムにおける名簿調製プログラムに対応するデータを出力できること。 候補者となりうる者（最新有権者名簿候補者データ）の抽出に当たっては、抽出時点の失権者情報と照合し、候補者となりうる者から除外すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060189	4. 検察審査員候補者予定者・裁判員候補者予定者管理	4.1. 候補者予定者抽出	有権者情報抽出	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区単位で出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060191	4. 検察審査員候補者予定者・裁判員候補者予定者管理	4.1. 候補者予定者抽出	候補者予定者管理	裁判員候補者名簿管理システムにおける名簿調製プログラムにて抽選の結果、抽出された検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者の情報を選定区分（検察審査員（検察審査会、群）、裁判員）ごとに管理（登録、修正、削除）できること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060192	4. 検察審査員候補者予定者・裁判員候補者予定者管理	4.1. 候補者予定者抽出	委員会報告用データ作成	検察審査員候補者予定者及び裁判員候補者予定者かつ任意の期間中に衆院選の選挙権を失った者（死亡、国籍喪失、失権者）の一覧データを作成できること。	○	○	―
0060193	4. 検察審査員候補者予定者・裁判員候補者予定者管理	4.1. 候補者予定者抽出	委員会報告用データ作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区単位で抽出できること。	○	×	―
0060194	5. 直接請求・国民投票	5.1. 選挙人名簿管理（直接請求）	直接請求への対応	地方自治法第74条、第75条、第76条、第80条、第81条、第86条に規定されている直接請求における、署名簿審査日を基準日とした名簿を作成できること。名簿には照合を行うためのチェック欄を設けること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060195	5. 直接請求・国民投票	5.1. 選挙人名簿管理（直接請求）	直接請求への対応	地方自治法第76条、第80条、第81条に規定されている直接請求（住民投票）における、選挙人名簿抄本管理を実現するため、選挙に準じた機能（期日前・不在者連携データ作成機能、投票所入場券作成等）を有していること。ただし、選挙時登録を行わないこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060196	5. 直接請求・国民投票	5.2. 1号資格者管理	1号資格者登録	日本国憲法の改正手続に関する法律第22条第1項第1号に規定されている「国民投票の期日前50日に当たる日（登録基準日）において、当該市区町村の住民基本台帳に記録されている日本国籍者」を抽出し、一括して管理（登録）ができること。 なお、原則として登録基準日時点で住所を有しているかどうかではなく、あくまで、登録基準日時点における記録の有無により、抽出及び登録を行う。	◎	◎	令和8年4月1日
0060197	5. 直接請求・国民投票	5.2. 1号資格者管理	1号登録通知作成	登録基準日に国内市区町村から転入をしたこと等により住民基本台帳に記録され、投票人名簿に登録された者を抽出し、転出元の市区町村あてに通知を作成できること ・1号該当者登録通知（転入前住所地あて）	◎	◎	令和8年4月1日
0060198	5. 直接請求・国民投票	5.2. 1号資格者管理	1号登録通知作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区ごとに出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060199	5. 直接請求・国民投票	5.2. 1号資格者管理	住民異動情報更新	登録基準日翌日～投票期日前日における住民異動者のデータを自動で反映できること。 ただし、共通要件にて設定した移替停止日に従い、移替停止日以降、自動移替を行わないこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060200	5. 直接請求・国民投票	5.2. 1号資格者管理	住民異動情報更新	異動者リストを日次で出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060201	5. 直接請求・国民投票	5.3. 2号資格者管理	2号資格候補者抽出	日本国憲法の改正手続に関する法律第22条第1項第2号に規定されている「登録基準日の翌日から14日以内に当該市区町村の住民基本台帳に記録された日本国籍者であって、登録基準日においていずれの市区町村の住民基本台帳に記録されていない者」を登録するため、登録基準日後の転入者を抽出できること。 なお、「住基台帳に記録された者」とは、転入の届出等により、住民基本台帳に記録された者のことを指す。当該市区町村に転入していたとしても、届出の遺漏等により、住民基本台帳上の記録がされない場合には、登録要件を満たさない。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060202	5. 直接請求・国民投票	5.3. 2号資格者管理	2号資格候補者照会作成	2号資格候補者として抽出したものについて、自治体ごとに複数人をまとめて記載した他市区町村あての照会・回答文書の作成ができること。 ・転入元照会/回答（転入前住所地あて） ・本籍照会/回答（本籍地あて） ・本籍照会/回答（国外転入）（本籍地あて）	◎	◎	令和8年4月1日
0060203	5. 直接請求・国民投票	5.3. 2号資格者管理	2号資格候補者照会作成	照会送付、回答受領の履歴を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060204	5. 直接請求・国民投票	5.3. 2号資格者管理	2号資格候補者照会作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区ごとに出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060205	5. 直接請求・国民投票	5.3. 2号資格者管理	2号資格者管理	2号登録者の照会回答結果を管理（登録・修正・削除）し、2号資格者を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060206	5. 直接請求・国民投票	5.3. 2号資格者管理	住民異動情報更新	2号資格登録後～投票期日前日における住民異動者のデータを自動で反映できること。ただし、共通要件にて設定した移替停止日に従い、移替停止日以降、自動移替を行わないこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060207	5. 直接請求・国民投票	5.3. 2号資格者管理	住民異動情報更新	異動者リストを日次で出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060208	5. 直接請求・国民投票	5.4. 補正登録	補正登録	名簿登録後でも、投票人名簿に登録される資格を有する者を追加で管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060209	5. 直接請求・国民投票	5.4. 補正登録	補正登録	補正登録を行った者の一覧を画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060210	5. 直接請求・国民投票	5.4. 補正登録	補正登録	補正登録候補者を自動判定し、抽出できること。候補者を選択し、一括で管理（登録）できること。	○	○	―
0060211	5. 直接請求・国民投票	5.4. 補正登録	訂正	投票名簿に登録された者で、その登録内容に変更があった場合は管理（修正）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060212	5. 直接請求・国民投票	5.4. 補正登録	抹消	投票名簿に登録された者で、その登録を抹消すべき者を管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060213	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	投票人名簿抄本（登録時点）	1号資格者、2号資格者を併せた投票人名簿抄本を作成し、一括して出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060293	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	投票人名簿抄本（登録時点）	名簿番号を付番できること。付番順は、投票区順、行政区順、住所順（住所コード順（住所（都道府県から小字まで）を一意に識別できる11桁のコード）に加え、小字以降の番地を含む。）、世帯番号順、世帯主カナ氏名五十音順、世帯員カナ氏名の五十音順、世帯員生年月日順、続柄順、世帯員の並び順（住民票記載順位）から複数選択可能なこと。 また、補正登録者については、属する投票区の末尾、又は属する投票区の最終頁に頁追加を行い、付番すること。 誤載等による抹消があった場合、再付番は行わない。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060294	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	投票人名簿抄本（登録時点）	名簿番号の付番順のうち住所順について、方書、マンション等の号・棟・部屋番号までを含む順序（文字部分は文字コード順、数字部分は並び可能とするため桁数の統一を行った順序）での選択が可能なこと。	○	○	―
0060295	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	投票人名簿抄本（登録時点）	名簿抄本は、ソート条件（投票区順、行政区順、住所順、世帯番号順、世帯主カナ氏名の五十音順、世帯員カナ氏名の五十音順、世帯員生年月日順、続柄順、世帯員の並び順（住民票記載順位））について任意の設定ができること。	○	○	―
0060215	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	投票人名簿抄本（登録時点）	改ページについて任意の設定（投票区、行政区、別表第一の機能ID0060250の項にて設定した任意地域）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060216	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	投票人名簿抄本（登録時点）	印刷タテヨコについて任意の設定ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060217	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	投票人名簿抄本（登録時点）	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060218	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	閲覧用抄本データ作成	閲覧用のデータの範囲（投票区・行政区・町丁目）を指定して、電子データの抽出ができること。 閲覧用の抄本は、支援措置対象者は非表示、行詰め、行番号抜け無しとすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060219	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	閲覧用抄本データ作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060220	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	各種通知の出力	登録抹消等事由該当者のうち、当該市区町村の投票人名簿に登録されてない者を抽出し、転出元市区町村に対する通知書を作成できること。 ・抹消者通知	◎	◎	令和8年4月1日
0060221	5. 直接請求・国民投票	5.5. 国民投票名簿抄本作成	各種通知の出力	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区ごとに出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060222	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	投票人を対象に、投票所入場券及びデータの作成が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060223	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	様式は、封書世帯形式及びはがき個人票（圧着有）形式を選択できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060280	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	様式は、はがき個人票（圧着無）形式を選択できること。	○	○	―
0060281	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	様式は、はがき世帯票（2人）形式を選択できること。	○	○	―
0060282	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	様式は、はがき世帯票（4人）形式を選択できること。	○	○	―
0060224	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	「投票所入場券」の文言は、15文字以内で任意の名称へ変更可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060225	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	投票人の性別は記載しないこと。ただし、事務処理上、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060226	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	名簿番号のバーコード、郵便番号のカスタマーバーコード出力ができること。投票所の案内図のイメージデータを取り込み、出力できること。案内図の取り込みを行わない場合には、任意記載欄として利用できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060227	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	投票のお知らせ文又は、その他自治体ごとの任意の案内等を記載可能な空白スペースを設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060228	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	繰り上げ投票の対象となる投票所については、別表第一の機能ID0050018の項にて設定した投票開始時刻、投票終了時刻が印字されること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060229	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	共通投票所を設定している場合には、共通投票所情報も印字可能なこと。 繰り上げ投票の対象となる投票所に紐づく選挙人かつ共通投票所の設置もある場合には、投票開始時刻、終了時刻は2パターン印字できること。	○	○	ー
0060230	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	封書世帯形式、はがき個人票（圧着有）の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。 再交付が行えるようオンライン出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060283	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	はがき個人票（圧着無）の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。	○	○	ー
0060284	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	はがき世帯票（2人）形式の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。	○	○	ー
0060285	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	はがき世帯票（4人）形式の投票所入場券の裏面に期日前・不在者投票の宣誓書（兼請求書）を出力できること。	○	○	ー
0060286	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	封書世帯形式の宣誓書において、氏名・住所・生年月日を任意で出力可能なこと。	○	○	ー
0060287	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	世帯はがきの場合、2名又は4名分のうち不使用部分において、「＊」又は「この部分は不要です」の印字を行い、選挙人が記載できないようにすること。	○	○	ー
0060296	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	入場券の出力順は、郵便番号順、住所順、投票所又は投票区順（投票区・投票所マスタにて設定したコード順）、世帯主カナ氏名50音順、世帯番号順、続柄コード順、名簿番号順から一つ又は複数の任意の設定が可能なこと。	○	○	ー
0060288	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	投票所入場券及びデータは、市区町村内、市区町村外（都道府県外転出）、市区町村外（都道府県内転出）、別表第一の機能ID0060180及び0060279の項で管理する者の分類別に出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060232	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券出力	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060233	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	投票所入場券追加作成	投票所入場券発送以降に補正登録や抹消取消等により、投票人名簿登録された者に対して、追加で投票所入場券又は転出者案内を作成しオンラインで出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060234	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	引き抜きデーター覧作成	投票所入場券のデータ出力後に、引き抜きを行う者の一覧を出力できること。 （対象） ・投票所入場券データ出力後に以下の異動事由が発生した者 日本国憲法の改正手続に関する法律第29条該当、死亡、誤載 ・名簿登録後に以下の異動事由が発生した者 国外転出 ・投票所入場券データ出力如何に関わらず、名簿登録者のうち以下に該当する者 職権消除、別表第一の機能ID0060180及び0060279の項にて管理する者	◎	◎	令和8年4月1日
0060235	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	引き抜きデーター覧作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060236	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	返戻管理	宛先不明等で投票所入場券が返戻された者及び不達の事由を管理（登録）できること。	○	○	ー
0060237	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	返戻管理	バーコードを読み込むことで対象者を検索できること。	○	○	ー
0060238	5. 直接請求・国民投票	5.6. 投票所入場券作成	返戻管理	投票所入場券返戻者の一覧をCSVにて出力できること。	○	○	ー
0060239	5. 直接請求・国民投票	5.7. 当日用名簿抄本作成	国民投票当日投票人名簿抄本作成	国民投票期間中の住民異動及び期日前・不在者投票情報を記載した国民投票当日用投票人名簿抄本が一括で出力できること。 名簿抄本は、改ページ条件、ソート条件は別表第一の機能ID0060295、0060215及び0060216の項の設定と同様とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060240	5. 直接請求・国民投票	5.7. 当日用名簿抄本作成	国民投票当日投票人名簿抄本作成	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060241	5. 直接請求・国民投票	5.7. 当日用名簿抄本作成	抹消者一覧・集計表出力	（当日用名簿抄本の印刷日が団体によって異なるため）名簿印刷日－投票期日前日までの抹消者のうち、期間指定し抹消者一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060242	5. 直接請求・国民投票	5.7. 当日用名簿抄本作成	抹消者一覧・集計表出力	登録者数集計を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060243	5. 直接請求・国民投票	5.7. 当日用名簿抄本作成	抹消者一覧・集計表出力	指定都市においては、総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060244	5. 直接請求・国民投票	5.7. 当日用名簿抄本作成	索引簿作成	投票区別カナ氏名50音順の索引簿作成できること。	○	○	ー

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060245	5. 直接請求・国民投票	5.8.国民投票集計	投票区別登録者集計	任意のタイミングで、登録処理時点、基準日時点、国民投票期間中、登録者数の集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 ＜集計単位＞ 投票区別 行政区別 資格別 男女別	◎	◎	令和8年4月1日
0060246	5. 直接請求・国民投票	5.8.国民投票集計	投票区別登録者集計	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0060247	6.その他	6.1. 抄本管理	同日執行名簿抄本管理	国政選挙、都道府県選挙など複数選挙が同日開催となった場合、最大9票として、抄本を一冊にまとめることができること。名簿登録基準日の異なる複数同日選挙の場合においても、抄本を一冊にまとめることができること。 選挙と国民投票が同日執行となる場合は抄本は別管理とすること。 また、有権者ごとに照合欄を表示し、複数選挙のうちどの選挙の投票権を有するのかが目視で判断できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060248	6.その他	6.1. 抄本管理	期間の重複する別日執行名簿抄本管理	基準日登録選挙人名簿抄本作成時から、選挙期日までの期間が互いに重複且つ選挙期日が異なる2以上の選挙がある場合において、それぞれ独立して基準日登録選挙人名簿抄本、期日前投票所用選挙人名簿抄本、当日用選挙人名簿抄本の作成ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060249	6.その他	6.1. 抄本管理	期間の重複する別日執行名簿抄本管理	基準日登録選挙人名簿抄本作成時から、選挙期日までの期間が互いに重複且つ選挙期日が異なる2以上の選挙がある場合において、各抄本を同一環境内で切り替えられること。	○	○	―
0060250	6.その他	6.1. 抄本管理	任意地域管理	選挙人名簿抄本及び投票人名簿抄本の投票区情報欄及び改ページ便宜のため、任意地域として大字、小字、又はその組み合わせの設定ができること。任意地域の名称、番号を設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060251	6.その他	6.1. 抄本管理	簿冊管理	選挙人名簿抄本及び投票人名簿抄本について、各投票区の中で行政区・任意地域を選択し、又は冊数に応じた人数割りによる名簿抄本の分冊ができること。	○	○	―
0060252	6.その他	6.1. 抄本管理	同一市区町村内一部選挙対応	同一市区町村内に衆議院の小選挙区を複数有している市区町村における補欠選挙、又は指定都市における道府県議・市議の補欠選挙に対応するため、一部選挙区のみの抄本作成・投票所入場券作成ができること。	○	○	―
0060253	6.その他	6.2. 他システム連携	住民記録情報連携	（住民記録システムと選挙人名簿管理サブユニットが別システムの場合） 住民記録システムと連携し、外国人を含めた住民記録データを、選挙人名簿管理サブユニットの住民マスタとして登録できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060254	6.その他	6.2. 他システム連携	住民記録情報連携	（住民記録システムと選挙人名簿管理サブユニットが別システムの場合） 選挙人名簿管理サブユニットの住民マスタに対して異動情報を反映できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060255	6.その他	6.2. 他システム連携	住民異動情報連携	住民記録システムと連携し、住民異動情報及び支援措置対象者情報を日次で選挙人名簿管理サブユニットへ反映すること。ただし、移替停止日以降の反映対象は選挙資格喪失、支援措置対象者情報のみとすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060256	6.その他	6.2. 他システム連携	住民異動情報連携	支援措置法対象者情報が連携された場合その事実を把握できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060257	6.その他	6.2. 他システム連携	選挙資格情報連携	選挙資格情報を住民記録システムへ連携できること。 （住民記録システムと選挙人名簿管理サブユニットが同システムに構築されている場合を除き）連携タイミングは、定時登録時、選挙時登録時、選挙時登録から選挙期日までの間（日次）とする。	◎	◎	令和8年4月1日
0060258	6.その他	6.2. 他システム連携	選挙資格情報連携	例月抹消時、選挙資格情報を住民記録システムへ連携できること。	○	○	―
0060259	6.その他	6.2. 他システム連携	当日投票管理サブユニット連携	（当日投票管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）選挙人名簿管理サブユニットで作成した当日用選挙人名簿抄本データを当日投票管理サブユニットへ連携できること。 また、国民投票の場合も同様の連携が可能なこと。	○	○	―
0060260	6.その他	6.2. 他システム連携	期日前・不在者投票管理サブユニット連携	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）選挙時登録時点の名簿抄本データを期日前・不在者投票管理サブユニット向けに連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060261	6.その他	6.2. 他システム連携	期日前・不在者投票管理サブユニット連携	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）抄本データ連携後、選挙人名簿管理サブユニットで更新した異動情報を日次で連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060262	6.その他	6.2. 他システム連携	期日前・不在者投票管理サブユニット連携	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）国民投票の場合も同様の連携が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060263	6.その他	6.2. 他システム連携	期日前・不在者投票管理サブユニット連携	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）期日前・不在者投票管理サブユニットから選挙期日前日までの受付情報を日次、及び任意のタイミングで連携し、当日用選挙人名簿抄本データへ反映できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060264	6.その他	6.2. 他システム連携	期日前・不在者投票管理サブユニット連携	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）国民投票の場合も同様の連携が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0060265	6.その他	6.2. 他システム連携	在外選挙管理サブユニット連携	出国時申請を行った選挙人（「申請中」のステータスの者）について、選挙人情報を在外選挙管理サブユニットへ連携できること。 出国時申請を行った選挙人が支援措置対象者又は仮支援措置対象者である場合、支援措置情報を連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0060266	6.その他	6.2. 他システム連携	在外選挙管理サブユニット連携	出国時申請中の選挙人に支援措置対象情報又は仮支援措置対象情報が追加された場合、及び更新された場合、連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060267	6.その他	6.2. 他システム連携	在外選挙管理サブユニット連携	選挙人名簿管理サブユニット側で出国時申請ステータス（「申請中」）登録を行い、在外選挙人登録の完了した者（出国時ステータス「選挙人名簿抹消確定」）について、在外選挙管理サブユニットから選挙人名簿管理サブユニットへ連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0060268	6.その他	6.2. 他システム連携	在外選挙管理サブユニット連携	選挙人名簿管理サブユニット側での出国時申請ステータスが未登録で、在外選挙管理サブユニット側で「申請中」又は「選挙人名簿抹消確定」と登録された者の情報（選挙人名簿管理システムと該当者の突合が可能な情報（氏名、最終住所地、生年月日、性別等））を在外選挙管理サブユニットから選挙人名簿管理サブユニットへ連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070001	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	公職選挙法施行令第50条第2項（選挙期日までに年齢要件を満たす者、選挙期日までに復権する者）による不在者投票を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070002	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	投票所入場券のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070003	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070004	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに請求・受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070005	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はエラーメッセージ、投票不可の選挙、その理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070006	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	証明書確認が必要な対象者について、その旨を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070007	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票用紙等の請求時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070008	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	請求日、請求方法（直接）、交付日、交付時刻の管理（登録）ができること。また、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）及び不在者投票記載場所について管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070009	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	代理投票の場合には、立会人・補助者を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070010	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	交付した選挙人が投票用紙を返還する場合、返還の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070011	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	同日選挙のみならず、選挙期日は異なるが、一部期日前期間が重複する選挙についても同一端末上で対応可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070012	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	請求受付・投票受付	（選挙人が宣誓書を持参していない場合）名簿番号バーコード、選挙人氏名、住所、生年月日、宣誓日を印字した宣誓書の出力ができること。 複数選挙の場合、宣誓書は1枚にまとめることとし、投票可能な選挙名のみ印字できること。	○	○	―
0070013	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	訂正・削除	請求日、請求方法、交付日、受理日、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、返還の有無の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070014	7. 不在者投票	7.1不在者投票受付（直接投票）	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070015	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの選挙人の検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070016	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	投票所入場券裏面により不在者投票請求が行われた場合、表面のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070017	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに請求管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070018	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はその理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070019	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票用紙等の請求時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070020	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	請求日、請求方法（滞在地）、交付日の管理（登録）ができること。また、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）について管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070021	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	必要に応じて投票用紙送付先住所を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070022	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	転出確定済みの選挙人の場合、住民記録システムから連携した転出先住所を送付先欄に自動反映させること。自動反映させた住所について、修正・削除できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070023	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	申請者が地方自治体に対し申請手続等を行うシステム（マイナポータルぴったりサービス）による不在者投票オンライン請求のあった場合、申請データのうち管理が必要な項目を、申請管理機能（「地方公共団体情報システムの共通機能標準仕様書」において規定する申請管理機能をいう。以下同じ。）を経由して取得できること。 なお、経過措置として、「自治体の行政手続のオンライン化に係る申請管理システム等の構築に関する標準仕様書（令和5年１月20日　総務省）」に規定される連携方式3（入力画面に取込機能実装）及び4（一括取込機能の実装）（基幹業務システムの改修を要する方式）により申請管理機能を経由して取得することも許容される。また、管理が必要な項目とは、標準仕様書における管理項目を想定しているが、標準仕様書における管理項目が不足する場合には必要に応じて管理項目以外の項目を取得してもよい。 申請管理機能がマイナポータルぴったりサービス等に対して申請処理状況（処理中、要再申請、完了、却下、取下げのステータス）を送信する場合に用いるため、取得した項目等を表示、出力等できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070024	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	同日選挙対応のみならず、選挙期日は異なるが、一部期日前期間が重複する選挙についても同一端末上で対応可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070025	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	不在者投票証明書の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070026	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	外封筒用の名簿番号バーコードを印字したラベルシールを選挙種別ごとに出力できること。 バーコードには、名簿番号、選挙期日、全国地方公共団体コード、選挙/国民投票区分を埋め込めること。 ラベルシールには、バーコードのほか、市区町村名、選挙区、選挙名称、氏名、性別判別のための記号を印字できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070027	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	請求受付	郵送交付の場合には、別表第一の機能ID0070021及び0070022の項で設定した住所情報から宛名ラベルを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070028	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	外封筒のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070029	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070030	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070031	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はエラーメッセージ、投票不可の選挙、その理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070032	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	受理日、返還の有無の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070033	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	送致元の市区町村名の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070034	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	代理投票の場合には、立会人・補助者を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070035	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	返還処理をした選挙人について、期日前投票、当日投票の受付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070036	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	投票受付	返還処理をした選挙人について、不在者投票の再交付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070037	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	訂正・削除	請求日、請求方法、交付日、受理日、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、返還の有無の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070038	7. 不在者投票	7.2.不在者投票受付（滞在地）	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070039	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	（船舶内での不在者投票請求に対して） 漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの選挙人の検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070040	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	投票所入場券裏面により不在者投票請求が行われた場合、表面のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070041	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに請求管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070042	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はその理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070043	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	選挙人名簿登録証明書の交付有無のチェックが行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070044	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票用紙等の請求時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070045	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	請求日、請求方法（船舶）、交付日の管理（登録）ができること。また、投票方法（通常投票、点字投票）について管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070046	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	必要に応じて投票用紙送付先住所を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070047	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	同日選挙対応のみならず、選挙期日は異なるが、一部期日前期間が重複する選挙についても同一端末上で対応可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070048	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	不在者投票証明書を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070049	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	外封筒用の名簿番号バーコードを印字したラベルシールを選挙種別ごとに出力できること。 バーコードには、名簿番号、選挙期日、全国地方公共団体コード、選挙/国民投票区分を埋め込めること。 ラベルシールには、バーコードのほか、市区町村名、選挙区、選挙名称、氏名、性別判別のための記号を印字できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070050	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	請求受付（船舶）	郵送交付の場合には、別表第一の機能ID0070046の項で設定した住所情報から宛名ラベルを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070051	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（船舶）	外封筒のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070052	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（船舶）	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070053	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（船舶）	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070054	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（船舶）	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はエラーメッセージ、投票不可の選挙、その理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070055	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（船舶）	受理日、返還の有無の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070056	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（船舶）	返還処理をした選挙人について、期日前投票、当日投票の受付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070057	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（船舶）	返還処理をした選挙人について、不在者投票の再交付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070058	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（指定港、洋上、南極）	（指定港、指定市町村から送致された投票について） 漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070059	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（指定港、洋上、南極）	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070060	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（指定港、洋上、南極）	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はエラーメッセージ、投票不可の選挙、その理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070061	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（指定港、洋上、南極）	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票受付時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070062	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（指定港、洋上、南極）	受理日、請求方法（船員指定港、船員洋上、南極地域）の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070063	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	投票受付（指定港、洋上、南極）	代理投票の場合には、立会人・補助者を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070064	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	訂正・削除	選挙ごとに請求日、交付日、受理日、請求方法、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、返還の有無の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070065	7. 不在者投票	7.3. 不在者投票受付（船員（船舶、指定港、洋上）、南極）	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070066	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの選挙人の検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070067	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	投票所入場券裏面により不在者投票請求が行われた場合、表面のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070068	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに請求管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070069	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はその理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070070	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	郵便等投票証明書の交付有無のチェックが行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070071	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票用紙等の請求時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070072	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	請求日、請求方法（郵便等（在宅））、交付日の管理（登録）ができること。また、投票方法（通常投票、代理記載）について管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070073	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等投票証明書保有者）	必要に応じて投票用紙送付先住所を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070074	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（特例郵便等）	漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの選挙人の検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070075	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（特例郵便等）	投票所入場券裏面により不在者投票請求が行われた場合、表面のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070076	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（特例郵便等）	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに請求管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070077	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（特例郵便等）	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はその理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070078	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（特例郵便等）	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票用紙等の請求時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070079	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（特例郵便等）	請求日、請求方法（特例郵便等）、交付日の管理（登録）ができること。また、投票方法（通常投票）について管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070080	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（特例郵便等）	必要に応じて投票用紙送付先住所を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070081	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等、特例郵便等共通）	同日選挙対応のみならず、選挙期日は異なるが、一部期日前期間が重複する選挙についても同一端末上で対応可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070082	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等、特例郵便等共通）	外封筒用の名簿番号バーコードを印字したラベルシールを選挙種別ごとに出力できること。 バーコードには、名簿番号、選挙期日、全国地方公共団体コード、選挙/国民投票区分を埋め込めること。 ラベルシールには、バーコードのほか、市区町村名、選挙区、選挙名称、氏名、性別判別のための記号を印字できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070083	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	請求受付（郵便等、特例郵便等共通）	郵送交付の場合には、別表第一の機能ID0070073の項で設定した住所情報、又は名簿住所から宛名ラベルを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070084	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	投票受付	外封筒のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070085	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	投票受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070086	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	投票受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070087	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	投票受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はエラーメッセージ、投票不可の選挙、その理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070088	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	投票受付	受理日、代理記載者の場合（郵便等投票証明書保有者のみ）には、投票方法（代理記載）、返還の有無の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070089	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	投票受付	返還処理をした選挙人について、期日前投票、当日投票の受付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070090	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	投票受付	返還処理をした選挙人について、不在者投票の再交付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070091	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	訂正・削除	請求日、交付日、受理日、請求方法、投票方法（通常投票、代理記載）、返還の有無の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070092	7. 不在者投票	7.4.不在者投票受付（郵便等、特例郵便等）	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070093	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの選挙人の検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070094	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	投票所入場券裏面により不在者投票請求が行われた場合、表面のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070095	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに請求管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070096	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はその理由を表示できること。証明書確認が必要な対象者について、その旨を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070097	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票用紙等の請求時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070098	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	請求者（本人、不在者投票管理者）の管理（登録）ができること。 請求日、請求方法（指定施設、特定国外）、不在者投票施設、交付日の管理（登録）ができること。また、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）について管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070099	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	不在者投票施設の選択に際して、キーワード検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070100	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	施設ごとの請求者の一覧を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070101	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	同日選挙対応のみならず、選挙期日は異なるが、一部期日前期間が重複する選挙についても同一端末上で対応可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070102	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	施設投票における個人による請求があった場合には、不在者投票証明書を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070103	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	外封筒用の名簿番号バーコードを印字したラベルシールを選挙種別ごと出力できること。 バーコードには、名簿番号、選挙期日、全国地方公共団体コード、選挙/国民投票区分を埋め込めること。 ラベルシールには、バーコードのほか、市区町村名、選挙区、選挙名称、氏名、性別判別のための記号を印字できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070104	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	請求受付	登録した不在者投票施設の宛名ラベルを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070105	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	外封筒のバーコードを読み取ることで名簿対照を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070106	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又はその組み合わせでの検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070107	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070108	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はエラーメッセージ、投票不可の選挙、その理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070109	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	受理日、投票方法区分（通常、点字、代理）、返還の有無の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070110	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	代理投票の場合には、立会人・補助者を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070111	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	返還処理をした選挙人について、期日前投票、当日投票の受付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070112	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	投票受付	返還処理をした選挙人について、不在者投票の再交付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070113	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	訂正・削除	請求日、請求者、不在者投票施設、交付日、受理日、請求方法、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、返還の有無の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070114	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070115	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	一括処理	代理請求の場合には、施設ごとに一括して請求受付、投票受付、訂正、取消の管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070116	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	一括処理	訂正、取消について一部の選挙人のみを選択して処理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070117	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	一括処理	一括処理済みの施設に対して選挙人の追加が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070118	7. 不在者投票	7.5.不在者投票受付（施設、国外）	一括処理	不在者投票施設の選択に際して、キーワード検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0070119	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	投票所入場券のバーコードを読み取ることで、名簿対照できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070120	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又その組み合わせで検索できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070121	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070122	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	現在処理している選挙人の受付を完了していない時点かつ同一端末上で次の選挙人を検索しようとした場合、受付が完了していない選挙人が存在する旨のアラートを表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070123	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	名簿対照の結果、受付対象外の選挙区（複数選挙区を有する市区町村の場合）、受付対象外の投票区の選挙人であった場合、エラー警告を表示し、その先の処理は行えないこと。	○	○	ー
0070124	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	同日選挙対応のみならず、選挙期日は異なるが、一部期日前期間が重複する選挙についても同一端末上で対応可能とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070125	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合には、エラー表示、投票不可の選挙、投票不可理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070126	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	選挙人が、選挙人名簿登録証明書（国政選挙の場合は南極選挙人証を含む。）発行者の場合、メッセージを表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070127	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票受付時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070128	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	期日前投票日現在、選挙権年齢未満の選挙人等を判定し、不在者投票を促すメッセージ等を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070129	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	（選挙人が宣誓書を持参していない場合）名簿番号バーコード、選挙人氏名、住所、生年月日、宣誓日を印字した宣誓書の出力ができること。 複数選挙の場合、宣誓書は1枚にまとめることとし、投票可能な選挙名のみ印字できること。	○	○	―
0070130	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070131	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	代理投票の場合には、立会人・補助者を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070134	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	受付	選挙ごとに期日前投票の際に投票用紙を返還した者について、交付・返還を管理し、未交付状態に戻せること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070135	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	訂正・削除	投票日、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票、代理投票の場合には立会人・補助者の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070136	8. 期日前投票	8.1.期日前投票	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070137	8. 期日前投票	8.2.マイナンバーカードを用いた投票受付	マイナンバーカード利用に対する拡張性	選挙、国民投票及び住民投票において、マイナンバーカードを用いた名簿対照事務を実現するための拡張性を有していること。	○	○	―
0070138	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	投票所入場券のバーコードを読み取ることで、名簿対照できること。	○	○	―
0070139	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、又その組み合わせで検索できること。	○	○	―
0070140	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	現在処理している選挙人の受付を完了していない時点かつ同一端末上で次の選挙人を検索しようとした場合、受付が完了していない選挙人が存在する旨のアラートを表示できること。	○	○	―
0070141	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	○	○	―
0070142	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	選挙ごとに投票可否判断（選挙権、二重登録、投票履歴、投票用紙交付履歴等）を行い、投票不可の場合には、エラーメッセージ、投票不可の選挙、投票不可理由を表示できること。	○	○	―
0070143	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	選挙人が、選挙人名簿登録証明書（国政選挙の場合は南極選挙人証を含む。）発行者の場合、メッセージを表示できること。	○	○	―
0070144	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	共通投票所を市区町村内全域ではなく一部地域のみ導入する場合について、投票所入場券を持参していない選挙人が来場した際には、投票履歴の照会を促すメッセージを表示できること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070145	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票受付時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	○	○	―
0070146	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票の管理（登録）ができること。	○	○	―
0070147	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	代理投票の場合には、立会人・補助者を管理（登録）できること。	○	○	―
0070148	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	受付	選挙ごとに返還を管理（登録）できること。	○	○	―
0070149	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	訂正・削除	投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票、代理投票の場合には立会人・補助者の管理（修正・削除）ができること。	○	○	―
0070150	9. 共通投票所	9.1. 共通投票所	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	○	○	―
0070151	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	当日投票者入力	（当日投票管理サブユニットを導入していない場合、投票録・各種集計用の基礎データ管理のため）各投票所における男女別投票者数を時間別で入力（登録・修正・削除）できること。	○	○	―
0070171	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	調書・投票録作成	選挙執行後、期日前・不在者投票に係るデータに基づき、不在者投票調書、期日前投票録の作成ができること。 不在者投票調書は、指定投票区を設定している場合、合算した調書を出力できること。 衆院選執行時には国民審査の期日前投票録、不在者投票調書も作成できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070168	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	調書・投票録作成	選挙執行後、選挙期日当日に係るデータに基づき、当日投票録の作成ができること。 繰り上げ投票の対象となる投票所の投票録については、別表第一の機能ID0050018の項で設定した投票日、投票開始時刻、投票終了時刻を印字できること。 衆院選執行時には国民審査の当日投票録も作成できること。	○	○	―
0070153	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	調書・投票録作成	共通投票所を設置している場合、共通投票所投票録の作成ができること。	○	○	―
0070154	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	集計作成	選挙執行後、期日前・不在者投票に係るデータに基づき、選挙人名簿登録者数、有権者数、非有権者数について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜集計単位＞ 選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） 投票区別 年齢別 男女別 また、非有権者情報に関して同一人物が複数のカテゴリにカウントされるケースが存在する場合、その旨を表記し、該当者を捕捉できること。 なお、有権者カウントについて、都道府県選挙の場合、引き続き証明書を提示等して投票した者のみ有権者とする。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070169	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	集計作成	選挙執行後、選挙期日当日に係るデータに基づき、選挙人名簿登録者数、有権者数、非有権者数について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜集計単位＞ 選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） 投票区別 年齢別 男女別 また、非有権者情報に関して同一人物が複数のカテゴリにカウントされるケースが存在する場合、その旨を表記し、該当者を捕捉できること。 なお、有権者カウントについて、都道府県選挙の場合、引き続き証明書を提示等して投票した者のみ有権者とする。	○	○	―
0070155	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	集計作成	選挙執行後、期日前・不在者投票に係るデータに基づき、投票者数について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。出力項目詳細は第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜集計単位＞ 選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） 投票日別 投票時間別 投票区分別 投票区別 投票場所別 投票方法別 男女別 年齢別	◎	◎	令和8年4月1日
0070170	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	集計作成	選挙執行後、選挙期日当日に係るデータに基づき、投票者数について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜集計単位＞ 選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） 投票日別 投票時間別 投票区分別 投票区別 投票場所別 投票方法別 男女別 年齢別 また、期日前投票後に死亡等により抹消となり、各投票区分間の当日有権者数に齟齬が生じる場合には、その旨を表記し、該当者を捕捉できること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070156	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	集計作成	施設投票数について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 ＜集計単位＞ 選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） 指定施設別 投票状況別（請求、交付、受理、未受理、返還） 男女別	◎	◎	令和8年4月1日
0070157	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	一覧作成	不在者投票請求者について、以下の出力条件で一覧を作成し、Excel形式での出力が可能なこと。出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜出力条件＞ 投票場所 請求方法 投票状況 投票方法 上記について、複数選挙区を保有する市区町村の場合、選挙区別に出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070158	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	一覧作成	期日前投票者について、以下の出力条件で一覧を作成し、Excel形式での出力が可能なこと。出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜出力条件＞ 投票場所 投票方法 上記について、複数選挙区を保有する市区町村の場合、選挙区別に出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070159	10. 不在者・期日前投票共通	10.1. 期日前・不在者・当日集計	一覧作成	期日前投票を行った後に抹消となった者、不在者投票を行った後に抹消となった者それぞれの一覧を画面出力できること。 上記について、複数選挙区を保有する市区町村の場合、選挙区別に出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070160	10. 不在者・期日前投票共通	10.2. データ連携（取り込み）	名簿連携（当初）	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）選挙人名簿管理システムで調製した選挙人名簿データの取り込みができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070161	10. 不在者・期日前投票共通	10.2. データ連携（取り込み）	名簿連携（異動分）	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）選挙人名簿管理サブユニットで更新した異動情報を日次で取り込み、期日前・不在者サブユニットにおける選挙人名簿へ反映できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070162	10. 不在者・期日前投票共通	10.2. データ連携（取り込み）	当日投票結果情報連携	（期日前・不在者投票管理サブユニットと当日投票管理サブユニットが別システムの場合）当日投票結果情報を取り込めること。	○	○	―
0070163	10. 不在者・期日前投票共通	10.2. データ連携（取り込み）	オンライン請求データ連携	不在者投票のオンライン請求にかかる申請データ（申請者が地方自治体に対し申請手続等を行うシステム（マイナポータルその他のオンライン申請システム）によるもの）に関して、申請管理機能を経由して取得できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0070164	10. 不在者・期日前投票共通	10.3. データ連携（出力）	選挙期日前日時点データ連携	（選挙人名簿サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが別システムの場合）当日名簿抄本作成用として、期日前・不在者投票済みの選挙人名簿情報を、選挙人名簿管理サブユニットへ日次、及び任意のタイミングで連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070165	10. 不在者・期日前投票共通	10.3. データ連携（出力）	選挙期日前日時点データ連携	（期日前・不在者投票管理サブユニットと当日投票管理サブユニットが別システムの場合）当日投票管理システムセットアップ用として、期日前・不在者投票済みの選挙人名簿情報を、当日投票管理サブユニットへ任意のタイミングで連携できること。	○	○	―
0070166	10. 不在者・期日前投票共通	10.4.国民投票・住民投票	国民投票に対する拡張性	国民投票における、期日前投票・不在者投票を実現するため、選挙に準じた機能（帳票出力を含む）を有していること。	◎	◎	令和8年4月1日
0070167	10. 不在者・期日前投票共通	10.4.国民投票・住民投票	住民投票への対応	住民投票（直接請求）における、期日前投票・不在者投票を実現するため、選挙に準じた機能を有していること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090001	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	出国時申請者名簿情報取り込み	選挙人名簿管理サブユニットにおける出国時申請者管理機能にて、「申請中」フラグの立った選挙人について、名簿情報を在外選挙管理システムへ連携できること。この情報に基づき、次項からの登録申請管理を行えること。 申請者が支援措置対象者であった場合、当該項目についても連携情報に含めること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090002	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	在外選挙人名簿登録申請及び登録移転申請のあった者について、受理された申請情報を基に申請者情報（氏名、生年月日、性別、最終住所、本籍等）及び申請情報（国名、申請日、申請受理日、領事官の名称等）の管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090003	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	選挙人名簿管理との連携用として、出国時申請ステータス（「申請中」）を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090004	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	宛名出力、署名の照合等に活用するため、申請書のイメージ取り込みを行い、管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090005	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	申請のステータス（受付、登録、不登録、修正）が管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090006	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	同一市区町村内に複数の選挙区を有する市区町村においては、申請者の選挙区を管理できること。	○	○	―
0090007	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	在外公館における在外選挙人名簿登録申請情報に基づき、本籍地あてに公職選挙法施行令第23条の5第1項に基づく登録資格確認の照会文書の出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090008	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	登録資格確認の結果、資格を有しない場合には、その旨を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090009	11. 在外選挙人	11.1. 在外選挙人申請	登録申請管理	公職選挙法施行令第23条の6に基づく登録をしなかった旨の通知文書を出力できること。 ・登録不可通知　本人あて ・登録移転不可通知　本人あて	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0090010	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	申請に基づき登録された在外選挙人について、氏名、生年月日、性別、国外住所、登録日、住所以外の送付先、領事官の名称、衆議院小選挙区等の管理（登録）ができること。 申請に基づき登録された在外選挙人について、交付番号を付して管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090011	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	選挙人名簿管理との連携用として、出国時申請ステータス（「選挙人名簿抹消確定」）を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090012	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	在外選挙人の登録情報を基に、在外選挙人証を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090013	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	住所情報は、文字情報、登録申請時に取り込みを行ったイメージ情報を併記、又はイメージ情報のみの出力どちらかを選択できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090014	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	住所情報イメージは、登録申請時に取り込んだ申請書イメージから範囲指定し切り取れること。	○	○	―
0090071	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	住所情報イメージは、登録申請時に取り込んだ申請書イメージを、別ソフト等で範囲指定し切り取ったものを取り込み、利用できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090015	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	送付用の宛名（国際郵便用）出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090016	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	登録管理	本籍地市区町村あてに在外選挙人登録した旨の通知文書を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090017	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	記載事項変更届出書の受理、本籍地からの通知による在外選挙人情報の変更について、氏名、生年月日、性別、国外住所、登録日等の情報の管理（修正）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090018	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	宛名出力、署名の照合等に活用するため、記載事項変更届出書のイメージ取り込みを行い、管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090019	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	登録申請時の署名イメージは履歴として管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090020	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	在外選挙人情報の修正を反映した在外選挙人証を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090021	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	住所情報は、文字情報、訂正時に取り込みを行ったイメージ情報を併記、又はイメージ情報のみの出力どちらかを選択できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090022	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	住所情報イメージは、訂正時に取り込んだ届出書イメージから範囲指定し切り取れること。	○	○	―
0090072	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	住所情報イメージは、訂正時に取り込んだ申請書イメージを、別ソフト等で範囲指定し切り取ったものを取り込み、利用できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090023	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	送付用の宛名（国際郵便用）出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090024	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	発行番号については、当初付番したものに対して枝番を用いて版管理とすること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0090025	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	訂正	領事官あてに、記載事項の変更の旨の通知文書を出力できること。 宛名は国際郵便用とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090026	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	表示	公職選挙法第11条第1項、第252条、政治資金規正法第28条、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律第17条の規定により選挙権を失った者について表示を行えること。また、表示をされた事由がなくなった場合、表示の消除ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090027	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	表示	国内で新たな住民票が作成された者について、住民票作成日を管理（登録）し、表示できること。 在外選挙人名簿の属する市区町村に転入し、再度国外転出をした場合は表示を消除できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090028	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	抹消	公職選挙法第30条の11（死亡、国籍喪失、国内で新たな住民票ができてから4か月が経過したとき、誤登録が判明したとき）に該当する者について、在外選挙人情報の管理（削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090029	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	抹消	該当する者が失権者として管理されている場合、失権者情報も削除できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090075	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	抹消	本籍地、領事官あてに在外選挙人登録を抹消した旨の通知文書を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090031	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	再交付	在外選挙人からの在外選挙人証再交付申請受理情報に基づき、再交付申請情報（再交付申請日、交付日、再交付事由（破損、滅失、その他））の管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090032	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	再交付	署名の照合等に活用するため,申請書のイメージ取り込みを行い、管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090033	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	再交付	登録申請時の署名イメージは履歴として管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090034	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	再交付	再交付申請情報に基づき在外選挙人証の再出力ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090035	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	再交付	発行番号については、当初付番したものに対して枝番を用いて版管理とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090036	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	返納	在外選挙人証の返納日付及び理由を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090076	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	在外選挙人証作成用データ出力（一覧）	指定した期間に在外選挙人登録を行った者の一覧を在外公館毎に出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090077	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	在外選挙人証作成用データ出力（一覧）	指定した期間に在外選挙人記載事項の修正を行った者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090073	11. 在外選挙人	11.2. 在外選挙人管理	在外選挙人証作成用データ出力（一覧）	指定した期間に在外選挙人証の再交付申請を行った者の一覧を出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090037	11. 在外選挙人	11.3. 在外選挙人名簿抄本作成	在外選挙人名簿抄本	在外選挙人情報、別表第一の機能ID0050004、0050005、0050006、0050008、0050009及び0050010の項の設定に基づいて、名簿抄本の出力ができること。 名簿抄本の印字は、下記内容に従うこと。 ・支援措置対象者…備考欄へ「◆（特定記号）」記載 ・失権者…備考欄へ「＊（特定記号）」記載	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0090038	11. 在外選挙人	11.3. 在外選挙人名簿抄本作成	在外選挙人名簿抄本	ソート条件（最終住所地又は本籍地が所属する投票区順、行政区順、住所順、交付番号順）について任意の設定ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090039	11. 在外選挙人	11.3. 在外選挙人名簿抄本作成	在外選挙人名簿抄本	印刷タテヨコについて任意の設定ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090040	11. 在外選挙人	11.3. 在外選挙人名簿抄本作成	在外選挙人名簿抄本	閲覧用のデータの範囲（投票区-行政区・町丁目）を指定して、電子データの抽出ができること。 閲覧用の名簿抄本の印字は、下記内容に従うこと。 ・支援措置対象者…非表示、行詰め、行番号抜け無し ・失権者…通常表記又は備考欄へ「＊（特定記号）」記載を選択可能	◎	◎	令和8年4月1日
0090041	11. 在外選挙人	11.3. 在外選挙人名簿抄本作成	在外選挙人名簿抄本	指定都市においては、指定都市の総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0090042	11. 在外選挙人	11.4. 特定資格管理	失権者管理	在外選挙人名簿に登録申請中又は登録中の者のうち、公職選挙法第11条第1項、第252条、政治資金規正法第28条、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律第17条の規定により選挙権を失った者について、氏名、生年月日、最終住所、本籍、事由、復権予定日、失権開始日、刑期（猶予期間、未決拘留日数を含む）、公民権停止期間、登録日を管理（登録・修正・削除）できること。 失権者の情報管理期間は、失権登録から復権日又は在外選挙人名簿抹消までとすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090043	11. 在外選挙人	11.4. 特定資格管理	失権者管理	名簿抄本の作成時の失権者の印字について、以下のとおりとすること。 内部用名簿抄本については、備考欄に「＊」の記号を表記すること。 閲覧用名簿抄本については、備考欄に「＊」の記号の表記有無を選択できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090044	11. 在外選挙人	11.4. 特定資格管理	失権者管理	失権者の一覧を画面表示できること。該当者のメモ欄に記載された内容を一覧に表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090045	11. 在外選挙人	11.4. 特定資格管理	失権者管理	失権者で異動（訂正、再交付、返納）が発生した者について画面上に一覧を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090046	11. 在外選挙人	11.4. 特定資格管理	失権者管理	失権者の復権処理を行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090047	11. 在外選挙人	11.4. 特定資格管理	失権者管理	期間を指定して復権者の一覧を画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090048	11. 在外選挙人	11.4. 特定資格管理	支援措置対象者（仮支援措置対象者含む）管理	国内での新たな住民票ができてから4か月経過しない在外選挙人登録者のうち、支援措置対象者（仮支援措置対象者含む）となった場合には、支援機措置期間中である旨を管理（登録・修正・削除）できること。 内部用名簿抄本については、備考欄に「◆」の記号を表記すること。 支援措置期間中であることを登録した在外選挙人について、閲覧用の名簿抄本を非表示、行詰め、行番号抜け無しとすること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0090049	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	請求受付	漢字氏名、カナ氏名、生年月日、在外選挙人証交付番号、名簿番号での選挙人の検索が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0090050	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	請求受付	在外選挙人が郵便等投票又は日本国内おける投票のうち不在者投票による方法で投票用紙等を請求した場合に、事前申請の請求日、投票用紙交付日の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090051	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	請求受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに管理ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090052	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	請求受付	選挙ごとの投票可否を自動で判定し、投票不可の場合は投票不可の選挙及びその理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090053	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	投票受付	受理日、投票区分（国外郵便、在外公館、国内不在者、期日前、当日）、返還日の管理（登録・修正）ができること。 投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票及び代理投票補助者の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090054	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	投票受付	外封筒の署名と登録申請時の署名を照合するため、登録申請時、又は記載事項変更届出時、若しくは再交付申請時の署名イメージを参照できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090055	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	投票受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（選挙権、投票履歴、投票用紙交付履歴、在外選挙人名簿登録日、在外選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合はエラーメッセージ、投票不可の選挙、その理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090056	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	投票受付	一時帰国等により、在外選挙人が国内で投票を行う場合、期日前・当日投票の受付処理（名簿対照・登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090057	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	訂正・削除	請求日、投票用紙交付日、投票用紙受理日、投票方法、返還日、投票区分（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票及び代理投票補助者の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090058	11. 在外選挙人	11.5. 在外選挙人投票管理	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090059	11. 在外選挙人	11.6. 在外選挙人集計	調書作成	在外投票に関する調書（不在者投票に関する調書、在外投票に関する調書）を作成できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090074	11. 在外選挙人	11.6. 在外選挙人集計	調書作成	衆院選執行時には国民審査の調書（不在者投票に関する調書、在外投票に関する調書）も作成できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0090060	11. 在外選挙人	11.6. 在外選挙人集計	集計・一覧作成	在外投票について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜集計単位＞ 投票区別 投票区分別（当日、期日前、不在者） 日別 投票場所別 投票方法別（通常、点字、代理、仮投票） 年齢別 男女別	◎	◎	令和8年4月1日
0090061	11. 在外選挙人	11.6. 在外選挙人集計	集計・一覧作成	在外選挙人名簿の登録者数について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜集計単位＞ 投票区別 地域別 在外公館別 男女別	◎	◎	令和8年4月1日
0090062	11. 在外選挙人	11.6. 在外選挙人集計	集計・一覧作成	在外選挙人名簿の登録者数について、以下の単位で集計を行い、Excel形式での出力が可能なこと。 出力項目詳細は、第二条各号に定める書面を参照のこと。 ＜集計単位＞ 登録地別（最終住所地登録、本籍地登録） 申請方法別（在外公館申請、出国時申請） 男女別	◎	◎	令和8年4月1日
0090063	11. 在外選挙人	11.6. 在外選挙人集計	一覧作成	投票者の状況一覧（請求方法、投票状態、投票方法）を作成できること。 一覧データは、Excel形式での出力が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0090064	11. 在外選挙人	11.7. 管理	マスタ管理	地域、国、領事館名等の管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090065	11. 在外選挙人	11.7. 管理	マスタ管理	投票所名称、投票時間等の管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090066	11. 在外選挙人	11.8.データ連携	選挙人名簿情報連携	選挙人名簿管理サブユニットにおける出国時申請者管理機能にて、「申請中」フラグの立った選挙人について、名簿情報を在外選挙管理サブユニットへ連携できること。 出国時申請を行った選挙人が支援措置対象者又は仮支援措置対象者である場合、支援措置情報を連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090067	11. 在外選挙人	11.8.データ連携	選挙人名簿情報連携	出国時申請中の選挙人に支援措置対象情報又は仮支援措置対象情報が追加された場合、及び更新された場合、連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090068	11. 在外選挙人	11.8.データ連携	在外選挙人名簿申請・登録情報連携	選挙人名簿管理サブユニット側での出国時申請ステータス（「申請中」）登録を行い、在外選挙人登録の完了した者（出国時ステータス「選挙人名簿抹消確定」）について、選挙人名簿管理サブユニットへ連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0090069	11. 在外選挙人	11.8.データ連携	在外選挙人名簿申請・登録情報連携	（選挙人名簿管理サブユニットに名簿登録がないため）在外選挙管理サブユニット側で出国時申請ステータス登録を行った者について、ステータス情報のほか、選挙人名簿管理サブユニットと該当者の突合が可能な情報（氏名、最終住所地、生年月日、性別等））を選挙人名簿管理サブユニットへ連携できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0090070	11. 在外選挙人	11.9.在外選挙における国民投票	国民投票に対する拡張性	国民投票における、在外投票を実現するため、選挙に準じた機能を有していること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080001	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	投票所入場券のバーコードを読み取ることで、名簿対照できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080002	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	名簿番号の直接入力、漢字氏名、カナ氏名、生年月日又その組み合わせで検索できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080003	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	該当の選挙人の情報を管理（参照）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080004	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	現在処理している選挙人の受付を完了していない時点かつ同一端末上で次の選挙人を検索しようとした場合、受付が完了していない選挙人が存在する旨のアラートを表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080005	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	複数選挙が同時に執行される場合、選挙ごとに受付管理ができること。ただし、共通的に処理可能な管理項目については、一括管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080006	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	選挙ごとに投票可否を自動で判定（投票権、投票履歴、投票用紙交付履歴、選挙人名簿登録日、選挙人名簿抹消日等）し、投票不可の場合には、エラーメッセージ、投票不可の選挙、投票不可理由を表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080007	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	選挙人が、選挙人名簿登録証明書（国政選挙の場合は南極選挙人証を含む。）発行者の場合、メッセージを表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080008	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	都道府県単位の選挙（知事選挙、議会議員選挙）において、都道府県内転出者に対し、投票受付時に引き続き証明書の確認若しくは住基ネット上での確認を求めるメッセージが表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080009	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	不在者投票用紙交付済みの選挙人が、投票用紙を返還した場合、返還処理（登録）を行い、当日投票受付ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080010	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080011	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	代理投票の場合には、立会人、補助者の管理（登録）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080012	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	選挙ごとに受付情報（受付時刻を含む）を管理（登録）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080013	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	受付	選挙ごとに投票用紙を返還した者について、交付・返還を管理（登録）し、未交付状態に戻せること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080014	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	訂正・削除	投票日、投票方法（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票、代理投票の場合には立会人、補助者の管理（修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0080015	12. 当日投票管理	12.1. 当日投票	取消	誤って受け付けてしまった選挙人について、管理（削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080016	12. 当日投票管理	12.2.当日投票集計	速報データ集計	定められた時間ごとに、各投票所の男女別投票数及び投票率を集計し、画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080017	12. 当日投票管理	12.2.当日投票集計	速報データ集計	投票方法ごと（通常投票、点字投票、代理投票）、仮投票の投票者数を集計し、画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080023	12. 当日投票管理	12.2.当日投票集計	投票録情報表示	選挙毎に、投票録に記載する情報（名簿登録者数、当日有権者数、投票者数、仮投票者数、点字投票者数、代理投票者数）を画面表示できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080018	12. 当日投票管理	12.3. データ連携（取り込み）	当日用名簿抄本連携	（選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニット、当日投票管理サブユニットの構成により異なるが）選挙人名簿管理サブユニット又は期日前・不在者投票管理サブユニットのいずれか（※）より、期日前・不在者投票情報が反映された当日用名簿抄本の取り込みができること。 （※）選挙人名簿管理サブユニットと期日前・不在者投票管理サブユニットが同システムの場合、期日前・不在者投票管理サブユニットから当該データを取り込む可能性を考慮した。	◎	◎	令和8年4月1日
0080019	12. 当日投票管理	12.4. データ連携（出力）	当日投票データ連携	各投票所での投票受付情報を取りまとめ、期日前・不在者投票管理サブユニットでの集計作成に必要なデータを出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080020	12. 当日投票管理	12.5.国民投票	国民投票に対する拡張性	国民投票における、当日投票を実現するため、選挙に準じた機能を有していること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080021	12. 当日投票管理	12.5.国民投票	住民投票に対する拡張性	直接請求（住民投票）における、当日投票を実現するため、選挙に準じた機能を有していること。	◎	◎	令和8年4月1日
0080022	12. 当日投票管理	12.6.マイナンバーカードを用いた投票受付	マイナンバーカード利用に対する拡張性	選挙、国民投票及び住民投票において、マイナンバーカードを用いた名簿対照事務を実現するための拡張性を有していること。	○	○	ー
0050001	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙管理委員会設定	委員長名（委員長職務代理者）、立会人の管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050002	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙管理委員会設定	指定都市においては、市選挙管理委員会、区選挙管理員会の双方を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	×	令和8年4月1日
0050003	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	定時登録における名簿登録基準日、名簿調製日を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050004	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	選挙名、公示（告示）日、選挙期日、名簿登録基準日、移替停止日を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050005	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	名簿登録基準日、公示、告示日の異なる複数の同日選挙を9件管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050006	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	同日選挙、及び選挙期日の異なる選挙を合わせて9件管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050007	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	選挙期間中においても定時登録が実施できること。また、互いのデータが影響することなく各種データ管理（登録・修正・削除）が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050008	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	選挙期日の異なる複数選挙の期日前投票期間が重複した場合に、互いのデータが影響することなく各種データ管理（登録・修正・削除）が行えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050009	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	選挙ごとに期日前投票所情報、期日前投票開設期間を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050010	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	国民投票の名称、告示日、名簿登録基準日、投票期日、移替停止日を管理（登録・削除）ができること。 なお、選挙と国民投票が同日に実施される場合は、抄本を別個に作成・管理すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050011	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	直接請求（住民投票）の名称、告示日、投票期日、名簿登録基準日、移替停止日の管理（登録・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050012	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	同一市区町村内に複数の選挙区を有している市区町村において、一部の選挙区のみの選挙実施となった場合においても、選挙定義ができること。	○	○	―
0050013	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙定義	指定都市において、指定都市の一部の総合区又は行政区のみの選挙実施となった場合においても、選挙定義ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0050014	13. 共通機能	13.1. 管理項目	選挙区管理	選挙区の管理（登録・修正・削除）ができること。また、複数選挙区に対応すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050015	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区・投票所管理	投票区、投票区名、選挙区と投票区の紐づけの管理（登録・修正・削除）ができること。投票区割が変更になった場合も、容易に対応が可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050016	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区・投票所管理	投票区の番号は、任意の番号を付番できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050017	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区・投票所管理	期日前投票所を含む投票所名、投票所住所、投票所案内図、投票時間の管理（登録・修正・削除）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050018	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区・投票所管理	繰上げ投票の対象となる投票所、投票日、投票開始時刻、投票終了時刻を管理（登録・修正・削除）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050019	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区・投票所管理	期日前投票所と投票区の紐づけ管理（登録・修正・削除）ができること。紐づけは、1対1ではなく、期日前投票所ごとに複数投票区の紐づけも可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050132	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区・投票所管理	複数選挙区を保持している場合、期日前投票所と選挙区・投票区の紐づけ管理（登録・修正・削除）ができること。紐づけは、1対1ではなく、期日前投票所ごとに複数選挙区、複数投票区の紐づけも可能なこと。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050020	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区・投票所管理	共通投票所名、投票所住所、投票所案内図、投票時間の管理（登録・修正・削除）ができること。	○	○	―
0050021	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区割り当て管理	投票区に属する行政区、地区（大字・小字）の紐づけ管理（登録・修正・削除）ができること。 なお、本機能は選挙人名簿管理サブユニットのみの搭載とする。	◎	◎	令和8年4月1日
0050022	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区割り当て管理	投票区との紐づけを番地・号以下、枝番、方書コードの範囲を指定して管理（登録・修正・削除）できること。 なお、本機能は選挙人名簿管理サブユニットのみの搭載とする。	○	○	―
0050023	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区割り当て管理	投票区に属する自治会、自治会班分けの紐づけ管理（登録・修正・削除）ができること。 なお、本機能は選挙人名簿管理サブユニットのみの搭載とする。	○	○	―
0050024	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区割り当て管理	任意の選挙人について、住所から自動で紐づけられた投票区から、手動で異なる投票区へ紐づけの変更ができること。 なお、本機能は選挙人名簿管理サブユニットのみの搭載とする。	○	○	―
0050025	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区割り当て管理	どの投票区にも割り当てられなかった選挙人について、個人単位又は世帯単位で、手動で投票区の紐づけが行えること。 なお、本機能は選挙人名簿管理サブユニットのみの搭載とする。	○	○	―
0050026	13. 共通機能	13.1. 管理項目	投票区割り当て管理	選挙人名簿の分冊を行う場合、当該機能にて紐づけを行った地区、自治会・自治会班、選挙人と簿冊番号の関連付けができること。 なお、本機能は選挙人名簿管理サブユニットのみの搭載とする。	○	○	―
0050027	13. 共通機能	13.1. 管理項目	役所・役場情報	全国の役所・役場情報（役所・役場名、住所等）を管理できること。 ただし、宛名システム等の外部データベースと連携し、選挙人名簿管理システムでは情報を保持せず、照会する形式での実装も可とする。	◎	◎	令和8年4月1日
0050028	13. 共通機能	13.1. 管理項目	役所・役場情報	全国の選挙管理委員会情報（選挙管理委員会名、郵便番号、住所、電話番号、e-mailアドレス）を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050029	13. 共通機能	13.1. 管理項目	役所・役場情報	一括でデータ等を取り込み、役場マスタを一括更新できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050030	13. 共通機能	13.1. 管理項目	公印管理	市区町村長及び職務代理者、選挙管理委員会委員長の公印が管理できること。 また、発行者及び職務代理者ごとに複数種類の公印が管理でき、帳票ごとに公印の種類を設定できること。 なお、本機能は当日投票管理サブユニットへの搭載は不要とする。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050031	13. 共通機能	13.1. 管理項目	公印管理	職務代理者の指定期間を設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050032	13. 共通機能	13.1. 管理項目	公印管理	システムから出力される公印印字に対応する証明書等には、証明書ごとに、発行者又は職務代理者の職名・氏名、公印、発行年月日・市区町村名・発行端末名番号・発行プリンタ番号・ページ数／総ページ数等印字の有無及び公印の種類（発行者又は職務代理者の印）が選択できること。また、発行者又は職務代理者の職名を印字する場合は、指定都市・特別区の場合も含め、都道府県名を印字すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050033	13. 共通機能	13.1. 管理項目	公印管理	公印は電子公印に対応し、種類（発行者又は職務代理者の印、証明書専用の印）が選択できること。また、「公印省略」「この印は黒色です」等の任意の固定文言が印字できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050034	13. 共通機能	13.1. 管理項目	発行者	各種通知書・証明書等の発行者は、選挙管理委員会委員長、市区町村長の2件について、職名・氏名を管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050035	13. 共通機能	13.1. 管理項目	発行者	通知書等の発行者を「〇〇長　公印」のように氏名空欄とできること。	〇	〇	―
0050036	13. 共通機能	13.1. 管理項目	発行者	指定都市においては、市長と市選挙管理委員長、及び区長と区選挙管理委員長を管理ができること。	◎	×	令和8年4月1日
0050037	13. 共通機能	13.1. 管理項目	改元	パラメータ設定等にて、アプリケーションへの変更なしで改元に対応できること。 また、年度途中でも事前に登録した改元施行日に、新元号に自動的に切り替わること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050134	13. 共通機能	13.1. 管理項目	住所マスタ	住民の住所については住民記録システムから取得すること。 当該システムにおいて、住所登録が必要な場合は、住所マスタを保持すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050038	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索機能	必要な条件を設定して、検索が可能であること。 複数検索キーによる検索ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050039	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索機能	システム利用者（ID単位）ごとに、一度検索ダイアログ等で設定した値（検索履歴）については、自動的にその設定値が、一定の件数保存されること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050040	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索機能	一定件数保存された検索履歴を選択することによって、同じ条件による再検索及び検索履歴を活用することによる新たな検索にも対応できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050041	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索関連機能	選挙区、投票区を含む複合検索ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050042	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索関連機能	西暦による検索ができること。	〇	〇	―
0050043	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索関連機能	旧氏検索ができること	〇	〇	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050044	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	検索文字入力	氏名に関する検索は、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令に規定するデジタル庁令・総務省令で定める事務を定める命令第三条各号に規定する事務の処理に係るシステムに必要とされる機能等に関する標準化基準を定める省令（令和八年総務省令第三十一号）及び関連告示に準拠した「あいまい検索」（異体字や正字も包含した検索を除く。）ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050045	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	照会	検索した選挙人の名簿登録情報、異動情報を含む住民記録情報を管理（参照）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050046	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	照会	選挙人の資格情報（郵便等、船員、南極）、失権者、支援措置対象者、視覚障害情報を管理（参照）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050047	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	照会	メモの登録のある選挙人について、その内容を管理（参照）できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050048	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	照会	照会した支援措置対象者（併せて支援を求める者を含む。）に該当する個人の情報を確認する場合において、支援措置期間中又は仮支援措置期間中である旨が明示的に確認できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050049	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	支援措置対象者照会	照会した支援措置対象者（併せて支援を求める者などを含む。）に該当する個人の情報を確認する場合（検索結果画面等も含む）において、常に支援措置期間中又は仮支援措置期間中である旨が明示的に確認できること。 なお、支援措置対象者が所属する世帯を閲覧する場合も同様とし、対象者が明示されることとする。	◎	◎	令和8年4月1日
0050050	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	支援措置対象者照会	検索結果・照会画面等に支援措置対象者が含まれる場合、表示時に該当者の住所が直ちに表示されないこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050051	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	個人を単位とし、入力者及び登録日時ごとに記載事項を限定しないメモの入力が可能であること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050052	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	個人を単位に複数件のメモの登録が可能であること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050053	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	メモは入力権限及び閲覧権限を設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050054	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	1件当たり100文字管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050055	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	照会画面においてメモ設定がなされていることが一目に理解でき、簡易に参照可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050056	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	世帯を単位とし、記載事項を限定しないメモの入力が可能であること。	○	○	―
0050057	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	世帯を単位に複数件のメモの登録が可能であること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050058	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	メモのタイトルを管理できること。	○	○	―
0050059	13. 共通機能	13.2. 検索・照会・個人メモ管理	メモ管理	メモの登録のある対象者の一覧を表示できること。また、メモの内容を一覧表示できること。	○	○	―
0050060	13. 共通機能	13.3. 抑止設定	支援措置対象者への発行抑止	支援措置対象者（併せて支援を求める者を含む。以下同じ。）が含まれる国内選挙人名簿・在外選挙人名簿・国民投票投票人名簿の閲覧用名簿について、該当者の出力を行わないこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050061	13. 共通機能	13.3. 抑止設定	支援措置対象者への発行抑止	支援措置の期間設定は、住民記録システム等と同期することを想定しているが、支援措置期間中及び仮支援措置期間中に転出したものについては、ただちに支援措置対象外とせず、継続して支援措置対象者と同等の管理を実施できる機能を備えること（終期は手動更新とすることや処理注意者としての管理に切り替わること等の機能を想定している）。	◎	◎	令和8年4月1日
0050062	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	発行番号	証明書の発行単位ごとに発行番号を記載できること。 該当する証明書は以下のとおり。 ・選挙人名簿登録証明書 ・南極選挙人証 ・郵便等投票証明書 ・不在者投票証明書 ・在外選挙人証	◎	◎	令和8年4月1日
0050063	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	発行番号	複数部数を発行する場合は、一部ずつ異なる発行番号とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050064	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	文字溢れ対応等	文字数が多くやむをえず文字溢れが生じる場合や未登録外字が含まれる場合は、アラートを表示して注意喚起するとともに、文字超過リスト及び未登録外字リストを出力して、文字溢れした情報や未登録外字の情報を確認できるようにすること。ただし、文字溢れや未登録外字が含まれる各種通知書・証明書等の出力帳票については、出力時に文字溢れ又は未登録外字が発生している旨のアラートを表示し、出力帳票の印字縮小若しくは該当項目の空欄出力が可能であること。 なお、文字溢れについては自動縮小での対応を可とする。	◎	◎	令和8年4月1日
0050065	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	カスタマーバーコード	カスタマーバーコード情報を印字できること。カスタマーバーコードの印刷に際しては、郵便局が示す印字領域内に印字できること。 カスタマーバーコードが生成できない場合は、印刷時に注意喚起が行われること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050066	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	カスタマーバーコード	カスタマーバーコードの出力制御ができること。	○	○	―
0050067	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	名簿番号バーコード	名簿番号バーコードを印字できること。バーコードには、以下の情報が埋め込めること。 名簿番号、選挙期日（投票期日）、全国地方公共団体コード、選挙/国民投票区分 選挙期日は西暦を含むこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050068	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	名簿番号バーコード	指定都市においては、バーコードに埋め込む全国地方公共団体コードは、「市コード」ではなく、「区コード」を含むものとすること。	◎	×	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050069	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	窓あき封筒に対応した送付先の印字出力	各種自治体間通知、投票所入場券を含む住民向け案内・通知、宛名用紙について、窓あき封筒に封入した際に窓から見える状態で印字できるように、選挙人名簿情報、役場マスタ、不在者投票請求情報、不在者投票施設情報等を参照して、郵便番号・住所又は送付先の住所、氏名・名称、カスタマーバーコードを印字できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050070	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	窓あき封筒に対応した送付先の印字出力	送付先の印字は世帯単位での送付・個人単位での送付を選択できること。印字最大人数を設定できること。 なお、投票所入場券（世帯・封書）の宛名のうち、氏名については、投票所入場券を同封する選挙人全員分を印字すること。設定した印字最大人数を超えた場合には、別の宛名用紙として出力できること。転出者への案内はこの限りではない。	◎	◎	令和8年4月1日
0050071	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	宛名ラベル	投票所入場券、通知書、証明書、不在者投票用紙等の送付について、選挙人名簿情報、役場マスタ、不在者投票請求情報、不在者投票施設情報等を参照して、郵便番号・住所又は送付先の住所、氏名・名称、カスタマーバーコードを記載した宛名シールを出力できること。宛名シールの出力は任意選択可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050072	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	宛名ラベル	送付先の印字は世帯単位での送付・個人単位での送付を選択できること。印字最大人数を設定できること。 なお、投票所入場券（世帯・封書）の宛名のうち、氏名については、投票所入場券を同封する選挙人全員分を印字すること。設定した印字最大人数を超えた場合には、別の宛名ラベルとして出力できること。転出者への案内はこの限りではない。	◎	◎	令和8年4月1日
0050073	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	宛名ラベル	指定都市においては、総合区又は行政区別に出力できること。	◎	×	令和8年4月1日
0050074	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	文書番号	通知書等の最上段右寄せに文書番号を出力できること。地方団体が指定する漢字・記号・数字を組み合わせた番号体系にて一意の連番で採番できること。（例：（記号）△第＋文書番号＋号）	◎	◎	令和8年4月1日
0050075	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	文書番号	文書番号を帳票出力時に任意の番号へ個別に変更できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050076	13. 共通機能	13.4. 証明・通知	文書番号	帳票ごとに文書番号の表示/非表示を制御できること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050077	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	EUC機能（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち全ての地方公共団体情報システムに共通して実装することができる機能の標準を定める命令（令和八年デジタル庁・総務省令第十号）第二条第二号ホに規定する機能をいう。）を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。 EUC機能へ連携するデータ項目は「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和八年デジタル庁・総務省令第八号）」の「基本データリスト（選挙人名簿管理システム）」の規定に従うこと。（選挙人名簿管理システムとEUC機能を一体のパッケージとして構築する場合については、基本データリストに定義されたデータ項目を利用できることを前提に、基本データリスト外のデータ項目の利用も可能とする。） なお、機能別連携仕様にて他業務から取得しているデータ項目については、基本データリストにないデータ項目であっても、データソースの対象とし、データの型、桁数等は連携元である他業務の基本データリストの定義に従う必要がある。	◎	◎	令和8年4月1日
0050078	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	１つ又は複数項目をもとに昇順・降順にソートしてデータ出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050079	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	区分ごとにグループが集計できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050080	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	クロス集計ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050081	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	四則演算した項目について、項目名指定して出力できること。	○	○	―
0050082	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	出力データのシステムパラメータ（区分）を職員でも判別可能な情報に変換できること。	○	○	―
0050083	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	条件設定した際に、データ出力前に画面で出力イメージを事前確認できること（集計機能がある場合、その結果を含む）。	○	○	―
0050084	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	日次等の高頻度で出力する場合に、日付指定ではなく、前開庁日等を出力条件に指定できること。	○	○	―
0050085	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	管理者が定義した項目のデータを出力できないよう設定できること。	○	○	―
0050086	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	スケジュール設定でデータ出力ができること。	○	○	―
0050087	13. 共通機能	13.5. 共通管理	EUC機能他	Excel形式、CSV・txt形式など複数のファイル形式での出力が選択できること。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050088	13. 共通機能	13.5. 共通管理	アクセスログ管理	(1) ログの取得 個人情報や機密情報の漏えいを防ぐために、システムの利用者及び管理者に対して、以下のログを取得すること。 取得したログは、業務メニューから利用者が容易にデータ抽出及び画面表示できること。 ① 操作ログ ア. 取得対象: (a)照会、(b)帳票発行、(c)異動入力(履歴追加)、(d)異動入力(履歴修正)、(e)異動入力(履歴削除)、(f)バッチ処理(帳票作成)、(g)バッチ処理(データ更新)、(h)画面ハードコピー、(i)データ抽出(EUC) ※(c)から(e) まで については、仮登録及び本登録両方の操作ログを取得できること。 イ.記録対象: 操作者 ID 、日時、ファイル名、端末名、オンラインの場合は対象となったレコード(処理対象者等)・機能名・画面名、バッチについては処理名、処理・交付場所、個人番号へのアクセス有無 ② 認証ログ ログイン及びログインのエラー回数等 ③ イベントログ 選挙システム内で起こった特定の現象・動作の記録。異常イベントやデータベースへのアクセス等のセキュリティに関わる情報 ④ 通信ログ Web サーバや Web アプリケーションサーバ、データベースサーバ等との通信エラー等 ⑤ 印刷ログ 印刷者ID、印刷日時、対象ファイル名、印刷プリンタ(又は印刷端末名、タイトル、枚数、公印出力の有無、個人番号の出力の有無、出力形式(プレビュー、印刷、ファイル出力等)、証明書の場合には発行番号等の情報、各種通知書等の場合には文書番号情報 ⑥ 設定変更ログ 管理者による設定変更時の情報・エラーログ 管理者による設定変更時の情報取得したログは、市区町村が定める期間保管するとともに 、オンラインでの検索・抽出・照会、EUC機能を用いた後日分析が簡単にできること。 なお、システム利用者や第三者によるログの改ざんがされないよう、書き込み禁止等の改ざん防止措置がされること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050089	13. 共通機能	13.5. 共通管理	アクセスログ管理	(2)ログの分析 システムの利用者及び管理者のログについては、分析・ファイル出力が作成できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050090	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	システムの利用者及び管理者に対して、個人単位でID及びパスワード、利用者名称、所属部署名称、操作権限（異動処理や表示・閲覧等の権限）、利用範囲及び期間が管理できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050091	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	職員のシステム利用権限管理ができ、利用者とパスワードを登録し利用権限レベルが設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050092	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	操作者IDとパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による初期化ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050093	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	アクセス権限の付与は、利用者単位で設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050094	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	アクセス権限の設定はシステム管理者により設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050095	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	アクセス権限の付与も含めたユーザ情報の登録・変更・削除はスケジューラ―に設定する等、事前に準備ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050096	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	事務分掌による利用者ごとの表示・閲覧項目及び実施処理の制御ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050097	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	他の職員が異動処理を行っている間は、同一住民の情報について、閲覧以外の作業ができないよう、排他制御ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050098	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	操作権限管理については、個別及び一括での各種制御やメンテナンスができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050099	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	IDパスワードによる認証に加え、ICカードや静脈認証等の生体認証を用いた二要素認証に対応すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050100	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	複数回の認証の失敗に対して、アカウントロック状態にできること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050101	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	組織・職務・職位等での操作権限を設定できること。	○	○	―
0050102	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	操作権限一覧表で操作権限が設定できること。	○	○	―
0050103	13. 共通機能	13.5. 共通管理	操作権限管理	認証に当たっては、シングル・サイン・オンが使用できること。	○	○	―
0050104	13. 共通機能	13.5. 共通管理	端末管理	期日前投票、不在者投票受付を行う端末について、受付を行う対象の選挙区のみ名簿対照が行えるよう設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050105	13. 共通機能	13.5. 共通管理	ヘルプ機能	システムの操作方法や運用方法等について、オンラインマニュアルを有していること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050106	13. 共通機能	13.5. 共通管理	ヘルプ機能	ヘルプ機能として、操作画面上から、当該画面の機能説明・操作方法等が確認できるオンラインマニュアル（画面上に表示されるマニュアル類）が提供されること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050107	13. 共通機能	13.5. 共通管理	基本データリストに準拠した出力	「基本データリスト（選挙人名簿管理システム）」に準拠したデータ出力機能が提供されること。 なお、システム契約期間の終了時には、その時点での「基本データリスト（選挙人名簿管理システム）」に定めるとおり、データ提供ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050135	13. 共通機能	13.5. 共通管理	保存期間を経過した情報の削除	法令年限及び業務上必要な期間（保存期間）を経過した情報について、標準準拠システムから物理削除できること。 保存期間は、各地方公共団体が任意で指定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050108	13. 共通機能	13.6. エラー・アラート項目	エラー・アラート項目	論理的に成立し得ない入力その他の抑止すべき入力等、又論理的には成立するが特に注意を要する入力等について、別紙4「エラー・アラート要件」に従い、抑止及び注意喚起すること。 エラーは、当該内容で本登録することを抑止することが目的であり、その実装方法としては、エラーメッセージを表示し、次の画面に進めないようにすることも、エラーメッセージの表示によらず、そもそも入力不可とすることで対応することも差し支えない。また、本登録段階でエラーメッセージを表示して抑止することも、いずれもエラーの実装方法として許容される。 エラー・アラートとする場合は、原因となったエラー・アラート項目と理由・対応方法を入力者に適切に伝えること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050109	13. 共通機能	13.6. エラー・アラート項目	一括処理などにおけるエラー・アラート	一括処理などにおいて、業務上確認・調査が必要な項目がある場合は、エラー及びアラートとして通知されること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050110	13. 共通機能	13.6. エラー・アラート項目	一括処理などにおけるエラー・アラート	エラー・アラートの詳細についてEUCで出力可能なこと。	◎	◎	令和8年4月1日
0050111	13. 共通機能	13.6. エラー・アラート項目	一括処理などにおけるエラー・アラート	エラー及びアラートとなったデータ項目の修正や修正後の再処理などが可能であること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050112	13. 共通機能	13.6. エラー・アラート項目	エラー・アラート項目の選択	各地方団体の組織体制・業務状況等に応じて、各パッケージ製品に実装しているエラー及びアラート項目の発出有無を選択できること。 また、エラー（処理不可）とするか、アラート（処理可）とするかを切り替えできること。 ただし、システムの構造上、必須となるエラーについては、この限りではない。	◎	◎	令和8年4月1日
0050113	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	データ出力	各種通知書（名簿、投票所入場券、宣誓書を含む）について、印刷の外部委託を実施するための印刷イメージデータ及びテキストデータを出力できること。 IPAMJ明朝フォントで出力すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050133	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	データ出力	各種帳票について、サンプルデータ、白紙状態（null）での出力が可能なこと。	○	○	―

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050114	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	データ出力	印刷イメージデータ及びテキストデータは、システム事業者以外の事業者が取り扱えるよう、PDF・CSV等の汎用的な形式とすること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050115	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	データ出力	印刷イメージデータの出力においては、帳票印刷作業の都合に合わせて、当該帳票の出力項目を用いて山分け条件やソート順を任意に設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050116	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	データ出力	各種通知書（名簿、投票所入場券、宣誓書を含む）については、各票の内容を1レコードとし、一覧形式で出力できること。 なお、当該データの出力においてはCSV等の汎用的的かつ加工可能な形式で出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050117	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	データ出力	帳票の連絡先（問合せ先）について、各項目（連絡先、部署名、氏名等）を任意に設定・修正できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050118	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	データ出力	一覧形式の内部帳票については、CSV等の汎用的かつ加工可能な形式で出力できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050120	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	指定都市における出力	帳票要件に定義した帳票について、指定都市の場合、帳票ごとに指定都市の総合区又は行政区別に出力するか、市全体の一括出力かを設定できること。	◎	×	令和8年4月1日
0050121	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷	証明書等を発行する際にプリンタやトレー（ホッパ）の指定ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050122	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷	出力部数を設定できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050123	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷	帳票発行時にプレビュー機能を保有すること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050124	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷	帳票発行時にPDFか紙出力が指定でき、プリンタが指定できること。なお、デフォルトでPDFか紙出力かを設定できることとしても可能とする。	◎	◎	令和8年4月1日
0050125	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷	選挙人名簿管理システム内部でアクセスログの取得が可能な形で、表示画面のハードコピー機能及びハードコピーの印刷機能を有すること。ただし、アクセス権限と連動した形で利用制御ができること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050126	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷	印刷した帳票の印刷履歴が保持・照会できること。	◎	◎	令和8年4月1日
0050127	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷	一括出力、個別出力、再発行に対応すること。 一括出力：特定の条件などの指定により複数の対象に対して一括で帳票を出力する方式 個別出力：特定の対象を指定し1件ずつ帳票を出力する方式 再発行：過去に出力した帳票と同一の帳票を出力する方式	○	○	―
0050128	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷データ出力	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについてCSV形式のテキストファイルを作成し、出力できること。 二次元コード（カスタマーバーコードを含む。）については、二次元コードの値をファイルに格納すること。	◎	◎	令和8年4月1日

機能ID	機能名称			機能の定義	実装区分		適合基準日
	大分類	中分類	機能名称		指定都市	一般市区町村	
0050129	13. 共通機能	13.7. 様式・帳票出力	印刷データ出力	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータ（外字情報を含む。）について印刷イメージファイル（PDF形式等）を作成し、出力できること。	○	○	―
0050130	13. 共通機能	13.8. データ要件	文字	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和八年デジタル庁・総務省令第八号）第二条第五号に規定するものの規定に準ずる。	◎	◎	令和8年4月1日

備考
◎：地方公共団体情報システムに必ず実装しなければならない機能（実装必須機能）
○：地方公共団体が地方公共団体情報システムに実装するかどうかを判断する機能（標準オプション機能）
×：地方公共団体情報システムに実装してはならない機能（実装不可機能）
―：・適合基準日の列におけるものは適合基準日を設定しないこと

別表第二（第一条関係）

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
選挙人名簿管理に係るチェック										
1	定時登録 選挙時登録	投票区割り当て	－	1.1. 1.2. 2.1. 2.2.	アラート	投票区の割り当てを行う	名簿登録者の投票区	どの投票区にも当てはまらない選挙人が存在する	該当者の個別登録を促すため	
2	定時登録 選挙時登録	住民異動情報反映	－	1.2. 2.2.	アラート	住民異動情報反映を行う	異動対象者	国籍喪失により住民記録情報上、外国人となった	選挙権の有無に関わるため、取込結果に関しての確認を促す	
3	定時登録 選挙時登録	住民異動情報反映	－	1.2. 2.2.	アラート	住民異動情報反映を行う	異動対象者	新規登録の対象でない者が、選挙人名簿に登録されていない	選挙権の有無に関わるため、取込結果に関しての確認を促す	住民異動情報の反映において、更新対象外のデータ件数が住民記録データと選挙人名簿データとで異なり、本来であれば前回の定時登録で登録されているものが登録されていない状態と判明した場合を想定
4	定時登録 選挙時登録	補正登録	－	1.2. 2.2.	エラー	補正登録を行う	補正登録対象者	同一の選挙人情報が既に登録されている	同一人物に対する重複登録はできないため	
5	定時登録 選挙時登録	補正登録	－	1.2. 2.2.	エラー	補正登録を行う	補正登録対象者の続柄	続柄と性別の関係が一致しない	住民記録情報との整合性を確保するため	
6	定時登録 選挙時登録	補正登録	－	1.2. 2.2.	アラート	補正登録を行う	補正登録対象者	失権者に該当する	選挙権の有無に関わるため、登録実行に関する確認を促す	
7	定時登録 選挙時登録	補正登録	－	1.2. 2.2.	エラー	補正登録を行う	補正登録対象者の住所	市外住所が指定されている	選挙人名簿の住所要件を満たさないため	
8	定時登録 選挙時登録	補正登録	－	1.2. 2.2.	エラー	補正登録を行う	補正登録対象者の住民番号、世帯番号	住民記録情報に存在しない	補正登録者について、住民マスタに登録されていることが前提となるため	
9	定時登録 選挙時登録	補正登録	－	1.2. 2.2.	エラー	補正登録を行う	補正登録者の氏名・続柄・住所・性別・生年月日・本籍地	住民記録情報と一致しない	補正登録者について、住民マスタに登録されていることが前提となるため	
10	選挙時登録	更新／抹消	－	2.2.	エラー	訂正／抹消を行う	訂正／抹消対象者の異動事由	既に以下の異動事由に変更されている ・二重登録 ・職権消除 ・死亡 ・国籍喪失	異動情報の登録により、対象者の以降の選挙人情報の更新が不可となるため	住民異動データで再度の異動年月日や異動事由の変更は不可となる
11	選挙時登録	実行タイミング	－	2.6. 2.7.	アラート	帳票出力する	各帳票（名簿・条件別一覧、集計表）	処理実行タイミングが投票受付時間内	業務上の不整合となる可能性があるため、実行に関して確認を促す	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
12	選挙時登録	実行タイミング	－	2.6. 6.2.	アラート	住民異動データの最新情報を取り込む	当日用名簿抄本情報	処理実行タイミングが投票受付時間内	業務上の不整合となる可能性があるため、実行に関して確認を促す	
13	特定資格管理	失権者	登録	3.1.	アラート	失権者登録を行う	失権登録対象者	職権消除者	登録データの取扱いに注意を要する特定選挙人のため、実行に関する確認を促す	
14	特定資格管理	失権者	登録	3.1.	アラート	失権者登録を行う	失権登録対象者	対象の選挙人が年齢要件を満たさない	登録データの取扱いに注意を要する特定選挙人のため、実行に関する確認を促す	
15	特定資格管理	失権者	登録	3.1.	エラー	失権者登録を行う	復権予定日、復権日	失権開始日＜復権予定日でない 失権開始日、刑期、公民権停止期間、復権予定日に不整合がある 復権予定日が過去日	日付の前後関係に誤りがある場合は登録できないため	失権者情報の更新においては、復権予定日が過去日であってもエラーとしない
16	特定資格管理	失権者	削除	3.1.	アラート	失権者を削除する	転出確定情報のない転出4か月経過を迎える失権者	転出確定情報のない転出4か月経過を迎える失権者情報一覧（csv）を出力していない	失権者の転出後のシステム管理について、転出後4か月経過までの管理とする方針だが、転出確定情報のない者について、個別管理を必要とするため、削除前にcsv出力する必要があるため	
17	特定資格管理	失権者	一覧表示	3.1.	アラート	失権者一覧を表示する	復権予定日を経過した失権者	一覧上に1人以上の復権予定日経過者が存在する	復権予定日が過ぎているため注意喚起を促す（本籍地との連携等対応が必要となると想定）	
18	特定資格管理	失権者	一覧表示	3.1.	アラート	失権者一覧を表示する	転出4か月を経過した失権者	一覧上に1人以上の転出4か月経過者が存在する	転出4か月経過により管理対象外の処理を行うため	
19	特定資格管理	共通	－	3.1. 3.2. 3.3. 3.4.	エラー	特定資格登録を行う	特定選挙人情報（失権、船員、南極、郵便等）	既に同一の特定資格で選挙人情報が存在する	同一人物に対する重複登録はできないため	
20	特定資格管理	共通	－	3.1. 3.2. 3.3. 3.4.	エラー	特定資格登録／更新を行う	特定資格に係る有効期間、有効期限、交付日	有効期間と有効期限に不整合がある 交付日＜＝有効期限でない	有効期間に対して有効期限が長い場合は登録できないため 交付日よりも有効期限が前の日付となる場合登録できないため	
21	特定資格管理	共通	－	3.2. 3.3. 3.4.	アラート	特定資格登録／更新を行う	特定資格登録対象者	失権者	登録データの取扱いに注意を要する特定選挙人のため、実行に関する確認を促す	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
22	特定資格管理	共通	－	3.1. 3.2. 3.3. 3.4.	アラート	特定資格登録／更新を行う	特定資格登録対象者	職権消除者	登録データの取扱いに注意を要する特定選挙人のため、実行に関する確認を促す	
23	特定資格管理	共通	－	3.1. 3.2. 3.3. 3.4.	アラート	資格管理を行う	特定資格登録対象者の年齢	年齢要件を満たさない	登録データの取扱いに注意を要する特定選挙人のため、実行に関する確認を促す	
24	特定資格管理	共通	－	3.2. 3.3. 3.4.	エラー	資格管理を行う	選挙人情報	名簿登録者ではない	当市区町村における投票権がないため	
25	特定資格管理	共通	－	3.2. 3.3. 3.4. 3.6	アラート	資格管理を行う	指定都市にて特定資格を登録されている者	区間異動した	区間異動元、区間異動先への注意喚起のため	
26	特定資格管理	施設	－	3.5.	アラート	不在者投票施設情報を登録する	施設名称	同一名称が既に存在する	本来同一施設に対する重複登録はできないため、実行に関して確認を促す	
27	特定資格管理	施設	－	3.5.	アラート	不在者投票施設情報を削除する	施設情報に紐づく選挙人	最新または執行中の選挙人名簿において１件でも登録されている	施設情報の削除により、紐づく施設のない選挙人が発生するため、実行に関して確認を促す	
28	特定資格管理	出国時申請	－	3.6.	エラー	出国時申請登録を行う	出国時申請者	既に同一人物が存在する	同一人物に対する重複登録はできないため	
29	特定資格管理	出国時申請	－	3.6.	エラー	出国時申請登録を行う	出国時申請者の異動事由	国外転出でない	在外選挙人への登録は国外転出者にのみ行われる操作のため	
期日前・不在者投票管理に係るチェック										
30	不在者投票の請求受付	共通	交付済	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の交付請求受付を行う	不在者投票の交付請求者	不在者投票用紙交付済の選挙人である	既に交付履歴が存在することから、二重交付となってしまうため	
31	不在者投票の請求受付	共通	日付	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の交付請求受付を行う	交付日	請求日＜＝交付日でない	日付の整合が取れていないため（請求日＜＝交付日の順となるべき）	
32	不在者投票の請求受付	共通	日付	7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の交付請求受付を行う	交付日	交付日＜＝投票日でない	日付の整合が取れていないため（交付日＜＝投票日の順となるべき）	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
33	不在者投票の請求受付	共通	日付	7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の交付請求受付を行う	請求日	請求日＜＝投票日でない	日付の整合が取れていないため（請求日＜＝投票日の順となるべき）	
34	不在者投票の請求受付	証明書	南極	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の交付請求受付を行う	南極選挙人	南極選挙人証交付者かつ不在者投票用紙を交付していない選挙人を選択	証明書の提示が必要なため	証明書の提示を受けた上で受付を行う必要がある
35	不在者投票の請求受付	証明書	郵便等	7.1. 7.2. 7.3. 7.5.	アラート	不在者投票の交付請求受付を行う	郵便等投票資格者	郵便等投票証明書交付者であるが郵便投票以外の投票区分での交付請求を選択	受付画面において確認のため	証明書の提示は必須ではないため、そのまま受付可能
36	不在者投票の請求受付	証明書	郵便等	7.4.	アラート	不在者投票の交付請求受付を行う	郵便等投票交付申請者	郵便等投票証明書の交付者に該当しない	投票用紙等の交付申請には証明書が交付され、提示が必要なため	
37	不在者投票の請求受付	証明書	船員	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の交付請求受付を行う	船員	選挙人名簿登録証明書交付者かつ不在者投票用紙を交付していない選挙人を選択	証明書の提示が必要なため	・証明書の提示を受けた上で受付を行う必要がある ・国政選挙の場合は南極選挙人証を含む
38	不在者投票の請求受付	共通	証明	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の交付請求受付を行う	不在者投票交付申請者	都道府県の選挙における同一都道府県内への転出者	都道府県での選挙における選挙権は有するが、「引き続き都道府県内に住所を有する証明書」の提示又は引き続き都道府県内に住所を有することの確認の申請が必要となるため	
39	不在者投票の請求受付／受理	共通	選挙権	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の交付請求受付を行う	不在者投票請求、受理対象の選挙人	死亡、誤載、失権による選挙権を喪失	選挙権がないため	
40	不在者投票の請求受付／受理	共通	選挙権	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の交付請求受付を行う	不在者投票請求、受理対象の選挙人	投票日までに４か月抹消に該当	選挙権がないため	
41	不在者投票の請求受付／受理	共通	選挙権	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の交付請求受付を行う 不在者投票の受理を行う	不在者投票請求、受理対象の選挙人	複数選挙において一部の選挙のみ選挙権あり	他の選挙人と交付枚数が異なるため	
42	不在者投票の請求受付／受理	共通	投票状況	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の交付請求受付を行う	不在者投票請求、受理対象の選挙人	複数選挙において一部の選挙のみ投票済	すべての選挙で投票を行うかを確認するよう促す	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
43	不在者投票の請求受付／受理	共通	再交付	7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の再交付請求受付を行う	不在者投票の再交付請求をした選挙人	投票用紙の返還登録が完了していない	投票用紙返還前に投票用紙を送付してしまうことを防止するため	
44	不在者投票の請求受付／受理 期日前投票受付	共通	受付端末	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5. 8.1.	アラート	不在者・期日前投票の受付を行う 不在者投票の受理登録を行う	不在者投票請求、受理対象の選挙人	受付端末で設定している選挙区以外の選挙人	対象選挙人がどの選挙区なのか確認するため	
45	不在者投票返還受付	共通	日付	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票用紙返還を登録する	返還日	交付日＜＝返還日でない	日付の整合が取れていないため（交付日＜＝返還日の順となるべき）	
46	不在者投票の受理	共通	日付	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	受理日	交付日＜＝受理日でない	日付の整合が取れていないため（交付日＜＝受理日の順となるべき）	
47	不在者投票の受理	共通	日付	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	受理日	受理日＜＝投票日でない	日付の整合が取れていないため（受理日＜＝投票日の順となるべき）	
48	不在者投票の受理	共通	バーコード	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	外封筒貼付のバーコード	読み込めない	選挙人名簿に存在しないため	
49	不在者投票の受理	共通	バーコード	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	外封筒貼付のバーコード	読み込んだバーコードが対象選挙ではない	選挙人名簿に存在しないため	
50	不在者投票の受理	共通	バーコード	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	外封筒貼付のバーコード	該当の名簿番号が存在しない	選挙人名簿に存在しないため	
51	不在者投票の受理	滞在地・船員	投票区分	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の受理登録を行う	滞在地、船員で不在者投票請求を行った者	滞在地、船員以外の投票区分を選択する	投票用紙の返還となるため	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
52	不在者投票の受理	滞在地・船員	投票区分	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	滞在地、船員で受理済の選挙人	滞在地、船員以外の投票区分を選択する	二重投票となるため	
53	不在者投票の受理	郵便等	投票区分	7.1. 7.2. 7.3. 7.5.	アラート	不在者投票の受理登録を行う	郵便等投票交付済の選挙人	郵便等投票以外の投票区分を選択する	投票用紙の返還となるため	
54	不在者投票の受理	郵便等	投票区分	7.4.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	郵便等投票で受理済の選挙人	郵便等投票以外の投票区分を選択する	二重投票となるため	
55	不在者投票の受理	施設	投票区分	7.1. 7.2. 7.3. 7.4.	アラート	不在者投票の受理登録を行う	施設投票交付済の選挙人	施設投票以外の投票区分を選択する	投票用紙の返還となるため、施設投票で投票受付処理を行うか、返還し期日前投票とするか確認を行う	
56	不在者投票の受理	施設	投票区分	7.1. 7.2. 7.3. 7.4.	エラー	不在者投票の受理登録を行う	施設投票受理済の選挙人	施設投票以外の投票区分を選択する	二重投票となるため	
57	不在者投票の受理	施設	投票区分	7.5.	アラート	不在者投票の受理登録を行う	不在者投票受理対象の選挙人	施設への登録者ではない	受付画面において確認のため	
58	不在者投票の受理	郵便等 施設	日付	7.1. 7.2. 7.3. 7.4. 7.5.	アラート	不在者投票の受理登録を行う	受理日	交付日・受理日が同一	郵便投票、施設投票において同一日は運用上あり得ないため	
59	期日前投票受付	バーコード	ー	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	投票所入場券のバーコード	読み込めない	名簿対照ができないため	
60	期日前投票受付	バーコード	ー	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	投票所入場券のバーコード	読み込んだバーコードが対象選挙ではない	名簿対照ができないため	
61	期日前投票受付	バーコード	ー	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	投票所入場券のバーコード	該当の名簿番号が存在しない	名簿対照ができないため	
62	期日前投票受付	選挙権	国籍喪失	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	国籍喪失者	選挙人名簿から登録抹消されているため	
63	期日前投票受付	選挙権	誤載	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	誤載者	選挙人名簿から登録抹消されているため	
64	期日前投票受付	選挙権	失権	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	失権者	消極的要件に該当し、投票権がないため	
65	期日前投票受付	選挙権	死亡	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	死亡者	選挙人名簿から登録抹消されているため	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
66	期日前投票受付	選挙権	転出	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	転出後、４か月経過し期日前投票受付時点で抹消要件を満たしている	選挙人名簿から登録抹消されているため	
67	期日前投票受付	選挙権	転出	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	都道府県の選挙における都道府県外への転出者	都道府県での選挙における選挙権を有していないため	
68	期日前投票受付	選挙権	転出	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	都道府県の選挙における同一都道府県内への転出者	都道府県での選挙における選挙権は有するが、「引き続き都道府県内に住所を有する証明書」の提示又は引き続き都道府県内に住所を有することの確認の申請が必要となるため	
69	期日前投票受付	選挙権	転出	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	転出4か月経過予定者である場合	受付画面において確認のため	
70	期日前投票受付	選挙権	転出	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	転出予定者	選挙権が無くなる可能性があるため	
71	期日前投票受付	選挙権	転出	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	市区町村の選挙における市区町村外への転出者	市区町村での選挙における選挙権を有していないため	
72	期日前投票受付	選挙権	二重登録	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	二重登録の選挙人（転出先の市区町村の選挙人名簿登録者）	既に転出先市区町村の選挙人名簿に登録されており、当該市区町村の選挙権を有していないため	
73	期日前投票受付	選挙権	二重登録	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	二重登録の選挙人（転出先の市区町村の選挙人名簿登録未確認者）	二重登録通知・照会が完了していないが、確認を要する選挙人であるため また、投票した旨を転出先に通知する必要があるため	
74	期日前投票受付	日付	－	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者の受付日	現在日以外を入力する	受付画面において確認のため	
75	期日前投票受付	選挙種別	－	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	投票可能な選挙種別が存在しない	選挙権を有していないため	
76	期日前投票受付	投票状況	－	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	複数選挙においてすべての投票が済みではない	未投票の選挙があるため、対象者に投票の要否を確認するよう促す	
77	期日前投票受付	投票状況	－	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	既に投票済み	二重投票となるため	
78	期日前投票受付	年齢	－	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	選挙人の生年月日	投票日までに18歳となる者であるが、期日前投票時点で18歳未満	選挙権を有していないため ただし、不在者投票による選挙が可能である旨は伝える必要がある	
79	期日前投票受付	不在者投票	交付済	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	受付対象の選挙人	不在者投票用紙交付済の選挙人である	投票用紙の返還が必要となるため	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
80	期日前投票受付	名簿登録	－	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	名簿登録者ではない	当選挙人名簿による投票は不可のため	
81	期日前投票受付	名簿登録	－	8.1.	エラー	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者	名簿番号が存在しない	選挙人名簿と照合できないことから、投票不可となるため	
82	期日前投票受付	証明書	郵便等	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	郵便等投票資格者	郵便等投票証明書交付者かつ不在者投票用紙を交付していない選挙人を選択	受付画面において確認のため	証明書の提示は必須ではないため、そのまま受付可能
83	期日前投票受付	その他	－	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	受付状況	未登録（名簿対照を行ったが受付完了せず次の選挙人を表示させた）	受付処理が完了していないため	アラートの対象は同一端末内
84	期日前投票受付	投票方法	－	8.1.	アラート	期日前投票の受付を行う	期日前投票受付対象者の投票方法	仮投票者	仮投票となるため、入力内容に誤り等ないか確認を促す	
在外選挙人管理に係るチェック										
85	在外選挙人登録申請	申請情報	－	11.1.	アラート	在外選挙人登録申請受付を行う	登録対象者氏名	同姓同名の在外選挙人が存在する	同一人物の重複登録でないか再確認を促すため	
86	在外選挙人登録申請	申請情報	－	11.1.	エラー	在外選挙人登録申請受付を行う	最終住所地又は本籍地	最終住所地又は本籍地の住所コードが存在しない	システム上の不整合となるため	
87	在外選挙人登録申請	申請情報	－	11.1.	アラート	在外選挙人登録申請受付を行う	異動事由	出国時申請により登録する対象者が国外転出以外の事由で消除されている	通常想定される登録パターンではない可能性があるため、確認を促す	
88	在外選挙人登録申請	日付	－	11.1.	エラー	在外選挙人登録申請受付を行う	受理日	申請年月日＜＝受理年月日でない	申請日が受理日より後になる場合に登録できないため	
89	在外選挙人登録	日付	－	11.1.	エラー	在外選挙人登録を行う	登録日	申請年月日＜＝登録年月日でない	日付の整合が取れていないため（申請年月日＜＝登録年月日の順となるべき）	
90	在外選挙人登録	登録情報	－	11.2.	エラー	在外選挙人証を印刷する	登録番号	登録番号が重複している	新番号登録を促すため	
91	在外選挙人変更・再交付	日付	－	11.2.	アラート	在外選挙人情報を変更する 在外選挙人証を再交付する	変更届受理日 再交付申請受理日	同一の受理日となる	同一受理日となることについて再確認を促すため	
92	在外選挙人変更・再交付	登録情報	－	11.2.	エラー	在外選挙人情報を変更する 在外選挙人証を再交付する	申請者情報	対象の在外選挙人がすでに抹消済み	抹消により変更・再交付できないため、新規登録を促す	
93	在外選挙人変更・再交付	登録情報	－	11.2.	エラー	在外選挙人情報を変更する 在外選挙人証を再交付する	登録番号	既に発行番号が存在する	入力された登録番号（枝番）が新たな枝番でない場合について再確認を促す	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
94	在外選挙人抹消	日付	－	11.2.	エラー	在外選挙人情報を抹消する	抹消処理日	登録日＜＝抹消処理日でない	抹消処理日が登録日より過去の場合、抹消処理ができないため	
95	請求受付／投票受付	登録状態	－	11.5.	エラー	在外選挙請求受付を行う 在外選挙投票受付を行う	在外選挙人情報	登録が抹消されている	投票受付対象者ではないため	
96	請求受付／投票受付	登録状態	－	11.5.	エラー	在外選挙請求受付を行う 在外選挙投票受付を行う	在外選挙人情報	在外選挙人証未交付状態	投票受付対象者ではないため	
97	請求受付／投票受付	登録状態	－	11.5.	エラー	在外選挙請求受付を行う 在外選挙投票受付を行う	受付対象の選挙人	失権	投票権がないため	
98	請求受付	日付	－	11.5.	エラー	在外選挙請求受付を行う	請求日、交付日	請求日＜＝交付日でない	日付の整合が取れていないため（請求日＜＝交付日の順となるべき）	
99	投票受付	日付	－	11.5.	エラー	在外選挙投票受付を行う	交付日、受理日	交付日＜＝受理日でない	日付の整合が取れていないため（交付日＜＝受理日の順となるべき）	
100	投票受付	日付	－	11.5.	エラー	在外選挙投票受付を行う	受理日、投票日	受理日＜＝投票日でない	日付の整合が取れていないため（受理日＜＝投票日の順となるべき）	
101	投票受付	投票用紙	交付済	11.5.	エラー	在外選挙投票受付を行う	受付対象の選挙人	投票用紙交付履歴があるが、受理履歴がない	投票用紙の返還が必要となるため	
102	投票受付	投票状況	投票済み	11.5.	アラート	在外選挙投票受付を行う	受付対象の選挙人	既に投票されている選挙がある	投票可能な選挙が限られていることについて注意を促すため	
103	投票受付	投票状況	投票済み	11.5.	アラート	在外選挙投票受付を行う	受付対象の選挙人	既に投票可能な選挙に全て投票されている	投票受付ができないため	
104	投票受付	投票区分	－	11.5.	エラー	在外選挙投票受付を行う	選挙受付情報（投票区分）	選択された投票区分と請求・交付・受理の各日付が対応していない	投票受付ができないため	
105	返還受付	日付	－	11.5.	エラー	在外選挙投票受付を行う	返還日	返還日＜＝選挙期日でない	投票受付（返還）登録できないため	
当日投票管理に係るチェック										
106	投票受付	バーコード	－	12.1.	エラー	選挙受付を行う	投票所入場券のバーコード	読み込めない	名簿対照ができないため	
107	投票受付	バーコード	－	12.1.	エラー	選挙受付を行う	投票所入場券のバーコード	読み込んだバーコードが対象選挙ではない	名簿対照ができないため	
108	投票受付	バーコード	－	12.1.	エラー	選挙受付を行う	投票所入場券のバーコード	該当の名簿番号が存在しない	名簿対照ができないため	
109	投票受付	受付端末	－	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	受付端末で設定している投票区、窓口以外の選挙人	投票受付ができないため	
110	投票受付	受付端末	－	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	受付端末で設定している選挙区以外の選挙人	投票受付ができないため	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
111	投票受付	選挙権	死亡	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	死亡者	当自治体の選挙人名簿における投票権がないため	
112	投票受付	選挙権	誤載	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	誤載者	当自治体の選挙人名簿における投票権がないため	
113	投票受付	選挙権	国籍喪失	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	国籍喪失者	当自治体の選挙人名簿における投票権がないため	
114	投票受付	選挙権	失権	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	失権者	当自治体の選挙人名簿における投票権がないため	
115	投票受付	選挙権	二重登録	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	二重登録（転出先の市区町村の選挙人名簿登録者）	当自治体の選挙人名簿における投票権がないため	
116	投票受付	選挙権	転出	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付対象者	都道府県単位の選挙における、都道府県内転出（4か月以内）	引き続き都道府県内に住所を有する証明書（居住証明書）の提示又は住基ネットで引き続き都道府県内に住所を有することの確認が必要となるため	
117	投票受付	選挙権	転出	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	都道府県単位の選挙における、都道府県外転出者（4か月以内）	投票権の有無確認が必要なため	
118	投票受付	選挙権	転出	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	都道府県単位の選挙における、国外転出者（4か月以内）	投票権の有無確認が必要なため	
119	投票受付	選挙権	転出	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	市区町村単位の選挙における、都道府県内転出者（4か月以内）	投票権の有無確認が必要なため	
120	投票受付	選挙権	転出	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	市区町村単位の選挙における、都道府県外転出者（4か月以内）	投票権の有無確認が必要なため	
121	投票受付	選挙権	転出	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	市区町村単位の選挙における、国外転出者（4か月以内）	投票権の有無確認が必要なため	
122	投票受付	選挙権	転出	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	転出後4か月経過者	当自治体の選挙人名簿における投票権がないため	
123	投票受付	選挙権	－	12.1.	アラート	選挙受付を行う	選挙権	複数選挙において一部の選挙のみ選挙権あり	当日受付における手続きミスを防止するため確認を促す	

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
124	投票受付	投票状況	投票済み	12.1.	エラー	選挙受付を行う	受付対象者	期日前・不在者・当日投票済みである	重複投票となる	
125	投票受付	投票状況	投票済み	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付対象者	既に投票されている選挙がある	当日投票可能な選挙が限られていることについて注意を促すため	
126	投票受付	証明書	船員	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付対象者	選挙人名簿登録証明書交付者で不在者請求・交付など投票は行っていない者	証の提示が必要なため	国政選挙の場合は南極選挙人証を含む
127	投票受付	証明書	郵便等	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付対象者	郵便等投票証明書交付者で不在者請求・交付など投票は行っていない者	郵便等投票資格者であることについて注意を促す 代理記載者登録のある場合に注意を促す	
128	投票受付	証明書	南極	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付対象者	南極選挙人証交付者で不在者請求・交付など投票は行っていない者	南極選挙人証の提示が必要なため	
129	投票受付	不在者投票	交付済	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付対象者	不在者投票用紙交付済の選挙人である	返還処理が必要であることについて注意を促すため	
130	投票受付	投票方法	変更	12.1.	アラート	選挙受付の訂正を行う	投票方法	通常投票から点字や代理に変更する	訂正することについて問題ないか再確認を促すため	
131	投票受付	支援措置対象	－	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付対象者	支援措置対象者	自治体ごとの支援対象者への対応を想定するため	
132	投票受付	その他	－	12.1.	アラート	選挙受付を行う	受付状況	未登録（名簿対照を行ったが受付完了せず次の選挙人を表示させた）	受付処理が完了していないため	アラートの対象は同一端末内
共通										
133	選挙定義	日付	－	13.1.	エラー	選挙定義情報登録を行う	選挙日	選挙日が過去日	選挙日登録できないため	
134	選挙定義	日付	－	13.1.	アラート	選挙定義情報登録を行う	選挙日	同日の選挙がすでに登録されている	確認のため	
135	選挙定義	日付	－	13.1.	エラー	選挙定義情報登録を行う	定時登録の基準日、調製日	基準日＜＝調製日でない	基準日より前に名簿調製できないため	
136	選挙定義	日付	－	13.1.	エラー	選挙定義情報登録を行う	期日前投票期間	期日前投票開始日＜＝期日前投票終了日でない	業務上のデータ不整合のため	
137	選挙定義	実行タイミング	－	13.1.	アラート	選挙名や選挙日の更新を行う	選挙名、選挙日	更新タイミングが期日前投票や不在者投票の受付開始日以降	登録した設定により当該の選挙が執行中のため	公職選挙法第五十七条（繰延投票）を考慮し、エラーではなくアラートとする

No.	カテゴリ			該当機能要件	詳細条件					備考
	大分類	中分類	小分類		エラー／アラート	操作	対象	エラー・アラート対象となる条件	エラー・アラートを出す根拠	
138	選挙定義	実行タイミング	－	13.1.	アラート	選挙名や選挙日の更新を行う	選挙名、選挙日	終了した選挙（投票日が過去日）の情報を変更	本来変更すべきではない情報であり、システム上のデータ不整合が生じる可能性があるため確認を促す	
139	投票区・投票所設定	時刻	－	13.1.	エラー	投票区や投票所の情報を登録する	投票開始時分、投票終了時分	投票終了時分が投票開始時分より過去	業務上のデータ不整合のため	
140	投票区・投票所設定	実行タイミング	－	13.1.	アラート	投票区や投票所の情報を更新する	投票所名、投票時間	選挙公示（告示）日以降に実行する	登録した設定により当該の選挙が執行中のため	公職選挙法第四十一条第二項（投票所の変更）を考慮し、エラーではなくアラートとする
141	投票区・投票所設定	実行タイミング	－	13.1.	アラート	投票区や投票所の更新を行う	投票時間	当日投票受付後での変更	本来変更すべきではない情報であり、システム上のデータ不整合が生じる可能性があるため確認を促す	
142	投票区・投票所設定	実行タイミング	－	13.1.	アラート	投票区情報を更新／削除する	投票所	投票所に紐づいた受付情報、集計情報が既に存在する	変更による受付・集計などに注意が必要なため	
143	投票区割り当て	－	－	13.1.	アラート	投票区情報を登録／更新する	住居・地番範囲	投票区に登録されていない住所地がある	投票区定義ができないため	
144	印刷	日付	照会・通知文書	13.4.	エラー	印刷する	照会・通知の発行日	発行日付が過去日、未来日	印刷できないため	

備考

エラー　：論理的に成立し得ない入力その他の抑止すべき入力等について、抑止すべき原因が解消されるまで、当該入力等を確定（本登録）できないもの。

アラート　：論理的には成立するが特に注意を要する入力等について、注意喚起の表示を経た上で、当該入力等を確定できるもの。

別表第三（第二条関係）

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称		※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	指定都市	一般市区町村	
0060001	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	選挙人名簿抄本（定時用）（A4縦）	定時登録時に用いる選挙人名簿の抄本。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060002	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	選挙人名簿抄本（定時用）（A4横）			◎	◎	令和8年4月1日
0060003	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	選挙人名簿抄本（閲覧用）	申出を行った者に選挙人名簿抄本を閲覧させる場合に調製した、閲覧用の帳票。 支援措置対象者を非表示にすることを可能とする。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060004	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	選挙時に用いる選挙人名簿の抄本。投票日前日までの期日前・不在者投票の受付状況及び選挙人名簿への表示・選挙人名簿からの抹消状況を記載し、投票日当日に選挙人の資格照合を行うために出力する。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060005	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）			◎	◎	令和8年4月1日
0060006	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	選挙人名簿登録証明書	不在者投票において、船員が選挙人名簿に登録されていることを示す証明書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060007	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	南極選挙人証	不在者投票において、南極選挙人であることを示す証明書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060008	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	郵便等投票証明書	不在者投票において、郵便等投票に登録したことを示す証明書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060087	1.選挙人名簿管理（選挙）	1.法令様式のある帳票	郵便等投票証明書（代理記載用）	不在者投票において、郵便等投票に登録したことを示す証明書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060009	1.選挙人名簿管理（選挙）	2.投票所入場券	投票所入場券（封書）	選挙時に用いる投票所入場券。 様式は、印刷形式（はがき、封書）や配布単位（個人、世帯）の別に応じて、レイアウトを選択可能とする。 なお、「はがき様式」の場合、宛名部分と投票所入場券部分が同一紙面となるため、宛名部分についてもレイアウトを規定するが、「封書様式」の場合、投票所入場券と宛名は別紙面とし、レイアウト標準化方針に則り、宛名用紙のレイアウトの規定は行わない。 名簿登録基準日翌日から投票日前日までに4か月経過抹消を迎える選挙人については、出力対象外とする。これらの選挙人に向けた投票所入場券に代わる案内文書等は各市区町村にて任意に用意するものとし、省令第五条の規定に基づく帳票要件の標準では定義しない。 市内の者への投票案内用の他、転出先で選挙人名簿登録されていない市外転出者への投票案内用としても利用可能とする。その際の転出者への案内文書等は各市区町村にて任意に用意するものとし、省令第五条の規定に基づく帳票要件の標準では定義しない。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060010	1.選挙人名簿管理（選挙）	2.投票所入場券	投票所入場券（圧着はがき（個人））			◎	◎	令和8年4月1日
0060011	1.選挙人名簿管理（選挙）	2.投票所入場券	投票所入場券（圧着はがき（世帯2人））			○	○	―
0060012	1.選挙人名簿管理（選挙）	2.投票所入場券	投票所入場券（圧着はがき（世帯4人））			○	○	―
0060013	1.選挙人名簿管理（選挙）	2.投票所入場券	投票所入場券（圧着なしはがき）			○	○	―
0060014	1.選挙人名簿管理	1.法令様式のある帳票	宣誓書（投票所入場券裏面用）（封書）	投票所入場券の裏面に印刷した期日前・不在者投票用の宣誓書（兼請求書）。 選挙人情報（氏名、生年月日、選挙人名簿に登録されている住所）の印字有無については、標準オプション機能とする。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060015	1.選挙人名簿管理	1.法令様式のある帳票	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（個人））			◎	◎	令和8年4月1日
0060016	1.選挙人名簿管理	1.法令様式のある帳票	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯2人））			○	○	―
0060017	1.選挙人名簿管理	1.法令様式のある帳票	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯4人））			○	○	―
0060018	1.選挙人名簿管理	1.法令様式のある帳票	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着なしはがき）			○	○	―
0060019	1.選挙人名簿管理（選挙）	3.自治体間通知	令一条の三通知（第一項）	公職選挙法施行令1条の3に定められた、失権者の住所移転に関する転入先の市区町村あての通知文書。 指定都市においては、区間異動した場合にも用いる。 ※当該市区町村の区域内から既に転出した者についての通知	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060020	1.選挙人名簿管理（選挙）	3.自治体間通知	令一条の三通知（第二項）	公職選挙法施行令1条の3に定められた、失権者の住所移転に関する転入元の市区町村あての通知文書。 指定都市においては、区間異動した場合にも用いる。 ※当該市区町村の区域内に住所を定めた後四箇月を経過しない者についての通知	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060021	1.選挙人名簿管理（選挙）	3.自治体間通知	二重登録通知	二重登録管理における、当市区町村への転入者（3か月以上4か月未満）について、転入元の市区町村へ選挙人名簿の登録を行った旨を通知する文書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060022	1.選挙人名簿管理（選挙）	3.自治体間通知	二重登録照会/回答（照会）	二重登録管理における、当市区町村からの転出者（3か月以上4か月未満）について、転出先の市区町村へ選挙人名簿の登録有無を照会するための照会様式及び回答様式。 他の選挙管理委員会からの登録通知を受領した者を除外した登録照会（転出者）の出力が可能なこと。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0060023	1.選挙人名簿管理（選挙）	3.自治体間通知	二重登録照会/回答（回答）			◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060024	1.選挙人名簿管理（選挙）	4.住民向け通知・案内	郵便等投票証明書交付者向け投票案内	不在者投票（郵便）における、郵便等投票証明書交付者向け投票案内。	―	○	○	―
0060025	1.選挙人名簿管理（選挙）	6.集計表	選挙人名簿新規登録者数	指定した期間における、選挙人名簿の新規登録者数の集計表。	＜出力条件＞ ・集計期間 ※選挙間、名簿間を指定できること。また、直近の選挙人名簿においては選挙時登録時点から指定した集計日で集計できること。 ・異動事由・増 ・指定都市の総合区又は行政区 ＜集計単位＞ ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・行政区別 ・異動事由（増）別 ・男女別 ※詳細は、別表第十三の選挙人名簿新規登録者数の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060026	1.選挙人名簿管理（選挙）	6.集計表	選挙人名簿登録者数集計表	指定した集計日（定時登録処理時点、選挙時登録処理時点、名簿登録基準日時点、集計時点）における、選挙人名簿の登録者数の集計表。	＜出力条件＞ ・集計日 ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・行政区別 ・登録の別（表示なし、表示者（失権者除く。）、失権者） ・男女別 ※詳細は、別表第十四の選挙人名簿登録者数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060027	1.選挙人名簿管理（選挙）	6.集計表	選挙人名簿登録者数増減集計表	指定した期間における、選挙人名簿の登録者数の集計表。	＜出力条件＞ ・集計期間 ※選挙間、名簿間を指定できること。また、直近の選挙人名簿においては選挙時登録時点から指定した集計日で集計できること。 ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・異動事由（増・減）別 ・男女別 ※転居による投票区変更数も集計できること。 ※異動事由として登録移転も含めること。 ※性別変更による増減数も集計できること。 ※標準オプション機能として、政令指定都市における区間異動者数を集計できること。 ※詳細は、別表第十四の選挙人名簿登録者数増減集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060028	1.選挙人名簿管理(選挙)	7.条件別一覧	選挙人名簿4か月経過抹消予定者一覧	転出後4か月経過による抹消予定者の一覧。 選挙時抹消の確認用、期日前投票時のチェックリスト用として利用する。	<出力条件> ・集計日 ・名簿登録者のうち、転出後4か月経過による抹消予定者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　－転出先住所 　－異動日 　－異動事由 ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿4か月経過抹消予定者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060029	1.選挙人名簿管理(選挙)	7.条件別一覧	選挙人名簿異動一覧	定時登録、選挙時登録において前回登録内容から以下の異動のあった者を抽出した一覧。 　・住民基本台帳異動　・戸籍異動　・職権異動 定時登録時の出力のほか、選挙時登録から選挙期日前日までの期間における異動者について、期間及び異動事由を選択して出力する。 異動事由は以下のとおり。 ▽増の者 18歳到達者／国内転入3か月／国外転入等3か月／職権記載3か月／公民権停止期間終了／異動の取消(増)／職権記載(帰化等)／職権記載(国籍取得)／補正登録 ▽減の者 死亡／職権消除(国籍喪失)／国内転出後4か月経過／国外転出後4か月経過／職権消除後4か月経過／異動の取消(減)／在外選挙人名簿の登録移転／誤載 ▽情報変更のある者 転出表示／再転入(表示消除)／転居／訂正／生年月日変更／性別変更 ※指定都市においては、以下のとおりとする 　区間異動は「国内転入3か月」及び「国内転出後4か月経過」とする 　区内異動は「転居」とする	<出力条件> ・集計期間　・異動者 ・指定した異動事由(増減及び情報変更のある者) ・指定都市の総合区又は行政区 <出力順> 設定不可とし、選挙人名簿抄本に準じる ※出力順は他帳票も同様の考え方とする。 <出力項目> ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日　・住所 　原則的に現住所を表示する。ただし、異動事由が「転出4か月経過」の場合は「転出前住所」、「登録移転」の場合は「最終住所地」を表示する。 ・備考　※以下を出力 　－異動日 　－異動事由 　－(「国内転出」(転出4か月経過の者及び転出表示者)の場合)転出先住所※都道府県市区町村 ※指定した集計期間において複数の異動事由となる非有権者については、異動事由に「他」を記載することにより該当者及び各異動事由を捕捉可能とすること。 ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿異動一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060030	1.選挙人名簿管理(選挙)	7.条件別一覧	選挙人名簿抹消者一覧	定時登録、選挙時登録における、抹消者の一覧。 選挙当日のチェックリストとして利用する。	<出力条件> ・集計日 ・名簿登録者のうち、抹消者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　－異動日 　－異動事由 　－(「国内転出」(転出4か月経過の者及び転出表示者)の場合)転出先住所※都道府県市区町村 ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿抹消者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060031	1.選挙人名簿管理（選挙）	7.条件別一覧	選挙人名簿移替者一覧	転居による選挙区・投票区の移替え者の一覧。また、選挙区の区割り変更、投票区の見直しによる選挙区・投票区が変更となる者の一覧。 選挙人の確認用として利用する。	<出力条件> ・抽出期間 ・名簿登録者のうち、転居により選挙区・投票区移替えとなる転居者及び選挙区の区割り変更により選挙区が変更となる対象者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・移替前選挙区　・移替先選挙区 ・移替前投票区　・移替先投票区 ・移替前住所　・移替先住所 ・備考　※以下を出力 　－異動日 　－異動事由 ※詳細は、別表第十六の選挙人名簿移替者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060032	1.選挙人名簿管理（選挙）	7.条件別一覧	選挙人名簿区間異動者及び区内転居者一覧	指定都市における区間異動者及び区内転居者の一覧。 住民異動情報の反映結果や特定資格等を有する選挙人の確認用として利用する。	<出力条件> ・抽出期間 ・名簿登録者のうち、指定都市の区間異動者 ・名簿登録者のうち、指定都市の区内転居者 ・異動　増／減 ・特定資格等（失権者を除く） ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・区間異動/区内転居元住所　・区間異動/区内転居元先住所 ・備考　※以下を出力 　－異動日 　－異動事由 　－特定資格等 ※詳細は、別表第十六の選挙人名簿区間異動者及び区内転居者一覧の欄を参照	◎	×	令和8年4月1日
0060033	1.選挙人名簿管理（選挙）	7.条件別一覧	選挙人名簿新規登録者一覧	定時登録、選挙時登録時の選挙人名簿から新規登録者のみ（帰化・回復等に係る対象者含む）を抽出した一覧。 名簿調製時でのチェック用、選挙期間での新規登録者の確認用として利用する。 ※住民基本台帳異動一覧との差異として、新規登録者名簿は登録が確定した者を抽出する。	<出力条件> ・集計期間 ・名簿登録者のうち、新規登録者 ・指定都市の総合区又は行政区 ・基準登録日 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　－異動日（登録日） 　－異動事由（登録事由） ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿新規登録者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060034	1.選挙人名簿管理(選挙)	7.条件別一覧	選挙人名簿表示登録者一覧	定時登録、選挙時登録時の選挙人名簿から表示登録者のみを抽出した一覧。 名簿調製時でのチェック用、選挙期間での表示登録者の確認用として利用する。	<出力条件> ・集計期間 ・名簿登録者のうち、新規登録者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　－異動日(登録日) 　－異動事由(登録事由) 　－異動事由(転出先住所※都道府県市区町村) ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿表示登録者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060035	1.選挙人名簿管理(選挙)	7.条件別一覧	選挙人名簿17歳者名簿	選挙人となる17歳の者の一覧。 18歳になり新規登録される者への選挙啓発の通知送付先及び投票立会人選定に用いる一覧として利用する。 運用例として、定時登録にかかる17歳者名簿作成の場合は「名簿登録基準日」を、選挙時にかかる17歳者名簿作成の場合は「選挙期日」を集計日に指定する。 ※新規登録者名簿との差異として、17歳者名簿は登録予定の者を一覧で抽出する(生年月日を対象に集計日を年齢算定基準日とした一覧)。	<出力条件> ・集計日 ・異動データのうち、指定した集計日現在における年齢要件による登録予定者で、居住要件を満たしている者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・郵便番号 ・住所 ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿17歳者名簿の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060036	1.選挙人名簿管理(選挙)	7.条件別一覧	選挙人名簿二重登録対象者一覧(通知)	二重登録となり得る転出者、転入者の一覧。 二重登録通知／照会の送付対象者の確認用として利用する。 用途が異なるため、通知対象者用の一覧(転入)と、照会対象者用の一覧(転出)とを、それぞれの帳票で出力可能とすること。	<出力条件> ・集計期間 ・名簿登録者のうち、二重登録対象者(転入、転出) ・指定都市の総合区又は行政区 ・名簿登録基準日 <出力項目> 共通項目 ・名簿番号 ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・住所 ・備考 転入 ・転入前住所　・転入届出日 ・登録日 転出 ・転出前住所　・転出先住所 ・転出届出日　・転出異動日 ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿二重登録対象者一覧(通知)及び選挙人名簿二重登録対象者一覧(照会)の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060037	1.選挙人名簿管理(選挙)	7.条件別一覧	選挙人名簿二重登録対象者一覧(照会)			◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060039	1.選挙人名簿管理（選挙）	7.条件別一覧	選挙登録対象者索引簿	選挙人名簿抄本を投票区－氏名50音順で並び替えた抄本。 当日投票時に、投票所にて参照する。	<出力条件> ・名簿登録者 ・選挙区（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜出力順＞ ・投票区 ・氏名50音 <出力項目> ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考 ・名簿番号（頁数行番号） ※詳細は、別表第十五の選挙登録対象者索引簿の欄を参照	○	○	―
0060040	1.選挙人名簿管理（選挙）	7.条件別一覧	選挙人名簿視覚障害者等個別対応選挙人一覧	選挙人のうち、視覚障害者等の一覧。 選挙人名簿管理サブユニットの機能より当情報を登録し、投票時の支援有無、また必要備品等の確認用として利用する。	<出力条件> ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　ー必要備品 ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿視覚障がい者等個別対応選挙人一覧の欄を参照	○	○	―
0060041	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	選挙人名簿二重登録対象者数集計表	二重登録通知及び二重登録照会の発送地別の人数の集計表。 二重登録対象者について、自市／他市に係る該当者数を把握するために用いる。 通知と照会とをそれぞれ別で出力できるようにすること。	<出力条件> ・二重登録対象者 ・通知対象者、照会対象者 ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・発送地別 ＜出力項目＞ ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・市区町村名 ・通知者人数又は照会者人数	◎	◎	令和8年4月1日
0060042	1.選挙人名簿管理（選挙）	8.データ連携用CSVファイル	選挙人名簿投票所入場券作成データ（有権者データ及び投票所案内図）	印刷業者に提供する投票所入場券作成用データ及び投票所入場券用投票所案内図。 投票所入場券作成用データはCSV形式とすること。また、投票所案内図は画像データの形式としてJPG、BMP、PNGとすること。 【実装してもしなくても良い機能】 投票所案内図は、JPG、BMP、PNG以外の形式にも対応可能なこと。	<出力条件> ※「投票所入場券」と同条件で出力可能とする <出力項目> ・郵便番号 ・住所 ・氏名 ・投票区 ・頁番号 ・行番号 ・性別	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060043	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	選挙人名簿行政区別投票所入場券印刷枚数集計表	投票区別、行政区別の世帯数、投票所入場券作成対象者数の集計表。 投票所入場券のはがき・封筒数等を把握し、郵便料金の算出根拠とするために用いる。	<出力条件> ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・投票区別 ・行政区別 ・郵便番号別 <出力項目> ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区名 ・行政区名 ・世帯数 ・投票所入場券作成対象者数 ・通数	◎	◎	令和8年4月1日
0060044	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	選挙人名簿同一世帯内同姓同名者 一覧	同一世帯内での同姓同名者を抽出した一覧。	<出力条件> ・名簿登録者のうち、同一世帯内での同姓同名の者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考	◎	◎	令和8年4月1日
0060045	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	選挙人名簿投票所入場券返戻者一覧	投票所入場券に係る返戻者の一覧。	<出力条件> ・名簿登録者のうち、投票所入場券が返戻された者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考 ・選挙日 ・投票所入場券の戻り日 ・不達理由 ・対応事項	○	○	ー
0060046	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	選挙人名簿転出4か月経過予定失権者一覧	失権者のうち転出4か月経過予定の者の一覧。 転出4か月経過時点で転出未確定となる失権者について、以降は当一覧にて失権者情報の管理を行う。	<出力条件> ・名簿登録者のうち、失権者でかつ4か月経過予定の者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・氏名 ・生年月日 ・住所 ・本籍地 ・事由 ・復権予定日 ・刑の確定日 ・刑期 ・登録日 ・転出予定日	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060090	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	船員登録者一覧	船員登録された者の一覧	<出力条件> ・船員登録された者 ・抽出期間（交付日） ・抽出期間（有効期限） <出力項目> ・宛名番号 ・状態区分 ・氏名 ・氏名フリガナ ・生年月日 ・住所 ・交付日 ・有効期限	○	○	ー
0060091	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	南極選挙人登録者一覧	南極選挙人登録された者の一覧	<出力条件> ・南極選挙人登録された者 ・抽出期間（交付日） ・抽出期間（有効期限） <出力項目> ・宛名番号 ・状態区分 ・氏名 ・氏名フリガナ ・生年月日 ・住所 ・交付日 ・有効期限	○	○	ー
0060092	1.選挙人名簿管理（選挙）	9.その他の一覧・集計表	郵便等投票証明書発行者一覧	郵便等投票証明書を発行された者の一覧	<出力条件> ・郵便等投票証明書を発行された者 ・抽出期間（交付日） ・抽出期間（有効期限） <出力項目> ・宛名番号 ・状態区分 ・氏名 ・氏名フリガナ ・生年月日 ・郵便番号 ・住所 ・交付日 ・有効期限 ・居所郵便番号 ・居所住所 ・代理記載人氏名	○	○	ー
0060088	1.選挙人名簿管理（検察審査員・裁判員候補者予定者）	8.データ連携用CSVファイル	裁判員候補者有権者一覧	裁判員・検察審査員候補者予定者名簿調製プログラム（以下「名簿調製プログラム」という。）に取り込む有権者情報（失権者を含んだ有権者情報）。	<出力条件> ・有権者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・宛名番号 ・本籍地 ・住所 ・性別 ・生年月日	◎	◎	令和8年4月1日
0060047	1.選挙人名簿管理（検察審査員・裁判員候補者予定者）	8.データ連携用CSVファイル	裁判員候補者最新有権者一覧	名簿調製プログラムに取り込む最新有権者情報（失権者を除外した有権者情報）。	<出力条件> ・有権者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・宛名番号 ・本籍地 ・住所 ・性別 ・生年月日	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060089	1.選挙人名簿管理（検察審査員・裁判員候補者予定者）	8.データ連携用CSVファイル	検察審査員候補者有権者一覧	名簿調製プログラムに取り込む有権者情報（失権者を含んだ有権者情報）。	<出力条件> ・有権者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・宛名番号 ・本籍地 ・住所 ・性別 ・生年月日	◎	◎	令和8年4月1日
0060048	1.選挙人名簿管理（検察審査員・裁判員候補者予定者）	8.データ連携用CSVファイル	検察審査員候補者最新有権者一覧	名簿調製プログラムに取り込む最新有権者情報（失権者を除外した有権者情報）。	<出力条件> ・有権者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・宛名番号 ・本籍地 ・住所 ・性別 ・生年月日	◎	◎	令和8年4月1日
0060051	1.選挙人名簿管理（検察審査員・裁判員候補者予定者）	7.条件別一覧	裁判員候補者予定者の住基異動者一覧	裁判員候補者予定者名簿に登録された者のうち、、その後に衆院選の選挙権を失った者（死亡、国籍喪失、失権者）の一覧。 裁判所への報告用として利用する。	<出力条件> ・集計期間 ・名簿登録者のうち、異動又は失権のあった者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・宛名番号 ・本籍地 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　－異動日 　－異動事由 　－（「国内転出」（転出4か月経過の者及び転出表示者）の場合）転出先住所※都道府県市区町村 ※詳細は、別表第十五の裁判員候補者予定者の住基異動者一覧の欄を参照	○	○	－
0060052	1.選挙人名簿管理（検察審査員・裁判員候補者予定者）	7.条件別一覧	検察審査員候補者予定者名簿　異動者一覧	検察審査員候補者予定者名簿に登録された者のうち、その後に衆院選の選挙権を失った者（死亡、国籍喪失、失権者）の一覧。 裁判所への報告用として利用する。	<出力条件> ・集計期間 ・名簿登録者のうち、異動又は失権のあった者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・宛名番号 ・本籍地 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　－異動日 　－異動事由 　－（「国内転出」（転出4か月経過の者及び転出表示者）の場合）転出先住所※都道府県市区町村 ※詳細は、別表第十五の検察審査員候補者予定者名簿　異動者一覧の欄を参照	○	○	－
0060053	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	1.法令様式のある帳票	（国民投票）投票人名簿抄本（登録時点）（A4縦）	国民投票における、登録時点（1号資格者・2号資格者確定時）の投票人名簿の抄本。	－	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称		※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	指定都市	一般市区町村	
0060054	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	1.法令様式のある帳票	(国民投票)投票人名簿抄本(登録時点)(A4横)			◎	◎	令和8年4月1日
0060055	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	1.法令様式のある帳票	(国民投票)投票人名簿抄本(閲覧用)	国民投票において、申出を行った者に投票人名簿抄本を閲覧させる場合に調製した、閲覧用の帳票。 支援措置対象者を非表示にすることを可能とすること。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0060056	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	1.法令様式のある帳票	(国民投票)投票人名簿抄本(期日前・当日用)(A4縦)	国民投票において、投票時に用いる投票人名簿の抄本。投票日前日までの期日前・不在者投票の受付状況及び投票人名簿からの抹消状況を記載し、投票日当日に投票人の資格照合を行うために出力する。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0060057	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	1.法令様式のある帳票	(国民投票)投票人名簿抄本(期日前・当日用)(A4横)			◎	◎	令和8年4月1日
0060058	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	2.投票所入場券	(国民投票)投票所入場券(封書)	投票時に用いる投票所入場券。 様式は、印刷形式(はがき、封書)や配布単位(個人、世帯)の別に応じて、レイアウトを選択可能とする。 なお、「はがき様式」の場合、宛名部分と投票所入場券部分が同一紙面となるため、宛名部分についてもレイアウトを規定するが、「封書様式」の場合、投票所入場券と宛名は別紙面とし、レイアウト標準化方針に則り、宛名用紙のレイアウトの規定は行わない。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0060059	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	2.投票所入場券	(国民投票)投票所入場券(圧着はがき(個人))			◎	◎	令和8年4月1日
0060060	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	2.投票所入場券	(国民投票)投票所入場券(圧着はがき(世帯2人))			○	○	ー
0060061	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	2.投票所入場券	(国民投票)投票所入場券(圧着はがき(世帯4人))			○	○	ー
0060062	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	2.投票所入場券	(国民投票)投票所入場券(圧着なしはがき)			○	○	ー
0060063	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	3.自治体間通知	(国民投票)1号該当者登録通知　前住所地あて	国民投票における、1号該当者について投票人名簿登録した旨をの転入元市区町村の選挙管理委員会に通知する文書。 1号該当者・・・名簿登録基準日に国内市区町村から転入をしたこと等により住民基本台帳に記録され、投票人名簿に登録された者	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0060064	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	3.自治体間通知	(国民投票)転入元照会/回答　前住所地あて(照会)	国民投票における、2号該当者について前住所地の市区町村長に照会する文書。 2号該当者・・・名簿登録基準日の翌日から14日以内に当該市区町村の住民基本台帳に記録された日本国籍者であって、登録基準日においていずれの市区町村の住民基本台帳に記録されていない者	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0060065	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	3.自治体間通知	(国民投票)転入元照会/回答　前住所地あて(回答)			◎	◎	令和8年4月1日
0060066	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	3.自治体間通知	(国民投票)本籍照会/回答　本籍地あて(照会)	国民投票における、2号該当者について本籍地の市区町村長に照会する文書。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0060067	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	3.自治体間通知	(国民投票)本籍照会/回答　本籍地あて(回答)			◎	◎	令和8年4月1日
0060068	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	3.自治体間通知	(国民投票)本籍照会/回答(国外転入)　本籍地あて(照会)	国民投票における、国外転入の2号該当者について本籍地の市区町村長に照会する文書。	ー	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060069	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	3.自治体間通知	（国民投票）本籍照会/回答（国外転入）　本籍地あて（回答）			◎	◎	令和8年4月1日
0060070	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	3.自治体間通知	（国民投票）抹消者通知　前住所地あて	国民投票における、投票人名簿未登録者のうち、前住所地の市区町村の選挙管理員会あてに死亡又は国籍喪失により投票権を有しなくなった旨を通知する文書。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0060071	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	6.集計表	（国民投票）投票人名簿登録者数集計表	指定した集計日（名簿登録基準日、特定期間を経て2号資格までを確定した日）における、投票人名簿の登録者数の集計表。	＜出力条件＞ ・集計日 ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・投票区別 ・行政区別 ・資格別 ・男女別 ※詳細は、別表第十四の（国民投票）投票人名簿登録者数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060072	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	7.条件別一覧	（国民投票）異動者一覧	国民投票における、異動者の一覧。 補正登録・抹消等の対象者を確認するため、登録基準日翌日から投票日前日までの期間等における異動者を日次で出力する。	＜出力条件＞ ・集計期間 ・異動者 ・異動事由（増減及び情報変更のある者） ・指定都市の総合区又は行政区 ＜出力順＞ 設定不可とし、選挙人名簿抄本に準じる ※出力順は他帳票も同様の考え方とする。 ＜出力項目＞ ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　ー異動日 　ー異動事由 ※詳細は、別表第十五の（国民投票）異動者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060073	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	7.条件別一覧	（国民投票）抹消者一覧	国民投票における、投票人名簿登録後に、抹消（死亡、国籍喪失、誤載、補正抹消他）となった者の一覧。 投票時の内部確認用として利用する。	＜出力条件＞ ・集計日 ・名簿登録者のうち、抹消者 ・指定都市の総合区又は行政区 ＜出力項目＞ ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考　※以下を出力 　ー異動日 　ー異動事由 ※詳細は、別表第十五の（国民投票）抹消者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060075	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	7.条件別一覧	(国民投票)登録対象者索引簿	投票人名簿抄本を投票区－氏名50音順で並び替えた抄本。 当日投票時に、投票所にて参照する。	<出力条件> ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜出力順＞ ・投票区 ・氏名50音 <出力項目> ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考 ・名簿番号(頁数行番号) ※詳細は、別表第十五の(国民投票)登録対象者索引簿の欄を参照	○	○	－
0060076	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	7.条件別一覧	(国民投票)視覚障がい者等個別対応投票人一覧	投票人のうち、視覚障がい者等の一覧。 選挙人名簿管理サブユニットの機能より当情報を登録し、投票時の支援有無、また必要備品等の確認用として利用する。	<出力条件> ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考 　一必要備品 ※詳細は、別表第十五の(国民投票)視覚障がい者等個別対応投票人一覧の欄を参照	○	○	－
0060077	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	7.条件別一覧	(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(1号)	国民投票における、以下の通知帳票の出力対象者の一覧。 ・1号該当者登録通知 ・2号資格確認通知(前住所地) ・2号資格確認通知(国外転入 本籍地) ・2号資格確認通知(国内転入 本籍地) 用途が異なるため、各通知ごとにそれぞれの帳票を出力可能とすること。	<出力条件> ・集計日※1号の場合 ・集計期間※2号の場合 ・名簿登録者のうち、通知出力対象者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> 共通項目 ・名簿番号 ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・住所　・備考 1号該当者登録通知対象者記載項目 2号資格確認通知(前住所地)対象者記載項目 ・転入前住所　・転入届出日 2号資格確認通知(国外転入 本籍地)対象者記載項目 2号資格確認通知(国内転入 本籍地)対象者記載項目 ・本籍地　・転入届出日 ※詳細は、別表第十五の(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(1号)、(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(2号(前住所地))、(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(2号(国外転入本籍地))及び(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(2号(国内転入本籍地))の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060078	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	7.条件別一覧	(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(2号(前住所地))			◎	◎	令和8年4月1日
0060079	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	7.条件別一覧	(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(2号(国外転入本籍地))			◎	◎	令和8年4月1日
0060080	1.選挙人名簿管理(国民投票・住民投票・直接請求)	7.条件別一覧	(国民投票)国民投票関連通知出力対象者一覧(2号(国内転入本籍地))			◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060081	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	9.その他の一覧・集計表	（国民投票）1号該当者確認通知集計表	1号登録済通知の発送地別の人数の集計表。 名簿登録基準日での転入者の人数を把握するために利用する。	<出力条件> ・1号資格者 ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・発送地別 ＜出力項目＞ ・市区町村名 ・通知者人数	◎	◎	令和8年4月1日
0060082	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	9.その他の一覧・集計表	（国民投票）2号該当者確認通知集計表	2号該当者照会の発送地別の人数の集計表。 各照会文書（前住所地、国外転入 本籍地）のそれぞれの対象者数を把握するために利用する。	<出力条件> ・2号該当者 ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・発送地別 ・照会文書別（前住所地、国外転入 本籍地） ＜出力項目＞ ・市区町村名 ・照会者人数	◎	◎	令和8年4月1日
0060083	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	9.その他の一覧・集計表	（国民投票）行政区別投票所入場券印刷枚数集計表	投票区別、行政区別の世帯数、投票所入場券作成対象者数の集計表。 投票所入場券のはがき・封筒数等を把握し、郵便料金の算出根拠とするために用いる。	<出力条件> ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・投票区別 ・行政区別 ・郵便番号別 <出力項目> ・投票区名 ・行政区名 ・世帯数 ・投票所入場券作成対象者数 ・通数	◎	◎	令和8年4月1日
0060084	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	9.その他の一覧・集計表	（国民投票）同一世帯内同姓同名者一覧	同一世帯内での同姓同名者を抽出した一覧。 主要な出力項目として、名簿番号及び投票人名簿抄本の各項目を記載。	<出力条件> ・名簿登録者のうち、同一世帯内での同姓同名の者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考	◎	◎	令和8年4月1日
0060085	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	9.その他の一覧・集計表	（国民投票）投票所入場券返戻者一覧	投票所入場券に係る返戻者の一覧。 主要な出力項目として、名簿番号及び投票人名簿抄本の各項目、その他、選挙日、投票所入場券の戻り日、不達理由、対応事項を記載。	<出力条件> ・名簿登録者のうち、投票所入場券が未着となった者 ・指定都市の総合区又は行政区 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考 ・選挙日 ・投票所入場券の戻り日 ・不達理由 ・対応事項	○	○	ー

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060086	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	8.データ連携用CSVファイル	（国民投票）投票所入場券作成データ（有権者データ及び投票所案内図）	印刷業者に提供する投票所入場券作成用データ及び投票所入場券用投票所案内図。 投票所入場券作成用データはCSV形式とすること。また、投票所案内図は画像データの形式としてJPG、BMP、PNGとすること。 【実装してもしなくても良い機能】 投票所案内図は、JPG、BMP、PNG以外の形式にも対応可能なこと。	<出力条件> ※「投票所入場券」と同条件で出力可能とする <出力項目> ・郵便番号 ・住所 ・氏名 ・投票区 ・頁番号 ・行番号 ・性別	◎	◎	令和8年4月1日
0060093	1.選挙人名簿管理（選挙）	7.条件別一覧	選挙人名簿投票所入場券引抜対象者一覧	投票所入場券作成後、引き抜き作業が必要となる者（※1）の一覧。 引き抜き作業の実施、また作業委託を行う際に利用する。 ※1　引き抜き作業が必要となる者は以下のとおりとする。 （全選挙共通） ・投票所入場券データ出力後に以下の異動事由が発生した者 公職選挙法第11条、第28条、第252条、政治資金規正法第28条、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律第17条該当、死亡、誤載、、国外転出 （都道府県選挙）転出者（都道府県外） （市区町村選挙）転出者（市区町村外） ・投票所入場券データ出力如何に関わらず、名簿登録者のうち以下に該当する者 職権消除、二重登録該当（市区町村選挙を除く）、別送の対象者※2 ※2　別送の対象者は以下のとおりとする。 郵便等投票者、視覚障害者、支援措置対象者（仮支援措置対象者を含む）、船員、その他別送者（条件指定） 標準オプション機能として以下の者を対象とする。 （都道府県選挙）転出者（市区町村外かつ都道府県内） （市区町村選挙）転居者（市区町村内） なお、名簿登録基準日翌日から投票日前日までに4か月経過抹消を迎える選挙人については、投票所入場券の出力対象外となるため、引き抜き対象者としても抽出されない。	<出力条件> ・集計期間 ・異動者（滅の者）　※ ・市区町村内、市区町村外　※ ※左記にて定義した者 ・選挙区（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・指定都市の総合区又は行政区別 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・住所 ・同一世帯員数（標準オプション機能） ・備考　※以下を出力 －異動日 －異動事由 ただし、失権事由の場合には「※」の記載とする －（「国内転出」（転出4か月経過の者及び転出表示者）の場合）転出先住所※都道府県市区町村 ※詳細は、別表第十五の選挙人名簿投票所入場券引抜対象者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0060094	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	7.条件別一覧	（国民投票）投票所入場券引抜対象者一覧	国民投票における、投票所入場券データの出力該当者のうち、抹消等による引抜対象者の一覧。	<出力条件> ・集計期間 ・異動者（滅の者） ・市区町村内、市区町村外 ・指定都市の総合区又は行政区別 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・住所 ・同一世帯員数（標準オプション機能） ・備考　※以下を出力 －異動日 －異動事由 ただし、失権事由の場合には「※」の記載とする ※詳細は、別表第十五の（国民投票）投票所入場券引抜対象者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0060095	1.選挙人名簿管理	9.その他の一覧・集計表	選挙人名簿行政区別投票所入場券封入数集計表	投票区別、行政区別、1通あたりの封入数別の通数の集計表。 投票所入場券が封書世帯形式の場合に、封入数毎の通数を把握し、郵便料金の算出根拠とするために用いる。	<出力条件> ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・投票区別 ・行政区別 ・封入数別 <出力項目> ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区名 ・行政区名 ・通数 ・投票所入場券作成対象者数	○	○	―
0060096	1.選挙人名簿管理（国民投票・住民投票・直接請求）	9.その他の一覧・集計表	（国民投票）選挙人名簿行政区別投票所入場券封入数集計表	投票区別、行政区別、1通あたりの封入数別の通数の集計表。 投票所入場券が封書世帯形式の場合に、封入数毎の通数を把握し、郵便料金の算出根拠とするために用いる。	<出力条件> ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・投票区別 ・行政区別 ・封入数別 <出力項目> ・投票区名 ・行政区名 ・通数 ・投票所入場券作成対象者数	○	○	―
0070001	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	宣誓書兼請求書（不在者投票用）	選挙人が不在者投票の請求時に選挙管理委員会に提出する宣誓書と投票用紙及び投票用封筒の請求書。	―	○	○	―
0070002	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	宣誓書（期日前投票用）	選挙人が期日前投票を行う際に選挙管理委員会に提出する宣誓書。	―	○	○	―
0070003	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	不在者投票証明書	不在者投票において、選挙人が不在者投票を行うことを示す証明書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0070004	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	不在者投票調書	不在者投票に関する調書。 指定投票区を設定している場合、合算した調書を出力できること。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0070005	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	当日投票所投票録	投票の記録として保管する、当日投票所用の投票録。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070006	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	共通投票所投票録	投票の記録として保管する、共通投票所用の投票録。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070007	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	期日前投票所投票録	投票の記録として保管する、期日前投票所用の投票録。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0070008	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	投票の記録として保管する、指定在外選挙投票区用の当日投票所用の投票録。 期日前・不在者投票管理サブユニットから出力する帳票とし、「在外選挙人の投票の状況」欄はシステム入力又は手書きにより記載する。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070009	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	投票の記録として保管する、指定在外選挙投票区用の共通投票所用の投票録。 期日前・不在者投票管理サブユニットから出力する帳票とし、「在外選挙人の投票の状況」欄はシステム入力又は手書きにより記載する。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070010	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	投票の記録として保管する、指定在外選挙投票区用の期日前投票所用の投票録。 期日前・不在者投票管理サブユニットから出力する帳票とし、「在外選挙人の投票の状況」欄はシステム入力又は手書きにより記載する。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0070011	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	投票録別紙_代理投票一覧	投票録の別紙となる代理投票を行った選挙人及び補助者の一覧。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0070012	2.期日前・不在者投票管理	4.住民向け通知・案内	滞在地投票用送付書　本人あて	不在者投票（滞在地）における、投票用紙等や不在者投票の証明書の送付書。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0070013	2.期日前・不在者投票管理	4.住民向け通知・案内	郵便投票用送付書　本人あて	不在者投票（郵便）における、個人あての投票用紙や郵便等投票証明書の送付書。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0070014	2.期日前・不在者投票管理	4.住民向け通知・案内	送付書　施設あて	不在者投票（施設）における、施設あての投票用紙等の送付書。 対象者は投票用紙等請求を行った選挙人のみとなる。	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0070015	2.期日前・不在者投票管理	5.宛名・ラベル	バーコード受付ラベル	期日前・不在者投票の受付時に利用するバーコードラベル。 以下の用途で利用する。 ・不在者投票宣誓書 ・不在者投票用外封筒 ・不在者投票受付 ・期日前投票受付	ー	◎	◎	令和8年4月1日
0070016	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	当日有権者数集計表（年齢別）	指定した選挙における、選挙当日の有権者数、非有権者数の集計表。 有権者数の算出方法について、以下のとおりとすること。 ①二重登録者（転出者） 二重登録通知・照会の結果有無に関わらず、以下のとおりとする。 ・国政選挙の場合…有権者としてカウント ・都道府県選挙の場合…引き続き証明書を提示等して投票した者のみ有権者としてカウント なお、非有権者数の算出において、複数の異動事由によるダブルカウントが生じないようにすること。また、複数の異動事由となる非有権者については、異動一覧にて異動事由に「他」を記載することにより該当者及び各異動事由を捕捉可能とし、当集計表の検算できるようにすること。	＜出力条件＞ ・選挙 ・有権者及び非有権者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・年齢別 ・男女別 ・非有権者数は、異動事由（減）別 ※詳細は、別表第三十の当日有権者数集計表（年齢別）の欄を参照	○	○	ー
0070017	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	当日有権者数集計表（投票区別）	指定した選挙における、選挙当日の有権者数、非有権者数の集計表。 有権者数、非有権者数の算出方法について、「当日有権者数集計表（年齢別）」と同様とすること。	＜出力条件＞ ・選挙 ・有権者及び非有権者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・異動事由（減）別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十の当日有権者数集計表（投票区別）の欄を参照	○	○	ー
0070018	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	投票区別投票集計表	選挙における、当日・期日前・不在者投票の投票区別の投票者数及び投票率の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（期日前、不在者、（標準オプション機能）当日） ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・投票区分別（当日、期日前、不在者） ・投票方法別（通常、点字、代理、仮投票） ・男女別 ※詳細は、別表第三十一の投票区別投票集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070019	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	時間別投票集計表	選挙における、当日投票の速報時間別の投票者数及び投票率の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（当日） ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・時間帯別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十一の時間別投票集計表の欄を参照	○	○	ー

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0070020	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	年齢別投票集計表	選挙期間における、当日・期日前・不在者投票の年齢別の投票者数及び投票率の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（期日前、不在者、（標準オプション機能）当日） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・年齢別 ・投票区分別（当日、期日前、不在者） ・男女別 ※詳細は、別表第三十一の年齢別投票集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070021	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	期日前・不在者投票投票日・投票所別集計表	選挙期間における、期日前投票及び不在者投票の投票者数の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（期日前、不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票場所別 ・投票区分別（期日前、不在者） ・日別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十二の期日前・不在者投票投票日・投票所別集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070022	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	不在者投票日報	選挙期間における、不在者投票の交付数及び受領数の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（不在者） ・選挙区 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・投票状況別（交付、受理） ・日別 ・請求方法別 ・投票方法別（通常、点字、代理） ・男女別 ※詳細は、別表第三十三の不在者投票日報の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070023	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	不在者投票管理者別投票数集計表	選挙期間における、不在者投票の不在者投票管理者別の投票者数の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・不在者投票管理者別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十四の不在者投票管理者別投票数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070024	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	不在者投票年齢別受理数集計表	選挙期間における、不在者投票の年齢別の受理数の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・年齢別 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十五の不在者投票年齢別受理数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0070025	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	不在者投票投票方法別受理数集計表	選挙期間における、不在者投票の投票方法別の受理数の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・投票方法別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十四の不在者投票投票方法別受理数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070026	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	不在者投票時間別集計表	選挙期間における、不在者投票（17歳による窓口での不在者投票）の時間帯別の受理数の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（不在者） ・投票区 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・時間帯別 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・不在者投票場所別（各場所、直接投票の合計、直接投票以外の合計） ・男女別 ※詳細は、別表第三十六の不在者投票時間別集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070028	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	不在者投票施設別集計表	選挙期間における、不在者投票の指定施設別の投票状況の集計表。 内部確認用、指定施設へ支払う費用の積算用として利用する。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・指定施設別 ・投票状況別（請求・交付・受理・未受理・返票数） ・男女別 ※詳細は、別表第三十七の不在者投票施設別集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070029	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	期日前投票年齢別投票数集計表	選挙期間における、期日前投票の年齢別の投票者数の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（期日前） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・年齢別 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十五の期日前投票年齢別投票数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070030	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	期日前投票投票方法別投票数集計表	選挙期間における、期日前投票の投票方法別の投票者数の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（期日前） ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・投票方法別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十四の期日前投票投票方法別投票数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0070031	2.期日前・不在者投票管理	6.集計表	期日前投票時間別投票数集計表	選挙期間における、期日前投票の時間帯別の投票者数の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（期日前） ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・時間帯別 ・期日前投票所別（各場所） ・男女別 ※詳細は、別表第三十六の期日前投票時間別投票数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070033	2.期日前・不在者投票管理	7.条件別一覧	不在者投票状況一覧	不在者投票の投票者に関する投票状況を出力した一覧。 選挙時、選挙後の各投票者の確認用として利用する。 投票者のうち、死亡者等の法的に不在者投票をした事実が消滅する者や返票者を識別可能とする。 なお、不在者と期日前の投票状況一覧は、統合不可とし、それぞれを別帳票として設けること。	〈出力条件〉 ・名簿登録者 ・抽出期間　・投票場所 ・請求方法　・投票状態 ・投票方法 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈出力項目〉 ・名簿番号 ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・住所　・備考（異動日、異動事由、転出先市区町村） ・各投票状況（請求日、交付日、受理日） ・請求方法 ・投票場所（施設名含む） ・投票方法 ※複数の選挙の投票状況を表記可能とすること ※詳細は、別表第三十八の不在者投票状況一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070034	2.期日前・不在者投票管理	7.条件別一覧	期日前投票状況一覧	期日前投票の投票者に関する投票状況を出力した一覧。 選挙時、選挙後の各投票者の確認用として利用する。 なお、不在者と期日前の投票状況一覧は、統合不可とし、それぞれを別帳票として設けること。	〈出力条件〉 ・名簿登録者 ・抽出期間　・投票場所 ・投票方法 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈出力順〉 ・名簿番号順 ・投票日－投票時刻順 〈出力項目〉 ・名簿番号 ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・住所　・備考（異動日、異動事由、転出先市区町村） ・投票日 ・投票時刻 ・投票場所 ・投票方法 ※複数の選挙の投票状況を表記可能とすること ※詳細は、別表第三十八の期日前投票状況一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0070035	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	最高裁判所裁判官国民審査投票所投票録	投票の記録として保管する、国民審査に係る当日投票所用の投票録。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070036	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録	投票の記録として保管する、国民審査に係る共通投票所用の投票録。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070037	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録	投票の記録として保管する、国民審査に係る期日前投票所用の投票録。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称		※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	指定都市	一般市区町村	
0070038	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	最高裁判所裁判官国民審査当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	投票の記録として保管する、国民審査に係る指定在外選挙投票区用の当日投票所用の投票録。 期日前・不在者投票管理サブユニットから出力する帳票とし、「在外選挙人の投票の状況」欄はシステム入力又は手書きにより記載する。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070039	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	投票の記録として保管する、国民審査に係る指定在外選挙投票区用の共通投票所用の投票録。 期日前・不在者投票管理サブユニットから出力する帳票とし、「在外選挙人の投票の状況」欄はシステム入力又は手書きにより記載する。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧で記載する。	―	○	○	―
0070040	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	投票の記録として保管する、国民審査に係る指定在外選挙投票区用の期日前投票所用の投票録。 期日前・不在者投票管理サブユニットから出力する帳票とし、「在外選挙人の投票の状況」欄はシステム入力又は手書きにより記載する。 代理投票について、該当の選挙人の数に応じて、別表第三の帳票ID0070011の一覧記載する。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0070041	2.期日前・不在者投票管理	1.法令様式のある帳票	最高裁判所裁判官国民審査不在者投票調書	国民審査の不在者投票に関する調書。 指定投票区を設定している場合、合算した調書を出力できること。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0090001	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	在外選挙人名簿抄本（A4縦）	在外選挙における選挙人名簿抄本。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090002	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	在外選挙人名簿抄本（A4横）			◎	◎	令和8年4月1日
0090003	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	在外選挙人名簿抄本（閲覧用）	申出を行った者に在外選挙人名簿抄本を閲覧させる場合に調製した、閲覧用の帳票。 支援措置対象者を非表示にすることを可能とする。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090004	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	在外選挙人名簿抄本(選挙時・期日前・当日用)(A4	選挙時に用いる在外選挙人名簿の抄本。 投票日前日までの期日前・不在者投票の受付状況及び選挙人名簿への表示・選挙人名簿からの抹消状況を記載し、投票日当日に選挙人の資格照合を行うために出力する。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090005	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	在外選挙人名簿抄本(選挙時・期日前・当日用)(A4横)			◎	◎	令和8年4月1日
0090006	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	在外選挙人証	在外選挙人名簿に登録されている者であることの証明書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090007	3.在外選挙管理	3.自治体間通知	（在外選挙人名簿）登録資格照会　本籍地あて	在外選挙人名簿登録申請者の登録資格について本籍地に照会する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090008	3.在外選挙管理	3.自治体間通知	（在外選挙人名簿）登録通知　本籍地あて	在外選挙人名簿登録申請者を在外選挙人名簿へ登録した旨を本籍地に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090009	3.在外選挙管理	3.自治体間通知	（在外選挙人名簿）記載事項変更通知　領事官あて	在外選挙人名簿に登録されている者について、在外選挙人名簿の記載事項を変更した旨を領事官に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090010	3.在外選挙管理	3.自治体間通知	（在外選挙人名簿）抹消通知　本籍地あて	在外選挙人名簿に登録されている者について、在外選挙人名簿から抹消した旨を本籍地に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090011	3.在外選挙管理	3.自治体間通知	（在外選挙人名簿）抹消通知　領事官あて	在外選挙人名簿に登録されている者について、在外選挙人名簿から抹消した旨を領事官に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090012	3.在外選挙管理	3.自治体間通知	（在外選挙人名簿）登録申請先の確認通知　領事官あて	在外選挙人名簿に登録されている者について、登録申請先の確認依頼を行う旨を領事官に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090013	3.在外選挙管理	4.住民向け通知・案内	（在外選挙人名簿）登録不可通知　本人あて	在外選挙人名簿登録申請を在外選挙人名簿に登録しなかった旨を本人に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090014	3.在外選挙管理	4.住民向け通知・案内	（在外選挙人名簿）登録移転不可通知　本人あて	在外選挙人名簿登録移転申請者を在外選挙人名簿に登録移転しなかった旨を本人に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090015	3.在外選挙管理	4.住民向け通知・案内	（在外選挙人名簿）登録申請先の訂正通知　本人あて	在外選挙人名簿に登録されている者について、登録申請先の訂正を行った旨を本人に通知する文書。 市区町村選管が作成の上、外務省を経由して経由領事官へ送付し、経由領事官から申請者へ送付する。このため、差出人は「領事官」となる。	－	◎	◎	令和8年4月1日
0090016	3.在外選挙管理	4.住民向け通知・案内	（在外選挙人名簿）抹消通知　本人あて	在外選挙人名簿に登録されている者について、在外選挙人名簿からの抹消及び記載事項の変更を行った旨を本人に通知する文書。	－	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0090017	3.在外選挙管理	6.集計表	（在外選挙人名簿）登録者数集計表	指定した集計日における、在外選挙人名簿の登録者数の集計表。	＜出力条件＞ ・集計日 ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・登録地別（最終住所地登録、本籍地登録） ・申請方法別（在外公館申請、出国時申請） ・男女別 ※詳細は、別表第五十の（在外選挙人名簿）登録者数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0090018	3.在外選挙管理	6.集計表	（在外選挙人名簿）在外公館別登録者数集計表	指定した集計日における、在外選挙人名簿の在外公館別の登録者数、投票者数、投票率の集計表。 地域の出力順については、「在外選挙人名簿に関する事務についての領事官の管轄区域を定める省令」に記載の別表に従う。	＜出力条件＞ ・集計日 ・選挙 ・名簿登録者 ・投票者 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈集計単位〉 ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・地域別 ・在外公館別 ・男女別 ※詳細は、別表第五十一の（在外選挙人名簿）在外公館別登録者数集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0090019	3.在外選挙管理	7.条件別一覧	（在外選挙人名簿）抹消予定者一覧	指定期間で抹消要件を満たす在外選挙人の抹消者の一覧。	〈出力条件〉 ・集計期間 ・名簿登録者のうち、抹消要件を満たす者 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈出力項目〉 ・在外選挙人番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・最終住所 ・抹消日 ・抹消事由 ・経由領事官の名称 ※詳細は、別表第五十二の（在外選挙人名簿）抹消予定者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0090020	3.在外選挙管理	7.条件別一覧	（在外選挙人名簿）抹消者一覧	指定期間における在外選挙人の抹消者の一覧。	〈出力条件〉 ・集計期間 ・名簿登録者のうち、抹消者 ・指定都市の総合区又は行政区別 〈出力項目〉 ・在外選挙人番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・最終住所 ・抹消日 ・抹消事由 ・経由領事官の名称 ※詳細は、別表第五十二の（在外選挙人名簿）抹消者一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0090021	3.在外選挙管理	9.その他の一覧・集計表	（在外選挙人名簿）住所地別(国別)登録者数集計表	指定した名簿登録基準日、選挙時における、在外選挙人名簿の住所地別（国別）の登録者数、投票者数、投票率の集計表。	<出力条件> ・集計日、選挙日 ・名簿登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ・（標準オプション機能）選挙区 <集計単位> ・住所地別（国別） ・男女別 <出力項目> ・住所地名（国名） ・登録者数　※男性、女性、合計で出力 ・投票者数　※男性、女性、合計で出力 ・投票率　※男性、女性、合計で出力	◎	◎	令和8年4月1日
0090022	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	（在外選挙人名簿）不在者投票に関する調書	在外選挙人の不在者投票に関する調書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0090023	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	（在外選挙人名簿）在外投票に関する調書	在外投票に関する調書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0090024	3.在外選挙管理	6.集計表	（在外選挙人名簿）投票区別投票集計表	選挙における、在外選挙人当日・期日前・不在者投票の投票区別、投票区分別、投票方法別の投票者数及び投票率の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（郵便、公館、当日、期日前、不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票区別 ・投票区分別（郵便、公館、当日、期日前、不在者） ・投票方法別（通常、点字、代理、仮投票） ・男女別 ※詳細は、別表第五十一の（在外選挙人名簿）投票区別投票集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0090025	3.在外選挙管理	6.集計表	（在外選挙人名簿）年齢別投票集計表	選挙における、在外選挙人名簿の年齢別の登録者数、投票者数、投票率の集計表。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（当日、期日前、不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・年齢別 ・投票区分別（当日、期日前、不在者） ・男女別 ※詳細は、別表第五十一の（在外選挙人名簿）年齢別投票集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0090026	3.在外選挙管理	6.集計表	（在外選挙人名簿）期日前・不在者投票投票日・投票所別集計表	選挙期間における、期日前投票及び不在者投票の投票者数の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（期日前、不在者） ・指定都市の総合区又は行政区別 <集計単位> ・選挙区別（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・投票場所別 ・投票区分別（期日前、不在者） ・日別 ・男女別 ※詳細は、別表第三十二の（在外選挙人名簿）期日前・不在者投票投票日・投票所別集計表の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0090027	3.在外選挙管理	6.集計表	（在外選挙人名簿）不在者投票日報	選挙期間における、不在者投票の交付数及び受領数の集計表。 投票状況の中間報告用として利用。	＜出力条件＞ ・選挙 ・投票者（不在者） ・選挙区（複数選挙区を有する市区町村の場合のみ） ・指定都市の総合区又は行政区別 ＜集計単位＞ ・投票状況別（交付、受理） ・日別 ・請求方法別　※「滞在地」の1パターンのみ ・投票方法別（通常、点字、代理） ・男女別 ※詳細は、別表第三十三の（在外選挙人名簿）不在者投票日報の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0090028	3.在外選挙管理	7.条件別一覧	（在外選挙人名簿）投票状況一覧	在外選挙人の投票者に関する投票状況を出力した一覧。 選挙時、選挙後の各投票者の確認用として利用する。 また、投票者のうち、死亡者等の法的に不在者投票をした事実が消滅する者や返票者を識別可能とする。 なお、不在者と期日前の投票状況一覧は、統合可とする。	＜出力条件＞ ・名簿登録者 ・集計期間　・請求方法 ・投票状態　・投票方法 ・指定都市の総合区または行政区 ＜出力項目＞ ・在外選挙人番号 ・氏名　・氏名フリガナ ・性別　・生年月日 ・最終住所　・備考（異動日、異動事由、転入先市区町村） ・各投票状況（請求日、交付日、受理日、投票日、投票時刻） ・投票場所 ・請求方法 ・投票方法 ※複数の選挙の投票状況を表記可能とすること ※詳細は、別表第三十八の（在外選挙人名簿）投票状況一覧の欄を参照	◎	◎	令和8年4月1日
0090029	3.在外選挙管理	7.条件別一覧	在外選挙人証作成用データ（新規作成対象者一覧）	指定した期間に在外選挙人登録を行った者の一覧。	＜出力条件＞ ・集計期間 ・在外選挙人新規登録者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ・経由領事官別 ＜出力項目＞ ・出力種別 ・経由領事官 ・交付番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・西暦 ・和暦 ・月 ・日 ・西暦2 ・和暦2 ・月2 ・日2 ・選挙区 ※詳細（出力項目に対応する基本データリストの項目名）は、別表第五十五の在外選挙人証作成用データ（新規作成対象者一覧）の欄を参照のこと	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0090030	3.在外選挙管理	7.条件別一覧	在外選挙人証作成用データ(記載事項変更対象者一覧)	指定した期間に在外選挙人証の記載事項変更を行った者の一覧。	<出力条件> ・集計期間 ・在外選挙人証の記載事項変更者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ・経由領事官別 <出力項目> ・出力種別 ・経由領事官 ・交付番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・西暦 ・和暦 ・月 ・日 ・西暦2 ・和暦2 ・月2 ・日2 ・選挙区 ※詳細(出力項目に対応する基本データリストの項目名)は、別表第五十五の在外選挙人証作成用データ(記載事項変更対象者一覧)の欄を参照のこと	◎	◎	令和8年4月1日
0090031	3.在外選挙管理	7.条件別一覧	在外選挙人証作成用データ(再発行対象者一覧)	指定した期間に在外選挙人証の再発行申請を行った者の一覧。	<出力条件> ・集計期間 ・在外選挙人証再発行申請者 ・指定都市の総合区又は行政区別 ・経由領事官別 <出力項目> ・出力種別 ・経由領事官 ・交付番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・西暦 ・和暦 ・月 ・日 ・西暦2 ・和暦2 ・月2 ・日2 ・選挙区 ※詳細(出力項目に対応する基本データリストの項目名)は、別表第五十五の在外選挙人証作成用データ(再発行対象者一覧)の欄を参照のこと	◎	◎	令和8年4月1日
0090032	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	(在外選挙人名簿)最高裁判所裁判官国民審査不在者投票に関する調書	国民審査の在外選挙人の不在者投票に関する調書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0090033	3.在外選挙管理	1.法令様式のある帳票	(在外選挙人名簿)最高裁判所裁判官国民審査在外投票に関する調書	国民審査の在外投票に関する調書。	―	◎	◎	令和8年4月1日
0050001	5.共通要件	5.宛名・ラベル	宛名　本人あて	本人あての宛名。以下の用途で利用する。 ・投票所入場券 ・新有権者向け通知 ・転出者向け通知 ・不在者投票請求に係る投票用紙、封筒、証明書等の送付	―	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0050002	5.共通要件	5.宛名・ラベル	宛名　自治体・施設・法人あて	自治体・施設・法人あての宛名。 以下の用途で利用する。 ・全国の市区町村選挙管理委員会あての通知文書 ・不在者投票請求（施設）における、施設への投票用紙、封筒、証明書等の送付	―	◎	◎	
0050003	5.共通要件	5.宛名・ラベル	宛名　国際郵便用	領事官・在外選挙人あての国際郵便用の宛名。 以下の用途で利用する。 ・領事官への通知文書 ・在外選挙人への通知文書 在外選挙人名簿登録申請、登録移転申請、変更届出及び再発行申請時に取り込みを行った申請書のイメージのうち住所情報を範囲指定により切り取り、出力できること。または登録したテキストでの印字を可能とすること。 ※在外選挙管理サブユニットを導入した場合にのみ必要	―	◎	◎	令和8年4月1日
0050004	5.共通要件	9.その他の一覧・集計表	文字超過・外字に係る対象者一覧	投票所入場券、選挙人名簿抄本、宛名等の出力対象者について、以下の条件で抽出した一覧。 ・文字超過のある者 ・住民記録システムでの未登録外字を含む者 ・特殊文字を指定している者 ・指定した外字を使用している者	<出力条件> ・名簿登録者のうち、以下の者 －文字超過のある者 －未作成外字を含む者 －特殊文字を指定している者 －指定した外字を使用している者 <出力項目> ・名簿番号 ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考 ・出力理由	◎	◎	令和8年4月1日
0050005	5.共通要件	9.その他の一覧・集計表	データ連携エラーリスト	定時及び選挙時における、登録、抹消、住記異動情報反映（住民記録システムと選挙人名簿管理システムとのデータ連携）にて、データ不整合や任意の連携対象外設定により、自動更新されなかった者の一覧。 以下のデータ抽出する。 ・前回選挙の名簿情報と比較して、現住所、選挙資格等が対応しない者 ・宛名番号や住所コード等との整合性において、どの投票区にも割り当てられない者 ・重複者、生年月日等の数値の妥当性やコード変換において正常に登録できない者 ・連携データの取込設定において、対象外とした異動事由に合致する者（職権記載・職権修正・帰化・国籍回復等） 必要に応じて、複数の帳票として用意することを可能とする。また、住民記録システムの仕組み等により上記の事例が発生しないケースにおいては、該当するエラーリストの出力は不要としてもよい。	<出力条件（例）> ・住民記録システムからの連携データのうち、以下の者 －前回選挙の名簿情報と比較して、現住所、選挙資格等が対応しない者 －住所コードとの整合性において、どの投票区にも割り当てられない者 －重複者、生年月日等の数値の妥当性やコード変換において正常に登録できない者 －連携データの取込設定において、対象外とした異動事由に合致する者（職権記載・職権修正・帰化・国籍回復等） <出力項目（例）> ・対象を特定する管理番号（宛名番号・住所コード等） ・氏名 ・氏名フリガナ ・性別 ・生年月日 ・住所 ・備考 ・エラー分類 ・エラーとなった項目 ・エラー内容	◎	◎	令和8年4月1日

帳票ID	帳票名称			概要・用途	出力条件等 ※6.集計表、7.条件別一覧、8.データ連携用CSVファイル、9.その他の一覧・集計表のみ記載	実装区分		適合基準日
	サブユニット名称	種別	帳票名称			指定都市	一般市区町村	
0050006	5.共通要件	9.その他の一覧・集計表	マスタ	システムに登録されたマスタデータ。 基本データリスト（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和八年デジタル庁・総務省令第八号）第2条第4号に規定する基本データリストをいう。）にて定義された以下のマスタデータが出力できること。 ・選挙管理委員会 ・選挙管理委員会（立会人） ・選挙管理委員会（投票管理者） ・選挙管理委員会（代理投票補助者） ・定時登録 ・選挙時登録 ・投票所入場券 ・宣誓書 ・国民投票 ・住民投票 ・選挙区 ・投票区 ・投票区割り当て ・指定施設 ・地域・領事官・管轄区域・領事館　※ ※在外選挙管理サブユニットを調達対象とする場合に対象。	<出力条件> ・以下のマスタデータ －選挙管理委員会 －選挙管理委員会（立会人） －選挙管理委員会（投票管理者） －選挙管理委員会（代理投票補助者） －定時登録 －選挙時登録 －投票所入場券 －宣誓書 －国民投票 －住民投票 －選挙区 －投票区 －投票区割り当て －指定施設 －・地域・領事官・管轄区域・領事館　※調達対象とする場合 <出力項目> （基本データリスト（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和八年デジタル庁・総務省令第八号）第2条第4号に規定する基本データリストをいう。）に記載のデータ項目を出力可能とすること）	◎	◎	令和8年4月1日
0050007	5.共通要件	9.その他の一覧・集計表	マスタデータチェックリスト	マスタデータ等の一括処理時における入力内容と処理結果（正常／警告／エラー）を確認するために使用するためのチェックリスト。	<出力条件> ・メンテナンス対象データ <出力項目（例）> ・対象を特定する情報（管理番号等） ・処理結果（正常／警告／エラー） ・エラー分類 ・エラーとなった項目 ・エラー内容	○	○	ー

備考
◎：地方公共団体情報システムに必ず実装しなければならない機能（実装必須機能）
○：地方公共団体が地方公共団体情報システムに実装するかどうかを判断する機能（標準オプション機能）
×：地方公共団体情報システムに実装してはならない機能（実装不可機能）
ー：適合基準日の列におけるものは適合基準日を設定しないこと

別表第四（第二条第一号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0060001 選挙人名簿抄本（定時用）（A4縦）	0060002 選挙人名簿抄本（定時用）（A4横）	0060003 選挙人名簿抄本（閲覧用）	0060004 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0060005 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	0060053 （国民投票）投票人名簿抄本（登録時点）（A4縦）	0060054 （国民投票）投票人名簿抄本（登録時点）（A4横）	0060055 （国民投票）投票人名簿抄本（閲覧用）	0060056 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4縦）	0060057 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4横）	0090001 在外選挙人名簿抄本（A4縦）	0090002 在外選挙人名簿抄本（A4横）	0090003 在外選挙人名簿抄本（閲覧用）	0090004 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0090005 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																																
1		出力条件	名簿調製日		固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2			投票区		任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
3			行政区・町丁目・任意地域	※標準オプション 簿冊単位での振り分けができること	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
4			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
5			選挙区別		任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
6		改ページ	投票区		任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
7			行政区		任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
8			町丁目		任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
9			任意地域		任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
10		出力順	投票区順	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
11			行政区順	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
12			住所順	※標準オプション 在外選挙人名簿抄本の場合は「最終住所」の順	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
13			世帯番号順	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
14			世帯主カナ氏名の五十音順	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
15			世帯員カナ氏名の五十音順	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
16			世帯員生年月日順	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
17			続柄順	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
18			世帯員の並び順（住民票記載順位）	※標準オプション	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
19			交付番号順	在外選挙人証交付番号	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	表示項目 小分類	表示項目 備考	帳票 0060001 選挙人名簿抄本（定時用）（A4縦）	0060002 選挙人名簿抄本（定時用）（A4横）	0060003 選挙人名簿抄本（閲覧用）	0060004 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0060005 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	0060053 （国民投票）投票人名簿抄本（登録時点）（A4縦）	0060054 （国民投票）投票人名簿抄本（登録時点）（A4横）	0060055 （国民投票）投票人名簿抄本（閲覧用）	0060056 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4縦）	0060057 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4横）	0090001 在外選挙人名簿抄本（A4縦）	0090002 在外選挙人名簿抄本（A4横）	0090003 在外選挙人名簿抄本（閲覧用）	0090004 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0090005 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
項目定義																															
1		タイトル			○		○		○		○	○		○		○	○		○		（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	18	18	
2		市区町村名※都道府県名含む			○		○		○		○	○		○		○	○		○		市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
3		調製現在日(作成日)			○		○		○		○	○		○		○	○		○		令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	10	10	
4		選挙区			－		－		－		－	－		－		○	○		○		－	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
5		区(政令市)		一般市と政令市のどちらも同じフォーマットを用いる	○		○		○		○	○		○		○	○		○		－	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
6		投票区番号		選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする	○		○		○		○	○		○		○	○		○		＜投票区番号＞＋△＋＜投票区名＞	1	無	半角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
7		投票区			○		○		○		○	○		○		○	○		○		同上	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
8		行政区			○		○		○		○	○		○		○	○		○		－	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
9		任意地域		「任意地域」について、町丁目か大字かのいずれか、その組み合わせとすること。	○		○		○		○	○		○		○	○		○		－	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
10		簿冊番号		※標準オプション 「名簿番号」の一部とする	○		○		○		○	○		○		○	○		○		999	1	無	半角	3	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
11		投票所			－		－		○		－		○			－	－				－	1	無	全角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
12		頁番号		選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする	○		○		○		○	○		○		○	○		○		99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
13	○	選挙人情報	（行の表示に係る要件）		抹消者：取消し線		抹消者：取消し線 支援対象者：行詰め		抹消者：取消し線		－	抹消者：取消し線 支援対象者：行詰め		抹消者：取消し線		抹消者：取消し線	抹消者：取消し線 支援対象者：行詰め		抹消者：取消し線		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
14	○		行番号	選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする	○		○		○		○	○		○		○	○		○		9	25	無	半角	2	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	8	8	
15	○		住所		○		○		○		○	○		○							都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	25	有	全角	「その他編集条件」に記載	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	6	定時時・縦　8pt：12/2　6pt：18/2 定時時・横　8pt：25　6pt：35 選挙時・縦　8pt：12/2　6pt：18/2 選挙時・横　8pt：24　6pt：32

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	大分類	小分類	表示項目 備考	帳票 0060001 選挙人名簿抄本（定時用）（A4縦）	0060002 選挙人名簿抄本（定時用）（A4横）	0060003 選挙人名簿抄本（閲覧用）	0060004 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0060005 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	0060053 （国民投票）投票人名簿抄本（選挙時・点）（A4縦）	0060054 （国民投票）投票人名簿抄本（登録時・点）（A4横）	0060055 （国民投票）投票人名簿抄本（閲覧用）	0060056 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4縦）	0060057 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4横）	0090001 在外選挙人名簿抄本（A4縦）	0090002 在外選挙人名簿抄本（A4横）	0090003 在外選挙人名簿抄本（閲覧用）	0090004 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0090005 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	識元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データ等もしくは名称もしくは名の記載	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
16	○		最終住所	本籍地の場合は「本籍地登録」のみ記載する															都道府県名＋市区町村名＋番地等＋号＋方書	25	有	全角	「その他編集条件」に記載	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	定時時：縦 8pt：12/2 6pt：18/2 定時時：横 8pt：25 6pt：35 選挙時：縦 8pt：12/2 6pt：18/2 選挙時：横 8pt：24 6pt：32
17	○		氏名・フリガナ																	氏名・氏名に準ずる	25	無	全角	「その他編集条件」に記載	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	定時時：縦 8pt：16/2 6pt：22/2 定時時：横 8pt：14 6pt：18 選挙時：縦 8pt：12/2 6pt：18/2 選挙時：横 8pt：10 6pt：15
18	○		氏名・氏名		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	（日本人）氏＋公＋名（外国人）姓字氏名＋公＋半角スペース＋名字氏名	25	無	全角	「その他編集条件」に記載	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	6	定時時：縦 8pt：16/2 6pt：22/2 定時時：横 8pt：14 6pt：18 選挙時：縦 8pt：12/2 6pt：18/2 選挙時：横 8pt：10 6pt：15
19	○		生年月日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	25	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	8	8	
20	○		性別		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	「男」/「女」の別を記載	25	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
21	○		資格照合	選挙当日における資格照合に係る情報を記載する 「×」当日投票の可否を要確認、「△」当日投票可能とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	資格照合の状態を示す記号を記載	25	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	8	8	
22	○		受付	選挙当日における情報を選挙ごとに記載する（投票分） 「受」：不在者・投票用紙受領済、「交」：不在者・投票用紙交付済、「期」：期日前・投票済、「当」：当日投票済、未実施とする ・受付順の選挙名の並び順については全ての選挙名を可能とする	－	－	－	○	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	受付の状態を示す文字を記載	25	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	表示項目 小分類	表示項目 備考	帳票 0060001 選挙人名簿抄本（定時用）（A4縦）	0060002 選挙人名簿抄本（定時用）（A4横）	0060003 選挙人名簿抄本（閲覧用）	0060004 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0060005 選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	0060053 （国民投票）投票人名簿抄本（登録時点）（A4縦）	0060054 （国民投票）投票人名簿抄本（登録時点）（A4横）	0060055 （国民投票）投票人名簿抄本（閲覧用）	0060056 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4縦）	0060057 （国民投票）投票人名簿抄本（期日前・当日用）（A4横）	0090001 在外選挙人名簿抄本（A4縦）	0090002 在外選挙人名簿抄本（A4横）	0090003 在外選挙抄本（閲覧用）	0090004 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4縦）	0090005 在外選挙人名簿抄本（選挙時・期日前・当日用）（A4横）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
23	○		投票区分	選挙ごとに記載する（9選挙分） 表記は、「公館」：在外公館投票、「郵便交」：郵便等投票交付済、「郵便受」：郵便等投票受領済、「国交」：日本国内における不在者投票（滞在地）・交付済、「国受」：日本国内における不在者投票（滞在地）・受領済、「国期」：日本国内における期日前投票とする	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○		投票区分を示す文字を記載	25	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	8	8	
24	○		備考	資格登録者：資格名、交付日 抹消者：抹消事由、抹消年月日 失権者：「○」「●」「＊」等特定の記号 異動者：異動事由、異動日、転出先（県名、市区町村名） この他、選挙人名簿抄本については、公職選挙法施行規則に定める第二号様式（選挙人名簿の抄本の様式）の備考に従い、各証明書の交付に係る情報を記載すること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－	25	無	全角／半角	「その他編集条件」に記載	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	6	定時時・縦　8pt：20/2　6pt：25/3 定時時・横　8pt：22　6pt：30 選挙時・縦　8pt：10/2　6pt：12/3 選挙時・横　8pt：15　6pt：25
25		巻末文		巻末情報として、最終頁として印字する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
26		現在年月日		巻末情報として、最終頁として印字する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
27		選挙管理委員会名		巻末情報として、最終頁として印字する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
28		選挙管理委員会委員長名		巻末情報として、最終頁として印字する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
29		公印		・巻末情報として、最終頁として印字する ・機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
様式に関する備考					表記ルール、記載例の詳細は選挙人名簿管理システム標準仕様書「標準レイアウト_006000x_別紙_選挙人名簿抄本の表記記載例」を参照すること。																									

別表第五（第二条第二号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060006 選挙人名簿登録証明書	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（未発行／再発行対象者）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		発行番号			○	No.99999999	－	無	半角	11	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		タイトル			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
3		選挙人名簿に記載されている住所			○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
4		氏名			○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		説明文			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
6		交付年月日			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
7		市区町村名			○	市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
8		選挙管理委員会委員長名			○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
9		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
10	○	選挙記録情報	選挙	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
11	○		選挙期日	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
12	○		公職選挙法施行令第53条又は第54条の規定による投票用紙の交付記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
13	○		公職選挙法施行令第59条の6、第59条の6の3又は第59条の6の4の規定による投票送信用紙の交付・船長に対する交付記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
14	○		公職選挙法施行令第59条の6、第59条の6の3又は第59条の6の4の規定による投票送信用紙の交付・船員に対する交付記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
15	○		不在者投票用紙の返還記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
16	○		投票送信用紙の返還記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
17	○		通常の投票	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
18		備考（有効期限）			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	8	8	

別表第六（第二条第三号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060007 南極選挙人証	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（未発行/再発行対象者）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		発行番号			○	No.99999999	－	無	半角	11	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		タイトル			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
3		選挙人名簿に記載されている住所			○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
4		氏名			○	（日本人）氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		説明文			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
6		交付年月日			○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
7		市区町村名			○	市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
8		選挙管理委員会委員長名			○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
9		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
10	○	選挙記録情報	選挙	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
11	○		選挙期日	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
12	○		公職選挙法施行令第53条の規定による投票用紙の交付・自治体名	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
13	○		公職選挙法施行令第53条の規定による投票用紙の交付・交付	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
14	○		公職選挙法施行令第59条の8の規定による投票送信用紙の交付南極・地域調査組織の長に対する交付・自治体名	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
15	○		公職選挙法施行令第59条の8の規定による投票送信用紙の交付南極・地域調査組織の長に対する交付・交付	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
16	○		公職選挙法施行令第59条の8の規定による投票送信用紙の交付_南極調査員に対する交付	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
17	○		不在者投票用紙の返還	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
18	○		投票送信用紙の返還・受領	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
19	○		投票送信用紙の返還・公印	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
20	○		通常の投票	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
21		備考（有効期間）			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	8	8	

別表第七（第二条第四号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060008 郵便等投票証明書	0060087 郵便等投票証明書（代理記載用）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（未発行／再発行対象者）			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		発行番号			○	○	No.99999999	ー	無	半角	11	IPAmj明朝	ー	右	ー	空白	12	12	
2		タイトル			○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	ー	無	全角	ー	IPAmj明朝	ー	中央	ー	空白	12	12	
3		選挙人名簿に記載されている			○	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	無	全角	30	IPAmj明朝	ー	左	○	空白	12	12	
4		氏名			○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30	IPAmj明朝	ー	左	○	空白	12	12	
5		有効期間			○	○	令和99年99月99日から令和99年99月99日まで ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	28	IPAmj明朝	和暦	左	ー	空白	12	12	
6		説明文			○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	1	有	全角	ー	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	12	12	
7		市区町村名			○	○	市区町村名	1	有	全角	10	IPAmj明朝	ー	左	ー	空白	12	12	
8		選挙管理委員会委員長名			○	○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	ー	左	ー	空白	12	12	
9		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
10	○	代理人情報	代理記載人となるべき者の氏名	記入欄のみ設ける		○	（記入欄のみ）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
11	○		届出年月日（変更年月日）	記入欄のみ設ける		○	（記入欄のみ）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
12	○		選挙管理委員会委員長の印	記入欄のみ設ける		○	（記入欄のみ）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
13		備考		記入欄のみ設ける		○	（記入欄のみ）	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	

別表第八（第二条第五号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0060009 投票所入場券（封書）	0060010 投票所入場券（圧着はがき（個人））	0060011 投票所入場券（圧着はがき（世帯2人））	0060012 投票所入場券（圧着はがき（世帯4人））	0060013 投票所入場券（圧着なしはがき）	0060058 （国民投票）投票所入場券（封書）	0060059 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（個人））	0060060 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（世帯2人））	0060061 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（世帯4人））	0060062 （国民投票）投票所入場券（圧着なしはがき）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																										
1		出力条件	有権者	名簿登録基準日翌日から投票日前日までに4か月経過抹消を迎える選挙人については、対象外とする 国外転出者は出力対象としない	固定	固定				固定	固定				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2			市区町村内		任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
3			市区町村外（転出後3か月未満）（都道府県外転出）		任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
4			市区町村外（転出後3か月未満）（都道府県内転出）		任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
5			市区町村外（転出3か月以上～選挙期日までの転出期間が4か月未満）（都道府県外転出）		任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
6			市区町村外（転出3か月以上～選挙期日までの転出期間が4か月未満）（都道府県内転出）		任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
7			別送者		任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
8			失権者（選挙期日までの復権予定		任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
9			選挙区別		任意	任意									－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
10			追加分	投票所入場券発送以降に補正登録や抹消取消等により、選挙人名簿登録された者について、オンラインで出力できること	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
11			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
12			名簿登録基準日	複数基準日、同日開催の場合のために、開催予定の選挙を選択して、名簿登録基準日ごとに出力可能とする	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
13		出力順	郵便番号順	※標準オプション	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
14			住所順	※標準オプション 住所コード順（住所（都道府県から小字まで）を一意に識別できる11桁のコード）に加え、小字以降の番地、方書、マンション等の号・棟・部屋番号までを含む。文字部分は文字コード順、数字部分は並び可能とするため桁数の統一を行った順序	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
15			投票所投票区順	※標準オプション 投票区・投票所マスタにて設定したコード順	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
16			世帯主カナ氏名50音順	※標準オプション	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
17			世帯番号順	※標準オプション	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
18			続柄コード順	※標準オプション	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
19			名簿番号順	※標準オプション	任意	任意				任意	任意				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	表示項目 小分類	表示項目 備考	帳票 0060009 投票所入場券（封書）	0060010 投票所入場券（圧着はがき（個人））	0060011 投票所入場券（圧着はがき（世帯2人））	0060012 投票所入場券（圧着はがき（世帯4人））	0060013 投票所入場券（圧着なしはがき）	0060058 （国民投票）投票所入場券（封書）	0060059 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（個人））	0060060 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（世帯2人））	0060061 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（世帯4人））	0060062 （国民投票）投票所入場券（圧着なしはがき）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
項目定義																											
1		宛名	郵便番号		－	○				－	○				999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
2			住所		－	○				－	○				都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
3	○		氏名	世帯で連名とする	－	○				－	○				（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	※規定しない	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
4	○		名簿番号		－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	＜投票区＞＋－＋＜簿冊番号＞＋－＋＜頁番号＞＋－＋＜行番号＞	※規定しない	有	半角	17～21	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
5			カスタマーコード		－	○				－	○				日本郵便が定める規格に従う	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
6		問い合わせ先	選挙管理委員会名		○	○				○	○				＜通知元市区町村名＞＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
7	○		郵便番号	複数の連絡先を印字可能とする	○	○				○	○				999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
8	○		住所		○	○				○	○				都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
9	○		電話番号		○	○				○	○				TEL:XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
10		記載事項	タイトル	項目の名称は任意に設定可能とし、文字数は最大15文字とする	○	○				○	○				（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	16	14	圧着はがき（世帯4人）の場合は8pt
11			選挙の種類		○	○				○	○				○○○○選挙	9	無	全角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	16	14	圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
12			投票区	・番号で記載する ・選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする	○	○				○	○				＜投票区＞＋－＋＜簿冊番号＞＋－＋＜頁番号＞＋－＋＜行番号＞	1	無	半角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
13			簿冊番号	※標準オプション 「名簿番号」の一部とする	○	○				○	○				同上	1	無	半角	3	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
13			頁番号	選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする	○	○				○	○				同上	1	無	半角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
14			行番号	選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする	○	○				○	○				同上	1	無	半角	2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
15			氏名		○	○				○	○				（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	大分類	小分類	備考	帳票 0060009 投票所入場券（封書）	0060010 投票所入場券（圧着はがき（個人））	0060011 投票所入場券（圧着はがき（世帯2人））	0060012 投票所入場券（圧着はがき（世帯4人））	0060013 投票所入場券（圧着なしはがき）	0060058 （国民投票）投票所入場券（封書）	0060059 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（個人））	0060060 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（世帯2人））	0060061 （国民投票）投票所入場券（圧着はがき（世帯4人））	0060062 （国民投票）投票所入場券（圧着なしはがき）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
16			性別	選挙人の性別は表記しない。ただし、事務処理上、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とする	任意	任意				任意	任意				「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
17			投票日時	繰上投票となる場合は、投票日時にその旨を識別する「（繰上）」を印字する	○	○				○	○				令和99年99月99日　午前99時～午後99時	2	無	全角／半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
18			投票所	共通投票所を設けている場合は、投票場所に共通投票所の場所を記載し、その旨を識別する「（共通）」を印字する（標準オプション）	○	○				○	○				－	2	無	全角／半角	25	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする 圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
20			投票所案内図	各市区町村の判断により案内図の出力を設定可能とする　※投票所案内図を出力しない場合に任意記載欄として利用可能とする	○	○	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
19			投票所住所		○	○				○	○				都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	8	
21			受付用バーコード		○	○				○	○				名簿番号（15桁）、選挙期日（投票期日）（8桁）、全国地方公共団体コード（6桁）、選挙／国民投票区分（1桁）を含む情報	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
22			任意記載欄	各市区町村の判断によって、案内等の情報の任意での追加が可能となるよう、十分なスペースを確保する	○	○				○	○				－	－	無	全角／半角	※規定しない	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	8	フォントサイズは形式に応じて12pt、10pt、8ptで調整可能とする
23		事務処理欄	到着番号（受付番号）		○	○				○	○				（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
24			名簿対照		○	○				○	○				（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
25			投票方法		○	○				－	－				（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
26	○		投票投票用交付	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	○				○	○				＜選挙を識別する2文字の情報を記載＞	9	無	全角	2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	6	圧着はがき（世帯4人）の場合は5pt

様式に関する備考

＜投票所入場券＞
○タイトルの名称は、任意に設定可能とする。
○選挙人の性別は表記しない。ただし、事務処理上、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とする（氏名欄の右）。
○繰上投票となる場合は、投票日時にその旨を識別する「（繰上）」を印字する。
○連絡先は、複数の連絡先を印字可能とする。
○省令第五条第十三項及び第十八項に掲げる帳票について、宛名は、連名で記載する。
○省令第五条第十三項及び第十八項に掲げる帳票について、使用しない選挙人欄は「＊」を印字する。
○省令第五条第十四号及び第十九号に掲げる帳票を除く帳票について、投票所案内図を出力しない場合に任意記載欄として利用可能とする。
○投票用紙交付欄の記載は、例示であり、開催される選挙に応じて任意に設定可能とする。
○（標準オプション）簿冊を振り分ける場合、簿冊番号を印字する。
○（標準オプション）共通投票所を設けている場合は、投票場所に共通投票所の場所を記載し、その旨を識別する「（共通）」を印字する。
＜宣誓書（兼請求書）＞
○事由の名称は、任意に設定可能とする。
○省令第五条第十号及び第十五号に掲げる帳票について、（標準オプション）請求日、氏名（漢字、フリガナ）、住所、生年月日から印字する項目を手書き（空白）か、システム印字か選択可能とする。

別表第九（第二条第六号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票							諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070001	0070002	0060014	0060015	0060016	0060017	0060018	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れ対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
					宣誓書兼請求書（不在者投票用）	宣誓書（期日前投票用）	宣誓書（投票所入場券裏面用）（封書）	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（個人））	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯2人））	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯4人））	宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着なしはがき）													
出力設定																								
1		個別			必須	必須	※投票所入場券と同条件	※投票所入場券と同条件				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																								
1		タイトル			○	○	○	○ ※世帯の場合は、「宣誓書」とする				（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	―	中央	―	空白	18	12	圧着はがき（世帯4人）の場合は8pt
2		宛名（選挙管理委員会委員長宛）			○	○	○	○				<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	―	左	―	空白	10	8	圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt
3		説明文			○	○	○	○				（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	―	左	―	空白	10	8	
4		執行日			○	○	○	手書き（空白）				令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	―	左	○	空白	10	8	
5		選挙名		複数選挙の場合、選挙人の投票可能な選挙名をすべて表記する	○	○	○	手書き（空白）				○○○○選挙	9	無	全角	25	IPAmj明朝	―	左	―	空白	10	8	
29		投票事由			○	○	○	○				（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	―	左	―	空白	10	8	
12		宣誓文			○	○	○	○				（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	―	左	―	空白	10	8	圧着はがき（世帯4人）の場合は6pt

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0070001 宣誓書兼請求書（不在者投票用）	0070002 宣誓書（期日前投票用）	0060014 宣誓書（投票所入場券裏面用）（封書）	0060015 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（個人））	0060016 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯2人））	0060017 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着はがき（世帯4人））	0060018 宣誓書（投票所入場券裏面用）（圧着なしはがき）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
13		署名欄	年月日		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
14			氏名・フリガナ		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				氏名・氏名に準ずる	1	無	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
15			氏名・氏名		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	無	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
16			生年月日		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				令和99年99月99日生 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
17			選挙人名簿に記載されている住所		システム印字	システム印字	手書き（空白）か、システム印字か選択可能	手書き（空白）				都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
18			電話番号		○	－	○	○	○	－	○	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
19			滞在地の住所（投票用紙等の送付先）		○	－	○	○	○	－	○	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
20			投票場所		○	－	○	○	○	－	○	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
21			現住所			○	－	－	－	－	－	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
22		名簿番号バーコード		「バーコード受付ラベル」の差し込みを想定	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
23		名簿番号		選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする また、標準オプションとして定めた「簿冊番号」も「名簿番号」に含める	○	○	－	－	－	－	－	<投票区>＋－＋<簿冊番号>＋－＋<頁番号>＋－＋<行番号>	1	無	半角	17～21	IPAmj明朝	－	左	－	空白			
25			名簿対照		○	○	－	－	－	－	－	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
26			投票方法		○	○	－	－	－	－	－	（記入欄のため空白）	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
27	○		投票用紙交付	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	○	－	－	－	－	－	□＋<選挙を識別する2文字の情報を記載>	9	無	全角	2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
28		任意記載欄			－	－	○	○				－	－	無	全角/半角	※規定しない	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	8	

様式に関する備考

＜投票所入場券＞
○タイトルの名称は、任意に設定可能とする。
○選挙人の性別は表記しない。ただし、事務処理上、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とする（氏名欄の右）。
○繰上投票となる場合は、投票日時にその旨を識別する「（繰上）」を印字する。
○連絡先は、複数の連絡先を印字可能とする。
○省令第五条第十三号及び第十八号に掲げる帳票について、宛名は、連名で記載する。
○省令第五条第十三号及び第十八号に掲げる帳票について、使用しない選挙人欄は「＊」を印字する。
○省令第五条第十四号及び第十九号に掲げる帳票を除く様式について、投票所案内図を出力しない場合に任意記載欄として利用可能とする。
○投票用紙交付欄の記載は、例示であり、開催される選挙に応じて任意に設定可能とする。
○（標準オプション）簿冊を振り分ける場合、簿冊番号を印字する。
○（標準オプション）共通投票所を設けている場合は、投票場所に共通投票所の場所を記載し、その旨を識別する「（共通）」を印字する。
○省令第五条第九十三号及び第九十四号に掲げる帳票についてについて、投票用紙交付欄の記載は、例示であり、開催される選挙に応じて任意に設定可能とする。

＜宣誓書（兼請求書）＞
○事由の名称は、任意に設定可能とする。
○省令第五条第十号及び第十五号二掲げる帳票について、（標準オプション）請求日、氏名（漢字、フリガナ）、住所、生年月日から印字する項目を手書き（空白）か、システム印字か選択可能とする。

別表第十（第二条第七号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060019 令一条の三通知（第一項）	0060020 令一条の三通知（第二項）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（通知対象			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		文書番号			○	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		作成日付			○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
3		宛先情報	郵便番号		○	○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
4			住所		○	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			宛名（通知先選挙管理委員会委員長）		○	○	<通知先市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
6		差出元情報	差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		本文	タイトル		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
8			説明文		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
9		失権者情報	氏名		○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
10			生年月日		○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11			性別		○	○	「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
12			本籍		○	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
13			前住所		○	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
14			現住所		○	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
15			住所を移した日		○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
16			選挙権に関する通知の写し		○	○	（システムに登録された情報を出力）	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
17		連絡先	選挙管理委員会名		○	○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
18			電話番号		○	○	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
19			メールアドレス		－	－	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
20			任意記入欄		－	－	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○自治体間の通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。														

別表第十一（第二条第八号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票			諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060021 二重登録通知	0060022 二重登録照会／回答（照会）	0060023 二重登録照会／回答（回答）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持しているが場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																				
1		出力条件	一括（全自治体）		任意	任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2			一括（通知受領未入力自治体）		ー	任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
3			個別	出力対象となる市区町村を選択可能とする	任意	任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
4			名簿登録基準日	複数基準日、同日開催の場合のために、開催予定の選挙を選択して、名簿登録基準日ごとに出力可能とする	必須	必須		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
5			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																				
1		文書番号			○	○	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj明朝	ー	右	ー	空白	12	12	
2		作成日付			○	○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	ー	空白	12	12	
3		宛先情報	郵便番号		○	○	○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	ー	左	ー	空白	12	12	
4			住所		○	○	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	ー	左	○	空白	12	12	
5			宛名（通知先選挙管理委員会委員長）		○	○	○	<通知先市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	ー	左	ー	空白	12	12	
6		差出元情報	差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	○	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	ー	左	ー	空白	12	12	
7		本文	タイトル		○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	ー	無	全角	ー	IPAmj明朝	ー	中央	ー	空白	18	18	
8			説明文		○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	ー	無	全角	ー	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	12	12	
9			登録日（期間）	執行日を記載する	○	○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	ー	空白	12	12	
10	○		選挙名	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	○	○	○○○○選挙	9	無	全角	25	IPAmj明朝	ー	左	ー	空白	12	12	
11	○		名簿登録基準日	複数基準日、同日開催の場合のために、選択された名簿登録基準日を出力する	○	○	○													
12			ページ数		○	○	○	99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	ー	右	ー	空白	12	12	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	表示項目 小分類	表示項目 備考	帳票 0060021 二重登録通知	帳票 0060022 二重登録照会／回答（照会）	帳票 0060023 二重登録照会／回答（回答）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
13	○	住所移転者情報	行番号		○	○	○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
14	○		氏名・氏名		○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
15	○		氏名・フリガナ		○	○	○	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
16	○		生年月日		○	○	○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
17	○		性別		○	○	○	「男」/「女」の別を記載	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
18	○		移転先住所		－	○	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：'9/3 8p:12/3	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
19	○		住民票消除日		－	○	－	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
20	○		登録有無記入欄		－	－	○	有＋△＋無	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
21	○		転入届出日記入欄		－	－	○	（記入欄のため空白）	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
22	○		登録予定日記入欄		－	－	○	（記入欄のため空白）	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
23	○		備考記入欄		－	－	○	（記入欄のため空白）	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
24	○		名簿番号	選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする また、標準オプションとして定めた「簿冊番号」も「名簿番号」に含める	－	－	○	99999－＋<改行>+99999－＋<改行>+99999 99999－＋<改行>+999－＋<改行>+99999－＋<改行>+99999※簿冊番号あり	5	有	半角	17～21/3	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
25	○		貴市区町村住所		○	－	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p： '14/2 8p:18/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
26	○		転入届出日		○	－	－	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
27	○		登録日登録予定日		○	－	－	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
28		連絡先	選挙管理委員会名		○	○	－	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
29			電話番号		○	○	－	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
30			メールアドレス		○	○	－	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
31			任意記入欄		○	○	－	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○自治体間の通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。															

別表第十二（第二条第九号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0060024 郵便等投票証明書交付者向け投票案内	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（未発行対象者）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
3		宛先情報	郵便番号		○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
4			住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			宛名（氏名）		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6		差出元情報	差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	－	左	－	―	18	18	
8	○		執行日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
9	○		選挙名	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	何選挙	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
10	○		不在者投票期間		○	99月99日（曜日）～99月99日（曜日）	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
11	○		郵便等投票請求期限		○	99月99日99：99時必着	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
12			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	－	左	－	―	12	12	
13		連絡先	選挙管理委員会名		○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
14			電話番号		○	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
15			メールアドレス		○	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
16			任意記入欄		○	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○自治体間の通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。													

別表第十三（第二条第十号関係）

No.	繰り返し	表示項目			帳票
		大分類	小分類	備考	0060025 選挙人名簿新規登録者数
出力設定					
1		出力条件	異動事由・増		固定
2			集計期間・名簿間		任意
3			集計期間・選挙間		任意
4			集計期間・選挙時登録時点から指定した集計日	直近の選挙人名簿のみ	任意
5			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意
6		出力順	選挙区－投票区－行政区		固定
項目定義					
1		タイトル			○
2		調製現在日(作成日)			○
3		集計期間	集計期間(開始)		○
4			集計期間(終了)		○
5		区(政令市)			○
6		出力条件			○
7		頁番号			○
8	○	新規登録者情報	選挙区	複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○
9	○		投票区		○
10	○		行政区		○
11	○		新規登録者数　※男女計で集計		○
12	○		(事由別内訳)・年齢要件	男女計で集計	○
13	○		(事由別内訳)・住所要件	男女計で集計	○
14	○		(事由別内訳)・年齢要件(21条2項)	男女計で集計	○
15	○		(事由別内訳)・住所要件(21条2項)	男女計で集計	○
16	○		(事由別内訳)・失権者復権	男女計で集計	○
17	○		(事由別内訳)・補正登録	男女計で集計	○
18	○		回復者数	男女計で集計	○

別表第十四（第二条第十一号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0060026	0060027	0060071
		大分類	小分類	備考	選挙人名簿登録者数集計表	選挙人名簿登録者数増減集計表	（国民投票）投票人名簿登録者数集計表
出力設定							
1		出力条件	名簿登録者		固定	固定	固定
2			集計日		任意	—	任意
3			集計期間・名簿間		—	任意	—
4			集計期間・選挙間		—	任意	—
5			集計期間・選挙時登録時点から指定した集計日	直近の選挙人名簿のみ	—	任意	—
6			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意
7		出力順	選挙区－投票区－行政区		固定	—	固定
8			選挙区－投票区		—	固定	—
項目定義							
1		タイトル			○	○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○	○
3		集計日			○	—	○
4		集計期間	集計期間(開始)		—	○	—
5		区(政令市)			○	○	○
6		出力条件			○	○	○
7		頁番号			○	○	○
8	○	投票区情報	選挙区	複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○	○	—
9	○		投票区	最後に合計を集計	○	○	○
10	○		行政区	最後に合計を集計	○	—	○
11	○	登録者情報	表示なし	男女計で集計	○	—	—
12	○		表示者(失権者除く。)	男女計で集計	○	—	—
13	○		失権者	男女計で集計	○	—	—
14	○		1号資格者数	男女計で集計	—	—	○
15	○		2号資格者数	男女計で集計	—	—	○
16	○		合計	男女計で集計	○	—	○
17	○	増となる者の数	年齢到達	男女計で集計	—	○	—
18	○		国内転入	男女計で集計	—	○	—
19	○		国外転入	男女計で集計	—	○	—
20	○		職権記載	男女計で集計	—	○	—
21	○		公民権停止期間終了	男女計で集計	—	○	—
22	○		異動の取消(増)	男女計で集計	—	○	—
23	○		補正登録	男女計で集計	—	○	—
24	○		合計	男女計で集計	—	○	—
25	○	減となる者の数	国内転出	男女計で集計	—	○	—
26	○		国外転出	男女計で集計	—	○	—
27	○		死亡	男女計で集計	—	○	—
28	○		職権消除(国籍喪失)	男女計で集計	—	○	—
29	○		職権消除	男女計で集計	—	○	—
30	○		異動の取消(減)	男女計で集計	—	○	—
31	○		誤載	男女計で集計	—		—
32	○		在外移転	男女計で集計	—	○	—
33	○		合計	男女計で集計	—	○	—
34	○	欠格登録		男女計で集計	—	○	—
35	○	二重登録		男女計で集計	—	○	—
36	○	転居による投票区変更者数	転居(増)	男女計で集計	—	○	—
37	○		転居(減)	男女計で集計	—	○	—
38	○	性別変更による増減数	性別変更(増)	男女計で集計	—	○	—
39	○		性別変更(減)	男女計で集計	—	○	—
40	○	政令指定都市における区間異動者数	異動(増)	男女計で集計 ※標準オプション	—	○	—
41	○		異動(減)	男女計で集計 ※標準オプション	—	○	—

別表第十五（第二条第十二号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0060028 選挙人名簿4か月経過抹消予定者一覧	0060029 選挙人名簿異動一覧	0060030 選挙人名簿抹消者一覧	0060033 選挙人名簿新規登録者一覧	0060034 選挙人名簿表示登録者一覧	0060035 選挙人名簿17歳者名簿	0060036 選挙人名簿二重登録対象者一覧（通知）	0060037 選挙人名簿二重登録対象者一覧（照会）	0060093 選挙人名簿投票所入場券引抜対象者一覧	0060039 選挙登録対象者索引簿	0060040 選挙人名簿視覚障がい者等個別対応選挙人一覧	0060051 裁判員候補者予定者の住基異動者一覧	0060052 検察審査員候補者予定者名簿　異動者一覧	0060072 （国民投票）異動者一覧	0060073 （国民投票）抹消者一覧	0060094 （国民投票）投票所入場券引抜対象者一覧	0060075 （国民投票）登録対象者索引簿	0060076 （国民投票）視覚障がい者等個別対応投票人一覧	0060077 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（1号）	0060078 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（2号（前住所地））	0060079 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（2号（国外転入本籍地））	0060080 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（2号（国内転入本籍地））
出力設定																										
1		出力条件	異動事由・増		－	任意	－	固定	固定 ※表示登録者のみ	－	－	－	－	－	－	固定	固定	任意	－	－	－	－	－	－	－	－
2			異動事由・減		固定	任意	固定	－	－	－	－	－	固定	－	－	固定	固定	任意	固定	固定	－	－	－	－	－	－	－
3			異動事由・情報変更		－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－
4			その他	詳細は各帳票の項目に記載	－	－	－	－	－	固定 （年齢要件かつ住所要件を満たす者）	固定 （二重登録該当者・転入／転出）	固定 （二重登録該当者・転出）	－	－	固定 （個別対応選挙人）	－	－	－	－	－	－	固定 （個別対応選挙人）	固定 （通知出力対象者・1号）	固定 （通知出力対象者・2号（前住所地））	固定 （通知出力対象者・2号（国外転入本籍地））	固定 （通知出力対象者・2号（国内転入本籍地））
5			失権者	公職選挙法第11条、第28条、第252条、政治資金規正法第28条、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙に係る電磁的記録式投票機を用いて行う投票方法等の特例に関する法律第17条該当	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
6			二重登録対象（市区町村選挙を除く）		－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
7			別送者	郵便等投票者、視覚障害者、支援措置対象者（仮支援措置対象者を含む）、船員、その他別送者（条件指定）	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－
8			（都道府県選挙における）転出者（都道府県外）		－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
9			（市区町村選挙における）転出者（市区町村外）		－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
10			（都道府県選挙における）転出者（市区町村外かつ都道府県内）	※標準オプション	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
11			（市区町村選挙における）転居者（市区町村内）	※標準オプション	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
12			集計日		任意	－	任意	－	－	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	－	－	－	任意	－	－	－
13			集計期間		－	任意	－	任意	任意		任意	任意	任意	－	－	任意	任意	任意	－	任意	－	－	－	任意	任意	任意
14			名簿登録基準日	複数基準日、同日開催の場合のために、開催予定の選挙を選択して、名簿登録基準日ごとに出力可能とする	－	－	－	任意	－	－	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
15			選挙区	複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	－	－	－	－	－	－	－	－	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
16			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意
17		出力順	名簿番号順	名簿番号が振られていない一覧情報には、名簿番号に準じて投票区－住所－氏名順とする	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	－	固定	固定	固定	固定	固定	固定	固定	－	固定	固定	固定	固定	固定
18			投票区－氏名50音順		－	－	－	－	－	－	－	－	－	固定	－	－	－	－	－	－	固定	－	－	－	－	－	－

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0060028 選挙人名簿4か月経過抹消予定者一覧	0060029 選挙人名簿異動一覧	0060030 選挙人名簿抹消者一覧	0060033 選挙人名簿新規登録者一覧	0060034 選挙人名簿表示登録者一覧	0060035 選挙人名簿17歳者名簿	0060036 選挙人名簿二重登録対象者一覧（通知）	0060037 選挙人名簿二重登録対象者一覧（照会）	0060093 選挙人名簿投票所入場券引抜対象者一覧	0060039 選挙登録対象者索引簿	0060040 選挙人名簿視覚障がい者等個別対応選挙人一覧	0060051 裁判員候補者予定者の住基異動者一覧	0060052 検察審査員候補者予定者名簿 異動者一覧	0060072 （国民投票）異動者一覧	0060073 （国民投票）抹消者一覧	0060094 （国民投票）投票所入場券引抜対象者一覧	0060075 （国民投票）登録対象者索引簿	0060076 （国民投票）視覚障がい者等個別対応投票人一覧	0060077 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（1号）	0060078 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（2号（前住所地））	0060079 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（2号（国外転入本籍地））	0060080 （国民投票）国民投票関連通知出力対象者一覧（2号（国内転入本籍地））
項目定義																											
1		タイトル			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2		調製現在日（作成日）			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3		投票日			－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
4		集計日			○	－	○	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	○	－	○	－	－	－	－
5		集計期間	集計期間（開始）		－	○	－	○	○	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	○	－	－	－	○	○	○	○
6			集計期間（終了）		－	○	－	○	○	－	○	○	○	－	－	○	○	○	－	○	－	－	－	○	○	○	○
7		区(政令市)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
8		投票区			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
9		投票所			－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
10		投票所住所			－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
11		行政区			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
12		任意地域			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
13		出力条件			○	○	○	○	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○	○		－	○	○	○	○	○
14		頁番号			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	○	選挙人情報	行番号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	○		名簿番号	選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とするまた、標準オプションとして定めた「簿冊番号」も「名簿番号」に含める	○	－	○	○	○	－	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	○		宛名番号		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
18	○		郵便番号		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
19	○		住所	原則的に現住所を表示する。ただし、異動事由が「国内転出」（転出4か月経過の者及び転出表示者）の場合は「転出前住所」、「在外移転」の場合は「最終住所地」を表示する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	○		本籍地		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○
21	○		氏名・フリガナ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	○		氏名・氏名		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	○		生年月日		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
24	○		性別		○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○
25	○		資格照合／受付		－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
26	○		備考・異動日		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
27	○		備考・異動事由	失権事由の場合には「※」の記載とする	○	※ 複数の異動事由となる非有権者は、異動事由の末尾に「他」を記載	○	○	○	－	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
28	○		備考・転出先市区町村	異動事由が、「国内転出」（転出4か月経過の者及び転出表示者）の場合に印字する	○	○	○	－	－	－	－	－	○	○	－	○	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－
29	○		転入前住所		－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－
30	○		転入届出日		－	－	－	－	－	－	○		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
31	○		転出先住所		－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
32	○		転出届出日		－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
33	○		備考・必要備品		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－
34	○		同一世帯員数	※標準オプション	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
35		選挙管理委員会名			－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－

別表第十六（第二条第十三号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	
					0060031	0060032
		大分類	小分類	備考	選挙人名簿移替者一覧	選挙人名簿区間異動者及び区内転居者一覧
出力設定						
1		出力条件	異動事由・増	指定都市の区間異動者は「国内転入3か月」、及び「国内転出後4か月経過」とする	―	任意
2			異動事由・減	指定都市の区間異動者は「国内転入3か月」、及び「国内転出後4か月経過」とする	―	任意
3			異動事由・情報変更	指定都市の区内転居者は、「転居」とする	固定	任意
4			集計期間		任意	任意
5			特定資格等（失権者を除く）			任意
6			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意
7		出力順	名簿番号順		固定	固定
項目定義						
1		タイトル			○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○
3		集計日			○	○
4		区(政令市)			○	○
5		投票区			○	○
6		行政区			○	○
7		任意地域			○	○
8		出力条件			○	○
9		頁番号			○	○
10	○	選挙人情報	行番号		○	○
11	○		移替前 選挙区		○	―
12	○		移替先 選挙区		○	―
13	○		移替前 投票区		○	―
14	○		移替先 投票区		○	―
15	○		移替前 住所		○	―
16	○		移替先 住所		○	―
17	○		区間異動/区内転居元住所		―	○
18	○		区間異動/区内転居先住所		―	○
19	○		氏名・フリガナ		○	○
20	○		氏名・氏名		○	○
21	○		生年月日		○	○
22	○		性別		○	○
23	○		備考・異動日		○	○
24	○		備考・異動事由		○	○
25	○		備考・特定資格等		―	○

別表第十七（第二条第十四号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060063 （国民投票）1号該当者登録通知　前住所地あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	最小フォントサイズ（ﾎﾟｲﾝﾄ）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（全市区町村）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		様式番号			○	様式第9号	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		宛先情報	郵便番号		○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
5			住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6			宛名（通知先選挙管理委員会委員長）		○	<通知先市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		差出元情報	差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
9			法律施行令	総務省提示の要件定義書に従い、帳票レイアウトでは「第●条第●項」の表記とする	○	第●条第●項	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	
10			名簿登録基準日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
11			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
12		頁番号			○	99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
13	○	登録者情報	行番号		○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
14	○		氏名・氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
15	○		氏名・フリガナ		○	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
16	○		生年月日		○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
17	○		性別		○	「男」/「女」の別を記載	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
18	○		当（市区町村）住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
19	○		転出元（市区町村）住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
20		連絡先	選挙管理委員会名		○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
21			電話番号		○	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
22			メールアドレス		○	MAIL：xxxxxxxx@xxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
23			任意記入欄		○	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○自治体間の通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。													

別表第十八（第二条第十五号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
					0060064	0060065													
		大分類	小分類	備考	（国民投票）転入元照会/回答　前住所地あて（照会）	（国民投票）転入元照会/回答　前住所地あて（回答）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（全市区町村）			任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		様式番号			○	○	様式第9号	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
2		文書番号			○	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		宛先情報	郵便番号		○	－	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
5			住所		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6			宛名（照会先選挙管理委員会委員長）		○	－	<照会先市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7			宛名（照会元選挙管理委員会委員長）		－	○	<照会元市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		差出元情報	差出人（照会元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	－	<照会元市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
9			差出人（照会先市区町村長）		－	○	<照会先市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10		本文	タイトル		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
11			法律施行令	総務省提示の要件定義書に従い、帳票レイアウトでは「第●条第●項」の表記とする	○	－	第●条第●項	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	
12			登録基準日		○	－	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
13			登録基準日の翌日から14日以内の期間・開始日		○	－	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
14			登録基準日の翌日から14日以内の期間・終了日		○	－	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
15			説明文		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
16			照会書作成日付		－	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
17			照会書 文書番号		－	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	表示項目 小分類	表示項目 備考	帳票 0060064 （国民投票）転入元照会/回答　前住所地あて（照会）	帳票 0060065 （国民投票）転入元照会/回答　前住所地あて（回答）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
18		頁番号			○	○	99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
19	○	転入者情報	行番号		○	○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
20	○		当（市区町村）転入者氏名		○	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
21	○		当（市区町村）転入者氏名・フリガナ		○	－	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
22	○		（市区町村）転入者氏名		－	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
23	○		（市区町村）転入者氏名・フリガナ		－	○	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
24	○		生年月日		○	○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
25	○		性別		○	○	「男」/「女」の別を記載	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
26	○		当（市区町村）住所		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
27	○		転出元（市区町村）住所		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
28	○		住民届出日（当（市区町村）における住所を定めた旨の届出年月日）		○	－	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
29	○		住民日（当（市区町村）における住民となった年月日）		○	－	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
30	○		登録基準日における当（市区町村）の住基記録の有無		－	○	有＋△＋無	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
31	○		登録基準日の翌日から14日間における当（市区町村）の住基記録の有無		－	○	有＋△＋無	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
32		備考			－	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
33		連絡先	選挙管理委員会名		○	－	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
34			電話番号		○	－	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
35			メールアドレス		○	－	MAIL：xxxxxxxx@xxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
36			任意記入欄		○	－	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○省令第五条第六十七号に掲げる帳票について、自治体間の通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○省令第五条第六十七号に掲げる帳票について、標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。												

別表第十九（第二条第十六号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0060066 （国民投票）本籍照会/回答　本籍地あて（照会）	帳票 0060067 （国民投票）本籍照会/回答　本籍地あて（回答）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（全市区町村）			任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		様式番号			○	○	様式第９号	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
2		文書番号			○	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		宛先情報	郵便番号		○	－	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
5			住所		－	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6			宛名（照会先選挙管理委員会委員長）		－	－	<照会先市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7			宛名（照会元選挙管理委員会委員長）		－	○	<照会元市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		差出元情報	差出人（照会元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	－	<照会元市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
9			差出人（照会先市区町村長）		－	○	<照会先市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10		本文	タイトル		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
11			法律施行令	総務省提示の要件定義書に従い、帳票レイアウトでは「第●条第●項」の表記とする	○	－	第●条第●項	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	
12			名簿登録基準日		○	－	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
13			説明文		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
14			照会書　作成日付		－	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
15			照会書 文書番号		－	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	
16			頁番号		○	○	99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
17	○		転入者情報	行番号		○	○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
18	○			当（市区町村）転入者氏名		○	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
19	○			当（市区町村）転入者氏名・フリガナ		○	－	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
20		○		（市区町村）転入者氏名		－	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
21	○			（市区町村）転入者氏名・フリガナ		－	○	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
22	○			当（市区町村）住所		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
23	○			転出元（市区町村）住所		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
24	○			本籍		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
25		○		生年月日		○	○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
26	○			性別		○	○	「男」/「女」の別を記載	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
27	○			登録基準日における在外選挙人名簿への登録の有無		－	○	有＋△＋無	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
28			連絡先	選挙管理委員会名		○	－	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
29				電話番号		○	－	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
30				メールアドレス		○	－	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
31				任意記入欄		○	－	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○省令第五条第六十九号に掲げる帳票について、標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。														

別表第二十（第二条第十七号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0060068 （国民投票）本籍照会/回答（国外転入）本籍地あて（照会）	帳票 0060069 （国民投票）本籍照会/回答（国外転入）本籍地あて（回答）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（全市区町村）			任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		様式番号			○	○	様式第9号	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
2		文書番号			○	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		宛先情報	郵便番号		○	－	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
5			住所		－	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6			宛名（照会先選挙管理委員会委員長）		－	－	<照会先市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7			宛名（照会元選挙管理委員会委員長）		－	○	<照会元市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		差出元情報	差出人（照会元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	－	<照会元市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
9			差出人（照会先市区町村長）		－	○	<照会先市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10		本文	タイトル		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
11			法律施行令	総務省提示の要件定義書に従い、帳票レイアウトでは「第●条第●項」の表記とする	○	－	第●条第●項	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	
12			名簿登録基準日		○	－	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	
13			説明文		○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
14			照会書　作成日付		－	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	－	－	空白	12	12	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060068（国民投票）本籍照会／回答（国外転入）本籍地あて（照会）	0060069（国民投票）本籍照会／回答（国外転入）本籍地あて（回答）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
15			照会書 文書番号		－	○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	
16		頁番号			○	○	99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
17	○	転入者情報	行番号		○	○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
18	○		当（市区町村）転入者氏名		○	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
19	○		当（市区町村）転入者氏名・フリガナ		○	－	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
20	○		（市区町村）転入者氏名		－	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
21	○		（市区町村）転入者氏名・フリガナ		－	○	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
22	○		当（市区町村）住所		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
23	○		転出元（市区町村）住所		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
24	○		本籍		○	－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
25	○		生年月日		○	○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
26	○		性別		○	○	「男」/「女」の別を記載	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
27	○		国外転出日		－	○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
28	○		国内最終住所地		－	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
29	○		登録基準日における在外選挙人名簿への登録の有無		－	○	有＋△＋無	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
30		連絡先	選挙管理委員会名		○	－	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
31			電話番号		○	－	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
32			メールアドレス		○	－	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
33			任意記入欄		○	－	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角／半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○省令第五条第七十一号に掲げる帳票について、自治体間の通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○省令第五条第七十一号に掲げる帳票について、標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。													

別表第二十一（第二条第十八号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0060070 （国民投票）抹消者通知　前住所地あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（全市区町村）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		様式番号			○	様式第9号	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		宛先情報	郵便番号		○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
5			住所		－	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6			宛名（通知先選挙管理委員会委員長）		－	<通知先市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長＋△＋様	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		差出元情報	差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
9			法律施行令	総務省提示の要件定義書に従い、帳票レイアウトでは「第●条第●項」の表記とする	○	第●条第●項	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	12	12	
10			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
11		頁番号			○	99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
12	○	抹消者情報	行番号		○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
13	○		氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p：10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
14	○		氏名・フリガナ		○	氏名・氏名に準ずる	5	無	全角	10p：'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
15	○		当（市区町村）住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
16	○		転出元（市区町村）住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	5	有	全角	10p：10/2 8p:14/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
17	○		生年月日		○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
18	○		性別		○	「男」/「女」の別を記載	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
19	○		該当事由	「死亡」「国籍喪失」を記載する	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
20		連絡先	選挙管理委員会名		○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
21			電話番号		○	TEL：XXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
22			メールアドレス		○	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
23			任意記入欄		○	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○自治体間の通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。													

別表第二十二（第二条第十九号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070003 不在者投票証明書	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（未発行対象者）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		発行番号			○	No.99999999	―	無	半角	11	IPAmj明朝	―	右	―	空白	12	12	
2		タイトル			○	（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	―	中央	―	空白	18	18	
3		投票に係る情報	選挙人の氏名・氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	―	左	○	空白	12	12	
4			選挙人の氏名・フリガナ		○	氏名・氏名に準ずる	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	―	左	○	空白	12	12	
5			選挙人の生年月日		○	令和99年99月99日生 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	―	空白	12	12	
6			投票をしようとする病院、老人ホームその他の施設の名称・所在地		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	15/2	IPAmj明朝	―	左	○	空白	12	12	
7			投票をしようとする病院、老人ホームその他の施設の名称・名称		○	―	1	有	全角	15/2	IPAmj明朝	―	左	○	空白	12	12	
8			その他の事項		○	―	1	有	全角	15/2	IPAmj明朝	―	左	○	空白	12	12	
9			選挙		○	令和99年99月99日執行何選挙 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	有	全角	15/2	IPAmj明朝	―	左	○	空白	12	12	
10		説明文			○	（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	―	左	―	―	12	12	
11		年月日			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	―	空白	12	12	
12		市区町村名			―	市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	―	右	―	空白	12	12	
13		選挙管理委員会委員長名			○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	―	左	―	空白	12	12	
14		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	
様式に関する備考					○法令様式（公職選挙法施行規則 第十二号様式（不在者投票証明書の様式））では、“縦書き”だが、他の帳票と合わせて、“横書き”にて標準化する。													

別表第二十三（第二条第二十号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
					0070004	0070041													
		大分類	小分類	備考	不在者投票調書	最高裁判所裁判官国民審査不在者投票調書	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（全投票区）			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		タイトル			○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	―	無	全角	―	IPAmj明朝	―	中央	―	空白	18	18	
2		選挙			○	○	令和99年99月99日執行何選挙 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	15	IPAmj明朝	―	左	○	空白	10	10	
3		投票区			○	○	○○投票区	1	無	全角	15	IPAmj明朝	―	右	○	空白	10	10	
4		1　公職選挙法施行令第53条（不在者投票の請求）に係る交付者	交付者数　※男女計	以下、1から8について、項目名に「最高裁判所裁判官国民審査法施行令第13条の規定によってその例によることとされた」を追記する 例：1　最高裁判所裁判官国民審査法施行令第13条の規定によってその例によることとされた公職選挙法施行令第53条（不在者投票の請求）に係る交付者 ※選挙については、「法令様式」があるが、国民審査に関しては「衆議院小選挙区選出議員の選挙の投票の例による」とされているため、その旨留意すること。（シート名の【法令様式】は選挙にのみ該当する。）	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
5			うち投票者　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
6			備考	・点字投票と代理投票の各合計を出力する ・未受理（未帰還）の者として、交付人数－投票者数を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
7		2　公職選挙法施行令第54条（船員）に係る投票者	投票者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
8			備考	点字投票と代理投票の各合計を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
9		3　公職選挙法施行令第59条の4（郵便）に係る交付者	交付者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
10			うち投票者　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
11			備考	・点字投票と代理投票の各合計を出力する ・未受理（未帰還）の者として、交付人数－投票者数を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
12		4　公職選挙法施行令第59条の5の4第7項（特定国外派遣隊員）に係る交付者	交付者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
13			うち投票者　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
14			備考	・点字投票と代理投票の各合計を出力する ・未受理（未帰還）の者として、交付人数－投票者数を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
15		5　公職選挙法施行令第59条の6第8項（船舶）に係る投票者	投票者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	
16			備考	点字投票と代理投票の各合計を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	―	右	―	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
					0070004	0070041													
		大分類	小分類	備考	不在者投票調書	最高裁判所裁判官国民審査不在者投票調書	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
17		6　公職選挙法施行令第59条の6の3第3項（船員）に係る投票者	投票者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
18			備考	点字投票と代理投票の各合計を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
19		7　公職選挙法施行令第59条の6の4第1項（船員）に係る投票者	投票者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
20			備考	点字投票と代理投票の各合計を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
21		8　公職選挙法施行令第59条の8第3項（南極）に係る投票者	投票者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
22			備考	点字投票と代理投票の各合計を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
23		9　特定患者等の郵便等を用いて行う投票方法の特例に関する法律施行令第1条第3項の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者	交付者数　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
24			うち投票者　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
25			備考	・点字投票と代理投票の各合計を出力する ・未受理（未帰還）の者として、交付人数－投票者数を出力する	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
26		不在者投票者の計	投票者合計　※男女計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
27			うち代理　※合計のみ		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
28			うち点字　※合計のみ		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
29	○	10　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者	氏名		○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	有	全角	25/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
30	○		拒絶理由		○	○	－	5	有	全角	10/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
31	○		拒絶年月日		○	○	令和99年99月99日	5	無	半角	9	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
32	○		備考		○	○	－	5	有	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
33		拒絶した者の計			○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
34		調製日			○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
35		市区町村名					市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
36		選挙管理委員会委員長名			○	○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
37		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

別表第二十四（第二条第二十一号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票									諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070005 当日投票所投票録	0070008 当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070006 共通投票所投票録	0070009 共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070011 投票録別紙_代理投票一覧	0070035 最高裁判所裁判官国民審査投票所投票録	0070038 最高裁判所裁判官国民審査当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070036 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録	0070039 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																										
1		一括（全投票区）			任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																										
1		タイトル			○	○	○	○	○	○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
2		執行日			○	○	○	○	○	○	○	○	○	令和99年99月99日執行何選挙 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
3		投票区			○	○	－	－	○	○	○	－	－	○○投票区	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
4		頁番号			－	－	－	－	○	－	－	－	－	99999頁	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	右	○	空白	10	10	
5		1．投票所開設場所	何市（区）役所（何町村役場）（何の場所）	共通投票所の場合、項目名は「1．共通投票所開設場所」とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	何市（区）役所（何町村役場）（何の場所）	1	無	全角	23	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
6		2．投票所の変更	年月日		○	○	○	○	－	○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
7			場所		○	○	○	○	－	○	○	○	○	何市（区）役所（何町村役場）（何の場所）	1	無	全角	23	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
8			事由		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
9			告示年月日		○	○	○	○	－	○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
10	○	3．投票管理者	氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
11	○		選任年月日		○	○	○	○	－	○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
12	○		職務時間		○	○	○	○	－	○	○	○	○	午前何時～午後何時	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
13	○		参会時刻		○	○	○	○	－	○	○	○	○	何時何分	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
14	○		職務を代理等した者の氏名等・職務代理（掌握）者氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
15	○		職務を代理等した者の氏名等・職務時間		○	○	○	○	－	○	○	○	○	午前（後）何時何分	1	有	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
16	○		職務を代理等した者の氏名等・事由		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	8	8	
17	○	4．投票立会人（1）市区町村の選挙管理委員会の選任した者	党派		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票									諸元表											
		大分類	小分類	備考	0070005 当日投票所投票録	0070008 当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070006 共通投票所投票録	0070009 共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070011 投票録別紙、代理投票一覧	0070035 最高裁判所裁判官国民審査投票所投票録	0070038 最高裁判所裁判官国民審査当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070036 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録	0070039 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
18	○		氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
19	○		選任年月日		○	○	○	○	－	○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
20	○		立会時間		○	○	○	○	－	○	○	○	○	午前何時～午後何時	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
21	○		参会時刻		○	○	○	○	－	○	○	○	○	何時何分	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
22	○		辞職の時刻及び理由		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
23	○	4. 投票立会人（2）投票管理者の選任した者	党派		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
24	○		氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
25	○		参会時刻		○	○	○	○	－	○	○	○	○	午前何時～午後何時	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
26		5. 投票所開閉時刻	開始時刻	共通投票所の場合、項目名は「5. 共通投票所開閉時刻」とする。	○	○	○	○	－	○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	1	無	全角	7	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
27			閉鎖時刻		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	1	無	全角	7	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
28		6. 投票箱、投票録及び選挙人名簿を開票管理者に送致すべき投票立会人	党派		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
29			氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
30		7. 投票の状況	選挙人名簿登録者 ※男女計を集計		○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
31			選挙当日有権者 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名を「審査当日有権者」とする。	○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
32			投票者 ※男女計を集計		○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
33			投票所における投票者・総数 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名を「投票所における投票者（在外審査人を除く。）」とする。	○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
34			投票所における投票者・仮投票による投票者 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名を「投票所における投票者（在外審査人を除く。）」とする。	○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0070005 当日投票所投票録	0070008 当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070006 共通投票所投票録	0070009 共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070011 投票録別紙_代理投票一覧	0070035 最高裁判所裁判官国民審査投票所投票録	0070038 最高裁判所裁判官国民審査当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070036 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録	0070039 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
35			不在者投票者・総数 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名を「不在者投票者（在外審査人を除く。）」とする。	○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
36			不在者投票者・不受理の決定を受けた者の数 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名を「不在者投票者（在外審査人を除く。）」とする。	○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
37			不在者投票者・拒否の決定を受けた者の数 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名を「不在者投票者（在外審査人を除く。）」とする。	○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
38		7．投票の状況	投票者 ※男女計を集計		－	－	○	○	－	－	－	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
39			仮投票による投票者 ※男女計を集計		－	－	○	○	－	－	－	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
40	○	7．投票の状況 （1）投票用紙再交付者	氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
41	○		再交付の事由		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
42	○	7．投票の状況 （2）決定書又は判決書により投票した者	氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
43	○	7．投票の状況 （3）不在者投票の用紙及び封筒を返還して投票した者	氏名		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
44		7．投票の状況 （4）点字により投票した者	人数		○	○	○	○	－	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
45	○	7．投票の状況 （5）代理投票	選挙人氏名	国民審査の場合、項目名は「審査人」氏名とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
46	○		補助者氏名1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
47	○		補助者氏名2		○	○	○	○	○	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
48			代理投票者数		○	○	○	○	－	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
49		7．投票の状況 （6）投票所閉鎖の時刻までに投票管理者の受けた公職選挙法第49条の投票	投票総数	国民審査の場合、項目名は「（6）投票所閉鎖の時刻までに投票管理者が送致を受けた不在者投票」とする。	○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
50			内　受理と決定したもの		○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
51			内　不受理と決定したもの		○	○	－	－	－	○	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票									諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070005	0070008	0070006	0070009	0070011	0070035	0070038	0070036	0070039	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
					当日投票所投票録	当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	共通投票所投票録	共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	投票録別紙、代理投票一覧	最高裁判所裁判官国民審査投票所投票録	最高裁判所裁判官国民審査当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録	最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）													
52	○		不受理の決定を受けた者		○	○	－	－	－	○	○	－	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
53	○		代理投票の拒否を受けた者		○	○	－	－	－	○	○	－	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
54	○	7．投票の状況（7）投票拒否の決定をした者・公職選挙法第50条の投票の拒否	選挙人の氏名	共通投票所の場合、項目名は「7．投票の状況（6）投票拒否の決定をした者・法第50条の投票の拒否」とする。 国民審査の場合、項目名は「国民審査法第 26 条の規定によつてその例によることとされた公職選挙法第50 条の投票の拒否」とする。また、「審査人の氏名」とする。	○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
55	○		拒否の事由		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
56	○		仮投票の有無		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
57	○	7．投票の状況（7）投票拒否の決定をした者・法第48条の投票の拒否	選挙人の氏名	共通投票所の場合、項目名は「7．投票の状況（6）投票拒否の決定をした者・法第48条の投票の拒否」とする。 国民審査の場合、項目名は「国民審査法第 26 条の規定によつてその例によることとされた公職選挙法第48 条の代理投票の拒否」とする。また、「審査人の氏名」とする。	○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
58	○		拒否の事由		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
59	○		仮投票の有無		○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
60		8．在外選挙人の投票の状況	在外選挙人名簿登録者 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「在外審査人の投票の状況」とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
61			選挙当日有権者 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「審査当日有権者」とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
62			投票者（イ＋ロ＋ハ） ※男女計を集計		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
63			投票所における投票者（在外選挙人に限る）・総数（イ） ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「投票所における投票者（在外審査人に限る。）とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
64			投票所における投票者（在外選挙人に限る）・仮投票による投票 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「投票所における投票者（在外審査人に限る。）」とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
65			不在者投票者（在外選挙人に限る）・総数（ロ） ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「不在者投票者（在外審査人に限る。）」とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

表示項目					帳票									諸元表												
No.	繰り返し	大分類	小分類	備考	0070005 当日投票所投票録	0070008 当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070006 共通投票所投票録	0070009 共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070011 投票録別紙、代理投票一覧	0070035 最高裁判所裁判官国民審査投票所投票録	0070038 最高裁判所裁判官国民審査当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070036 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録	0070039 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
66			不在者投票者（在外選挙人に限る）・不受理の決定を受けた者の数 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「不在者投票者（在外審査人に限る。）」とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
67			不在者投票者（在外選挙人に限る）・拒否の決定を受けた者の数 ※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「不在者投票者（在外審査人に限る。）」とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
68			在外投票者・総数（ハ） ※男女計を集計		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
69			在外投票者・不受理の決定を受けた者の数 ※男女計を集計		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
70			在外投票者・拒否の決定を受けた者の数 ※男女計を集計		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
71		8．在外選挙人の投票の状況・⑴投票所閉鎖の時刻までに投票管理者の受けた公職選挙法第49条の投票	投票総数	国民審査の場合、項目名は「投票所閉鎖の時刻までに投票管理者が送致を受けた不在者投票」	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
72			内　受理と決定したもの		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
73			内　不受理と決定したもの		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
74	○		不受理の決定を受けた者		－	○	－	－	－	－	○	－	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
75	○		代理投票の拒否の決定を受けた者		－	○	－	－	－	－	○	－	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
76		8．在外選挙人の投票の状況・⑵投票所閉鎖の時刻までに投票管理者の受けた公職選挙法第49条の2の投票	投票総数	国民審査の場合、項目名は「投票所閉鎖の時刻までに投票管理者の受けた在外投票」とする。	－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	○	空白	8	8	
77			内　受理と決定したもの		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
78			内　不受理と決定したもの		－	○	－	－	－	－	○	－	－	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
79	○		不受理の決定を受けた者		－	○	－	－	－	－	○	－	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
80	○		代理投票の拒否の決定を受けた者		－	○	－	－	－	－	○	－	－	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
81		8．在外選挙人の投票の状況・⑶備考			－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
82	○	8．在外選挙人の投票の状況	投票者　※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「在外審査人の状況」とする。	－	－	－	○	－	－	－	－	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票									諸元表											
		大分類	小分類	備考	0070005 当日投票所投票録	0070008 当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070006 共通投票所投票録	0070009 共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070011 投票録別紙、代理投票一覧	0070035 最高裁判所裁判官国民審査投票所投票録	0070038 最高裁判所裁判官国民審査当日投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070036 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録	0070039 最高裁判所裁判官国民審査共通投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
83	○		仮投票による投票者 ※男女計を集計		－	－	－	○	－	－	－	－	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
84	○		備考		－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
85		●．投票所事務従事者	総数	・大分類の「●」については、投票所投票録において「8」、投票所投票録（指定在外選挙投票区用）において「9」とする。 ・共通投票所の場合、項目名は「●．共通投票所事務従事者」とする。	○	○	○	○	－	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	○	空白	8	8	
86			内 1．市区町村選挙管理委員会書記		○	○	○	○	－	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
87			内 2．市区町村の職員		○	○	○	○	－	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
88			内 3．その他の者		○	○	○	○	－	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
89		署名欄	調製年月日		○	○	○	○	－	○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
90			投票管理者（職）		○	○	○	○	－	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	8	8	
91			投票立会人 1		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
92			投票立会人 2		○	○	○	○	－	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
93		備考（説明記載）			○	○	○	○	－	○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	1	無	－	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	8	8	
様式に関する備考					○法令様式（公職選挙法施行規則 第十二号様式（不在者投票証明書の様式））では、“縦書き”だが、他の帳票と合わせて、“横書き”にて標準化する。																					

別表第二十五（第二条第二十二号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0070007 期日前投票所投票録	0070010 期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070037 最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録	0070040 最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	諸元表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																					
1		一括（全投票区）			任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	任意	任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																					
1		タイトル			○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
2		執行日			○	○	○	○	令和99年99月99日執行何選挙 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
3		1. 期日前投票年月日	年月日		○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
4		2. 期日前投票所の設置の状況	（1）期日前投票所開設場所		○	○	○	○	○○投票区	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	右	○	空白	8	8	
5			（2）期日前投票所を設ける期間	国民審査の場合、項目名は「期日前投票所における審査の期間」とする。	○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	－	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	8	8	
6	○	3. 投票管理者	氏名		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
7	○		選任年月日		○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
8	○		職務時間		○	○	○	○	午前何時～午後何時	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
9	○		参会時刻		○	○	○	○	何時何分	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
10	○		職務を代理等した者の氏名等・職務代理（掌握）者氏名		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
11	○		職務を代理等した者の氏名等・職務時間		○	○	○	○	午前（後）何時何分	1	有	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
12	○		職務を代理等した者の氏名等・事由		○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
13	○	4. 投票立会人 （1）市区町村の選挙管理委員会の選任した者	党派		○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
14	○		氏名		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
15	○		選任年月日		○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
16	○		立会時間		○	○	○	○	午前何時～午後何時	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
17	○		参会時刻		○	○	○	○	何時何分	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
18	○		辞職の時刻及び理由		○	○	○	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票				諸元表												
					0070007	0070010	0070037	0070040													
		大分類	小分類	備考	期日前投票所投票録	期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録	最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
19	○	4. 投票立会人（2）投票管理者の選任した者	党派		○	○	○	○	－	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
20	○		氏名		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
21	○		参会時刻		○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	－	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	8	8	
22		5. 期日前投票所開閉時刻	開始時刻		○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	1	無	全角	7	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
23			閉鎖時刻		○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	1	無	全角	7	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
24		6. 投票の状況	投票者 ※男女計を集計		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
25			仮投票による投票者 ※男女計を集計		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
26	○	6. 投票の状況（1）投票用紙再交付者	氏名		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
27	○		再交付の事由		○	○	○	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
28	○	6. 投票の状況（2）決定書又は判決書により投票した者	氏名		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
29	○	6. 投票の状況（3）不在者投票の用紙及び封筒を返還して投票した者	氏名		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
30		6. 投票の状況（4）点字により投票した者	人数		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
31	○	6. 投票の状況（5）代理投票	選挙人氏名	国民審査の場合、項目名は「審査人」氏名とする。	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
32	○		補助者氏名1		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
33	○		補助者氏名2		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
34	○		代理投票者数		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
35	○	6. 投票の状況（6）投票拒否の決定をした者 公職選挙法第50条の投票の拒否	選挙人の氏名	国民審査の場合、項目名は「国民審査法第 26 条の規定によつてその例によることとされた公職選挙法第50 条の投票の拒否」とする。また、「審査人の氏名」とする。	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
36	○		拒否の事由		○	○	○	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
37	○		仮投票の有無		○	○	○	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票				諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070007 期日前投票所投票録	0070010 期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	0070037 最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録	0070040 最高裁判所裁判官国民審査期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
38	○	6．投票の状況　（6）公職選挙法第48条の代理投票の拒否	選挙人の氏名	国民審査の場合、項目名は「国民審査法第 26 条の規定によつてその例によることとされた公職選挙法第48 条の代理投票の拒否」とする。また、「審査人の氏名」とする。	○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
39	○		拒否の事由		○	○	○	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
40	○		仮投票の有無		○	○	○	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
41	○	7．在外選挙人の投票の状況	投票者　※男女計を集計	国民審査の場合、項目名は「在外審査人の投票の状況」とする。	－	○	－	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
42	○		仮投票による投票者　※男女計を集計		－	○	－	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
43	○		備考		－	○	－	○	－	1	無	全角/半角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
44		●．期日前投票所事務従事者	総数	大分類の「●」については、期日前投票所投票録において「7」、期日前投票所投票録（指定在外選挙投票区用）において「8」とする。	○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
45			内　1．市区町村選挙管理委員会書記		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
46			内　2．市区町村の職員		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
47			内　3．その他の者		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
48		署名欄	調製年月日		○	○	○	○	令和99年99月99日	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
49			投票管理者（職）		○	○	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
50			投票立会人　1		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
51			投票立会人　2		○	○	○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	8	8	
52		備考（説明記載）			○	○	○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	1	無	－	－	IPAmj明朝	－	－	－	空白	8	8	

別表第二十六（第二条第二十三号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070012 滞在地投票用送付書　本人あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
3		宛先情報	郵便番号		○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
4			住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			宛名（氏名）		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6		差出元情報	差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋ △＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
8			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
9	○		執行日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
10	○		選挙名		○	何選挙	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
11	○		不在者投票期間		○	99月99日（曜日）～99月99日（曜日）	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
12		注意文			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
13		連絡先	選挙管理委員会名		○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
14			電話番号		○	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
15			メールアドレス		○	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
16			任意記入欄		○	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○住民向けの通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。													

別表第二十七（第二条第二十四号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070013 郵便投票用送付書　本人あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（全対象者）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
項目定義																		
1		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
3		宛先情報	郵便番号		○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
4			住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			宛名（氏名）		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6		差出元情報	差出人（選挙管理委員会委員長名）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	18	18	
8			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
9	○		執行日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
10	○		選挙名		○	何選挙	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
11	○		不在者投票期間		○	99月99日（曜日）～99月99日（曜日）	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
12		注意文			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
13		送り先	住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
14			宛先		○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
15		連絡先	選挙管理委員会名		○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
16			電話番号		○	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
17			メールアドレス		○	MAIL：xxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
18			任意記入欄		○	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○住民向けの通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。													

別表第二十八（第二条第二十五号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0070014 送付書　施設あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（全施設）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
3		宛先情報	郵便番号		○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
4			住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			宛名（施設名）	施設の長あてとなるため、敬称として”長”をつける	○	○○長	1	有	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
6			宛名（施設長名）		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
7		差出元情報	差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	<通知元市区町村名>＋<改行>＋△＋選挙管理委員会委員長	1	有	全角	11/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	18	18	
9			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	－	12	12	
10	○		執行日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
11	○		選挙名		○	何選挙	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
12	○		不在者投票期間		○	99月99日（曜日）～99月99日（曜日）	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
13			頁番号		○	99999頁	1	無	半角	6	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
14	○	郵便登録者情報	行番号		○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	10	10	
15	○		氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	無	全角	10p:'10 8p:14	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	8	
16	○		生年月日		○	S99.99.99 ※元号は記号、年月日は半角数字とし、1桁の場合前にゼロ埋めや空白を設けないこと	5	無	半角	9	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
17	○		性別		○	「男」「女」の別を記載	5	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
18	○		選挙名	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	9	5	無	半角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
19	○		名簿番号	選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする また、標準オプションとして定めた「簿冊番号」も「名簿番号」に含める	○	99999－＋<改行>+99999－＋<改行>+99999 99999－＋<改行>+99999－＋<改行>+99999－＋<改行>+999※簿冊番号あり	5	有	半角	17～21/3	IPAmj明朝	－	左	－	空白	8	8	
20		合計送付枚数			○	99	1	無	半角	2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
21		連絡先	選挙管理委員会名		○	<通知元市区町村名>＋△＋選挙管理委員会	1	有	全角	13/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
22			電話番号		○	TEL：XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
23			メールアドレス		○	MAIL：xxxxxxxxx@xxxxxx.lg.jp	1	有	半角	25	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
24			任意記入欄		○	枠内でのテキスト形式での出力	1	有	全角/半角	25/4	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
様式に関する備考					○住民向けの通知帳票について、公印は廃止する方針とし、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。 ○標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする。													

別表第二十九（第二条第二十六号関係）

No.	繰り返し	表示項目			帳票
		大分類	小分類	備考	0070015
					バーコード受付ラベル
出力設定					
項目定義					
1	○	市区町村名			○
2	○	選挙区			○
3	○	名簿番号		選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする また、標準オプションとして定めた「簿冊番号」も「名簿番号」に含める	○
4	○	氏名			○
5	○	性別		選挙人の性別は表記しない。ただし、事務処理上、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とする	○
6	○	対象選挙			○
7	○	バーコード		名簿番号（15桁）、選挙期日（投票期日）（8桁）、全国地方公共団体コード（6桁）、選挙/国民投票区分（1桁）を含む情報	○
8	○	バーコード・番号			○

別表第三十（第二条第二十七号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	
					0070016	0070017
		大分類	小分類	備考	当日有権者数集計表（年齢別）	当日有権者数集計表（投票区別）
出力設定						
1		出力条件	有権者及び非有権者		固定	固定
2			選挙		任意	任意
3			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意
4		出力順	選挙区－投票区		－	固定
5			年齢		固定	－
項目定義						
1		タイトル			○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○
3		選挙期間			○	○
4		区(政令市)			○	○
5		選挙名			○	○
6		出力条件			○	○
7		頁番号			○	○
8	○	年齢			○	－
9	○	選挙区		複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	－	○
10	○	投票区			－	○
11	○	名簿登録者情報	登録者数	男女計で集計	○	○
12	○	非有権者情報	転出（国政選挙以外）	男女計で集計	○	○
13	○		転出4か月抹消	男女計で集計	○	○
14	○		死亡	男女計で集計	○	○
15	○		誤載	男女計で集計	○	○
16	○		国籍喪失	男女計で集計	○	○
17	○		職権消除	男女計で集計	○	○
18	○		欠格登録	男女計で集計	○	○
19	○		在外移転登録	男女計で集計	○	○
20	○		補正抹消他	男女計で集計	○	○
21	○		合計	男女計で集計	○	○
22	○	二重登録者情報	二重登録	男女計で集計 国政選挙及び都道府県選挙の場合…二重登録（転出者）のうち、投票できない者（他市区町村から通知を受領した者、照会・回答により他市区町村で登録が確認できた者）の数値とする 市区町村選挙の場合…空欄とする	○	○
23	○	有権者	有権者数	男女計で集計 国政選挙の場合…他市区町村に住所を移したことにより表示されている者（二重登録者を含む。）についても有権者としてカウント 都道府県選挙の場合…他市区町村に住所を移したことにより表示されている者（二重登録者を除く。）のうち、引き続き証明書を提示等して投票した者についても有権者としてカウント （なお、市区町村の選挙の場合は、他市区町村に住所を移したことにより表示されている者は、有権者としてカウントしない。）	○	○

別表第三十一（第二条第二十八号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0070018	0070019	0070020
		大分類	小分類	備考	投票区別投票集計表	時間別投票集計表	年齢別投票集計表
出力設定							
1		出力条件	投票者（当日、期日前、不在者）	※「当日」の指定は標準オプション	固定	固定	固定
2			選挙		任意	任意	任意
3			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意
4		出力順	選挙区－投票区		固定	固定	―
5			年齢		―	―	固定
項目定義							
1		タイトル			○	○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○	○
3		選挙期間			○	○	○
4		区(政令市)			○	○	○
5		選挙名			○	○	○
6		出力条件			○	○	○
7		頁番号			○	○	○
8	○	選挙区		複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○	○	―
9	○	投票区		最終行に総合計を集計	○	○	―
10	○	年齢			―	―	○
11	○	当日有権者数		※標準オプション 男女計で集計	○	○	―
12	○	全投票内訳	通常	男女計で集計	○	―	―
13	○		点字	男女計で集計	○	―	―
14	○		代理	男女計で集計	○	―	―
15	○		合計	男女計で集計	○	―	○
16	○		投票率	男女計で集計	○	―	○
17	○		仮投票	男女計で集計	○	―	―
18	○	不在者投票内訳	通常	男女計で集計	○	―	―
19	○		点字	男女計で集計	○	―	―

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0070018	0070019	0070020
		大分類	小分類	備考	投票区別投票集計表	時間別投票集計表	年齢別投票集計表
20	○		代理	男女計で集計	○	－	－
21	○		合計	男女計で集計	○	－	○
22	○		投票率	男女計で集計	○	－	－
23	○		仮投票	男女計で集計	○	－	－
24	○	期日前投票内訳	通常	男女計で集計	○	－	－
25	○		点字	男女計で集計	○	－	－
26	○		代理	男女計で集計	○	－	－
27	○		合計	男女計で集計	○	－	○
28	○		投票率	男女計で集計	○	－	－
29	○		仮投票	男女計で集計	○	－	－
30	○	当日投票内訳	通常	※標準オプション 男女計で集計	○	－	－
31	○		点字	※標準オプション 男女計で集計	○	－	－
32	○		代理	※標準オプション 男女計で集計	○	－	－
33	○		合計	※標準オプション 男女計で集計	○	－	○
34	○		投票率	※標準オプション	○	－	－
35	○		仮投票	※標準オプション 男女計で集計	○	－	－
36	○	時間帯別当日投票	投票者数	最初の区間は0時から6:30まで、以降の区間は30分毎とし、最後の区間は22時から23:59を設定。最終行に合計を集計 男女計で集計	－	○	－
37	○		投票率	最初の区間は0時から6:30まで、以降の区間は30分毎とし、最後の区間は22時から23:59を設定。最終行に合計を集計 男女計で集計	－	○	－

別表第三十二（第二条第二十九号関係）

No.	繰り返し	表示項目			帳票	
					0070021	0090026
		大分類	小分類	備考	期日前・不在者投票投票日・投票所別集計表	（在外選挙人名簿）期日前・不在者投票投票日・投票所別集計表
出力設定						
1		出力条件	投票者（期日前、不在者）		固定	固定
2			選挙		任意	任意
3			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意
4		出力順	選挙区－期日前投票所／不在者投票場所		固定	固定
項目定義						
1		タイトル			○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○
3		選挙期間			○	○
4		区(政令市)			○	○
5		選挙名			○	○
6		出力条件			○	○
7		頁番号			○	○
8	○	選挙区		複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○	○
9	○	期日前投票所／不在者投票記載場所		最後に合計を集計	○	○
10	○	日にち　※昇順で1日ごとに記載			○	○
11	○	投票区分別	期日前	男女計で集計	○	○
12	○		不在者	男女計で集計	○	○

別表第三十三（第二条第三十号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	
					0070022	0090027
		大分類	小分類	備考	不在者投票日報	（在外選挙人名簿）不在者投票日報
出力設定						
1		出力条件	投票者（不在者）		固定	固定
2			選挙		任意	任意
3			選挙区	複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	任意	任意
4			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意
5		出力順	日にち		固定	固定
項目定義						
1		タイトル			○	○
2		調製現在日（作成日）			○	○
3		選挙期間			○	○
4		区（政令市）			○	○
5		選挙名			○	○
6		出力条件			○	○
7		頁番号			○	○
8	○	日にち			○	○
9	○	投票状況	交付	投票状況別、請求方法別、投票方法別、男女別で階層的に集計（以下同様）	○	○
10	○		受理		○	○
11	○	請求方法	直接	投票状況別、請求方法別、投票方法別、男女別で階層的に集計（以下同様）	○	－
12	○		指定施設		○	－
13	○		郵便等（在宅）		○	－
14	○		特例郵便等		○	－
15	○		滞在地		○	○
16	○		船員当市		○	－
17	○		船員指定港		○	－
18	○		船員洋上		○	－
19	○		特定国外		○	－
20	○		南極地域		○	－
21	○	投票方法	通常	投票状況別、請求方法別、投票方法別、男女別で階層的に集計（以下同様）	○	○
22	○		点字		○	○
23	○		代理		○	○
24	○	合計		投票状況別（交付、受理）かつ投票方法別の各合計	○	○

別表第三十四（第二条第三十一号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0070023	0070025	0070030
		大分類	小分類	備考	不在者投票管理者別投票数集計表	不在者投票投票方法別受理数集計表	期日前投票投票方法別投票数集計表
出力設定							
1		出力条件	投票者（不在者）		固定	固定	―
2			投票者（期日前）		―	―	固定
3			選挙		任意	任意	任意
4			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意
5		出力順	選挙区－投票区		固定	固定	固定
項目定義							
1		タイトル			○	○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○	○
3		選挙期間			○	○	○
4		区(政令市)			○	○	○
5		選挙名			○	○	○
6		出力条件			○	○	○
7		頁番号			○	○	○
8	○	投票区	選挙区	複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○	○	○
9	○		区番	最終行に全投票区合計を集計	○	○	○
10	○		投票所名		○	○	○

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0070023	0070025	0070030
		大分類	小分類	備考	不在者投票管理者別投票数集計表	不在者投票投票方法別受理数集計表	期日前投票投票方法別投票数集計表
11	○	管理者	選挙人の属する市区町村の選管委員長に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
12	○		選挙人が所在・居住する地の市区町村の選管委員長に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
13	○		船長に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
14	○		病院の院長、老人ホームの長、原子爆弾被爆者養護ホームの長、国立保養所の所長、身体障害者支援施設の長、保養施設の長又は労災リハビリテーション作業所の長に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
15	○		刑事施設の長又は留置施設の留置業務管理者に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
16	○		少年院又は婦人補導院の長に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
17	○		特定国外派遣組織の長に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
18	○		南極地域調査組織の長に対してなしたもの	男女計で集計	○	－	－
19	○		上記の合計	男女計で集計	○	－	－
20	○		郵便等により投票を行ったもの	男女計で集計	○	－	－
21	○		特例郵便等により投票を行ったもの	男女計で集計	○	－	－
22	○		公職選挙法第49条第8項により投票を行ったもの	男女計で集計	○	－	－
23	○		合計	男女計で集計	○	－	－
24	○	投票方法	通常	男女計で集計	○	○	○
25	○		点字	男女計で集計	○	○	○
26	○		代理	男女計で集計	○	○	○
27	○		郵便代理記載	男女計で集計	－	○	－
28	○		合計	男女計で集計	○	○	○
29	○		仮投票	男女計で集計	－	○	○

別表第三十五（第二条第三十二号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	
		大分類	小分類	備考	0070024 不在者投票年齢別受理数集計表	0070029 期日前投票年齢別投票数集計表
出力設定						
1		出力条件	投票者（不在者）		固定	－
2			投票者（期日前）		－	固定
3			選挙		任意	任意
4			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意
5		出力順	年齢		固定	固定
項目定義						
1		タイトル			○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○
3		選挙期間			○	○
4		区(政令市)			○	○
5		選挙名			○	○
6		出力条件			○	○
7		頁番号			○	○
8	○	年齢			○	○
9	○	選挙区		複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○	○
10	○	投票区　※最後に合計を集計	受理（投票）数	男女計で集計	○	○

別表第三十六（第二条第三十三号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	
		大分類	小分類	備考	0070026	0070031
					不在者投票時間別集計表	期日前投票時間別投票数集計表
出力設定						
1		出力条件	投票者（不在者）		固定	－
2			投票者（期日前）		－	固定
3			集計日		任意	任意
4			選挙		任意	任意
5			選挙区	複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	任意	任意
6			投票区		任意	任意
7			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意
8		出力順	受付時間帯		固定	固定
項目定義						
1		タイトル			○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○
3		選挙期間			○	○
4		区(政令市)			○	○
5		選挙名			○	○
6		出力条件			○	○
7		頁番号			○	○
8	○	受付時間		最初の区間は0時から6:30まで、以降の区間は30分毎とし、最後の区間は22時から23:59を設定。最終行に合計を集計	○	○
9	○	受付場所	期日前投票所／不在者投票場所	男女計で集計	○	○
10			直接投票の合計	男女計で集計	○	－
11			直接投票以外の合計	男女計で集計	○	－
12			合計	男女計で集計	○	○

別表第三十七（第二条第三十四号関係）

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0070028 不在者投票施設別集計表
出力設定					
1		出力条件	投票者（不在者）		固定
2			選挙		任意
3			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意
4		出力順	施設		固定
項目定義					
1		タイトル			○
2		調製現在日(作成日)			○
3		選挙期間			○
4		区(政令市)			○
5		選挙名			○
6		出力条件			○
7		頁番号			○
8	○	指定施設　※最後に合計を集計			○
9	○	投票状況	請求	男女計で集計	○
10	○		交付	男女計で集計	○
11	○		受理	男女計で集計	○
12	○		未受領	男女計で集計	○
13	○		うち白票返還	男女計で集計	○

別表第三十八（第二条第三十五号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0070033	0070034	0090028
		大分類	小分類	備考	不在者投票状況一覧	期日前投票状況一覧	（在外選挙人名簿）投票状況一覧
出力設定							
1		出力条件	投票者		固定	固定	固定
2			集計期間		任意	任意	任意
3			投票場所		任意	任意	任意
4			請求方法		任意	―	任意
5			投票状態		任意	―	任意
6			投票方法		任意	任意	任意
7			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意
8		出力順	名簿番号順		任意	任意	任意
9			投票日－投票時刻順		―	任意	―
項目定義							
1		タイトル			○	○	○
2		調製現在日（作成日）			○	○	○
3		集計期間	集計期間（開始）		○	○	○
4			集計期間（終了）		○	○	○
5		区（政令市）			○	○	○
6		出力条件			○	○	○
7		頁番号			○	○	○
8	○	選挙人情報	行番号		○	○	○

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
		大分類	小分類	備考	0070033	0070034	0090028
					不在者投票状況一覧	期日前投票状況一覧	（在外選挙人名簿）投票状況一覧
9	○		名簿番号	選挙人名簿抄本に記載の「投票区」「頁番号」「行番号」の組み合わせを「名簿番号」とする また、標準オプションとして定めた「簿冊番号」も「名簿番号」に含める	○	○	○
10	○		住所		○	○	
11	○		最終住所				○
12	○		氏名・フリガナ		○	○	○
13	○		氏名・氏名		○	○	○
14	○		生年月日		○	○	○
15	○		性別		○	○	○
16	○		備考・異動日		○	○	○
17	○		備考・異動事由		○	○	○
18	○		備考・転出先市区町村		○	○	―
19	○		備考・転入先市区町村		―	―	○
20	○		請求日		○	―	○
21	○		交付日		○	―	○
22	○		受理日		○	―	○
23	○		投票日		―	○	○
24	○		投票時刻		―	○	○
25	○		投票場所		○	○	○
26	○		請求方法		○	―	○
28	○		投票方法（普通、点字、代理）	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	○	○
29	○		投票状態（受理、未受理、無効、返票等）	選挙ごとに記載する（9選挙分）	○	―	○

別表第三十九（第二条第三十六号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090006 在外選挙人証	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		一括（未発行/再発行対象者）			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		交付番号		「発行番号」と同じ	○	99999999	－	無	半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
2		タイトル			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	－	－	
3		氏名			○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
4		生年月日			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
5		性別			○	「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
6		登録			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
7		衆議院小選挙区			○	ー	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		住所		イメージ情報と文字情報の併記イメージ情報のみの出力を選択可能とする	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
9		住所以外の送付先（在留届の緊急連絡先）		イメージ情報と文字情報の併記イメージ情報のみの出力を選択可能とする	○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
10		説明文			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	－	－	
11		市区町村名			○	市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
12		選挙管理委員会委員長名			○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
13		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	ー	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
14		注意文			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	－	－	
15	○	選挙記録情報	選挙の種類（期日）記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
16	○		投票用紙等を交付した年月日記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
17	○		投票用紙等を交付した在外公館等記入欄	記入欄のみ設ける	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
18		選挙管理委員会情報	市区町村名		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
19			選挙管理委員会委員長名		○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
20			郵便番号		○	999-9999	1	無	半角	8	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
21			住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
22			電話番号		○	XXXXXXXXXXXXXX ※システムに登録された区切り文字を含む電話番号	1	無	半角	15	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	

別表第四十（第二条第三十七号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090007 （在外選挙人名簿）登録資格照会本籍地あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1			宛名（通知先市区町村長）		○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2			文書番号		○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3			作成日付		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4			差出人（通知元選挙管理委員会委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
6			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		照会・在外選挙人情報	在外選挙人名簿登録申請者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
8			生年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
9			性別		○	「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10			在外選挙人名簿登録申請時の本籍・現在年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11			在外選挙人名簿登録申請時の本籍・住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
12			住民基本台帳上の最終住所	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
13			住民基本台帳上の最終住所・イ 住所あり・住所		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
14			備考		○	－	1	有	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	－	－	
15		回答	宛先（回答先選挙管理委員長）		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
16			年月日記入欄		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
17			差出人（回答元市区町村長）		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
18			タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
19			説明文（照会情報の確認結果の選択欄あり）		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
20		回答・確認事項	公職選挙法第11条第1項等若しくは第252条又は政治資金規正法第28条の該当の有無	選択肢	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
21			公職選挙法第11条第1項等若しくは第252条又は政治資金規正法第28条の該当の有無・通知有・該当条項		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
22			他の在外選挙人名簿への登録の有無	選択肢	○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
23			他の在外選挙人名簿への登録の有無・通知有・登録市区町村名		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
24			備考		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

別表第四十一（第二条第三十八号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090008 （在外選挙人名簿）登録通知　本籍地あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		宛先（通知先市区町村長・担当部局）			○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		差出人（通知元選挙管理委員長）	※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする		○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
6			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		登録者情報	登録者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
8			生年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
9			性別		○	「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10			登録年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11			本籍		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	

別表第四十二（第二条第三十九号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090009 （在外選挙人名簿）記載事項変更通知領事官あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
項目定義																		
1		宛名（通知先領事官）			○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		差出人（通知元選挙管理委員長）		※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
6			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		名簿登録者情報	登録者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
8			生年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
9			性別		○	「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10			登録年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11			事由	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
12			事由・1 在外選挙人名簿から抹消した。・抹消年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
13			事由・1 在外選挙人名簿から抹消した。・理由	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
14			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
15			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
16			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項・ア 氏名・修正又は訂正前の氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
17			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項・イ 生年月日・修正又は訂正前の生年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
18			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項・ウ その他		○	－	1	有	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	－	－	
19		注意			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	

別表第四十三（第二条第四十号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090010 （在外選挙人名簿）抹消通知　本籍地あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		宛先（通知先市区町村長・担当部局）			○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		差出人（通知元選挙管理委員長）		※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
6			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
7		抹消者情報	登録（抹消）者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
8			生年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
9			性別		○	「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10			抹消年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11			本籍		○	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	

別表第四十四（第二条第四十一号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
					0090011													
		大分類	小分類	備考	（在外選挙人名簿）抹消通知 領事官あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		宛名（通知先領事官）			○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		差出人（通知元選挙管理委員長）		※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
6			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090011 （在外選挙人名簿）抹消通知 領事官あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
7		名簿登録者情報	登録者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
8			生年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
9			性別		○	「男」/「女」の別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10			登録年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11			事由	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
12			事由・1 在外選挙人名簿から抹消した。・抹消年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
13			事由・1 在外選挙人名簿から抹消した。・理由	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
14			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
15			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
16			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項・ア 氏名・修正又は訂正前の氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
17			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項・イ 生年月日・修正又は訂正前の生年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
18			事由・2 在外選挙人名簿の記載事項を修正又は訂正した。・修正又は訂正した事項・ウ その他		○	－	1	有	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	－	－	
19		注意			○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	

別表第四十五（第二条第四十二号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
					0090012													
		大分類	小分類	備考	（在外選挙人名簿）登録申請先の確認通知領事官あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
項目定義																		
1		照会	宛名		○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2			文書番号		○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3			作成日付		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4			差出人（通知元領事官）		○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
6			申請年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
7			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	

別表第四十六（第二条第四十三号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090013 （在外選挙人名簿）登録不可通知　本人あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		宛名			○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		差出人（通知元選挙管理委員長）		※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
6		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
7			申請年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
8			申請先領事官		○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
9			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10		在外選挙人情報	在外選挙人名簿登録申請者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
11			経由領事官の名称		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
12			理由	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
13			理由・9 その他		○	－	1	有	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	－	－	
14			備考		○		1	有	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	－	－	

別表第四十七（第二条第四十四号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090014 （在外選挙人名簿）登録移転不可通知本人あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		宛名			○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		差出人（通知元選挙管理委員長）		※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
6		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
7			申請年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
8			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
9		在外選挙人情報	在外選挙人名簿登録申請者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
10			理由	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
11			理由・4 申請資格を有することが認められなかった	選択肢	○	選択肢上に○を記載	1	有	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	12	12	
12			理由・9 その他		○	ー	1	有	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	－	－	
13			備考		○	ー	1	有	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	－	－	

別表第四十八（第二条第四十五号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090015 （在外選挙人名簿）登録申請先の訂正通知 本人あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		照会	宛名		○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
2			文書番号		○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角/半角	8	IPAmj明朝	－	右	－	空白	12	12	
3			作成日付		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4			差出人（通知元領事官）		○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	12	12	
5			タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
6			申請年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
7			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		照会・在外選挙人情報	登録申請先（訂正先）		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
9			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	左	－	空白	12	12	
10			提出期限・年月日・（必着）		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11		回答	宛先（通知元領事官）		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
12			年月日記入欄		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
13			回答者氏名		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
14			タイトル		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
15			説明文		○	（記入欄のみ）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

別表第四十九（第二条第四十六号関係）

※桁数／行、各フォントサイズは、省令別記様式を基にした参考値であり、本値に近い値であれば可とする。
※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票	諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090016 （在外選挙人名簿）抹消通知 本人あて	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																		
1		個別			必須	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																		
1		宛先（氏名）			○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj 明朝	－	左	○	空白	12	12	
2		文書番号			○	第999999号 ※あらかじめ設定した文字列と連番を連結して印字することを基本とし、他システムで発行した番号の使用も考慮し、任意文字列のテキスト入力も可能とすること	1	無	全角／半角	8	IPAmj 明朝	－	右	－	空白	12	12	
3		作成日付			○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj 明朝	和暦	右	－	空白	12	12	
4		差出人（通知元選挙管理委員長）		※標準オプションとして、各市区町村の判断により委員長氏名の出力を設定可能とする	○	氏＋△＋名	1	有	全角	30/2	IPAmj 明朝	－	左	○	空白	12	12	
5		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
6		本文	タイトル		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj 明朝	－	中央	－	空白	18	18	
7			説明文		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj 明朝	－	左	－	空白	12	12	
8		抹消者情報	登録（抹消）者氏名		○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	1	有	全角	30/2	IPAmj 明朝	－	左	○	空白	12	12	
9			登録年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj 明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
10			抹消年月日		○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj 明朝	和暦	左	－	空白	12	12	
11			理由		○	ー	1	有	全角	－	IPAmj 明朝	－	左	－	空白	－	－	
12			注意		○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj 明朝	－	左	－	空白	12	12	

別表第五十（第二条第四十七号関係）

No.	繰り返し	表示項目			帳票
		大分類	小分類	備考	0090017 （在外選挙人名簿）登録者数集計表
出力設定					
1		出力条件	名簿登録者		固定
2			集計日		任意
3			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意
4		出力順	選挙区－投票区		固定
項目定義					
1		タイトル			○
2		調製現在日(作成日)			○
3		集計日	集計日		○
4		区(政令市)			○
5		出力条件			○
6		頁番号			○
7	○	選挙区		複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○
8	○	投票区			○
9	○	登録先別	最終登録地登録	男女計で集計	○
10	○		本籍地登録	男女計で集計	○
11	○	申請方法別	在外公館申請	男女計で集計	○
12	○		出国時申請	男女計で集計	○

別表第五十一（第二条第四十八号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0090018	0090024	0090025
		大分類	小分類	備考	（在外選挙人名簿）在外公館別登録者数集計表	（在外選挙人名簿）投票区別投票集計表	（在外選挙人名簿）年齢別投票集計表
出力設定							
1		出力条件	名簿登録者		固定	－	－
2			投票者（当日、期日前、不在者）		固定	固定	固定
3			集計日		任意	－	－
4			選挙		任意	任意	任意
5			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意
6		出力順	選挙区－投票区		－	固定	－
7			年齢		－	－	固定
8			地域－在外公館		固定	－	－
項目定義							
1		タイトル			○	○	○
2		調製現在日(作成日)			○	○	○
3		選挙期間			○	○	○
4		集計日	集計日		○	－	－
5		区(政令市)			○	○	○
6		選挙名			○	○	○
7		出力条件			○	○	○
8		頁番号			○	○	○
9	○	地域			○	－	－
10	○	選挙区		複数選挙区を有する市区町村の場合のみ	○	○	－

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
		大分類	小分類	備考	0090018 （在外選挙人名簿）在外公館別登録者数集計表	0090024 （在外選挙人名簿）投票区別投票集計表	0090025 （在外選挙人名簿）年齢別投票集計表
11	○	投票区			○	○	－
12	○	在外公館			○	－	－
13	○	年齢			－	－	○
14	○	当日有権者数　※男女計を集計			－	○	－
15	○	名簿登録者数			○	－	－
16	○	全投票内訳	通常	男女計で集計	－	○	－
17	○		点字	男女計で集計	－	○	－
18	○		代理	男女計で集計	－	○	－
19	○		合計	男女計で集計	○	○	○
20	○		投票率	男女計で集計	○	○	－
21	○		仮投票	男女計で集計	－	○	－
22	○	国外郵便等投票内訳	通常	男女計で集計	－	○	－
23	○		点字	男女計で集計	－	○	－
24	○		代理	男女計で集計	－	○	－
25	○		合計	男女計で集計	－	○	○
26	○		投票率	男女計で集計	－	○	－
27	○		仮投票	男女計で集計	－	○	－
28	○	国外在外公館投票内訳	通常	男女計で集計	－	○	－
29	○		点字	男女計で集計	－	○	－
30	○		代理	男女計で集計	－	○	－
31	○		合計	男女計で集計	－	○	○
32	○		投票率	男女計で集計	－	○	－
33	○		仮投票	男女計で集計	－	○	－

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
		大分類	小分類	備考	0090018 （在外選挙人名簿）在外公館別登録者数集計表	0090024 （在外選挙人名簿）投票区別投票集計表	0090025 （在外選挙人名簿）年齢別投票集計表
34	○	国内不在者投票内訳	通常	男女計で集計	－	○	－
35	○		点字	男女計で集計	－	○	－
36	○		代理	男女計で集計	－	○	－
37	○		合計	男女計で集計	－	○	○
38	○		投票率	男女計で集計	－	○	－
39	○		仮投票	男女計で集計	－	○	－
40	○	国内期日前投票内訳	通常	男女計で集計	－	○	－
41	○		点字	男女計で集計	－	○	－
42	○		代理	男女計で集計	－	○	－
43	○		合計	男女計で集計	－	○	○
44	○		投票率	男女計で集計	－	○	－
45	○		仮投票	男女計で集計	－	○	－
46	○	国内当日投票内訳	通常	男女計で集計	－	○	－
47	○		点字	男女計で集計	－	○	－
48	○		代理	男女計で集計	－	○	－
49	○		合計	男女計で集計	－	○	○
50	○		投票率	男女計で集計	－	○	－
51	○		仮投票	男女計で集計	－	○	－

別表第五十二（第二条第四十九号関係）

No.	繰り返し	表示項目			帳票	
					0090019	0090020
		大分類	小分類	備考	（在外選挙人名簿）抹消予定者一覧	（在外選挙人名簿）抹消者一覧
出力設定						
1		出力条件	異動事由・減		固定	固定
2			集計期間		任意	任意
3			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意
4		出力順	名簿番号順		固定	固定
項目定義						
1		タイトル			○	○
2		調製現在日（作成日）			○	○
3		集計期間	集計期間（開始）		○	○
4			集計期間（終了）		○	○
5		出力条件			○	○
6		頁番号			○	○
7	○	選挙人情報	行番号		○	○
8	○		在外人選挙番号		○	○
9	○		最終住所		○	○
10	○		氏名・フリガナ		○	○
11	○		氏名・氏名		○	○
12	○		生年月日		○	○
13	○		性別		○	○
14	○		抹消日		○	○
15	○		抹消事由		○	○
16	○		経由領事官の名称		○	○

別表第五十三（第二条第五十号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目 大分類	小分類	備考	帳票 0090022 （在外選挙人名簿）不在者投票に関する調書	帳票 0090032 （在外選挙人名簿）最高裁判所裁判官国民審査不在者投票に関する調書	識別表 内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（全投票			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		タイトル			○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
2		選挙			○	○	令和99年99月99日執行何選挙 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
3		選挙区			○	○	○○投票区	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	右	○	空白	10	10	
4		記入情報	1(1) 公職選挙法施行令第53条の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・計	項目名に「最高裁判所裁判官国民審査法施行令第13条の規定によってその例によることとされた」を追記する 例．1(1) 最高裁判所裁判官国民審査法施行令第13条の規定によってその例によることとされた公職選挙法施行令第53条の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者 ※選挙については、「法令様式」があるが、国民審査に関しては「衆議院小選挙区選出議員の選挙の投票の例による」とされているため、その旨留意すること。（シート名の【法令様式】は選挙にのみ該当する。）	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
5			1(1) 公職選挙法施行令第53条の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
6			1(1) 公職選挙法施行令第53条の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・（うち投票者）計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
7			1(1) 公職選挙法施行令第53条の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・（うち投票者）男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
8			1(1) 公職選挙法施行令第53条の規定により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・備考		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
9			1(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の13第１項の規定により読み替えて適用される第64条第２項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
10			1(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の13第１項の規定により読み替えて適用される第64条第２項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
11			1(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の13第１項の規定により読み替えて適用される第64条第２項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・① うち市区町村の選挙管理委員会の委員長に返還した者・計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
12			1(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の13第１項の規定により読み替えて適用される第64条第２項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・① うち市区町村の選挙管理委員会の委員長に返還した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
13	○		1(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の13第１項の規定により読み替えて適用される第64条第２項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・① うち市区町村の選挙管理委員会の委員長に返還した者・氏名		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
14			1(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の13第１項の規定により読み替えて適用される第64条第２項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・② うち在外公館の長に返還した者・計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
15			1(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の13第１項の規定により読み替えて適用される第64条第２項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・② うち在外公館の長に返還した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
16			1の総計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
17			1の総計（うち投票者）		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
18			1の総計（うち投票者）・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
19	○		2　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・氏名		○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	有	全角	25/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
20	○		2　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・拒絶理由		○	○	－	5	有	全角	10/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
21	○		2　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・拒絶年月日		○	○	令和99年99月99日	5	無	半角	9	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
22	○		2　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・備考		○	○	－	5	有	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
23			2の総計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
24		調製年月日			○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
25		選挙管理委員会名			○	○	市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
26		選挙管理委員会委員長名			○	○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
27		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

別表第五十四（第二条第五十一号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
					0090023	0090033													
		大分類	小分類	備考	（在外選挙人名簿）在外投票に関する調書	（在外選挙人名簿）最高裁判所裁判官国民審査在外投票に関する調書	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
出力設定																			
1		一括（全投票区）			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2		個別			任意	任意	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
項目定義																			
1		タイトル			○	○	（省令別記様式に記載のとおり）	－	無	全角	－	IPAmj明朝	－	中央	－	空白	18	18	
2		選挙			○	○	令和99年99月99日執行何選挙 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
3		選挙区			○	○	○○投票区	1	無	全角	15	IPAmj明朝	－	右	○	空白	10	10	
4		記入情報	1　公職選挙法施行令第65条の3第1項の規定による申請により在外公館等で投票用紙及び投票用封筒の交付を受けて投票した者・計	以下、1及び2(1)について、項目名に「最高裁判所裁判官国民審査法施行令第13条の規定によってその例によることとされた」を追記する 例：1 最高裁判所裁判官国民審査法施行令第13条の規定によってその例によることとされた公職選挙法施行令第65条の3第1項の規定による申請により在外公館等で投票用紙及び投票用封筒の交付を受けて投票した者 ※選挙については、「法令様式」があるが、国民審査に関しては「衆議院小選挙区選出議員の選挙の投票の例による」とされているため、その旨留意すること。（シート名の【法令様式】は選挙にのみ該当する。）	○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
5			1　公職選挙法施行令第65条の3第1項の規定による申請により在外公館等で投票用紙及び投票用封筒の交付を受けて投票した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表													
		大分類	小分類	備考	0090023	0090033	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
					（在外選挙人名簿）在外投票に関する調書	（在外選挙人名簿）最高裁判所裁判官国民審査在外投票に関する調書														
6			1　公職選挙法施行令第65条の3第1項の規定による申請により在外公館等で投票用紙及び投票用封筒の交付を受けて投票した者・備考		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
7			2(1)　公職選挙法施行令第65条の11第1項の規定による申請により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
8			2(1)　公職選挙法施行令第65条の11第1項の規定による申請により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
9			2(1)　公職選挙法施行令第65条の11第1項の規定による申請により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・（うち投票者）計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
10			2(1)　公職選挙法施行令第65条の11第1項の規定による申請により投票用紙及び投票用封筒を交付した者（うち投票者）・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
11			2(1)　公職選挙法施行令第65条の11第1項の規定による申請により投票用紙及び投票用封筒を交付した者・備考		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
12			2(2)　(1)のうち公職選挙法施行令第65条の17第2項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表												
		大分類	小分類	備考	0090023 （在外選挙人名簿）在外投票に関する調書	0090033 （在外選挙人名簿）最高裁判所裁判官国民審査在外投票に関する調書	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
13			2(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の17第2項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
14			2(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の17第2項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・①うち市区町村の選挙管理委員会の委員長に返還した者・計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
15			2(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の17第2項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・①うち市区町村の選挙管理委員会の委員長に返還した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
16	○		2(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の17第2項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・①うち市区町村の選挙管理委員会の委員長に返還した者・氏名		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
17			2(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の17第2項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・②うち在外公館の長に返還した者・計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
18			2(2) (1)のうち公職選挙法施行令第65条の17第2項の規定により投票用紙及び投票用封筒を返還した者・②うち在外公館の長に返還した者・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
19			1と2の総計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
20			1と2の総計（うち投票者）		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		諸元表													
		大分類	小分類	備考	0090023 （在外選挙人名簿）在外投票に関する調書	0090033 （在外選挙人名簿）最高裁判所裁判官国民審査在外投票に関する調書	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行 ※文字数	文字フォント	和暦・西暦	文字揃え	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
21			1と2の総計（うち投票者）・男女別		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
22	○		3　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・氏名		○	○	（日本人）氏＋△＋名 （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	5	有	全角	25/2	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
23	○		3　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・拒絶理由		○	○	－	5	有	全角	10/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
24	○		3　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・拒絶年月日		○	○	令和99年99月99日	5	無	半角	9	IPAmj明朝	－	左	○	空白	10	10	
25	○		3　投票用紙及び投票用封筒の交付を拒絶した者・備考		○	○	－	5	有	全角	15/2	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
26			3の総計		○	○	9999人	1	無	半角	4	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
27		調製年月日			○	○	令和99年99月99日 ※年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと	1	無	全角	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	空白	10	10	
28		選挙管理委員会名			○	○	市区町村名	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	空白	10	10	
29		選挙管理委員会委員長名			○	○	選挙管理委員会委員長名＋△＋＜選挙管理委員会委員長名＞	1	有	全角	20	IPAmj明朝	－	左	－	空白	10	10	
30		公印		機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

別表第五十五（第二条第五十二号関係）

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0090029	0090030	0090031
		大分類	小分類	備考	在外選挙人証作成用データ（新規作成対象者一覧）	在外選挙人証作成用データ（記載事項変更対象者一覧）	在外選挙人証作成用データ（再発行対象者一覧）
出力設定							
1		出力条件	集計期間		任意	任意	任意
2			出力種別（新規登録者、記載事項変更者、再発行申請者）		任意	任意	任意
3			指定都市の総合区又は行政区	指定都市のみ	任意	任意	任意
4			経由領事官別		任意	任意	任意
5		出力順	登録年月日順		固定	固定	固定
項目定義							
1	○	出力種別		新規登録、記載事項変更、再発行のいずれかを出力する	○	○	○
2	○	経由領事官		基本データリスト項目 「在外公館」のコード値の内容	○	○	○
3	○	交付番号		基本データリスト項目 「在外選挙人証交付番号」＋「在外選挙人証交付番号_枝番号」	○	○	○
4	○	氏名		基本データリスト項目 「氏名」	○	○	○
5	○	氏名フリガナ		基本データリスト項目 「氏名_振り仮名（フリガナ）」	○	○	○
6	○	西暦		基本データリスト項目 「生年月日」のうちYYYY	○	○	○
7	○	和暦		基本データリスト項目 「生年月日」のうちYYYYを和暦変換したもの	○	○	○
8	○	月		基本データリスト項目 「生年月日」のうちMM	○	○	○
9	○	日		基本データリスト項目 「生年月日」のうちDD	○	○	○
10	○	西暦2		基本データリスト項目 「登録年月日」のうちYYYY	○	○	○
11	○	和暦2		基本データリスト項目 「登録年月日」のうちYYYYを和暦変換したもの	○	○	○
12	○	月2		基本データリスト項目 「登録年月日」のうちMM	○	○	○
13	○	日2		基本データリスト項目 「登録年月日」のうちDD	○	○	○
14	○	選挙区		基本データリスト項目 「選挙区コード」	○	○	○

別表第五十六（第二条第五十三号関係）

※「－」は定めがないことを示している。

No.	繰り返し	表示項目			帳票		
					0050001	0050002	0050003
		大分類	小分類	備考	宛名　本人あて	宛名　自治体・施設・法人あて	宛名　国際郵便用
出力設定							
1		一括（対象者/対象市区町村・施設・法人）			任意	任意	任意
2		個別			任意	任意	任意
項目定義							
1	○	宛先情報	郵便番号		○	○	○
2	○		住所		○	○	○
3			国名		―	―	○
4	○		宛先（施設名）		―	○	―
5	○		宛先（氏名）		○	○	○
6	○		様		○	○	―
7	○		カスタマーコード		○	○	―
8	○		電話／FAX番号		―	―	○

別表第五十七（第二条第五十四号関係）

No.	概要	対象とする帳票種別	前提事項
1	帳票の出力方式	－	各帳票の出力形式は、帳票分類ごとに以下のとおりとする。 紙帳票： 1.法令様式のある帳票 2.投票所入場券 3.自治体間通知 4.住民向け通知・案内 5.宛名・ラベル Excel： 6.集計表 7.条件別一覧 CSVデータ： 8.データ連携用CSVファイル 9.その他の一覧・集計表 「6.集計表」、「7.条件別一覧」は、csvの加工に係る職員の業務負荷を考慮し、Excel出力とする。そのため、出力後直ぐに使用可能なフォーマット、罫線等が設定されている必要がある。
2	帳票のフォント	－	システムから出力するファイルは、すべて「IPAmj明朝」に対応したフォントとする。
3	法令様式のある帳票にかかる印字項目	1.法令様式のある帳票（名簿抄本）	1.住民の個人情報保護に配慮した表記とする。 ・非表示は「行詰め」とする ・転出表示は必要最低限とする 2.職員の確認作業の正確性・業務の効率性に配慮した表記とする。 ・抹消者に取消し線を付加する ・行番号を左右両端に付加する（名簿番号は記載しない） 3.一般市だけでなく政令市にも対応できる汎用的な表記とする。 ・投票区情報に区（政令市）・任意地域を含める 4.印刷向きは、タテ・ヨコどちらも選択可能とする。
4	通知・案内の印字項目	3.自治体間通知 4.住民向け通知・案内	1.住民の個人情報保護に配慮した表記とする。 ・選挙人の個人情報については、通知先・照会先団体において必要な情報のみとする 2.職員の確認作業の正確性・業務の効率性に配慮した表記とする。 ・差出人の公印は、法令等の定めがない限り印字しない ・執行予定の選挙に関する通知・照会文書については、執行日、選挙名を表示する ・文書番号を出力する ・照会回答フォーマットには、備考欄を設けることを可能とする ・照会回答フォーマットは、回答を受領する団体の業務の効率化に資する情報を出力可能とする（抄本番号　等） 3.その他 ・宛名は選挙管理委員会委員長とする
5	帳票の出力単位	6.集計表 7.条件別一覧	出力単位は、帳票分類ごとに以下のとおりとする。 集計表： 「自治体全体」「区（政令市）」の単位で1つの帳票に出力可能とする。 条件別一覧： 「自治体全体」「区（政令市）」「投票区」「行政区」「任意地域」の単位で1つの帳票に出力可能とする。

No.	概要	対象とする帳票種別	前提事項
6	条件別一覧の印字項目	7.条件別一覧	条件別一覧の各帳票の出力項目は、基本的には選挙人名簿抄本の項目に準じ、加えて各帳票で必要な項目を設ける。共通的に設ける項目は以下のとおり。 ・タイトル ・調製現在日(作成日) ・区(政令市) ・投票区 ・行政区 ・任意地域 ・出力条件 ・頁番号 ・選挙人情報 －行番号 －名簿番号 －住所 －氏名 －生年月日 －性別 －備考（異動に係る情報等）
7	条件別一覧の並び順	7.条件別一覧	条件別一覧の各帳票の並び順は、基本的には選挙人名簿抄本と同一の名簿番号順（名簿番号が振られていない一覧情報には、名簿番号に準じて投票区－住所－氏名順）とする。各帳票で固有の並び順設定が必要な場合は、個別に定義する。
8	在外選挙人の通知帳票の出力	1.法令様式のある帳票 3.自治体間通知 4.住民向け通知・案内 ※在外選挙人の一部帳票に限る	在外選挙人の通知帳票の一部帳票の出力について、総務省提供の用紙への差し込み印刷又は同様式を用いたシステムからの印刷を行う。該当の帳票は以下のとおり。 ・（在外選挙人名簿）登録資格照会　本籍地あて ・（在外選挙人名簿）登録通知　本籍地あて ・（在外選挙人名簿）記載事項変更通知　領事官あて ・（在外選挙人名簿）抹消通知　本籍地あて ・（在外選挙人名簿）抹消通知　領事官あて ・（在外選挙人名簿）登録不可通知　本人あて ・（在外選挙人名簿）登録移転不可通知　本人あて ・（在外選挙人名簿）登録申請先の訂正通知　本人あて ・（在外選挙人名簿）登録申請先の確認通知　領事官あて ・（在外選挙人名簿）抹消通知　本人あて ・在外選挙人証
9	文字溢れ時の縮小表示	1.法令様式のある帳票 2.投票所入場券 3.自治体間通知 4.住民向け通知・案内 5.宛名・ラベル	文字溢れや未登録外字が含まれる各種通知書・証明書等の出力帳票については、出力時に文字溢れ又は未登録外字が発生している旨のアラートを表示し、出力帳票の印字縮小若しくは該当項目の空欄出力が可能であること。 なお、文字溢れについては自動縮小での対応を可とする。
10	直接請求で利用する帳票	1.法令様式のある帳票 2.投票所入場券 3.自治体間通知 4.住民向け通知・案内 5.宛名・ラベル 6.集計表 7.条件別一覧 8.データ連携用CSVファイル 9.その他の一覧・集計表	直接請求で利用する帳票については、選挙人名簿管理及び期日前・不在者投票管理で定義した帳票の一部を直接請求用として利用可能とすること。 対象とする帳票は、標準帳票要件の列「直接請求での利用」に記載する。 直接請求での利用時においては、帳票内の”選挙”の名称を”投票”と変更できること。
11	公印の取り扱い	1.法令様式のある帳票 3.自治体間通知	「1.法令様式のある帳票」については、機能要件の共通要件に定める「公印管理」に基づき公印を設定可能とすること。 「3.自治体間通知」については、二重登録通知、令一条の三通知等の自治体間の通知帳票について、昨今の押印の見直し方針に則るものとし、公印を廃止とする。このため、「印」や「（公印省略）」の項目は印字しない。

○文部科学省告示第五十九号

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令に規定するデジタル庁令・総務省令で定める事務を定める命令第八条各号に規定する事務（同条第一号に規定する援助に関する事務を除く。）の処理に係るシステムに必要とされる機能等に関する標準化基準を定める省令（令和八年文部科学省令第十号）第三条及び第四条の規定に基づき、同令第三条の文部科学大臣が定める機能要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日並びに同令第四条の文部科学大臣が定める帳票要件の標準の様式及び細目並びに実装区分及び適合基準日を次のように定める。

令和八年三月二十五日

文部科学大臣　松本　洋平

（機能要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日）

第一条　地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令に規定するデジタル庁令・総務省令で定める事務を定める命令第八条各号に規定する事務（同条第一号に規定する援助に関する事務を除く。）の処理に係るシステムに必要とされる機能等に関する標準化基準を定める省令（以下「省令」という。）第三条の文部科学大臣が定める機能要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日は、別表第一のとおりとする。

（帳票要件の標準の様式及び細目並びに実装区分及び適合基準日）

第二条　省令第四条の文部科学大臣が定める帳票要件の標準の様式は、次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定めるとおりとする。

一　省令第四条第一号に掲げる学齢簿記載事項異動通知書　第一号様式

二　省令第四条第二号に掲げる転入学通知書　第二号様式

三　省令第四条第三号に掲げる就学義務猶予免除通知書　第三号様式

四　省令第四条第四号に掲げる就学校変更申請書　第四号様式

五　省令第四条第五号に掲げる就学校変更許可通知書　第五号様式

六　省令第四条第六号に掲げる区域外就学申請書　第六号様式

七　省令第四条第七号に掲げる区域外就学協議書　第七号様式

八　省令第四条第八号に掲げる区域外就学承諾書　第八号様式

九　省令第四条第九号に掲げる区域外就学許可通知書　第九号様式

十　省令第四条第十号に掲げる新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書　第十号様式

十一　省令第四条第十一号に掲げる入学予定通知書　第十一号様式

十二　省令第四条第十二号に掲げる学校選択制案内書　第十二号様式

十三　省令第四条第十三号に掲げる学校選択制調査書（小学校）　第十三号様式

十四　省令第四条第十四号に掲げる学校選択制調査書（中学校）　第十四号様式

十五　省令第四条第十五号に掲げる健康診断通知書（Ａ四判）　第十五号様式

十六　省令第四条第十六号に掲げる健康診断通知書（葉書）　第十六号様式

十七　省令第四条第十七号に掲げる健康診断票　学校保健安全法施行規則（昭和三十三年文部省令第十八号）第一号様式

十八　省令第四条第十八号に掲げる健康診断予備調査票　第十七号様式

十九　省令第四条第十九号に掲げる健康診断結果通知書　第十八号様式

二十　省令第四条第二十号に掲げる小学校入学通知書（Ａ四判）　第十九号様式

二十一　省令第四条第二十一号に掲げる小学校入学通知書（葉書）　第二十号様式

二十二　省令第四条第二十二号に掲げる中学校入学通知書（Ａ四判）　第二十一号様式

二十三　省令第四条第二十三号に掲げる中学校入学通知書（葉書）　第二十二号様式

二十四　省令第四条第二十四号に掲げる就学校変更満了通知書　第二十三号様式

二十五　省令第四条第二十五号に掲げる区域外就学満了通知書　第二十四号様式

二十六　省令第四条第二十六号に掲げる外国人出入国照会書　第二十五号様式

二十七　省令第四条第二十七号に掲げる外国籍児童への就学案内　第二十六号様式

2　省令第四条の文部科学大臣が定める帳票要件の標準の細目並びに実装区分及び適合基準日は、別表第二及び別表第三並びに次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める別表のとおりとする。

一　省令第四条第一号に掲げる学齢簿記載事項異動通知書　別表第四
二　省令第四条第二号に掲げる転入学通知書　別表第五
三　省令第四条第三号に掲げる就学義務猶予免除通知書　別表第六
四　省令第四条第四号に掲げる就学校変更申請書　別表第七
五　省令第四条第五号に掲げる就学校変更許可通知書及び同条第九号に掲げる区域外就学許可通知書　別表第八
六　省令第四条第六号に掲げる区域外就学申請書　別表第九
七　省令第四条第七号に掲げる区域外就学協議書　別表第十
八　省令第四条第八号に掲げる区域外就学承諾書　別表第十一
九　省令第四条第十号に掲げる新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書　別表第十二
十　省令第四条第十一号に掲げる入学予定通知書　別表第十三
十一　省令第四条第十二号に掲げる学校選択制案内書　別表第十四
十二　省令第四条第十三号に掲げる学校選択制調査書（小学校）及び同条第十四号に掲げる学校選択制調査書（中学校）　別表第十五
十三　省令第四条第十五号に掲げる健康診断通知書（Ａ四判）及び同条第十六号に掲げる健康診断通知書（葉書）　別表第十六
十四　省令第四条第十七号に掲げる健康診断票　別表第十七
十五　省令第四条第十八号に掲げる健康診断予備調査票　別表第十八
十六　省令第四条第十九号に掲げる健康診断結果通知書　別表第十九
十七　省令第四条第二十号に掲げる小学校入学通知書（Ａ四判）及び同条第二十一号に掲げる小学校入学通知書（葉書）並びに同条第二十二号に掲げる中学校入学通知書（Ａ四判）及び同条第二十三号に掲げる中学校入学通知書（葉書）　別表第二十
十八　省令第四条第二十四号に掲げる就学校変更満了通知書及び同条第二十五号に掲げる区域外就学満了通知書　別表第二十一
十九　省令第四条第二十六号に掲げる外国人出入国照会書　別表第二十二

3　前項各号に定める別表の細目は別表第二十三のとおりとする。

附　則

（施行期日）

第一条　この告示は、令和八年四月一日から施行する。

（帳票要件の標準に係る経過措置）

第二条　令和九年四月一日までの間、第二条第二項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる帳票要件の標準の細目については、それぞれ当該各号に定めるものをもって代えることができる。

一　別表第四　附則別表第一
二　別表第五　附則別表第二
三　別表第六　附則別表第三
四　別表第七　附則別表第四
五　別表第八　附則別表第五
六　別表第九　附則別表第六
七　別表第十　附則別表第七
八　別表第十一　附則別表第八
九　別表第十三　附則別表第九
十　別表第十四　附則別表第十
十一　別表第十五　附則別表第十一
十二　別表第二十　附則別表第十二
十三　別表第二十一　附則別表第十三

別表第１（第１条関係）

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170001	１ 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.1 児童生徒データの管理	児童生徒データの管理	児童生徒の情報について、以下の項目を管理（※）又は住民記録システムから取得できること。 ※「管理」とは、データの設定・保持・修正ができることをいう。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・児童生徒氏名（外国籍を有する場合は外国人氏名英字、外国人氏名漢字及び通称名をそれぞれ管理） ・児童生徒の現住所 ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・児童生徒宛名番号 （個人を識別するための番号、名寄せを行う際に必要） ・児童生徒氏名の振り仮名（フリガナ）（外国籍を有する場合は外国人氏名のフリガナ及び通称名のフリガナをそれぞれ管理） ・児童生徒通称名 ・児童生徒通称名のフリガナ ・児童生徒国籍 ・児童生徒郵便番号	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170002	１ 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.1 児童生徒データの管理	児童生徒データの管理	外国籍を有する児童生徒を管理でき、日本国籍を有する児童生徒と同様に、新入学処理及び異動処理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170003	１ 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.1 児童生徒データの管理	児童生徒データの管理	また、外国籍を有する児童生徒の外国人氏名英字、外国人氏名漢字及び通称名を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170004	１ 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.1 児童生徒データの管理	児童生徒データの管理	外国籍を有する児童生徒の氏名文字数に対応すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170005	１ 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.1 児童生徒データの管理	児童生徒データの管理	児童生徒の情報について、以下の項目を管理又は住民記録システムから取得できること。 ・児童生徒前住所 ・児童の住所コード ・児童の行政区（地域、地区、自治会）コード ・世帯番号 ・世帯主宛名番号（個人を識別するための番号） ・世帯主氏名 ・世帯主氏名の振り仮名（フリガナ） ・居所（現住所と違う場合に使用） ・居所不明状況 ・居所不明年月日 ※居所不明状況、居所不明年月日は、1年以上居所不明者である場合	標準オプション機能	標準オプション機能	

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170006	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.1 児童生徒データの管理	児童生徒データの管理	児童生徒の情報について、以下の項目を管理又は住民記録システムから取得できること。 ・児童生徒電話番号又は携帯番号 ・児童生徒メールアドレス ・児童生徒年齢	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170459	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.2 保護者データの管理	保護者データの管理	保護者に関する情報について、以下の項目を管理又は住民記録システムから取得できること。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・保護者氏名（外国籍を有する場合は外国人氏名英字、外国人氏名漢字及び通称名をそれぞれ管理） ・保護者の現住所 ・保護者と児童生徒との関係（児童生徒に対する保護者の続柄を管理） 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・保護者宛名番号（個人を識別するための番号） ・保護者氏名の振り仮名（フリガナ）（外国籍を有する場合は外国人氏名フリガナ及び通称名のフリガナをそれぞれ管理） ・保護者国籍 ・保護者郵便番号 ・保護者電話番号又は携帯番号 ・保護者送付先情報 ・監護者情報	実装必須機能	実装必須機能	令和9年4月1日
0170460	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.2 保護者データの管理	保護者データの管理	離婚後の共同親権者に関する情報を管理するため、0170459の項の保護者情報とは別に、追加で保護者情報を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和9年4月1日
0170008	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.2 保護者データの管理	保護者データの管理	外国籍を有する保護者を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170009	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.2 保護者データの管理	保護者データの管理	また、外国籍を有する保護者の外国人氏名英字、外国人氏名漢字及び通称名を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170010	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.2 保護者データの管理	保護者データの管理	外国籍を有する保護者の氏名文字数に対応すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170011	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.2 保護者データの管理	保護者データの管理	保護者に関する情報について、以下の項目を管理又は住民記録システムから取得できること。 ・保護者のメールアドレス ・保護者通称名 ・保護者通称名のフリガナ ・保護者の住所コード ・保護者の行政区（地域、地区、自治会）コード ・保護者性別 ・身元引受人宛名番号（個人を識別するための番号） ・身元引受人氏名 ・身元引受人振り仮名（フリガナ） ・身元引受人住所 ・身元引受人電話番号又は携帯番号 ・身元引受人児童生徒との関係（児童生徒に対する身元引受人の続柄を管理） ・身元引受人のメールアドレス	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170012	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.2 保護者データの管理	保護者データの管理	保護者に関する情報について、以下の項目を管理できること。 ・預け先名（保育先名） ・預け先住所（保育先住所）	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170013	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.3 市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連情報について、以下の項目を管理できること。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・就学校名 ・学校入学年月日 ・学校編入学年月日 ・学校転学年月日 ・学校卒業年月日 ※就学校名、学校入学年月日、学校編入学年月日、学校転学年月日、学校卒業年月日は、小学校・中学校等の記載欄が必要。 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・指定小学校区（住所から判別されるものを管理） ・指定中学校区（住所から判別されるものを管理） ・就学指定校名（学校区から判別されるものを管理） ・退学年月日 ※就学指定校名、退学年月日は、小学校・中学校等の記載欄が必要。 ・学級区分（通常の学級、特別支援学級） ・学年 ※義務教育学校の場合は、中学校１～３年相当学年を７～９と表示できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170014	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.3 市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連データの管理	就学前児童の仮データの登録ができ、管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170015	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.3 市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連データの管理	また、新中学校1年生についての仮データの登録ができ、対象児童が小学校6年生時に仮データとの共存を可能とすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170016	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.3 市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連情報について、以下の項目を管理できること。 ・就学校変更事由 ・就学校変更申請年月日 ・就学校変更許可年月日 ・就学校変更開始年月日 ・就学校変更終了年月日 ※義務教育学校の場合は、小学校１年相当から中学校３年相当まで最大９年間で設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170017	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.3 市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連情報について、以下の項目を管理できること。 ・原級留置に関する事項 ・不就学情報 ・副籍校名（特別支援学校就学時のみ使用） ・転入前学校	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170018	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.3 市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連データの管理	市町村内学校関連情報について、以下の項目を管理できること。 ・就学援助有無 ・転出先学校 ・クラス ・出席番号 ・学籍番号 ・就学校変更区分 ・就学校変更不許可理由 ・就学校変更開始学年 ・希望就学校名（学校選択制導入自治体のみ使用、選択希望校を管理） ・希望就学校受付年月日（学校選択制導入自治体のみ使用）	標準オプション機能	標準オプション機能	

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170019	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.4 区域外学校関連データの管理	区域外学校関連データの管理	区域外学校情報について、以下の項目を管理すること。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・就学校名 ・設置者名 ・学校入学年月日 ・学校編入学年月日 ・学校転学年月日 ・学校卒業年月日 ・学校退学年月日 ※就学校名、設置者名、学校入学年月日、学校編入学年月日、学校転学年月日、学校卒業年月日、学校退学年月日は、小学校・中学校等の記載欄が必要。 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・区域外就学事由 ・区域外就学申請年月日 ・区域外就学許可年月日 ・区域外就学開始年月日 ・区域外就学終了年月日	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170020	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.4 区域外学校関連データの管理	区域外学校関連データの管理	区域外学校情報について、以下の項目を管理すること。 ・区域外就学区分 ・区域外就学不許可理由 ・区域外就学開始学年	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170021	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.5 特別支援学校関連データの管理	特別支援学校関連データの管理	特別支援学校情報について、以下の項目を管理すること。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・就学校名 ・部名（特別支援学校就学時のみ使用） ・設置者名 ・学校入学年月日 ・学校編入学年月日 ・学校転学年月日 ・学校卒業年月日 ・学校退学年月日 ※就学校名、設置者名、学校入学年月日、学校編入学年月日、学校転学年月日、学校卒業年月日、学校退学年月日は、小学校・中学校等の記載欄が必要。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170022	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.5 特別支援学校関連データの管理	特別支援学校関連データの管理	特別支援学校情報について、以下の項目を管理すること。 ・障がい区分	標準オプション機能	標準オプション機能	

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170023	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.6 督促関連データの管理	督促関連データの管理	督促情報について、以下の項目を管理すること。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・校長からの通知受理年月日 ・就学督促年月日	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170024	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.6 督促関連データの管理	督促関連データの管理	督促情報について、以下の項目を管理すること。 ・就学督促事由	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170025	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.7 猶予・免除関連データの管理	猶予・免除関連データの管理	猶予・免除に関する情報について、以下の項目を管理すること。当管理項目は、0170017の項の不就学情報のうち、猶予・免除に関する情報を管理するものとする。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・就学義務猶予年月日 ・就学義務猶予事由 ・就学義務猶予開始年月日 ・就学義務猶予終了年月日 ・就学義務猶予復学年月日 ・就学義務免除年月日 ・就学義務免除事由 ・就学義務免除開始年月日 ・就学義務免除終了年月日 ・就学義務免除復学年月日 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・就学義務が猶予・免除されていた年数	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170026	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.8 学齢簿変更関連データの管理	学齢簿変更関連データの管理	学齢簿の変更が発生する場合において、以下の項目を管理すること。 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・学齢簿変更届出年月日 ・学齢簿変更年月日 ・学齢簿変更事由	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170027	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.8 学齢簿変更関連データの管理	学齢簿変更関連データの管理	学齢簿の変更が発生する場合において、以下の項目を管理すること。 ・学齢簿消除事由 ・学齢簿消除年月日	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170028	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.9 支援措置対象者関連データの管理	支援措置対象者関連データの管理	ＤＶ／ストーカー等の支援措置対象者情報について、以下の項目を管理すること。 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・支援措置対象者情報	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170029	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.9 支援措置対象者関連データの管理	支援措置対象者関連データの管理	住民記録情報の内容を参照し把握でき、就学事務独自の該当者の管理が行えることとする。また、ＤＶ／ストーカー等の支援措置対象者情報を画面照会した場合は、該当者（世帯員を含め）である旨に気づけること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170030	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.10 備考関連データの管理	備考関連データの管理	備考について、以下の項目を管理すること。 【学校教育法施行規則第30条に記載の項目】 ・備考	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170031	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.10 備考関連データの管理	備考関連データの管理	備考に登録された内容は照会でき、新年度に切り替わっても内容は引き継がれること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170032	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.11 メモ関連データの管理	メモ関連データの管理	メモについて、以下の項目を管理すること。 【学校教育法施行規則第30条に記載以外のその他項目】 ・メモ	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170033	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.11 メモ関連データの管理	メモ関連データの管理	メモは個人を単位とし、記載事項を限定しないメモ入力が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170034	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.11 メモ関連データの管理	メモ関連データの管理	メモを入力した者のユーザID及び日時が記録されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170035	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.11 メモ関連データの管理	メモ関連データの管理	メモ入力されたものについては、通知書や学齢簿等の外部向け帳票に出力されないこと。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170036	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.11 メモ関連データの管理	メモ関連データの管理	また、メモ登録されている対象者を画面照会した場合は、メモがある旨に気づけること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170037	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.11 メモ関連データの管理	メモ関連データの管理	メモの修正・削除について履歴管理されること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170038	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.12 その他のデータの管理	その他のデータの管理	その他の情報として、以下の項目を管理すること。 ・就学校区分	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170039	1 管理項目	1.1 学齢簿関連データ	1.1.12 その他のデータの管理	その他のデータの管理	その他の情報として、以下の項目を管理すること。 ・任意の項目	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170040	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.1 データ変更記録の管理	データ変更記録の管理	中項目1.1に規定する項目に係る変更記録は、以下の項目を管理すること。 ・異動者 ・異動日 ・処理日 ・届出日 ・入力場所 ・入力端末	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170041	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.1 データ変更記録の管理	データ変更記録の管理	また、変更したデータ自体については、以下のとおり、時点ごとに全項目の履歴データを持つ方式により管理すること。 ・学齢簿に記載する各項目を１列とし、全項目を１行で保持する。 ・データキーは、児童生徒宛名番号と履歴番号でユニークとする。履歴番号は1からの単純連番とする。 ・履歴は、データキーの履歴番号をカウントアップし、項目内容の変更有無に係わらず、全項目の内容を保持する。 ・履歴番号が最大のデータを１件セレクトすることで、その個人の直近データの全項目を取得する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170042	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.1 データ変更記録の管理	データ変更記録の管理	変更があった学齢簿の内容は、取り消し線による記載ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170043	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.2 入力場所・入力端末	入力場所・入力端末	システムログや通知書発行管理に使用するため、就学事務システム(学齢簿編製等)を使用する場所として、本庁、支所、出張所、就学事務システム(学齢簿編製等)利用課等の入力場所及び入力端末等の登録管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170044	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.2 入力場所・入力端末	入力場所・入力端末	指定都市においては、行政区（総合区を設置している場合は総合区。以下この表において同じ。）（区役所）を管理できること。	実装必須機能	-	令和8年4月1日
0170045	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.3 学齢簿情報の削除	学齢簿情報の削除	システムで削除した学齢簿データの保存（システムから削除する場合の磁気ディスク等への保存）ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170046	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.4 公印管理	公印管理	公印管理（教育長及び職務代理者等の公印が管理できる）ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170047	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.5 認証者	認証者	通知書等の認証者は、教育長及び職務代理者等について、職名・氏名の管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170048	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.5 認証者	認証者	また、期間等事前に登録した条件によって、自動的に切り替わることができるよう職務代理者期間の管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170049	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.6 通知書発行履歴の管理	通知書発行履歴の管理	中項目1.1に規定する通知書の発行履歴は、以下の項目を管理すること。 ・通知年月日時 ・通知場所 ・通知対象者（児童生徒及び保護者を管理） ・通知書の種別 ・枚数 ・文書番号 ・端末名、ユーザID	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170050	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.7 学区管理	学区管理	住所による学区の自動設定ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170051	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.7 学区管理	学区管理	当該児童生徒の現住所が入力されると学区の設定により自動で就学指定校が選択されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170052	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.8 学校の新設・統廃合	学校の新設・統廃合	新設校・廃校の設定ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170053	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.8 学校の新設・統廃合	学校の新設・統廃合	新設校・廃校による学区の設定ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170054	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.9 コード・パラメータ管理	コード・パラメータ管理	以下の項目について、コードと名称を任意に設定し編集できること。 ただし、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令第三条第一号の規定に基づき基本データリストを定める告示（令和８年デジタル庁・総務省告示第11号）別表第21付表第１に定義しているものは、任意の追加・名称変更・削除は行わないこと。 ・保護者と児童生徒との関係（児童生徒に対する保護者の続柄を管理） ・性別 ・国籍 ・学年 ・小、中学校区 ・学校選択制の範囲 ・学校名、学校管轄区分、設置者名、学校住所、学校電話番号 ・学級区分 ・学齢簿変更事由 ・就学校変更事由 ・区域外就学事由 ・就学義務猶予事由 ・就学義務免除事由 ・不就学理由 ・原級留置理由	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170055	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.9 コード・パラメータ管理	コード・パラメータ管理	コード・パラメータ管理の情報として有効期間を有し、該当期間時点のコード・パラメータを参照できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170056	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.9 コード・パラメータ管理	コード・パラメータ管理	以下の項目について、コードと名称を任意に設定し編集できること。 ・就学校変更区分 ・区域外就学区分 ・支援措置対象者区分	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170057	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.9 コード・パラメータ管理	コード・パラメータ管理	学校コードについては、文部科学省が公開している学校コード一覧を取り込み、最新化できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170445	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.9 コード・パラメータ管理	コード・パラメータ管理	以下の項目について、コードと名称を任意に設定し編集できること。 ・自治体学校コード	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170058	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.10 帳票管理	帳票管理	以下の保護者宛て通知書等の印字内容をマスタ管理し、任意に設定し編集できること。 ・帳票タイトル ・通知文 ・特記事項 ・様式番号 ・公印有無 ・公印の種類の設定（教育長印、職務代理者印、教育委員会印など） ・認証者肩書 ・認証者	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170461	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.10 帳票管理	帳票管理	離婚後の共同親権者が登録されている場合は、各々の親権者に対する帳票が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和9年4月1日
0170462	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.10 帳票管理	帳票管理	保護者宛て通知書等の宛名は、「（保護者名）＋様」と「（児童生徒氏名）＋保護者様」のいずれかから選択ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170397	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.10 帳票管理	帳票管理	公印については、認証者と合わせて保護者宛て通知書等ごとに設定可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170059	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.11 健康診断通知書管理	健康診断通知書管理	健康診断の実施情報について、学校ごとに以下の項目を管理し、健康診断通知に印字できること。 ・実施日時 ・実施場所 ・受付開始／終了時間	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170446	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.11 健康診断通知書管理	健康診断通知書管理	学校ごとの健康診断の実施情報（実施日時、実施場所、受付開始／終了時間）を管理するに当たり、CSV形式による一括更新ができること。 更新結果の確認のため、CSV形式での一括出力ができること。	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170060	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.12 入学通知書管理	入学通知書管理	学校ごとに以下の項目を管理し、小学校入学通知書及び中学校入学通知書に印字できること。 ・入学期日 ・入学式年月日 ・入学式開始時間 ・受付開始／終了時間 ・特記事項	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170447	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.12 入学通知書管理	入学通知書管理	学校ごとの入学式情報（入学期日、入学式年月日、入学式開始時間、受付開始／終了時間）を管理するに当たり、CSV形式による一括更新ができること。 更新結果の確認のため、CSV形式での一括出力ができること。	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170448	1 管理項目	1.2 その他の管理項目	1.2.13 日本人・外国人出入国記録照会管理	日本人・外国人出入国記録照会	日本人・外国人出入国記録照会にあたり、同一児童生徒に対する複数回照会に対応し、照会結果が管理できること。 【管理項目】 ・文書日付 ・回答番号（文書番号） ・照会結果の記録等（メモ）	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170061	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.1 検索機能	検索機能	システム利用者（ID単位）ごとに、一度検索ダイアログ等で設定した値（検索履歴）については、自動的にその設定値が、一定の件数保存されること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170062	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.1 検索機能	検索機能	また、それら検索履歴を選択することにより、同じ条件による再検索及び検索履歴を活用した新たな検索にも対応できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170063	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.2 検索文字入力	検索文字入力	氏名に関する検索は、住民記録システム標準仕様書に準拠した「あいまい検索」（異体字や正字も包含した検索を除く。）ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170064	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	氏名（漢字・アルファベットを含む）・氏名の振り仮名（フリガナ）・生年月日（西暦・和暦）・性別・住所・宛名番号・世帯番号・就学校名・学年から検索できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170065	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	外国人の場合は、外国人氏名英字、外国人氏名漢字、通称名のいずれでも検索できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170400	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	就学事務固有で設定された通称名での検索ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170066	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	上記項目に関し、未就学児・児童生徒・保護者（保護者の場合は、就学校名、学年を除く）によらず検索ができ、複数項目による複合検索もできること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170067	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	外字検索、検索文字選択のためのサポート機能が提供されていること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170068	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	また、西暦と和暦はそれぞれ対応する年に置き換えた検索ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170069	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	検索により該当した情報の一覧表示ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170070	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	検索結果が設定件数を超えるとメッセージが表示されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170071	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	過去の検索結果履歴から選択することにより対象者の照会ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170072	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	入学年月日、卒業年月日、異動日、クラス、保護者電話番号、学区、旧姓、旧住所を指定して検索できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170073	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	生年月日の検索について、生年月日が不詳であることも考えられるため、「年」のみの検索、「年月」のみの検索が可能であること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170074	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	学齢簿の状態（入学前、就学中、卒業、不就学等）を指定して検索ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170075	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	就学校変更の許可期限が終了する児童生徒を検索できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170076	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	検索結果を降順、昇順に並び替えることができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170077	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	検索により該当した情報を選択した場合、該当者の属する世帯構成員の一覧表示ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170078	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	検索結果を表示している状態で、検索条件を加えての再検索（絞込み）ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170079	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	兄弟姉妹の検索ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170449	2 検索・照会・操作	2.1 学齢簿関連データ	2.1.3 基本検索	基本検索	自治体学校コードを指定して検索ができること。	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170080	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.1 学齢簿照会	学齢簿照会	個人を特定した後に、入学前、就学中、卒業、不就学等に関わらず該当者の学齢簿情報（中項目1.1で管理の情報）を照会できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170081	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.1 学齢簿照会	学齢簿照会	学齢簿の状態（入学前、就学中、卒業、不就学等）が明示されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170082	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.1 学齢簿照会	学齢簿照会	就学校と学区が違う場合は、明示されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170083	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.1 学齢簿照会	学齢簿照会	兄弟姉妹の照会を切替えられること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170084	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.1 学齢簿照会	学齢簿照会	「新年度」、「現年度」の情報をボタンで相互に照会できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170085	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.1 学齢簿照会	学齢簿照会	健康診断受診予定校及び実際に受診する学校の記録ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170086	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.2 世帯員照会	世帯員照会	学齢簿の登録において、該当の児童生徒の世帯構成が一覧で参照できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170087	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.2 世帯員照会	世帯員照会	また、海外に転出した場合の確認及び住民基本台帳の抹消状況が確認できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170088	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.3 異動履歴照会	異動履歴照会	個人を特定した後に、小項目1.2.1に規定する児童生徒の異動履歴を一覧形式で照会できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170089	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.3 異動履歴照会	異動履歴照会	また、異動履歴一覧から選択した時点の学齢簿情報を照会できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170090	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.4 通知書発行履歴照会	通知書発行履歴照会	個人を特定した後に、0170049の項に規定する通知書の発行履歴について、照会できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170091	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.5 漢字文字の照会等	漢字文字の照会等	漢字文字（氏名及び住所）の照会については、拡大して照会ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170092	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.5 漢字文字の照会等	漢字文字の照会等	漢字文字（氏名及び住所）の入力については、拡大して入力ができるとともに、文字コードの照会ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170093	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.6 支援措置対象者照会	支援措置対象者照会	照会した該当者の学齢簿情報を確認する場合において、支援措置対象者である旨が明示的に確認できるとともに、支援措置責任者の了承を得て又は支援措置責任者のみが、小項目1.1.9に規定する支援措置対象者の詳細情報を確認できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170094	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.6 支援措置対象者照会	支援措置対象者照会	通知書等を即時発行及び一括発行する際は、支援措置対象者の住所を非表示にする制御が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170095	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.6 支援措置対象者照会	支援措置対象者照会	また、通知書等の発送者一覧は、支援措置対象者である旨が明示的に確認できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170096	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.6 支援措置対象者照会	支援措置対象者照会	支援措置対象者の相手方である場合、その旨に気づけること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170097	2 検索・照会・操作	2.3 操作	2.3.1 キーボードのみの画面操作	キーボードのみの画面操作	端末のセキュリティを確保しながら、キーボードのみでも画面操作が可能であること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170098	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	支援措置対象者に対する抑止、操作権限管理（中項目7.3参照）に記載の排他制御に対する抑止、その他の抑止を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170099	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	住民記録システムに登録された支援措置対象者に対する抑止設定を参照し、異動入力・通知書発行、照会などの処理ごとに抑止（エラー、またはアラート）が表示されること。 ※エラー：論理的に成立し得ない入力その他の抑止すべき入力等について、抑止すべき原因が解消されるまで、当該入力等を確定できないもの。 ※アラート：論理的には成立するが特に注意を要する入力等について、注意喚起の表示を経た上で、当該入力等を確定できるもの。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170100	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	各抑止機能について、異動入力、通知書発行、照会などの処理ごとに、個人及び世帯単位で、抑止（エラーとして処理不可、アラート表示を行うが処理可又は特段の制御を行わず処理可）の開始日及び終了日設定が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170101	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	抑止が終了していない者について、抑止の一時解除ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170102	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	一時解除後、一定時間経過後に自動で抑止状態に戻ること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170103	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	抑止状態に戻るまでの時間を設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170104	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	抑止・解除、又は一時解除できる権限は個別に設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170105	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	なお、抑止の終了日を経過しても、抑止は自動的に終了しないこと。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170106	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	検索結果の表示の際、抑止対象であることが明らかとなること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170107	3 抑止設定	3.1 異動・発行・照会抑止		異動・発行・照会抑止	抑止については１名の者に対して複数設定することができ、設定ごとに、抑止する処理・抑止レベル（エラー・アラート）の設定ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170108	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	新就学者一括登録	新規就学者の学齢簿への記載の処理が行えること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170109	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	新就学者一括登録	また、住民記録情報（日本国籍を有する者の住民データ・外国籍を有する者の住民データ）から記載事項を自動的に反映し、学齢簿に一括登録ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170110	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	新就学者一括登録	ただし、住民登録外者など自動判定が不可能な場合は、各項目の登録も可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170111	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	新就学者一括登録	自動反映によるエラーや論理的には成立するが特に注意を要するものがある場合はアラートを表示し、権限者によって確認・修正・追記が行えること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170112	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	学区	住民記録情報（日本国籍を有する者の住民データ・外国籍を有する者の住民データ）の住所コード、行政区（地域、地区、自治会）コード、番地から自動的に判断して学区が設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170113	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	学区	学区は小学校と中学校で区別して管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170114	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	学区	また、自動的に判断した学区の変更ができ、自動的に判断できなかった学区については入力によって設定ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170115	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	保護者	住民記録情報（日本国籍を有する者の住民データ・外国籍を有する者の住民データ）から自動的に判断して保護者が設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170116	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	保護者	ただし、同一世帯に保護者が存在しない場合の別世帯からの登録や外国籍を有する児童生徒の保護者も任意に設定が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170117	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	保護者	なお、保護者認定申立による代理保護者が申請された場合も登録ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170118	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	保護者	保護者が未設定である児童生徒に対し、手入力による登録を行うため、保護者警告チェックリストで確認ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170119	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	保護者	また、全体チェック用として保護者情報チェック一覧表が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170120	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	保護者	保護者警告チェックリスト、保護者情報チェック一覧表は、全件を指定するか、異動日範囲や処理日範囲を抽出条件を指定して出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170121	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	保護者	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170122	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	入学予定者の個別登録	新就学者の一括登録とは別に、入学が予定されている児童生徒を学齢簿に登録できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170123	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	入学予定者の個別登録	任意の学年を入力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170124	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	入学予定者の個別登録	また、入力補助として生年月日から学年を自動算出し、設定ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170125	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.1 新就学者一括登録	就学予定者の確認	新就学者の一括登録後、小学校就学予定者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170126	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	入学確定処理	小学校入学対象者に対して指定した入学年月日を一括登録できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170127	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	入学確定処理	ただし、入学予定者のうち転出等の異動があった場合は、入学確定処理は行わないこと。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170128	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	学年	住民記録情報（日本国籍を有する者の住民データ・外国籍を有する者の住民データ）の生年月日から自動的に判断して、学年が自動設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170129	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	学年	また、学齢簿側で入力された生年月日からでも学年の自動計算ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170130	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	小学校入学者名簿	学校や学年を抽出条件に指定した小学校入学者名簿が作成・出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170131	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	小学校入学者名簿	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170132	4 学齢簿管理	4.1 新規就学者登録	4.1.2 新就学者確定	小学校入学者名簿	全件リストについては、XLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち全ての地方公共団体情報システムに共通して実装することができる機能の標準を定める命令（令和８年デジタル庁・総務省令第10号）第２条第２項ホに規定するEUC機能をいう。以下この表において同じ。）でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170133	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	転入者の学齢簿は、住民記録情報の異動情報から自動的に作成できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170396	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	編入者の学齢簿は、住民記録情報の異動情報からの自動作成でなく、個別に作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170134	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	一括作成しない場合は対象者を一覧表示した後、該当者を選択することで個別に反映することができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170135	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	また、住民記録情報の異動事由によって自動反映の有無を選択できること。 自動反映によらず個別での登録も可能とする。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170136	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	異動時には保護者の自動設定、学区の自動設定、学年の自動設定ができ、履歴を作成すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170137	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	また、0170115の項から0170121の項に記載の内容について留意すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170138	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入者・編入者の異動	学校から転入報告をＣＳＶで受け取り、システムに取り込むことができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170139	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	二重登録	再転入や帰化、住民登録外者から住民登録となった場合、過去の情報と新しい情報の２つのデータを同一人物としてチェックする機能を備え、二重登録と判断した場合は１つの学齢簿に統合することができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170140	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	二重登録	また、同一人リストが出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170141	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入学の通知	児童生徒の転入があった場合、学齢簿の登録を行った後、転入学通知書又は入学通知書の出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170142	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入学の通知	また、転入学通知書の出力は転入処理を行った窓口でも即時発行ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170143	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入学の通知	また、就学指定校と就学校が相違した状態であっても強制的に転入学通知書が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170144	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	転入学の通知	紛失等による保護者からの申出により、再発行も可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170145	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	編入学の通知	児童生徒の編入があった場合、学齢簿の登録を行った後、編入学通知書の出力ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170146	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.1 転入学・編入学、新就学者異動	編入学の通知	海外からの一時帰国や、外国籍を有する児童生徒の仮入学（体験入学）は、正規の就学とは区分を分け、仮入学についてもＤＢに登録し、通知書等を出力できること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170147	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住民基本台帳異動の自動反映	住民記録情報に異動があった場合、住民記録情報より自動で反映できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170148	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住民基本台帳異動の自動反映	自動反映しない場合は対象者を一覧表示した後、該当者を選択することで個別に反映することができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170149	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住民基本台帳異動の自動反映	また、住民記録情報の異動事由によって自動反映の有無を選択できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170150	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住民基本台帳異動の自動反映	異動時には保護者の自動設定、学区の自動設定ができ、履歴を作成すること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170151	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	児童生徒又は保護者に係わる住基異動者リストが出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170152	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	指定した年月日の範囲に異動があったものを対象として、住基異動者リストを作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170153	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	また、外国籍を有する児童生徒又は保護者については、日本国籍を有する児童生徒又は保護者とは分けて出力することができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170154	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	出力対象は、住民記録システムの異動事由ごとに出力有無を設定可能とすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170155	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	XLSX形式、CSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170156	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	身元引受人に係わる住基異動者リストが出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170402	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	住基異動者の確認	住民基本台帳と学齢簿で差異があった児童生徒又は保護者を対象とし、学齢簿・住基差異チェックリストが出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170157	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	学齢簿に記載された内容は任意に変更できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170158	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	また、年度途中でも保護者の変更や転学等の情報を変更できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170159	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	学齢簿の記載内容に変更があった場合、学齢簿記載事項異動通知書及び学齢簿異動者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170160	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	また、異動入力した内容の履歴情報も作成・管理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170161	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	異動日範囲や処理日範囲を抽出条件に指定して学齢簿記載事項異動通知書及び学齢簿異動者一覧を一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170162	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170163	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	備考は最新のデータにて管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170164	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿記載内容の変更	任意の項目を登録でき、項目タイトルを自由にカスタマイズできること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170165	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿の消除	転出等により学齢簿が消滅する場合、在籍していた学校向けに学齢簿記載事項異動通知書の出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170166	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿の消除	また、保護者用と学校用の２種類の出力が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170167	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学齢簿の消除	転出等により学齢簿が消滅する場合、在席していた学校向けに除籍報告書を出力できること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170168	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	不就学・猶予・免除	不就学、就学義務の猶予又は免除に関する情報の登録・変更・照会ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170169	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	不就学・猶予・免除	マイナポータルから受け付けた申請情報を登録できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170170	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	不就学・猶予・免除	出席の督促についても督促履歴の登録・修正・照会ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170171	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	不就学・猶予・免除	また、就学義務の猶予又は免除の事由が消失した場合、転入学通知書を出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170172	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	就学義務の猶予・免除の通知	就学困難が認められた児童生徒に対して、就学義務を猶予又は免除することとなった場合、就学義務猶予免除通知書の出力が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170173	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学校への通知	学齢簿の内容に変更があった場合には学齢簿記載事項異動通知書が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170174	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学校への通知	また、対象範囲は学齢簿に関連する住民記録情報の異動も含むこと。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170175	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.2 学齢簿の記載事項等の変更	学校への通知	学齢簿記載事項異動通知書は一括出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170176	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制度	学区の自動設定とは別に学校選択機能があること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170177	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制度	学校選択制に伴う異動処理が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170178	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制度	また変更・照会もできること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170179	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	抽選機能	学校選択制度による募集数を超過した場合、抽選対応ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170180	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制の案内	新入学児童生徒を対象にした学校選択制案内書が発行できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170181	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制の案内	また、学校選択制案内書発送者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170182	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制の案内	併せて、学校選択制調査書も出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170183	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制の案内	学校選択制案内書と調査書は、国籍ごとにまとめて出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170184	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制の案内	学校選択制案内書と調査書は小学校向けと中学校向けに出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170450	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制の案内	学校選択制において、通学区域を住所順（郵便番号または町字コード順）に一覧表示できること。	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170451	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.3 学校選択制	学校選択制の案内	併せて、XLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170185	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校の変更	保護者からの申請に伴う、就学校変更に関する異動（登録・変更・照会）ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170186	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校の変更	マイナポータルから受け付けた申請情報を登録できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170187	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校の変更	就学校変更理由は、一覧から選択による入力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170188	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校の変更	また、変更した履歴を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170189	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校の変更	就学校変更の解除ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170190	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校の変更	就学校変更申請年月日範囲や就学校変更許可年月日範囲を抽出条件に指定して就学校変更者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170191	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校の変更	また、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170192	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校変更の申請	就学校変更申請書が出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170404	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校変更の申請	就学校変更申請書の希望変更期間について、DV避難や施設入所の場合には申請時点で今後の状況が分からない場合は、「事由消失の日まで」とすることが出来ること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170193	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校変更の申請	また、就学校変更の申請理由、許可理由及び許可期間、学校名が管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170194	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校変更の申請	理由については一覧から選択ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170195	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	就学校変更の申請	審査等で不許可となる場合については、不許可通知書が出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170196	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	許可期間の満了	就学校変更の許可期間が満了する児童生徒に対して、就学校変更を終了し、就学指定校に戻る処理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170197	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	許可期間の満了	また、就学校変更満了通知書および転入学通知書が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170198	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	変更許可の通知	就学校変更申請書による届出が許可された場合、就学校変更許可通知書を出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170199	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	変更許可の通知	また、保護者宛て・変更前後の学校長宛てで出力が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170405	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.4 就学校の変更	変更許可の通知	就学校変更許可通知書の希望変更期間について、DV避難や施設入所の場合には申請時点で今後の状況が分からない場合は、「事由消失の日まで」とすることが出来ること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170200	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外への就学	区域外就学に伴う異動の登録・変更・照会ができ、区域外就学における管理項目の修正ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170201	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外への就学	また、区域外学校へ就学する児童生徒を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170202	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外への就学	併せて、区域外就学申請年月日範囲や区域外就学許可年月日範囲を抽出条件に指定した区域外就学者一覧が作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170411	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外への就学	併せて、区域外就学開始年月日範囲や区域外就学終了年月日範囲を抽出条件に指定した区域外就学者一覧が作成できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170203	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外への就学	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170441	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外への就学	区域外就学許可年月日範囲について、区域外就学開始年月日の範囲及び区域外就学終了年月日の範囲を抽出条件として指定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170204	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外就学の解除	区域外就学が解除された場合は、解除日の任意入力や備考が入力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170205	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外就学の解除	また、転入学通知書の出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170206	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外就学期間の満了	区域外就学の期間が満了した等（住民記録情報の異動を伴わない事由）の場合、区域外就学を終了し、学齢簿の消除もしくは就学指定校に戻る処理ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170207	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.5 区域外への就学	区域外就学期間の満了	また、区域外就学満了通知書および転入学通知書を交付できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170208	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外からの就学	区域外就学に伴う異動の登録・変更・照会ができ、区域外就学における管理項目の修正ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170209	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外からの就学	また、市町村外から市町村内学校への就学する児童生徒を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170210	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外からの就学	マイナポータルから受け付けた申請情報を登録できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170211	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外からの就学	併せて、区域外就学申請年月日範囲や区域外就学許可年月日範囲を抽出条件に指定した区域外就学者一覧が作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170412	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外からの就学	併せて、区域外就学開始年月日範囲や区域外就学終了年月日範囲を抽出条件に指定した区域外就学者一覧が作成できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170212	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外からの就学	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170442	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外からの就学	区域外就学許可年月日範囲について、区域外就学開始年月日の範囲及び区域外就学終了年月日の範囲を抽出条件として指定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170213	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学の申請	区域外就学申請書の出力が可能であること。	標準オプション機能	標準オプション機能	

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170406	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学の申請	区域外就学申請書の希望変更期間について、DV避難や施設入所の場合には申請時点で今後の状況が分からない場合は、「事由消失の日まで」とすることが出来ること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170214	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学の申請	また、申請された書類より申請理由、許可理由及び許可期間、就学校名が管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170215	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学の申請	申請理由については、一覧から選択ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170216	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学の申請	審査等で不許可となる場合については、不許可通知書が出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170217	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学の申請	申請書を基に予定の入力、承諾書を受けての確定入力のように二段階での登録ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170218	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学協議書	市町村外の児童生徒が当該市町村内の学校に就学申請がある場合、相手先市町村に区域外就学協議書が出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170407	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学協議書	区域外就学協議書の希望変更期間について、DV避難や施設入所の場合には申請時点で今後の状況が分からない場合は、「事由消失の日まで」とすることが出来ること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170219	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学協議書	併せて、区域外就学承諾書も出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170408	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学協議書	区域外就学承諾書の希望変更期間について、DV避難や施設入所の場合には申請時点で今後の状況が分からない場合は、「事由消失の日まで」とすることが出来ること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170220	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学許可の通知	区域外就学申請に基づき、審査及び協議を経て区域外就学の承諾を得られた場合、区域外就学許可通知書が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170221	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学許可の通知	また、保護者宛てと就学校先学校長宛てそれぞれの出力が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170409	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.6 区域外からの就学	区域外就学許可の通知	区域外就学許可通知書の希望変更期間について、DV避難や施設入所の場合には申請時点で今後の状況が分からない場合は、「事由消失の日まで」とすることが出来ること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170222	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.7 国・私立就学	国・私立就学	国・私立就学の届出に伴う異動の登録・変更・照会ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170223	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.7 国・私立就学	国・私立就学	また、市町村立学校の児童生徒以外の市内在住者についても、管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170224	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.7 国・私立就学	国・私立就学の届出	保護者より届出があった国・私立の就学校、期間を管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170225	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.7 国・私立就学	国・私立就学の届出	また、国・私立への就学情報を履歴で管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170226	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.7 国・私立就学	学校への通知	市内に住民登録されている児童生徒が国私立小中学校へ就学する場合、学校宛ての通知書を作成できること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170227	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.7 国・私立就学	就学通知書の回収	国・私立学校等に就学の申出があった場合に就学通知書を交付せず、回収入力を行う。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170228	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	進級・卒業一括処理	小学校の進級・卒業および中学校の入学・進級・卒業の一括処理（年次切替処理）ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170229	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	進級・卒業一括処理	また、一括更新の際、就学義務が猶予・免除されていた年数および原級留置を考慮して進級及び卒業処理から除外できるようにすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170230	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	卒業年月日	小学校、中学校等の卒業対象者に対して、指定した卒業年月日を一括して登録できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170231	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	原級留置対象者の把握	原級留置対象者一覧が作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170232	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	中学校入学者名簿	学校や学年を抽出条件に指定した中学校入学者名簿が作成・出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170233	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	中学校入学者名簿	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170234	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	中学校入学者名簿	全件リストについては、XLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170235	4 学齢簿管理	4.2 学齢簿異動	4.2.8 進級・卒業	就学校変更満了日	就学校変更を許可された児童生徒の就学校変更の満了日を一括して登録できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170236	4 学齢簿管理	4.3 学校の新設・統廃合	4.3.1 学校の新設・統廃合	学校の新設・統廃合	新たに新設される学校による就学校の変更があった場合や学校の統廃合及び再編成があった場合は、学区の登録・変更ができ、該当する児童生徒の指定小学校区、指定中学校区、就学指定校名、就学校名を一括更新できること。また、一括更新に際しては、変更履歴の作成も行い、学校入学年月日、学校転学年月日、学齢簿変更届出年月日、学齢簿変更年月日、学齢簿変更処理年月日、学齢簿変更事由もあわせて設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170237	4 学齢簿管理	4.3 学校の新設・統廃合	4.3.1 学校の新設・統廃合	学校の新設・統廃合	また、新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170238	4 学齢簿管理	4.3 学校の新設・統廃合	4.3.1 学校の新設・統廃合	学校の新設・統廃合	併せて新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書発送者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170239	4 学齢簿管理	4.3 学校の新設・統廃合	4.3.1 学校の新設・統廃合	学校の新設・統廃合	住居表示等により通学区域の変更があった際に、学区及び学校の変更後のデータを一括で取り込むことができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170401	4 学齢簿管理	4.3 学校の新設・統廃合	4.3.1 学校の新設・統廃合	学校の新設・統廃合	また、更新結果を確認するための一覧表を出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170240	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.1 入学予定通知書	入学予定通知書	翌年度に入学が予定されている児童生徒の入学予定通知書が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170241	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.1 入学予定通知書	入学予定通知書	入学予定通知書は小学校向けと中学校向けで抽出・出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170242	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.1 入学予定通知書	入学予定通知書	また、入学予定通知書発送者一覧も出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170243	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.1 入学予定通知書	入学予定通知書	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170244	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.1 入学予定通知書	入学予定通知書	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170245	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.1 入学予定通知書	入学予定通知書	翌年度に入学が予定されている児童生徒のうち就学校変更申請および区域外就学申請書の手続き未了者に対して督促通知書が出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170246	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.1 入学予定通知書	入学予定通知書	また、督促通知書発送一覧も出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170247	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	学校を抽出条件に指定して、新入学児童生徒を対象にした学校選択制案内書が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170248	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170249	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	学校選択制案内書発送者一覧が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170250	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	併せて、学校選択制調査書も一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170251	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	学校選択制案内書と学校選択制調査書は小学校向けと中学校向けに一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170252	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	学校選択制に則った選択可能な学校の一覧を印刷できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170253	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170254	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.2 学校選択制通知	学校選択制通知	新入学児童生徒を対象にした指定変更許可区域該当通知書対象者名簿、指定変更許可区域該当通知書対象者名簿兼入学希望学校調査票が発行できること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170255	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	新入学児童を対象にして学校を抽出条件に指定して健康診断通知書が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170403	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	新入学児童を対象にして学校を抽出条件に指定して健康診断票、健康診断予備調査票が一括出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170256	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	就学時健康診断の実施日・受付時間・受診場所を任意に設定でき、健康診断通知書発送者一覧も一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170257	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170258	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	学校を抽出条件に指定して健康診断結果通知書、健康診断結果通知書発送者一覧の一括出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170259	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170260	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170261	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	健康診断と同時に実施される講座などへの参加有無などの印字ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170262	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	健康診断受診予定校及び、実際に受診する学校の記録が可能なこと。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170263	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	健康診断票発送者一覧が出力できること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170264	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.3 健康診断通知書・健康診断票	健康診断通知書・健康診断票	健康診断予備調査票発送者一覧が出力できること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170265	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.4 入学通知書	入学通知書	入学が決定した内容で保護者向けの入学通知書及び入学通知書発送者一覧の一括出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170266	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.4 入学通知書	入学通知書	また、学校を抽出条件に設定でき、小学校と中学校で別々に出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170410	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.4 入学通知書	入学通知書	また、学級区分を抽出条件に設定でき、通常の学級と特別支援学級で別々に出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170267	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.4 入学通知書	入学通知書	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170268	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.4 入学通知書	入学通知書	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170443	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.4 入学通知書	入学通知書	入学通知書・入学通知書一覧作成において、一部対象外を設定することができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170444	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.4 入学通知書	入学通知書	入学通知書の出力は、転入処理を行った窓口でも即時発行ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170269	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.5 就学校変更満了通知書	就学校変更満了通知書	就学校変更の許可期間が満了した児童生徒に対して、就学校変更満了通知書が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170270	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.5 就学校変更満了通知書	就学校変更満了通知書	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170271	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.5 就学校変更満了通知書	就学校変更満了通知書	就学校変更満了通知書発送者一覧が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170272	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.5 就学校変更満了通知書	就学校変更満了通知書	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170273	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.6 区域外就学満了通知書	区域外就学満了通知書	区域外就学の許可期間が満了した児童生徒に対して、区域外就学満了通知書が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170274	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.6 区域外就学満了通知書	区域外就学満了通知書	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170275	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.6 区域外就学満了通知書	区域外就学満了通知書	区域外就学満了通知書発送者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170276	5 発行	5.1 通知書等出力	5.1.6 区域外就学満了通知書	区域外就学満了通知書	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170277	5 発行	5.2 名簿出力	5.2.1 学齢簿	学齢簿	学校や学年を抽出条件に指定して学齢簿が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170278	5 発行	5.2 名簿出力	5.2.1 学齢簿	学齢簿	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170279	5 発行	5.2 名簿出力	5.2.1 学齢簿	学齢簿	併せて、卒業年月日を条件に指定することで、特定年度の卒業者の学齢簿も一括出力が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170280	5 発行	5.2 名簿出力	5.2.1 学齢簿	学齢簿	異動日範囲や処理日範囲を抽出条件に指定して、異動分の一括出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170281	5 発行	5.2 名簿出力	5.2.1 学齢簿	学齢簿	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170282	5 発行	5.3 学齢簿情報出力	5.3.1 学齢簿情報	学齢簿情報	学齢簿情報をXLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170283	5 発行	5.3 学齢簿情報出力	5.3.1 学齢簿情報	学齢簿情報	学区別児童生徒一覧・外国籍児童一覧、外国籍生徒一覧により庁内連絡用の学齢簿情報が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170452	5 発行	5.3 学齢簿情報出力	5.3.1 学齢簿情報	学齢簿情報	複数の学区が設定されている住所の一覧について、候補となる学校とともに住所順（郵便番号または町字コード順）で出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170284	5 発行	5.4 成人式案内出力	5.4.1 成人式案内	成人式案内	生年月日を抽出条件に指定して成人式案内の一括出力ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170285	5 発行	5.4 成人式案内出力	5.4.1 成人式案内	成人式案内	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170286	5 発行	5.4 成人式案内出力	5.4.1 成人式案内	成人式案内	成人式案内送付一覧の一括出力ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170287	5 発行	5.4 成人式案内出力	5.4.1 成人式案内	成人式案内	対象者を指定した個別発行が可能であること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170288	5 発行	5.5 運動会案内出力	5.5.1 運動会案内	運動会案内	生年月日を抽出条件に指定して運動会案内の一括出力ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170289	5 発行	5.5 運動会案内出力	5.5.1 運動会案内	運動会案内	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170290	5 発行	5.5 運動会案内出力	5.5.1 運動会案内	運動会案内	運動会案内送付一覧の一括出力ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170291	5 発行	5.5 運動会案内出力	5.5.1 運動会案内	運動会案内	対象者を指定した個別発行が可能であること。	標準オプション機能	標準オプション機能	

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170292	5 発行	5.6 統計	5.6.1.1 学区・地域別人口統計表	学区・地域別人口統計表	学区・地域別人口統計表が作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170293	5 発行	5.6 統計	5.6.1.1 学区・地域別人口統計表	学区・地域別人口統計表	併せて、XLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170294	5 発行	5.6 統計	5.6.1.1 学区・地域別人口統計表	学区・地域別人口統計表	学区・地域別人口統計表の集計にあたり、時点を指定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170295	5 発行	5.6 統計	5.6.1.2 学区・学校・地域別集計表（小学校）	学区・学校・地域別集計表（小学校）	学区・学校・地域別集計表（小学校）が作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170296	5 発行	5.6 統計	5.6.1.2 学区・学校・地域別集計表（小学校）	学区・学校・地域別集計表（小学校）	また、特別支援学級児童は別途個別に計上できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170297	5 発行	5.6 統計	5.6.1.2 学区・学校・地域別集計表（小学校）	学区・学校・地域別集計表（小学校）	併せてXLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170298	5 発行	5.6 統計	5.6.1.2 学区・学校・地域別集計表（小学校）	学区・学校・地域別集計表（小学校）	学区・学校・地域別人口統計表（小学校）の集計にあたり、時点を指定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170299	5 発行	5.6 統計	5.6.1.3 学区・学校・地域別集計表（中学校）	学区・学校・地域別集計表（中学校）	学区・学校・地域別集計表（中学校）が作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170300	5 発行	5.6 統計	5.6.1.3 学区・学校・地域別集計表（中学校）	学区・学校・地域別集計表（中学校）	また、特別支援学級生徒は個別に別途計上できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170301	5 発行	5.6 統計	5.6.1.3 学区・学校・地域別集計表（中学校）	学区・学校・地域別集計表（中学校）	併せてXLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170302	5 発行	5.6 統計	5.6.1.3 学区・学校・地域別集計表（中学校）	学区・学校・地域別集計表（中学校）	学区・学校・地域別人口統計表（中学校）の集計にあたり、時点を指定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170303	5 発行	5.6 統計	5.6.1.4 教育人口等推計表	教育人口等推計表	学区・地域別に教育人口等推計表が作成できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170304	5 発行	5.6 統計	5.6.1.4 教育人口等推計表	教育人口等推計表	また、今後５年後までの将来年度ごとに推計表が作成できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170305	5 発行	5.6 統計	5.6.1.4 教育人口等推計表	教育人口等推計表	併せてXLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170306	5 発行	5.6 統計	5.6.1.4 教育人口等推計表	教育人口等推計表	教育人口等推計表の集計にあたり、時点を指定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170307	5 発行	5.7 支援措置対象・抑止対象	5.7.1 支援措置対象者一覧	支援措置対象者一覧	支援中のみを対象とするか、支援措置が終了したものを含めた対象とするかを抽出条件に指定して学校ごとに支援措置対象者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170308	5 発行	5.7 支援措置対象・抑止対象	5.7.1 支援措置対象者一覧	支援措置対象者一覧	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170309	5 発行	5.7 支援措置対象・抑止対象	5.7.2 抑止対象者一覧	抑止対象者一覧	抑止中のみを対象とするか、抑止が終了したものを含めた対象とするかを抽出条件に指定して学校ごとに抑止対象者一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170310	5 発行	5.7 支援措置対象・抑止対象	5.7.2 抑止対象者一覧	抑止対象者一覧	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170311	5 発行	5.8 不就学	5.8.1 日本人・外国人出入国記録照会	日本人・外国人出入国記録照会	不就学である児童生徒を把握するため、生年月日範囲を抽出条件に指定して不就学者を抽出し、外国人出入国記録照会書を国籍別に一括出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170312	5 発行	5.8 不就学	5.8.1 日本人・外国人出入国記録照会	日本人・外国人出入国記録照会	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170313	5 発行	5.8 不就学	5.8.1 日本人・外国人出入国記録照会	日本人・外国人出入国記録照会	外国人出入国記録照会書発送者一覧が一括出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170314	5 発行	5.8 不就学	5.8.1 日本人・外国人出入国記録照会	日本人・外国人出入国記録照会	対象者を指定した個別発行が可能であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170315	5 発行	5.8 不就学	5.8.2 外国籍児童への就学案内	外国籍児童への就学案内	不就学である外国籍を有する児童生徒向けに外国籍児童への就学案内の出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170316	5 発行	5.8 不就学	5.8.2 外国籍児童への就学案内	外国籍児童への就学案内	また、通知内容は日本語のみならず外国語表記に対応でき、いくつかの外国語パターンが用意できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170317	5 発行	5.9 その他	5.9.1 学区別児童生徒一覧	学区別児童生徒一覧	学区、学校や学年を抽出条件に指定して学齢簿に登載された児童生徒を学区別に一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170318	5 発行	5.9 その他	5.9.1 学区別児童生徒一覧	学区別児童生徒一覧	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170319	5 発行	5.9 その他	5.9.1 学区別児童生徒一覧	学区別児童生徒一覧	併せてXLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170320	5 発行	5.9 その他	5.9.2 外国籍児童一覧	外国籍児童一覧	学校や学年を抽出条件に指定して学齢簿に登載された外国籍児童一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170321	5 発行	5.9 その他	5.9.2 外国籍児童一覧	外国籍児童一覧	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170322	5 発行	5.9 その他	5.9.2 外国籍児童一覧	外国籍児童一覧	併せてXLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170323	5 発行	5.9 その他	5.9.3 外国籍生徒一覧	外国籍生徒一覧	学校や学年を抽出条件に指定して学齢簿に搭載された外国籍生徒一覧が出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170324	5 発行	5.9 その他	5.9.3 外国籍生徒一覧	外国籍生徒一覧	また、出力順は、出力項目をパターン化し、出力順パターンの中から選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170325	5 発行	5.9 その他	5.9.3 外国籍生徒一覧	外国籍生徒一覧	併せてXLSX形式又はCSV形式により出力できること。（EUC機能でも可）	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170326	5 発行	5.9 その他	5.9.4 各種通知書発送者文字切れリスト	各種通知書発送者文字切れリスト	システムから出力される通知書等の出力項目に文字溢れが発生した場合は、文字の大きさを調整するなどして、文字超過とならないようすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170327	5 発行	5.9 その他	5.9.4 各種通知書発送者文字切れリスト	各種通知書発送者文字切れリスト	なお、文字数が多くやむをえず文字溢れが生じる場合や、未登録外字が含まれる場合は、以下の対応が行えること。 【個別発行の場合】 アラートを表示して注意喚起するとともに、文字溢れした情報、未登録外字を確認できるようにすること。 【一括発行の場合】 各種通知書発送者文字切れリストを出力して、文字溢れした情報、未登録外字を確認できるようにすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170328	6 バッチ	6.1 バッチ処理		バッチ処理	バッチ処理の実行（起動）方法として、直接起動だけでなく、年月日及び時分、毎日、毎週〇曜日、毎月ＸＸ日、毎月末を指定した方法（スケジュール管理による起動）が提供されること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170330	6 バッチ	6.1 バッチ処理		バッチ処理	また、バッチ処理の実行時は、前回処理時に設定したパラメータが参照されること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170331	6 バッチ	6.1 バッチ処理		バッチ処理	前回設定のパラメータは、一部修正ができること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170332	6 バッチ	6.1 バッチ処理		バッチ処理	修正パラメータ個所については、修正した旨が判別し易くなっていること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170334	6 バッチ	6.1 バッチ処理		バッチ処理	全てのバッチ処理の実行結果（処理内容や処理結果、処理時間、処理端末名称、正常又は異常の旨、異常終了した際はOSやミドルウェア等から出力されるエラーコード等）が出力されること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170335	6 バッチ	6.1 バッチ処理		バッチ処理	バッチの実行結果から一連の作業で最終的な提出物をXLSX形式等で作成する場合等には、自動実行する仕組みを用意すること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170336	7 共通	7.1 EUC機能ほか		EUC機能ほか	ＥＵＣ機能を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170337	7 共通	7.1 EUC機能ほか		EUC機能ほか	ＥＵＣ機能へ連携するデータ項目は、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令第三条第一号の規定に基づき基本データリストを定める告示別表第21、別表第21付表第１及び別表第21付表第２の規定に従うこと。（就学事務システム（学齢簿編製等）とＥＵＣ機能を一体のパッケージとして構築する場合については、基本データリストに定義されたデータ項目を利用できることを前提に、基本データリスト外のデータ項目の利用も可能とする。） なお、機能別連携仕様にて他業務から取得しているデータ項目については、基本データリストにないデータ項目であっても、データソースの対象とし、データの型、桁数等は連携元である他業務の基本データリストの定義に従う必要がある。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170338	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	(1) ログの取得 個人情報や機密情報の漏えいを防ぐために、システムの利用者及び管理者に対して、以下のログを取得すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170339	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	① 操作ログ ア. 取得対象： (a)照会、(b)帳票発行、(c)異動入力（履歴追加）、(d)異動入力（履歴修正）、(e)異動入力（履歴削除）、(f)バッチ処理（帳票作成）、(g)バッチ処理（データ更新）、(h)画面ハードコピー、(i)データ抽出（EUC） ※(c)から(e)までについては、仮登録及び本登録両方の操作ログを取得できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170340	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	イ.記録対象： 操作者 ID 、日時、ファイル名、端末名、オンラインの場合は対象となったレコード（処理対象者等）・機能名・画面名、バッチについては処理名、処理・交付場所、個人番号へのアクセス有無	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170341	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	② 認証ログ ログイン及びログインのエラー回数等	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170342	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	③ イベントログ 就学事務システム（学齢簿編製等）内で起こった特定の現象・動作の記録。異常イベントやデータベースへのアクセス等のセキュリティに関わる情報	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170343	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	④ 通信ログ Webサーバや Web アプリケーションサーバ、データベースサーバ等との通信エラー等	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170344	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	⑤ 印刷ログ 印刷者ID、印刷日時、対象ファイル名、印刷プリンタ（又は印刷端末名）、タイトル、枚数、公印出力の有無、個人番号の出力の有無、出力形式（プレビュー、印刷、ファイル出力等）、通知書の場合には文書番号等の情報	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170345	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	⑥ 設定変更ログ 管理者による設定変更時の情報	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170398	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	⑦エラーログ 就学事務システム（学齢簿編製等）上でエラーが発生した際の記録	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170399	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	取得したログは、市区町村が定める期間保管するとともに、オンラインでの検索・抽出・照会、EUC機能を用いた後日分析が簡単にできること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170346	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	なお、システム利用者や第三者によるログの改ざんがされないよう、書き込み禁止等の改ざん防止措置がされること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170347	7 共通	7.2 アクセスログ管理		アクセスログ管理	(2)ログの分析 システムの利用者及び管理者のログについては、分析・ファイル出力が作成できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170348	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	システムの利用者及び管理者に対して、個人単位でID及びパスワード、利用者名称、所属部署名称、操作権限（異動処理や表示・閲覧等の権限）、利用範囲及び期間が管理できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170349	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	職員のシステム利用権限管理ができ、利用者とパスワードを登録し利用権限レベルが設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170350	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	操作者IDとパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による初期化ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170351	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	シングル・サイン・オンが使用できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170352	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	アクセス権限の付与は、利用者単位で設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170353	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	アクセス権限の設定はシステム管理者により設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170354	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	アクセス権限の付与も含めたユーザ情報の登録・変更・削除はスケジューラ―に設定する等、事前に準備ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170355	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	また、事務分掌による利用者ごとの表示・閲覧項目及び実施処理の制御ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170356	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	他の職員が異動処理を行っている間は、同一住民の情報について、閲覧以外の作業ができないよう、排他制御ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170357	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	なお、操作権限管理については、個別及び一括での各種制御やメンテナンスができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170359	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	IDパスワードによる認証に加え、ICカードや静脈認証等の生体認証を用いた二要素認証に対応すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170360	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	複数回の認証の失敗に対して、アカウントロック状態にできること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170361	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	組織・職位・職権での操作権限を設定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170392	7 共通	7.3 操作権限設定・管理		操作権限設定・管理	操作権限一覧表で操作権限が設定できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170362	7 共通	7.5 ヘルプ機能		ヘルプ機能	システムの操作方法や運用方法等について、マニュアルを有していること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170363	7 共通	7.5 ヘルプ機能		ヘルプ機能	また、ヘルプ機能として、操作画面上から、当該画面の機能説明・操作方法等が確認できるオンラインマニュアル（画面上に表示されるマニュアル類）が提供されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170364	7 共通	7.5 ヘルプ機能		ヘルプ機能	システムの操作方法や運用方法等について、冊子のマニュアルを有していること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170365	7 共通	7.6 データ要件・連携要件標準仕様書に基づく出力		データ要件・連携要件標準仕様書に基づく出力	データ要件の標準（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和８年デジタル庁・総務省令第８号）第２条第２号に規定するデータ要件の標準をいう。）に従って、基本データリストに規定するグループを単位にして、任意のタイミングで出力する機能が提供されること。なお、その際にはデータ要件・連携要件の標準を定める命令にて規定されている文字要件に準ずること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170366	7 共通	7.6 データ要件・連携要件標準仕様書に基づく出力		データ要件・連携要件標準仕様書に基づく出力	また、データ要件の標準以外で保有するデータがある場合は、同様に提供されること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170367	7 共通	7.6 データ要件・連携要件標準仕様書に基づく出力		データ要件・連携要件標準仕様書に基づく出力	システム契約期間の終了時には、その時点でのデータ要件の標準に従って任意でデータ提供ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170368	7 共通	7.7 印刷		印刷	通知書を発行する際にプリンタやトレー（ホッパ）の指定ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170369	7 共通	7.7 印刷		印刷	出力部数を設定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170370	7 共通	7.7 印刷		印刷	帳票発行時にプレビュー機能を保有すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170371	7 共通	7.7 印刷		印刷	帳票発行時にPDFか紙出力が指定でき、プリンタが指定できること。なお、デフォルトでPDFか紙出力かを設定できることとしても可能とする。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170372	7 共通	7.7 印刷		印刷	就学事務システム（学齢簿編製等）内部でアクセスログの取得が可能な形で、表示画面のハードコピー機能及びハードコピーの印刷機能を有すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170373	7 共通	7.7 印刷		印刷	氏名や住所等の印刷域桁数を超過したものについては、帳票発行時に超過内容を記載したリストを出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170374	7 共通	7.7 印刷		印刷	アクセスログが取得できないOS独自の印刷ができること。	実装不可機能	実装不可機能	令和8年4月1日
0170375	7 共通	7.7 印刷		印刷	学齢簿の全児童生徒分印刷を行うため、高速印刷が行えるよう連帳プリンタで印刷できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170376	7 共通	7.8 文書番号及び発行年月日		文書番号及び発行年月日	文書番号及び発行年月日を通知書に記載できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170377	7 共通	7.9 公印・職名の印字		公印・職名の印字	システムから出力される公印印字に対応する通知書等には、通知書ごとに、教育長又は職務代理者の職名・氏名、公印印字の有無及び公印の種類（教育長又は職務代理者の印）が選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170378	7 共通	7.9 公印・職名の印字		公印・職名の印字	また、教育長又は職務代理者、代表者の職名を印字する場合は、指定都市・特別区の場合も含め、都道府県名を印字すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170379	7 共通	7.9 公印・職名の印字		公印・職名の印字	なお、公印は電子公印に対応し、種類（教育長又は職務代理者の印）が選択できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170380	7 共通	7.9 公印・職名の印字		公印・職名の印字	また、「公印省略」「この印は黒色です」等の任意の固定文言が印字できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170381	7 共通	7.9 公印・職名の印字		公印・職名の印字	なお、電子公印は最大25ｍｍ角の黒色とすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170382	7 共通	7.10 文字溢れ対応		文字溢れ対応	システムから出力される通知書等の出力項目に文字溢れが発生した場合は、文字の大きさを調整するなどして、文字超過とならないようすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170383	7 共通	7.10 文字溢れ対応		文字溢れ対応	なお、文字数が多くやむをえず文字溢れが生じる場合は、以下の対応が行えること。 【個別発行の場合】 文字溢れした情報、未登録外字を確認できるようにすること。 【一括発行の場合】 各種通知書発送者文字切れリストを出力して、文字溢れした情報を確認できるようにすること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170384	7 共通	7.11 住登外者宛名番号の付番依頼・管理機能		住登外者宛名番号の付番依頼・管理機能	住登外者宛名番号の付番・管理に関して、以下の処理ができること。 ・住登外者宛名番号管理機能（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち全ての地方公共団体情報システムに共通して実装することができる機能の標準を定める命令第２条第２項ハに規定する住登外者宛名番号管理機能をいう。次項において同じ。）に対して対象者を照会し、照会結果を表示できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170413	7 共通	7.11 住登外者宛名番号の付番依頼・管理機能		住登外者宛名番号の付番依頼・管理機能	住登外者宛名番号の付番・管理に関して、以下の処理ができること。 ・住登外者宛名番号の付番に際し、住登外者宛名番号管理機能より受領した照会結果に対象者が含まれる場合は、該当する住登外者宛名番号を当該対象者の宛名番号として管理し、その選択結果を住登外者宛名番号管理機能に対して連携できること。照会結果に対象者が含まれていない場合は、住登外者宛名番号管理機能に対して住登外者宛名番号の付番依頼ができること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170414	7 共通	7.11 住登外者宛名番号の付番依頼・管理機能		住登外者宛名番号の付番依頼・管理機能	住登外者宛名番号の付番・管理に関して、以下の処理ができること。 ・登録、更新した住登外者の宛名情報を住登外者宛名番号管理機能に対して連携できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170385	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについてCSV形式のテキストファイルを作成し、出力できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170386	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	二次元コード（カスタマーバーコードを含む。）については、二次元コードの値をファイルに格納すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170393	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータ（外字情報を含む。）について印刷イメージファイル（PDF形式等）を作成し、出力できること。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170453	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	出力帳票について、分割なし、行政区等単位で分割のいずれかを選択できること。	実装必須機能	-	令和8年4月1日
0170454	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	出力される帳票の出力順（行政区順、学校コード順、行政区順と学校順の組み合わせ方法）、改ページの設定（一括出力時に区ごと又は学校ごとに改ページを行うかの有無）等について自治体で選択できること。	実装必須機能	-	令和8年4月1日
0170455	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	ファイル名の命名規則について自治体ごとに設定できること。	実装必須機能	-	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170456	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	PDFやXLSX形式の帳票出力結果ファイルを出力する場合、学校単位又は学区単位でファイル分割できること。	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170457	7 共通	7.12 大量印刷データ出力		大量印刷データ出力	出力した帳票データのファイル名の命名規則を設定できること。	実装必須機能	標準オプション機能	令和8年4月1日
0170394	7 共通	7.13 マイナポータルぴったりサービス		マイナポータルぴったりサービス	マイナポータルぴったりサービスより受け付けた申請データのうち管理が必要な項目を、申請管理機能（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち全ての地方公共団体情報システムに共通して実装することができる機能の標準を定める命令第２条第２項イに規定する申請管理機能をいう。以下この表において同じ。）を経由して取得できること。なお、経過措置として、「自治体の行政手続のオンライン化に係る申請管理システム等の構築に関する標準仕様書（令和５年１月20日　総務省）」に規定される連携方式３、４により申請管理機能を経由して取得することも許容される。また、管理が必要な項目とは、標準仕様書における管理項目を想定しているが、標準仕様書における管理項目が不足する場合には必要に応じて管理項目以外の項目を取得してもよい。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170395	7 共通	7.13 マイナポータルぴったりサービス		マイナポータルぴったりサービス	申請管理機能がマイナポータルぴったりサービスに対して申請処理状況（処理中、要再申請、完了、却下、取下げのステータス）を送信する場合に用いるため、取得した項目等を表示、出力等できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170415	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	住民記録システムに、住基情報の異動に伴い、住民の住基情報（個人番号なし）を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170416	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	住民記録システムに、住基情報の異動に伴い、住民の住基情報（個人番号あり）を照会する。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170417	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	住民記録システムに、抑止設定及び解除した住民の抑止情報を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170418	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	住民記録システムに、支援措置対象者情報を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170419	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	就学援助システムに、審査情報を照会する。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170420	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	校務支援システムに、児童生徒のクラス及び出席番号情報を照会する。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170421	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	申請管理機能に、マイナポータルから受け付けた申請情報を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170422	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	申請管理機能に、不就学、就学義務の猶予又は免除に関する情報を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市 実装区分	一般市区町村 実装区分	適合基準日
0170423	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	申請管理機能に、就学校変更に関する異動情報を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170424	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	申請管理機能に、区域外就学に伴う異動情報を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170425	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	住登外者宛名番号等管理機能に、住登外者宛名番号を照会する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170427	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	就学事務システム（就学援助）（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第二条第一項に規定する標準化対象事務を定める政令に規定するデジタル庁令・総務省令で定める事務を定める命令第八条第一号に規定する事務のうち援助に関する事務の処理に係るシステムに必要とされる機能等に関する標準化基準を定める省令（令和８年文部科学省令第11号）第１条に規定する就学事務システム（就学援助）をいう。以下この表において同じ。）に、児童生徒情報を提供する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170428	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	就学事務システム（就学援助）に、学校情報を提供する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170429	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	就学事務システム（就学援助）に、学年情報を提供する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170430	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	就学事務システム（就学援助）に、就学履歴情報を提供する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170431	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	校務支援システムに、学齢簿情報を提供する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170432	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	学校徴収金システムに、学齢簿情報を提供する。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170433	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	給食費管理システムに、学齢簿情報を提供する。	標準オプション機能	標準オプション機能	
0170434	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	住登外者宛名番号等管理機能へ、住登外者宛名基本情報を送信する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170435	7 共通	7.14 庁内データ連携		他基幹業務システムとの連携	特別支援教育就学奨励費システムに、学齢簿情報を提供する。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170436	7 共通	7.15 住所マスタ		住所マスタ	住民の住所については住民記録システムから取得すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170437	7 共通	7.15 住所マスタ		住所マスタ	当該システムにおいて、住所登録が必要な場合は、住所マスタを保持すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170438	7 共通	7.16 保存期間を経過した情報の削除		保存期間を経過した情報の削除	法令年限及び業務上必要な期間（保存期間）を経過した情報について、標準準拠システムから物理削除できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

機能ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	機能要件	指定都市実装区分	一般市区町村実装区分	適合基準日
0170439	7 共通	7.16 保存期間を経過した情報の削除		保存期間を経過した情報の削除	個人番号利用事務においては、保存期間を経過した場合には、個人番号及び関連情報を標準準拠システムからできるだけ速やかに削除できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170440	7 共通	7.16 保存期間を経過した情報の削除		保存期間を経過した情報の削除	保存期間は、各地方公共団体が任意で指定できること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170458	7 共通	7.17 その他		その他	教育委員会から行政区（区役所）に対するメッセージ送付機能を搭載できること。	実装必須機能	-	令和8年4月1日
0170388	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	論理的に成立し得ない入力その他の抑止すべき入力等は、エラーとして抑止すること。エラーは、当該内容で登録することを抑止することが目的であり、その実装方法として、エラーメッセージを表示し、次の画面に進めないようにすることも、エラーメッセージの表示によらず、そもそも入力不可とすることで対応することも差し支えない。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170389	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	論理的には成立するが特に注意を要する入力等は、アラートとして注意喚起すること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170390	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	画面から入力する時に必須入力項目は明示的であること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日
0170391	8 エラー・アラート項目	8.1 エラー・アラート項目		エラー・アラート項目	エラー・アラートとする場合は、原因となったエラー・アラート項目と理由・対応方法を入力者に適切に伝えること。	実装必須機能	実装必須機能	令和8年4月1日

※　実装区分について、実装必須機能とは地方公共団体情報システムに必ず実装しなければならない機能、標準オプション機能とは地方公共団体情報システムに実装するか否かについて当該システムを開発する事業者が判断する機能、実装不可機能とは地方公共団体情報システムに実装してはならない機能のことをいう。一般市区町村実装区分で-と記載されている項目は対象外を指す。

別表第２（第２条第２項関係）

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170001	4.2 新規就学者登録	4.2.1 小学校就学予定者一覧		小学校就学予定者一覧	小学校就学予定者一覧について、学校毎に直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の現住所 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170002	4.2 新規就学者登録	4.2.2 保護者情報チェック一覧表		保護者情報チェック一覧表	保護者情報チェック一覧表について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の住民記録情報の続柄 ・児童生徒の世帯番号 ・児童生徒の世帯主氏名 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170003	4.2 新規就学者登録	4.2.3 保護者警告チェックリスト		保護者警告チェックリスト	保護者警告チェックリストについて、保護者の自動判定が行えなかった児童生徒を対象に、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の世帯番号 ・児童生徒の世帯主氏名 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170004	4.2 新規就学者登録	4.2.4 学齢簿記載事項異動通知書		学齢簿記載事項異動通知書	学齢簿記載事項異動通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること（保護者宛、新旧学校長宛）。また、学齢簿変更届出年月日又は学齢簿変更年月日の範囲指定により一括出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170005	4.2 新規就学者登録	4.2.5 学齢簿異動者一覧		学齢簿異動者一覧	学齢簿異動者一覧について、学齢簿の異動(変更)を行った児童生徒を対象に、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。また、児童生徒の学年と、学齢簿変更届出年月日又は学齢簿変更年月日の日付の範囲指定により、新旧それぞれの学校毎に出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の世帯番号 ・児童生徒の世帯主氏名 ・変更前の児童生徒氏名 ・変更前の児童生徒振り仮名（フリガナ） ・変更前の児童生徒の生年月日 ・変更前の児童生徒性別 ・変更前の児童生徒の住所 ・変更前の学校名 ・変更前の児童生徒の世帯主氏名 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ・変更前の保護者氏名 ・変更前の保護者振り仮名（フリガナ） ・変更前の保護者と児童生徒との関係 ○変更に関する情報を出力する場合 ・学齢簿変更届出年月日 ・学齢簿変更年月日 ・学齢簿変更事由 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170006	4.2 新規就学者登録	4.2.6 小学校入学者名簿		小学校入学者名簿	小学校入学者名簿について、学校毎に直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の現住所 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○就学校変更に関する情報を出力する場合 ・就学校変更事由（区域外就学の場合は、区域外就学事由） ・就学校変更許可年月日（区域外就学の場合は、区域外就学許可年月日） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170068	4.2 新規就学者登録	4.2.6 小学校入学者名簿		小学校入学者名簿	小学校入学者名簿について、学校毎に直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の現住所 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○就学校変更に関する情報を出力する場合 ・就学校変更開始年月日（区域外就学の場合は、区域外就学開始年月日） ・就学校変更終了年月日（区域外就学の場合は、区域外就学終了年月日） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	標準オプション機能	
0170007	4.3 学齢簿異動	4.3.1 転入学通知書		転入学通知書	転入学通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により個別出力できること（保護者宛、学校長宛）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170008	4.3 学齢簿異動	4.3.2 編入学通知書		編入学通知書	編入学通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること（保護者宛、学校長宛）。出力項目は、0170007の項と同様とすること。	標準オプション機能	

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170009	4.3 学齢簿異動	4.3.3 同一人リスト		同一人リスト	同一人リストについて、別表第１の0170139の項と同様の条件に該当する再転入や帰化、住民登録外者から住民となった児童生徒を対象に、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により登録済の情報と新しい情報の２つのデータを出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒郵便番号 ・児童生徒の現住所 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ・保護者郵便番号 ・保護者の現住所 ・保護者の宛名番号	標準オプション機能	

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170010	4.3 学齢簿異動	4.3.4 住基異動者リスト		住基異動者リスト	住基異動者リストについて、住民基本台帳に変更があった児童生徒又は保護者を対象に、XLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。また、外国籍を有する児童生徒又は保護者については、日本国籍を有する児童生徒又は保護者とは分けて出力することができること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の住民記録情報の続柄 ・児童生徒の住民記録情報の異動事由、異動日、届出日 ・児童生徒の住所 ・指定小学校区 ・指定中学校区 ・児童生徒の世帯主氏名 ・変更前の児童生徒氏名 ・変更前の児童生徒氏名の振り仮名（フリガナ） ・変更前の児童生徒の生年月日 ・変更前の児童生徒性別 ・変更前の児童生徒の住所 ・変更前の児童生徒の住民記録情報の続柄 ・変更前の指定小学校区 ・変更前の指定中学校区 ・変更前の児童生徒の世帯主氏名 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ・変更前の保護者氏名 ・変更前の保護者氏名の振り仮名（フリガナ） ・変更前の保護者と児童生徒との関係 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170011	4.3 学齢簿異動	4.3.4 住基異動者リスト		住基異動者リスト	住基異動者リストについて、住民基本台帳に変更があった身元引受人を対象に、XLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の住民記録情報の続柄 ・児童生徒の住民記録情報の異動事由、異動日、届出日 ・児童生徒の住所 ・指定小学校区 ・指定中学校区 ・児童生徒の世帯主氏名 ・変更前の児童生徒氏名 ・変更前の児童生徒氏名の振り仮名（フリガナ） ・変更前の児童生徒の生年月日 ・変更前の児童生徒性別 ・変更前の児童生徒の住所 ・変更前の児童生徒の住民記録情報の続柄 ・変更前の指定小学校区 ・変更前の指定中学校区 ・変更前の児童生徒の世帯主氏名 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ・変更前の保護者氏名 ・変更前の保護者氏名の振り仮名（フリガナ） ・変更前の保護者と児童生徒との関係 ○身元引受人情報を出力する場合 ・身元引受人氏名 ・身元引受人氏名の振り仮名（フリガナ） ・身元引受人住所 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	標準オプション機能	
0170012	4.3 学齢簿異動	4.3.5 就学義務猶予免除通知書		就学義務猶予免除通知書	就学義務猶予免除通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること（保護者宛、学校長宛）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170013	4.3 学齢簿異動	4.3.6 就学校変更申請書		就学校変更申請書	就学校変更申請書をXLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	標準オプション機能	

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170014	4.3 学齢簿異動	4.3.7 就学校変更許可通知書		就学校変更許可通知書	就学校変更許可通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること（保護者宛、新旧学校長宛）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170015	4.3 学齢簿異動	4.3.8 就学校変更者一覧		就学校変更者一覧	就学校変更者一覧について、就学校変更中の児童生徒及び就学校変更が満了した児童生徒を対象に、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○就学校変更に関する情報を出力する場合 ・指定小学校区又は指定中学校区 ・就学指定校名 ・就学校変更事由 ・就学校変更申請年月日 ・就学校変更許可年月日 ・就学校変更開始年月日 ・就学校変更終了年月日 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170016	4.3 学齢簿異動	4.3.9 区域外就学者一覧		区域外就学者一覧	区域外就学者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○区域外就学に関する情報を出力する場合 ・設置者名 ・区域外就学事由 ・区域外就学申請年月日 ・区域外就学許可年月日 ・区域外就学開始年月日 ・区域外就学終了年月日 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170017	4.3 学齢簿異動	4.3.10 区域外就学申請書		区域外就学申請書	区域外就学申請書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	標準オプション機能	
0170018	4.3 学齢簿異動	4.3.11 区域外就学協議書		区域外就学協議書	区域外就学協議書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	標準オプション機能	
0170019	4.3 学齢簿異動	4.3.12 区域外就学承諾書		区域外就学承諾書	区域外就学承諾書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	標準オプション機能	
0170020	4.3 学齢簿異動	4.3.13 区域外就学許可通知書		区域外就学許可通知書	区域外就学許可通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること（保護者宛、新旧学校長宛）。 カスタマーバーコードを記載すること。	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170021	4.3 学齢簿異動	4.3.14 中学校入学者名簿		中学校入学者名簿	中学校入学者名簿について、学校毎に直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の現住所 ・出身小学校 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○就学校変更に関する情報を出力する場合 ・就学校変更事由（区域外就学の場合は、区域外就学事由） ・就学校変更許可年月日（区域外就学の場合は、区域外就学許可年月日） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170069	4.3 学齢簿異動	4.3.14 中学校入学者名簿		中学校入学者名簿	中学校入学者名簿について、学校毎に直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○就学校変更に関する情報を出力する場合 ・就学校変更開始年月日（区域外就学の場合は、区域外就学開始年月日） ・就学校変更終了年月日（区域外就学の場合は、区域外就学終了年月日） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	標準オプション機能	

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170022	4.3 学齢簿異動	4.3.15 原級留置対象者一覧		原級留置対象者一覧	原級留置対象者一覧について、学校毎に直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○原級留置に関する情報を出力する場合 ・原級留置決定年月日 ・原級留置開始年月日 ・原級留置終了年月日 ・原級留置理由 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170065	4.3 学齢簿異動	4.3.16 学齢簿・住基差異チェックリスト		学齢簿・住基差異チェックリスト	学齢簿・住基差異チェックリストについて、住民基本台帳と学齢簿で差異があった児童生徒又は保護者を対象に、XLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・児童生徒の住民記録情報の続柄 ・児童生徒の住民記録情報の異動事由、異動日、届出日 ・児童生徒の住所 ・指定小学校区 ・指定中学校区 ・児童生徒の世帯主氏名 ・変更前の児童生徒氏名 ・変更前の児童生徒氏名の振り仮名（フリガナ） ・変更前の児童生徒の生年月日 ・変更前の児童生徒性別 ・変更前の児童生徒の住所 ・変更前の児童生徒の住民記録情報の続柄 ・変更前の指定小学校区 ・変更前の指定中学校区 ・変更前の児童生徒の世帯主氏名 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ・変更前の保護者氏名 ・変更前の保護者氏名の振り仮名（フリガナ） ・変更前の保護者と児童生徒との関係 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170023	4.4 学校の新設・統廃合	4.4.1 新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書		新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書	新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170024	4.4 学校の新設・統廃合	4.4.2 新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書発送者一覧		新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書発送者一覧	新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170025	4.4 学校の新設・統廃合	4.4.3 各種通知書発送者文字切れリスト		各種通知書発送者文字切れリスト	各種通知書発送者文字切れリストについて、XLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○文字切れに関する情報を出力する場合 ・エラー内容 ・該当項目 ・オーバー字・内容 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170067	4.4 学校の新設・統廃合	4.4.4 学区・学校名更新結果一覧		学区・学校名更新結果一覧	学区・学校名更新結果一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○学区・学校名更新に関する情報を出力する場合 ・変更前後の指定学校区 ・変更前後の就学指定校名 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	標準オプション機能	
0170026	4.5 通知書等出力	4.5.1 入学予定通知書		入学予定通知書	入学予定通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること（保護者宛、学校長宛）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170027	4.5 通知書等出力	4.5.2 入学予定通知書発送者一覧		入学予定通知書発送者一覧	入学予定通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170028	4.5 通知書等出力	4.5.3 学校選択制案内書		学校選択制案内書	学校選択制案内書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170029	4.5 通知書等出力	4.5.4 学校選択制案内書発送者一覧		学校選択制案内書発送者一覧	学校選択制案内書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170030	4.5 通知書等出力	4.5.5 学校選択制調査書（小学校）		学校選択制調査書（小学校）	学校選択制調査書（小学校）について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170031	4.5 通知書等出力	4.5.6 学校選択制調査書（中学校）		学校選択制調査書（中学校）	学校選択制調査書（中学校）について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170032	4.5 通知書等出力	4.5.7 健康診断通知書		健康診断通知書	健康診断通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること（A四判）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170066	4.5 通知書等出力	4.5.7 健康診断通知書		健康診断通知書	健康診断通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること（葉書）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	標準オプション機能	

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170033	4.5 通知書等出力	4.5.8 健康診断通知書発送者一覧		健康診断通知書発送者一覧	健康診断通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170034	4.5 通知書等出力	4.5.9 健康診断票		健康診断票	健康診断票について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。	標準オプション機能	
0170035	4.5 通知書等出力	4.5.10 健康診断予備調査票		健康診断予備調査票	健康診断予備調査票について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。	標準オプション機能	
0170036	4.5 通知書等出力	4.5.11 健康診断結果通知書		健康診断結果通知書	健康診断結果通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170037	4.5 通知書等出力	4.5.12 健康診断結果通知書発送者一覧		健康診断結果通知書発送者一覧	健康診断結果通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170038	4.5 通知書等出力	4.5.13 小学校入学通知書		小学校入学通知書	小学校入学通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること（A四判、葉書）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170039	4.5 通知書等出力	4.5.14 小学校入学通知書発送者一覧		小学校入学通知書発送者一覧	小学校入学通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170040	4.5 通知書等出力	4.5.15 中学校入学通知書		中学校入学通知書	中学校入学通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること（A四判、葉書）。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170041	4.5 通知書等出力	4.5.16 中学校入学通知書発送者一覧		中学校入学通知書発送者一覧	中学校入学通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170042	4.5 通知書等出力	4.5.17 就学校変更満了通知書		就学校変更満了通知書	就学校変更満了通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170043	4.5 通知書等出力	4.5.18 就学校変更満了通知書発送者一覧		就学校変更満了通知書発送者一覧	就学校変更満了通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170044	4.5 通知書等出力	4.5.19 区域外就学満了通知書		区域外就学満了通知書	区域外就学満了通知書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。 カスタマーバーコードを記載すること。 通知書タイトル及び通知文は、個別に設定できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170045	4.5 通知書等出力	4.5.20 区域外就学満了通知書発送者一覧		区域外就学満了通知書発送者一覧	区域外就学満了通知書発送者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170046	4.6 名簿出力	4.6.1 学齢簿（単票）		学齢簿（単票）	学齢簿（単票）を XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。出力項目は、別表第１の小項目1.1.1から1.1.9の項から出力できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170064	4.6 名簿出力	4.6.1 学齢簿（単票）		学齢簿（単票）	就学事務固有で設定された通称名の出力は任意とする。 外国籍を有する場合、通称名、外国人氏名漢字、外国人氏名英字を全て出力するか、通称名、外国人氏名漢字、外国人氏名英字の順に登録があるものを優先して出力（但し、氏名優先区分が設定されている場合は、その設定に従って出力）するかは任意とする。	標準オプション機能	
0170047	4.7 学齢簿情報出力	4.7.1 学齢簿情報（学齢簿の一覧情報）		学齢簿情報（学齢簿の一覧情報）	学齢簿情報をXLSX形式、CSV形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和８年デジタル庁・総務省令第８号）を参照のこと。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170048	4.8 成人式案内出力	4.8.1 成人式案内		成人式案内	成人式案内について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・カスタマーバーコード ・文書番号 ・発行年月日 ・認証者氏名 ・認証者職種 ・通知書タイトル ・案内文 ・成人式 開催日 ・成人式 開催場所 ・お問合せ先 名称 ・お問合せ先 住所 ・お問合せ先 電話番号	標準オプション機能	

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170049	4.8 成人式案内出力	4.8.2 成人式案内送付一覧		成人式案内送付一覧	成人式案内送付一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	標準オプション機能	
0170050	4.9 運動会案内出力	4.9.1 運動会案内		運動会案内	運動会案内について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・カスタマーバーコード ・文書番号 ・発行年月日 ・認証者氏名 ・認証者職種 ・通知書タイトル ・案内文 ・児童生徒氏名 ・運動会 開催日 ・運動会 開催場所 ・お問合せ先 名称 ・お問合せ先 住所 ・お問合せ先 電話番号	標準オプション機能	

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170051	4.9 運動会案内出力	4.9.2 運動会案内送付一覧		運動会案内送付一覧	運動会案内送付一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者振り仮名（フリガナ）（保護者宛の場合） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	標準オプション機能	
0170052	4.10 統計	4.10.1 学区・地域別人口統計表		学区・地域別人口統計表	学区・地域別人口統計表について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・指定小学校区又は指定中学校区 ・地域（自治会） ・児童生徒数（年齢・男女別） ・児童生徒数（合計）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170053	4.10 統計	4.10.2 学区・学校・地域別集計表（小学校）		学区・学校・地域別集計表（小学校）	学区・学校・地域別集計表（小学校）について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・指定小学校区 ・学校 ・地域（自治会） ・通常の学級児童生徒数（学年・男女別） ・通常の学級児童生徒数（合計） ・特別支援学級児童生徒数（学年・男女別） ・特別支援学級児童生徒数（合計） ・児童生徒数（学年・男女別） ・児童生徒数（合計）	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170054	4.10 統計	4.10.3 学区・学校・地域別集計表（中学校）		学区・学校・地域別集計表（中学校）について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・指定中学校区 ・学校 ・地域（自治会） ・通常の学級児童生徒数（学年・男女別） ・通常の学級児童生徒数（合計） ・特別支援学級児童生徒数（学年・男女別） ・特別支援学級児童生徒数（合計） ・児童生徒数（学年・男女別） ・児童生徒数（合計）	実装必須機能	令和8年4月1日
0170055	4.10 統計	4.10.4 教育人口等推計表		教育人口等推計表	教育人口等推計表について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・指定小学校区又は指定中学校区 ・就学予定者数（年齢・男女別、小計） ・小学校児童数（学年・男女別、小計） ・中学校生徒数（学年・男女別、小計） ・児童生徒数（男女別、合計）	標準オプション機能	
0170056	4.11 支援措置対象・抑止対象	4.11.1 支援措置対象者一覧		支援措置対象者一覧	支援措置対象者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○支援措置対象者情報を出力する場合 ・支援措置対象者情報 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170057	4.11 支援措置対象・抑止対象	4.11.2 抑止対象者一覧		抑止対象者一覧	抑止対象者一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 ○抑止対象者情報を出力する場合 ・抑止対象者情報 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170058	4.12 不就学	4.12.1 日本人・外国人出入国記録照会書		日本人・外国人出入国記録照会書	日本人・外国人出入国記録照会書について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により一括出力及び個別出力できること。	実装必須機能	令和8年4月1日
0170059	4.12 不就学	4.12.2 日本人・外国人出入国記録照会書発送者一覧表		日本人・外国人出入国記録照会書発送者一覧表	日本人・外国人出入国記録照会書発送者一覧表について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・文書番号 ・発行年月日 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・学校名（学校宛の場合） ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・保護者氏名（保護者宛の場合） ・保護者氏名の振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係（保護者宛の場合） ・支援措置対象者である旨を示す情報（フラグ項目） 以下の項目を出力項目として追加できる。 ・通知書発行担当者 ・通知書発行回数 ・備考 ・児童生徒宛名番号 ・保護者の現住所（保護者宛の場合） ・保護者宛名番号（保護者宛の場合）	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170060	4.12 不就学	4.12.3 外国籍児童への就学案内		外国籍児童への就学案内	外国籍児童への就学案内について、XLSX形式、PDF形式又は直接印刷のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ・送付先郵便番号 ・送付先住所 ・送付先氏名 ・カスタマーバーコード ・文書番号 ・発行年月日 ・認証者氏名 ・認証者職種 ・通知書タイトル ・案内文 ・お問合せ先 名称 ・お問合せ先 住所 ・お問合せ先 電話番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170061	4.13 その他	4.13.1 学区別児童生徒一覧		学区別児童生徒一覧	学区別児童生徒一覧について、学区別に直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ・指定小学校区又は指定中学校区 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

帳票ID	大項目	中項目	小項目	機能名称	帳票要件	実装区分	適合基準日
0170062	4.13 その他	4.13.2 外国籍児童一覧		外国籍児童一覧	外国籍児童一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日
0170063	4.13 その他	4.13.3 外国籍生徒一覧		外国籍生徒一覧	外国籍生徒一覧について、直接印刷ができ、併せてXLSX形式又はCSV形式のいずれかの形式により出力できること。出力項目は、以下のとおりとすること。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒氏名 ・児童生徒振り仮名（フリガナ） ・児童生徒の生年月日 ・児童生徒性別 ・児童生徒国籍 ・学校名 ・学年 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者氏名 ・保護者振り仮名（フリガナ） ・保護者と児童生徒との関係 ・保護者国籍 以下の項目を出力項目として追加できる。 ○児童生徒情報を出力する場合 ・児童生徒宛名番号 ○保護者情報を出力する場合 ・保護者宛名番号	実装必須機能	令和8年4月1日

※　実装区分について、実装必須機能とは地方公共団体情報システムに必ず実装しなければならない機能、標準オプション機能とは地方公共団体情報システムに実装するか否かについて当該システムを開発する事業者が判断する機能のことをいう。

別表第３（第２条第２項関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	標準レイアウト（Ａ四判）	宛先（保護者）	送付先郵便番号を記載 郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2			送付先住所を記載	1	有	宛名住所型	17/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3			送付先氏名を記載	1	有	宛名氏名型	17/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
4			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	－	－	
5		宛先（学校長）	送付先氏名を記載	1	有	宛名氏名型	17/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
6		様式番号	教育委員会内で定めている様式番号がある場合に記載する	1	無	全角/半角	17	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		文書番号	印刷時に指定した内容を記載	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	－	11	－	
8		発行年月日	印刷時に指定した内容を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	－	11	－	
9		公印	認証者氏名の右横 認証者職種、認証者氏名と重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	－	－	
10		公印（省略）	公印を省略する場合は、認証者氏名の後に（公印省略）を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	中央	－	－	－	－	
11		公印（注釈）	公印の直下に任意の文言を印字する	1	無	全角	30	IPAmj明朝	－	右	－	－	8	－	
12		認証者職種	公印と重ならないように記載する	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	－	11	－	
13		認証者氏名	認証者職種の1行下、公印に寄せる 公印に重ならないように記載する	1	有	全角	7	IPAmj明朝	－	右	○	－	11	－	
14		通知書タイトル	マスター設定により文言は変更可能とする	1	無	全角	29	IPAmj明朝	－	中央	○	－	18	－	
15		三つ折り線１	三つ折り線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
16		三つ折り線２	三つ折り線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
17		お問い合わせ先	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
18	標準レイアウト（葉書）	宛先	送付先郵便番号を記載 郵便番号（「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	IPAmj明朝	－	左	－	－	9	－	
19			送付先住所	1	有	宛名住所型	24/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	9	－	
20			送付先氏名	1	有	宛名氏名型	24/2	IPAmj明朝	－	中央	－	－	9	－	
21			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	左	－	－	－	－	
22		お問い合わせ先	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	24/4	IPAmj明朝	－	中央	○	－	9	－	
23		文書番号	印刷時に指定した内容を記載	1	無	全角/半角	22	IPAmj明朝	－	右	－	－	9	－	
24		発行年月日	印刷時に指定した内容を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	右	－	－	9	－	
25		公印	認証者氏名の右横 認証者職種、認証者氏名と重ならないように印字する	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	－	－	
26		公印（省略）	公印を省略する場合は、認証者氏名の後に（公印省略）を印字する	1	無	全角	6	IPAmj明朝	－	左	－	－	－	－	
27		公印（注釈）	公印の直下に任意の文言を印字する	1	無	全角	24	IPAmj明朝	－	右	－	－	6	－	
28		認証者職種	公印と重ならないように記載する	1	無	全角	13	IPAmj明朝	－	右	－	－	9	－	
29		認証者氏名	認証者職種の1行下、公印に寄せる 公印に重ならないように記載する	1	無	全角	7	IPAmj明朝	－	右	－	－	9	－	
30		通知書タイトル	マスター設定により文言は変更可能とする	1	無	全角	24	IPAmj明朝	－	中央	－	－	12	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	標準レイアウト（Ａ四判）	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－
2	標準レイアウト（葉書）	はがき	縦	5	5	5	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第４（第２条第２項第１号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	学齢簿記載事項異動通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		（新）住所	異動後の児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		（新）氏名	異動後の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		（新）保護者	異動後の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
7		（新）学校名	異動後の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		（新）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
9		（旧）住所	異動前の児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
10		（旧）氏名	異動前の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
11		（旧）保護者	異動前の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
12		（旧）学校名	異動前の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		（旧）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
14		届出	届出日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
15		異動	異動日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学齢簿記載事項異動通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第５（第２条第２項第２号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	転入学通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
6		転学期日	異動前の学校転学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
7		前就学校	異動前の就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		（前就学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
9		転入期日	異動後の学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
10		転入学校	異動後の就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（転入学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
13		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	転入学通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第６（第２条第２項第３号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	就学義務猶予免除通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
6		許可期間	就学義務猶予開始年月日（就学義務免除開始年月日）から就学義務猶予終了年月日（就学義務免除終了年月日）までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		事由	就学義務猶予事由（就学義務免除事由）を記載	1	有	全角	38/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学義務猶予免除通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第７（第２条第２項第４号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	就学校変更申請書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/5	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		宛先	申請先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		申請年月日	申請年月日を記載 申請年月日を記載しない場合、「元号　　年　　月　　日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
4		保護者氏名（申請者）	保護者氏名を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	有	本人氏名型	15/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		連絡先	保護者電話番号を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
6		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日付けを出力しない場合、「元号　　年　　月　　日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
9		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
10		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
11		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
12		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
13		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
14		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
15		希望変更期間	就学校変更開始年月日から就学校変更終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
16		申請理由	就学校変更事由を記載 申請理由を出力しない場合は、基本データリスト（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和８年デジタル庁・総務省令第８号）第２条第４号に規定する基本データリストをいう。）に定義されているコード一覧を印字する	1	有	全角	38/7	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更申請書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第８（第２条第２項第５号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	就学校変更許可通知書 区域外就学許可通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載する	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
6		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
8		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
10		変更期間	就学校変更開始年月日（区域外就学開始年月日）から就学校変更終了年月日（区域外就学終了年月日）までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		申請理由	就学校変更事由（区域外就学事由）を記載	1	有	全角	38/5	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更許可通知書 区域外就学許可通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第９（第２条第２項第６号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	区域外就学申請書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/5	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		宛先	申請先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		申請年月日	申請年月日を記載 申請年月日を記載しない場合、「元号　　年　　月　　日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
4		保護者氏名（申請者）	保護者氏名を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	有	本人氏名型	15/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		連絡先	保護者電話番号を記載 離婚後の共同親権者を併記することができる	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
6		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
8		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
9		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
10		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
14		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
15		申請理由	区域外就学事由を記載 申請理由を出力しない場合は、基本データリスト（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和８年デジタル庁・総務省令第８号）第２条第４号に規定する基本データリストをいう。）に定義されているコード一覧を印字する	1	有	全角	38/6	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学申請書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第10（第２条第２項第７号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	区域外就学協議書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		宛先	協議先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
4		生年月日	児童生徒の生年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
5		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
8		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
10		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		申請理由	区域外就学事由を記載	1	有	全角	38/6	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学協議書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	無	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第11（第２条第２項第８号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	区域外就学承諾書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		宛先	認証者の教育委員会名を記載	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
4		生年月日	児童生徒の生年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
5		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
8		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
10		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		申請理由	区域外就学事由を記載	1	有	全角	38/7	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学承諾書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	無	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第12（第２条第２項第９号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	11	ー	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	ー	左	○	ー	11	ー	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	ー	ー	11	ー	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	ー	左	○	ー	11	ー	
5		入学校名	異動先の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	11	ー	
6		学年	異動先の学年を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	11	ー	
7		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	ー	ー	11	ー	
8		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/9	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	11	ー	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	ー	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	ー

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第13（第２条第２項第10号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	入学予定通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
5		就学予定校	就学予定校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
6		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/14	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	入学予定通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第14（第２条第２項第11号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	学校選択制案内書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	―	―	11	―	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
6		指定校	就学指定校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
7		調査書提出期限	発行時に指定した期限を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	―	―	11	―	
8		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/9	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学校選択制案内書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	―	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	―

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第15（第２条第２項第12号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	学校選択制調査書（小学校） 学校選択制調査書（中学校）	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	2	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		保護者氏名	異動後の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
5		選択できる学校	マスター設定された学校を記載	1	有	全角	38/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
6		回答期限	印刷時に指定した内容を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学校選択制調査書（小学校） 学校選択制調査書（中学校）	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第16（第２条第２項第13号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	健康診断通知書（Ａ四判）	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		就学予定者	就学予定者の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	就学予定者の児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		健康診断実施日	健康診断実施日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
5		開始時間	健康診断の開始時間を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
6		受付時間	健康診断の受付開始時間を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		受付会場	健康診断の受付会場を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
9		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/10	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
10	健康診断通知書（葉書）	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	9	－	
11		就学予定者	就学予定者の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	無	本人氏名型	14/2	IPAmj明朝	－	中央	○	－	9	－	
12		生年月日	就学予定者の児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	中央	－	－	9	－	
13		健康診断実施日	健康診断実施日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	－	－	9	－	
14		開始時間	健康診断の開始時間を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	9	－	
15		受付時間	健康診断の受付開始時間を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	－	中央	－	－	9	－	
16		受付会場	健康診断の受付会場を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	－	中央	－	－	9	－	
17		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/14	IPAmj明朝	－	左	－	－	9	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断通知書（Ａ四判）	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－
2	健康診断通知書（葉書）	はがき	縦	5	5	5	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第17（第２条第２項第14号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	健康診断票	（就学予定者）氏名	児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載	1	無	本人氏名型	11	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
2		（就学予定者）生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載 生年月日を出力しない場合は「　　年　　月　　日　生」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	―	―	12	―	
3		（就学予定者）性別	児童生徒性別を参照し、対象の性別に○を印字	1	無	全角	―	―	―	―	―	―	11	―	
4		（就学予定者）年齢	児童生徒年齢を記載	1	無	全角	4	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
5		（就学予定者）現住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	20/4	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
6		健康診断年月日	健康診断年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	―	―	6	―	
7		（保護者）氏名	空欄	1	無	本人氏名型	7	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
8		（保護者）現住所	空欄	1	無	住所型	11/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
9		（保護者）就学予定者との関係	空欄	1	無	全角	5	IPAmj明朝	―	中央	―	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断票	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	―	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	―

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第18（第２条第２項第15号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	健康診断予備調査票	就学予定者名	児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 振り仮名（フリガナ）は出力しない	1	有	本人氏名型	12/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
2		性別	児童生徒性別を参照し、対象の性別に○を印字	1	無	全角	1	IPAmj明朝	―	―	―	―	11	―	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載 生年月日を出力しない場合は「元号　　年　　月　　日　生」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	―	―	11	―	
4		保護者名	空欄	1	有	本人氏名型	15/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
5		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	全角	20/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断予備調査票	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	―	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	―

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第19（第２条第２項第16号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	健康診断結果通知書	幼児氏名	就学予定の児童生徒氏名を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	ー	左	○	ー	11	ー	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	健康診断結果通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	ー	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	ー

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第20（第２条第２項第17号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	小学校入学通知書（Ａ四判） 中学校入学通知書（Ａ四判）	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	―	―	11	―	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
6		入学校名	就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
7		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	―	―	11	―	
8		入学式日	入学式の日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	―	―	11	―	
9		開始時間	入学式開始時間を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	―	中央	―	―	11	―	
10		受付時間	入学式の受付開始時間を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
11		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
12		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
13	小学校入学通知書（葉書） 中学校入学通知書（葉書）	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/2	IPAmj明朝	―	左	―	―	9	―	
14		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	無	本人氏名型	14/2	IPAmj明朝	―	中央	○	―	9	―	
15		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	中央	―	―	9	―	
16		入学校名	就学学校名を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	―	中央	―	―	9	―	
17		入学期日	学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	―	―	9	―	
18		入学式日	入学式の日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	中央	―	―	9	―	
19		開始時間	入学式開始時間を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	―	中央	―	―	9	―	
20		受付時間	入学式の受付開始時間を記載	1	無	全角	14	IPAmj明朝	―	中央	―	―	9	―	
21		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	28/14	IPAmj明朝	―	左	―	―	9	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	小学校入学通知書（Ａ四判） 中学校入学通知書（Ａ四判）	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	―	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	―
2	小学校入学通知書（葉書） 中学校入学通知書（葉書）	はがき	縦	5	5	5	5	1	―	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	―

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第21（第２条第２項第18号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	就学校変更満了通知書 区域外就学満了通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する 離婚後の共同親権者が登録されている場合で、両方の親権者を帳票に記載する場合には、当該帳票の表を分割して表示することができる なお、両方の親権者を記載するか否かは、帳票ごとに選択可能とする	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	表を分割して表示する際は「桁数／行」は「19/2」とする
6		指定就学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		（指定就学校での）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
8		現在籍校	就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		（現在籍校での）学年	現在の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
10		就学期間	就学校変更開始年月日（区域外就学開始年月日）から就学校変更終了年月日（区域外就学終了年月日）までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		転入学手続き期限	発行時に指定した期限を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
13		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更満了通知書 区域外就学満了通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第22（第２条第２項第19号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	外国人出入国照会書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		照会対象記録	外国人出入国記録（日本人の場合は日本人出帰国記録）を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		国籍	児童生徒国籍を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
4		氏名	児童生徒氏名を記載 重国籍の可能性がある場合は、外国籍氏名も英字で記載 漢字圏の外国人の場合は、漢字及び英字の両方の氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 西暦で記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	－	－	11	－	
6		性別	児童生徒性別を記載	1	無	全角	1	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
7		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
8		在留カード番号（特別永住者証明書番号）	在留カード等番号を記載	1	無	全角	12	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		父親　国籍	出力後に手書き又は保管入力にて記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	その他参考事項 照会対象児童生徒の身分事項が判然としない場合、両親の身分事項から照会対象児童生徒の身分事項が推測できる可能性があるため、可能な限り、両親の身分事項を記載する。
10		父親　氏名	〃	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		父親　生年月日	〃	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	－	－	11	－	
12		母親　国籍	〃	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		母親　氏名	〃	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
14		母親　生年月日	〃	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	西暦	左	－	－	11	－	
15		調査期間	調査開始から調査日前日までを記載する	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
16		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/7	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	外国人出入国照会書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

別表第23（第２条第３項関係）

項番	共通項目	表示形式	注意事項
1	本人氏名型	（日本人）氏＋△＋名＋△（カナ氏＋△＋カナ名） （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名	・（日本人）カナ氏名は、括弧を含め記載する ・カナを記載する欄が別枠となっている場合は、氏名とカナを分けて記載する ・（外国人）漢字氏名は英字氏名と区別がつくように、間に全角スペースをいれること ・外国人の場合、通称名、外国人氏名漢字、外国人氏名英字の順に登録があるものを優先して氏名とする 但し、氏名優先区分が設定されている場合は、その設定に従った氏名とする
2	住所型	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書	・方書は地番との区別がつくように間に全角スペースをいれること ・郡がある場合は郡名を含む
3	日付型	（和暦）元号９年９月９日 （西暦）１９９９年９月９日	・（和暦）元年は「１年」とせず、「元年」とすること ・（共通）年月日は全角数字とし、１桁の場合前に空白を設けないこと
4	宛名氏名型	氏名＋△様	・外国人の場合、通称名、外国人氏名漢字、外国人氏名英字の順に登録があるものを優先して氏名とする 但し、氏名優先区分が設定されている場合は、その設定に従った氏名とする ・別表第１の0170462の項の機能要件を採用した場合は、「児童生徒氏名＋△＋保護者＋△様」か「保護者氏名＋△様」のいずれかを選択できる。
5	宛名住所型	都道府県名＋市区町村名＋字＋地番＋△＋方書＋△＋宛名補記	
6	生年月日型	（日本人）（和暦）元号９年９月９日 （外国人）（西暦）１９９９年９月９日	・（外国人）西暦で記載すること

第1号様式（第2条第1項第1号関係）

宛先 ・保護者 ・新旧学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

学齢簿記載事項異動通知書

下記の通り学齢簿の記載事項に異動がありましたので通知します。

記

児童生徒氏名				
生年月日				
新	住所			
	氏名			
	保護者			
	学校名		学年	
旧	住所			
	氏名			
	保護者			
	学校名		学年	
備考　　届出　　異動				

お問い合わせ先

第2号様式（第2条第1項第2号関係）

宛先 ・保護者 ・学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

転入学通知書

学校教育法施行令第6条の規定により、下記の通り転入学に関するお知らせをいたします。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
転学期日			
前就学校		学年	
転入期日			
転入学校		学年	
備考			

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。
1　他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
2　記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
3　病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
4　指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
5　この決定に不服がある場合（別紙教示参照）

お問い合わせ先

第3号様式（第2条第1項第3号関係）

宛先 ・保護者 ・学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

就学義務猶予免除通知書

下記の児童生徒に係る就学義務猶予・免除を決定したので通知します。

記

児童生徒氏名	
生年月日	
住所	
保護者氏名	
許可期間	
事由	
備考	

お問い合わせ先

第4号様式（第2条第1項第4号関係）

就学校変更申請書

宛先
・教育委員会

保護者氏名
（申請者）

連絡先

下記児童・生徒について、次の理由により、指定学校の変更をお願いいたします。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 （住民登録地）			
（　　）住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

第5号様式（第2条第1項第5号関係）

宛先 ・保護者 ・新旧学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

就学校変更許可通知書

学校教育法施行令第8条の規定によって下記のとおり学区外就学に関するお知らせをいたします。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
変更期間			
申請理由			
備考			

お問い合わせ先

第6号様式（第2条第1項第6号関係）

区域外就学申請書

宛先
・教育委員会

保護者氏名
（申請者）

連絡先

下記児童・生徒について、次の理由により、区域外就学の承認をお願い致します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 （住民登録地）			
（　　）住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

第7号様式（第2条第1項第7号様式）

宛先 ・教育委員会

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

区域外就学協議書

下記の区域外就学を承諾するに当たり、学校教育法施行令第9条第2項により協議します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 （住民登録地）			
（　　）住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

お問い合わせ先

第8号様式（第2条第1項第8号様式）　　令和　　年　　月　　日

宛先 ・教育委員会

教育委員会

区域外就学承諾書

下記の区域外就学の協議について（　同意　・　不同意　）致します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所 （住民登録地）			
（　　）住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
希望変更期間			
申請理由			

第9号様式（第2条第1項第9号関係）

宛先 ・保護者 ・新旧学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

区域外就学許可通知書

申請のあった区域外就学変更申請に対して審議した結果、下記の通り決定したので通知します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
現住所			
保護者氏名			
指定学校		学年	
希望就学校		学年	
変更期間			
申請理由			
備考			

お問い合わせ先

第10号様式（第2条第1項第10号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

新設校入学通知書・廃校に伴う入学通知書

次のとおり入学されるよう通知します。

記

児童生徒氏名	
生年月日	
住所	
入学校名	
学年	
入学期日	

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。
1　他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
2　記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
3　病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
4　指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
5　この決定に不服がある場合（別紙教示参照）

お問い合わせ先

第11号様式（第2条第1項第11号関係）

宛先 ・保護者 ・学校長

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

入学予定通知書

来春、小学校入学予定児童の入学までの日程（予定）をお知らせします。

記

児童氏名	
生年月日	
保護者氏名	
就学予定校	

別紙「入学までの日程について」にて、来春、小学校入学予定児童の入学までの日程（予定）をお知らせします。

また、上記就学予定校を変更できる場合もありますので、指定学校変更が認められる基準等をご確認のうえ、問合せ先へご相談ください。

お問い合わせ先

第12号様式（第2条第1項第12号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

学校選択制案内書

○○市では、学校選択制「隣接校選択制及び特認校制」を実施しております。お子様の入学する学校は住所によって指定されておりますが、隣接校及び特認校を希望することができます。実施要領及び調査書を同封しておりますので、希望される場合は、締切日まで調査書をご提出くださいますようお願い致します。

記

児童生徒氏名	
生年月日	
住所	
保護者氏名	
指定校	
調査書提出期限	

隣接校及び特認校を希望される場合は、上記調査書提出期限までに学校選択制調査書を提出してください。
指定校に入学される場合は、学校選択制調査書の提出は不要です。

お問い合わせ先

第13号様式（第2条第1項第13号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

学校選択制調査書（小学校）

○○市では、小学校・中学校の入学時に学校を選択できる制度を実施しています。
お住いのブロックの中から小学校を選択していただきます。

記

児童氏名	
生年月日	
保護者氏名	
選択できる学校	
回答期限	

ご確認の上、小学校希望調査票を、上記回答期限までに返信用封筒にて返送してください。
希望理由欄は特色ある教育活動、教師の熱意・指導、落ち着いた学校の雰囲気、子どもの友人関係、地域とのつながり、通学の距離・安全、その他具体的内容をご記入ください。

小学校希望調査票

児童氏名	
生年月日	
希望校	
希望理由	

令和　　年　　月　　日

保護者氏名
（申請者）

連絡先

第14号様式（第2条第1項第14号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

学校選択制調査書（中学校）

○○市では、小学校・中学校の入学時に学校を選択できる制度を実施しています。
お住いのブロックの中から中学校を選択していただきます。

記

生徒氏名	
生年月日	
保護者氏名	
選択できる学校	
回答期限	

ご確認の上、中学校希望調査票を、上記回答期限までに返信用封筒にて返送してください。
希望理由欄は特色ある教育活動、教師の熱意・指導、落ち着いた学校の雰囲気、子どもの友人関係、地域とのつながり、通学の距離・安全、その他具体的内容をご記入ください。

中学校希望調査票

生徒氏名	
生年月日	
希望校	
希望理由	

令和　　年　　月　　日

保護者氏名
（申請者）

連絡先

第15号様式（第2条第1項第15号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

健康診断通知書

学校保健安全法第11条の規定により、就学時健康診断について下記の通り通知いたします。

記

就学予定者			
生年月日			
健康診断実施日		開始時間	
受付時間			
受付会場			
備考			

注意事項

(1) 別紙「健康診断票」の太線枠内を確認・記入し、当日お持ちください。
(2) 保護者又は保護者に代わる付き添いの人は、別紙に記入の上、健康診断の受付場所にご提出ください。
(3) 当日は上履きをお持ちください。
(4) この健康診断を受けるに当たって、特別な練習や準備は必要ありません。
(5) 都合により健康診断に行けない場合やその他ご相談がある方は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

第16号様式（第2条第1項第16号関係）

宛先

・保護者

文書番号・発行年月日

健康診断通知書

学校保健安全法第11条の規定により、就学時健康診断について下記の通り通知いたします。

記

就学予定者	
生年月日	
健康診断　日時	
受付時間	
受付会場	

注意事項

(1) 別紙「健康診断票」の太線枠内を確認・記入し、当日お持ちください。
(2) 保護者又は保護者に代わる付き添いの人は、別紙に記入の上、健康診断の受付場所にご提出ください。
(3) 当日は上履きをお持ちください。
(4) この健康診断を受けるに当たって、特別な練習や準備は必要ありません。
(5) 都合により健康診断に行けない場合やその他ご相談がある方は、事前にお問い合わせ先までご連絡ください。

健康診断通知書

お問い合わせ先

認証者職種・認証者氏名

公印・公印（省略）・公印（注釈）

第17号様式（第2条第1項第18号関係）

健康に関する調査

就学予定者名	男・女	生年月日	
保護者名		住所	

本人について

(1) 生まれた時の様子や、乳幼児健康診査で指摘されたことなどがあれば記入してください。

〔　　〕

(2) 予防接種等で、あてはまるものを○でかこんでください。

・ジフテリア（未・済）　・百日咳（未・済）
・破傷風（未・済）　・ポリオ（未・済）
・麻しん（未・済）　・風しん（未・済）
・日本脳炎（未・済）　・結核（ＢＣＧ）（未・済）
・小児肺炎球菌（未・済）　・インフルエンザ菌ｂ型（Hib）（未・済）
・水痘（未・済）　・Ｂ型肝炎（未・済）
・おたふくかぜ（未・済）

(3) 今までにかかった病気があれば、番号を○でかこんでください。

1. はしか　2. 水ぼうそう　3. おたふくかぜ
4. 風しん　5. ぜんそく　6. 川崎病（MCLS）
7. 食物アレルギー　8. アトピー性皮膚炎　9. アレルギー性鼻炎
10. アレルギー性結膜炎　11. 弱視・斜視　12. 結核
13. 心臓病　14. 腎臓病　15. 難聴
16. その他（　　）

(4) よく起こる病気について記入してください。
（例えば、ひきつけ、ぜんそくの発作、扁桃炎など。）

〔　　〕

(5) 現在、医師に診てもらっている病気があれば記入してください。

〔　　〕

(6) 眼科や耳鼻科に関する項目で気になることがあれば、番号を○でかこんでください。

＜　眼科　＞　1.目線がずれる　2.目を細めて見る　3.目やにがよく出る　4.色間違いをする
5.目をよくこする　6.その他（　　）

＜　耳鼻科　＞　1.聞き返しが多い　2.鼻水・鼻づまりが多い　3.いびきをよくかく　4.発音がおかしい
5.その他（　　）

(7) 体や心の健康及び性格・行動のことで、気になっていること、学校へ知らせておく方がよいと思われることがあれば記入してください。

〔　　〕

検査等の際、配慮してほしいことがあればお知らせください。
（※初めての場所に不安を感じることがある、一度にたくさんの質問をすると答えられない、など）

第18号様式（第2条第1項第19号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

就学時の健康診断結果のお知らせ

幼児氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

就学時の健康診断結果を下記のとおり、お知らせいたします。

（　　）専門医の受診の必要はありません。

（　　）専門医の受診をお勧めします。

項目		健康診断結果	
		疾病、疾患又は異常の疑いがない項目 →専門医の受診の必要はありません	疾病、疾患又は異常の疑いがある項目 →専門医の受診をお勧めします。
内科的疾患			
栄養状態 （栄養不良・肥満傾向）			
脊柱・胸郭			
皮膚疾患			
視力	右	A（1.0以上）	B（0.9～0.7） C（0.6～0.3）・D（0.3未満）
	左	A（1.0以上）	B（0.9～0.7） C（0.6～0.3）・D（0.3未満）
目の疾病及び異常			
聴力	右		
	左		
耳鼻咽喉科疾患			
う歯	乳歯		未処置数（　本）
	永久歯		未処置数（　本）
その他口腔の疾病及び異常			
その他の疾病及び異常			
備考		（予防接種を実施していない場合には、接種するよう記載）	

第19号様式（第2条第1項第20号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

小学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

児童氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
入学校名			
入学期日			
入学式日		開始時間	
受付時間			
備考			

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。
1　他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
2　記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
3　病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
4　指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
5　この決定に不服がある場合（別紙教示参照）

お問い合わせ先

第20号様式（第2条第1項第21号関係）

宛先

・保護者

小学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

児童氏名	
生年月日	
入学校名	
入学期日	
入学式日時	
受付時間	

文書番号・発行年月日

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

1　他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合

2　記載事項等に誤りがある場合又はこの通知を受け取ってから入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合

3　病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合

4　指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合

5　この決定に不服がある場合（別紙教示参照）

認証者職種・認証者氏名

公印・公印（省略）・公印（注釈）

小学校入学通知書

お問い合わせ先

第21号様式（第2条第1項第22号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

中学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
入学校名			
入学期日			
入学式日		開始時間	
受付時間			
備考			

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。
1　他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合
2　記載事項等に誤りがある場合又は入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合
3　病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合
4　指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合
5　この決定に不服がある場合（別紙教示参照）

お問い合わせ先

第22号様式（第2条第1項第23号関係）

宛先

・保護者

中学校入学通知書

学校教育法施行令第5条の規定により、下記の通り入学に関するお知らせをいたします。

記

生徒氏名	
生年月日	
入学校名	
入学期日	
入学式日時	
受付時間	

文書番号・発行年月日

下記のいずれかに該当する場合は、お問い合わせ先へご連絡ください。

1　他市町村の学校に入学される場合又は国立・都道府県立・私立の学校へ入学される場合

2　記載事項等に誤りがある場合又はこの通知を受け取ってから入学までの間に住所・氏名等の変更がある場合

3　病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため、就学困難と思われる場合

4　指定された学校の変更について、学校教育法施行令第8条に規定する申立てを希望する場合

5　この決定に不服がある場合（別紙教示参照）

中学校入学通知書

お問い合わせ先

認証者職種・認証者氏名

公印・公印（省略）・公印（注釈）

第23号様式（第2条第1項第24号様式）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

就学校変更満了通知書

下記の指定外就学申請について許可期間が満了したことを通知します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
指定就学校		学年	
現在籍校		学年	
就学期間			
転入学手続き期限			
備考			

許可期間が満了となりましたので、上記転入学手続き期限までに転入学の手続きを行ってください。

お問い合わせ先

第24号様式（第2条第1項第25号関係）

宛先 ・保護者

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

区域外就学満了通知書

下記の区域外就学について許可期間が満了したことを通知します。

記

児童生徒氏名			
生年月日			
住所			
保護者氏名			
指定就学校		学年	
現在籍校		学年	
就学期間			
転入学手続き期限			
備考			

許可期間が満了となりましたので、上記転入学手続き期限までに居住地の教育委員会で転入学の手続きを行ってください。

お問い合わせ先

第25号様式（第2条第1項第26号関係）

文書番号・発行年月日 認証者職種・認証者氏名 公印・公印（省略）・公印（注釈）

殿

照会書

当教育委員会は、学校教育法施行令（昭和28年政令第340号）第1条の規定による学齢簿等の編成を行っておりますが、下記学齢児童生徒の所在が不明となっており、当該学齢児童生徒の所在把握のために必要がありますので、下記児童生徒に係る出入（帰）国記録を調査の上、御回答くださるようお願いします。

記

照会対象記録

国籍

氏名

生年月日（西暦）

性別

住所

在留カード番号
（特別永住者証明書番号）

その他参考事項

父親　国籍　　氏名　　生年月日

母親　国籍　　氏名　　生年月日

調査期間（西暦）

添付物

住民票（外国人の場合）又は学齢簿（日本人の場合）の写し（学校教育法施行令第1条は照会の根拠法令ではないため、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第58号）第8条第2項第3号で規定する業務上の必要性（照会書上段に記載されている照会の理由）を示す根拠となる資料の添付が必要となる。照会文書の裏側と添付物の表側に割印を押印して一体の文書であることを示すこと。）

【本件連絡先】

第26号様式（第2条第1項第27号関係）

○○第99999999号
令和○年○月○○日

○○ Year／ ○ Month／ ○○ Day

999－9999
○○県○○市○○町○○99－99
○○アパート○○号

○○　○○　様

○○市教育委員会
○○　○○　公印

To: Parents or guardians

○○CITY BOARD OF EDUCATION

※この通知書は、黒色の電子公印を使用しています。

日本の学校への入学案内

日本の学校では4月1日より新学年となります。令和○年4月よりあなたの家のお子さんが小学校に入学する年齢になります。
あなたのお子さんは○○市の学校に入学を希望されますか。
希望される場合は、10月に就学時健診を受診しなければなりませんので、○○市教育委員会学務課学務係に速やかにお越しいただき、就学願を書いて提出してください。

受付は○月○日までです。受付の際、お子さんのパスポートと外国人登録証または在留カードが必要となりますのでお持ちください。
なお、入学を迷っている場合も一度ご相談に来てください。希望されていても受付期間中に来ることができない方は○○課へ連絡してください。

また、外国人学校へ行くことが決まっている場合やお子さんが帰国している場合など、日本の学校に入学を希望しない場合は、市役所まで必ず連絡してください。

Guidance on Admission to Public Schools in Japan

We would like to inform you that your child has reached the age, at which he/she can be admitted to a Japanese elementary school from April, ○○(the new school year in Japan starts on April 1).

Furthermore, newly-enrolling pupils must undergo a medical checkup this October. If you are willing to enroll your child at ○○ City's public school, please appear at the Public Education Division before ○ Month/○Day(do not forget to bring your child's passport and "Residence Card" or alien card).

However, if you intend to enroll your child to ○○ City's public school but cannot make it during the period above, please consult with the Public Education Division.

お問い合わせ先
○○市教育委員会　学務課　学務係
住所　○○市○○町○丁目○○番○号（○○市役所○階）
電話　99-999-9999

○○CITY BOARD OF EDUCATION Public Education Division
TEL　99-999-9999

附則別表第１（附則第２条第１号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	学齢簿記載事項異動通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		（新）住所	異動後の児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		（新）氏名	異動後の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		（新）保護者	異動後の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		（新）学校名	異動後の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		（新）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
9		（旧）住所	異動前の児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
10		（旧）氏名	異動前の児童生徒氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
11		（旧）保護者	異動前の保護者氏名を記載 日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
12		（旧）学校名	異動前の就学学校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		（旧）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
14		届出	届出日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
15		異動	異動日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学齢簿記載事項異動通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第２（附則第２条第２号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	転入学通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		転学期日	異動前の学校転学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
7		前就学校	異動前の就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		（前就学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
9		転入期日	異動後の学校入学年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
10		転入学校	異動後の就学学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（転入学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む
13		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/6	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	転入学通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第３（附則第２条第３号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	就学義務猶予免除通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		許可期間	就学義務猶予開始年月日（就学義務免除開始年月日）から就学義務猶予終了年月日（就学義務免除終了年月日）までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		事由	就学義務猶予事由（就学義務免除事由）を記載	1	有	全角	38/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
8		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学義務猶予免除通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第４（附則第２条第４号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	就学校変更申請書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/5	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
2		宛先	申請先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
3		申請年月日	申請年月日を記載 申請年月日を記載しない場合、「元号　　年　　月　　日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	―	―	11	―	
4		保護者氏名（申請者）	保護者氏名を記載	1	有	本人氏名型	15/3	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
5		連絡先	保護者電話番号を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
6		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
7		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日付けを出力しない場合、「元号　　年　　月　　日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
8		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
9		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
10		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	―	左	○	―	11	―	
11		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
12		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	―	中央	―	―	11	―	
13		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
14		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	―	中央	―	―	11	―	
15		希望変更期間	就学校変更開始年月日から就学校変更終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	
16		申請理由	就学校変更事由を記載 申請理由を出力しない場合は、基本データリスト（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令（令和８年デジタル庁・総務省令第８号）第２条第４号に規定する基本データリストをいう。）に定義されているコード一覧を印字する	1	有	全角	38/7	IPAmj明朝	―	左	―	―	11	―	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更申請書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	―	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	―

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第５（附則第２条第５号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	就学校変更許可通知書 区域外就学許可通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載する	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
8		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	5	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
10		変更期間	就学校変更開始年月日（区域外就学開始年月日）から就学校変更終了年月日（区域外就学終了年月日）までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		申請理由	就学校変更事由（区域外就学事由）を記載	1	有	全角	38/5	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
12		備考	「備考」の文字は削除可能とする マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/3	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	※「桁数／行」列に記載の行は、「備考」の出力行を含む

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	就学校変更許可通知書 区域外就学許可通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第６（附則第２条第６号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	区域外就学申請書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/5	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		宛先	申請先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		申請年月日	申請年月日を記載 申請年月日を記載しない場合、「元号　　年　　月　　日」を印字	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
4		保護者氏名（申請者）	保護者氏名を記載	1	有	本人氏名型	15/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		連絡先	保護者電話番号を記載	1	無	全角	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
6		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
8		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
9		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
10		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
14		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
15		申請理由	区域外就学事由を記載 申請理由を出力しない場合は、基本データリストに定義されているコード一覧を印字する	1	有	全角	38/6	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学申請書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	無	無	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第７（附則第２条第７号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	区域外就学協議書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		宛先	協議先の教育委員会名を記載	1	無	全角	19	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
4		生年月日	児童生徒の生年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
5		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
8		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
10		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		申請理由	区域外就学事由を記載	1	有	全角	38/6	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学協議書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	無	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第８（附則第２条第８号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	区域外就学承諾書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		宛先	認証者の教育委員会名を記載	1	有	全角	38/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
3		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
4		生年月日	児童生徒の生年月日を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
5		現住所（住民登録地）	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		（　　）住所	区域外就学申請書で現住所と異なる異動前、異動後、預かり先等の区分の住所の記載がある場合、項目名には区分、住所には記載されている住所を記載	1	有	住所型	38/3	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
7		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	無	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
8		指定学校	就学指定校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
9		（指定学校）学年	異動前の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
10		希望就学校	希望就学校名を記載	1	有	全角	19/2	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
11		（希望就学校）学年	異動後の学年を記載	1	無	全角	10	IPAmj明朝	－	中央	－	－	11	－	
12		希望変更期間	区域外就学開始年月日から区域外就学終了年月日までを記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
13		申請理由	区域外就学事由を記載	1	有	全角	38/7	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	区域外就学承諾書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	無	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第９（附則第２条第９号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	入学予定通知書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	11	ー	
2		児童氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	ー	左	○	ー	11	ー	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	ー	ー	11	ー	
4		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	ー	左	○	ー	11	ー	
5		就学予定校	就学予定校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	11	ー	
6		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/14	IPAmj明朝	ー	左	ー	ー	11	ー	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	入学予定通知書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	ー	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	ー

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

附則別表第10（附則第２条第10号関係）

１．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数／行※	文字コード	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	記載が無い又は省略する場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	学校選択制案内書	通知文	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/4	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
2		児童生徒氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
3		生年月日	児童生徒の生年月日を記載 日本人の場合【生年月日型（日本人）】、外国人の場合【生年月日型（外国人）】を記載、不詳の場合はその旨を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦／西暦	左	－	－	11	－	
4		住所	児童生徒の現住所を記載	1	有	住所型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
5		保護者氏名	日本人の場合【本人氏名型（日本人）】、外国人の場合【本人氏名型（外国人）】を記載 本人氏名型（日本人）・本人氏名型（外国人）ともに振り仮名（フリガナ）を出力する	1	有	本人氏名型	38/2	IPAmj明朝	－	左	○	－	11	－	
6		指定校	就学指定校名を記載	1	無	全角	38	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	
7		調査書提出期限	発行時に指定した期限を記載	1	無	日付型	11	IPAmj明朝	和暦	左	－	－	11	－	
8		特記事項	マスター設定により文言は変更可能とする	1	有	全角	45/9	IPAmj明朝	－	左	－	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

２．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	学校選択制案内書	Ａ４	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	規定しない	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。